

代々木ゼミナール

代ゼミサテライン予備校

2023/2024

学期講座

高1生～高3生
高卒生



秘めたまま、終わるな。

「講師の代ゼミ」で志望校合格へ!

超講師スーパーカタログ



代ゼミの講師をもっと知りたい方は
代ゼミサテライン予備校ウェブサイトからチェック

<https://www.yozemi-sateline.ac/lecturer/>

代ゼミサテライン予備校のウェブサイト
では、サテラインゼミを担当する講師の
「スーパー講師カタログ」を、約3分間の
ムービーで視聴することができます。

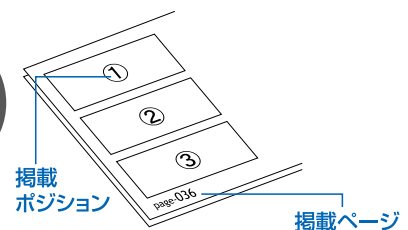


◆ 超講師スーパーカタログの見方

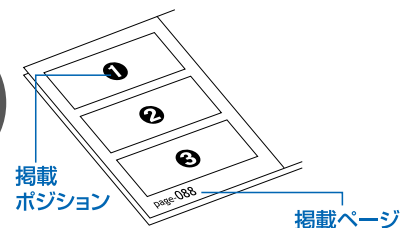
講師顔写真	講師名	講師からのメッセージ	担当する教科/科目
	堀内 剛史	無駄なく無理なく効率よく学力をつけ、第一志望に合格する。その手法を伝授します。一緒に頑張りましょう!!	講師 [ホリウチ タケシ] 現代文 古文 漢文
担当する講座			
● 関関同立大現代文 064p-③			
● 関関同立大古文 065p-①			
● 私大古文 065p-③			
● 総合古文〈文法・解釈と解法の研究室〉 068p-②			
● 国語〈Class-C〉 097p-③			
掲載ページ・ポジション			

講座の詳細は、036p~の「スーパー講座ガイド」をご覧ください。

高3・高卒生
対象講座



Catch up
講座
レベル別
対策講座



※超講師スーパーカタログは教科・科目ごとに50音順で掲載されています。

学期講座 / 超講師スーパーカタログ

英語 English



Impossible is nothing.自分の可能性を信じて、大きな夢を持とう! サポートは僕に任せて!

姜 昌和 講師 [キョウ マサカズ]

- 共通テスト英語リーディング 036p-③
- 関関同立大英語 040p-③



「やるべきことをやる」。でもその「やるべきこと」とは何か。そして「やり方」は何か。それを伝えていきます。

栗山 健太 講師 [クリヤマ ケンタ]

- 共通テスト英語リスニング 037p-①
- 高2ハイレベル英語 088p-①
- 総合英語 (Class-S) 093p-①



英語上達の鍵は、語彙力とチャンク毎に読む力、そして文レベルで暗記すること。効率よく英語を習得しましょう。

齋藤 直孝 講師 [サイトウ ナオタカ]

- 高3スタンダード英語 036p-②
- 共通テスト英語リーディング 036p-③
- 総合英語 (Class-C) 094p-①
- 総合英語 (Class-D) 094p-②



学ぶことの楽しさ、新たな発見への感動、そして、何より、合格の喜びを君に与えたい。一緒に頑張りましょう。

佐々木和彦 講師 [ササキ カズヒコ]

- 国公立大医系英語 041p-②



「自分を信じる!」よく耳にする言葉だ。しかし本当に頑張った者だけが自分を信じることができるんだ!!

佐藤 慎二 講師 [サトウ シンジ]

- GMARCH英語 040p-②
- ENGLISH MAX 難関大・勝利への戦略 044p-②
- 攻めの英文読解 基礎⇒偏差値65への道 046p-②



インチキ読解法などにだまされない本格派受験生一押しの佐藤ヒロシの英語で君も合格の道を歩んでみないか?

佐藤ヒロシ 講師 [サトウ ヒロシ]

- 早大英語 039p-③



英語嫌いを一緒に克服しましょう! 英語も分かれば楽しいし、楽しいからこそ頑張りたいと思うようになります。

島田 亮 講師 [シマダ リョウ]

- 高3スタンダード英語 036p-②
- 国公立大英語 039p-①
- 私大英語 041p-①
- 高2標準英語 088p-②
- 高2基礎英語 088p-③
- 総合英語 (Class-B) 093p-③



文章世界の全体を暴き出す緻密な読みと、誰もが得意になる英作文指導。正当な解答プロセスをたどる本格派英語!

妹尾 真則 講師 [セノオ マサノリ]

- 京大英語 038p-①



コツが分かれば英語は楽しくなる! 授業では英語を得意にするコツを分かりやすく解説します。英語で世界へ!

谷川 学 講師 [タニガワ マナブ]

- 高3特進英語 036p-①
- 共通テスト英語リスニング 037p-①
- 2次・私大英語リスニング 039p-②
- TOTAL ENGLISH (志望校突破のための理論) 044p-③
- 総合英語 (Class-A) 093p-②



Ignorance is bliss.だが、すべては理解するべきであり、また理解できる。それで幸せかどうかは、確かに別問題だが。

富田 一彦 講師 [トミタ カズヒコ]

- 東大英語 037p-③
- ハイレベル英語解法研究 043p-②
- 英語解法研究 045p-①



受験は舞台。主役はアナタ。Why do we fall? So we can learn to pick ourselves up.

仲本 浩喜 講師 [ナカモト ヒロキ]

- 英文読解入門 042p-①
- ENGLISH NAVI (上級英文法講義) 042p-②
- 英文法入門 043p-①
- ENGLISH倶楽部 045p-②



合格には、日々「当たり前」のことをやればいい。一緒に「当たり前」をシェアしよう。全力でサポートします。

西川 彰一 講師 [ニシカワ ショウイチ]

- 英語共通テストPlus (文法・読解・リスニング) 037p-②
- 慶大英語 040p-①
- English Links (基礎からの英文法) 042p-③
- English Links Plus (難関読解・作文) 043p-③
- English Links (標準読解・作文) 045p-③
- 高2標準英語 088p-②



大切なのは曲が出来た後の演奏。この地球は過去からの遺産じゃないよ。未来の子供たちからもらったものなのだ。

西谷 昇二 講師 [ニシタニ ショウジ]

- Super English (読解・英作・文法・単語) 044p-①
- Standard Eng. (読解・英作・文法・単語) 046p-①
- Basic English (読解・英作・文法・単語) 046p-③



未来に挑む君に一生モノの英語力を届けたい。「分かる」が「出来る」に直結の授業が、君の挑戦を全力で応援する!

福崎 伍郎 講師 [フクザキ コロウ]

- ミライに挑む! 英文読解ストラテジー 041p-③



覚えることをキチッと覚える! 頭を使ってちゃんと考える! 慣れるまで何度も繰り返す! さあ、一緒に頑張ろう!!

吉村 和明 講師 [ヨシムラ カズアキ]

- 一橋大英語 038p-②
- 東工大英語 038p-③

学期講座 / 超講師スーパーカタログ

数 学

Mathematics



才能なんて関係ない!! 取り組み方が大切です。
その姿勢を伝えていきますので真の理解を目指しましょう。

石川 航 講師 [イシカワ ワタル]

●数学Ⅰ・A (Class-C) 095p-②



基礎とはeasyではなくbasicです。確かな土台を
作ることで、正しい数学力を身につけましょう!

大山 壇 講師 [オオヤマ ダン]

●京大文系数学 050p-①
●D-style 数学Ⅰ・A・Ⅱ・B 052p-③
●D-style 数学Ⅲ 054p-③
●基礎数学Ⅱ・B 089p-③
●数学Ⅱ・B・C (Class-A) 095p-③



目標は第一志望に合格です。そのために必要な事を基礎から
応用・発展まで徹底的に指導します。期待して下さい!!

岡本 寛 講師 [オカモト ヒロシ]

●東大文科数学 049p-②
●基礎～応用数学Ⅰ・A・Ⅱ・B 053p-②
●基礎～応用数学Ⅲ 055p-②



もし未来を決める神様がいたらそれは今のあなたです。
「人生は選択」です。辛くとも頑張り抜いて下さい。

荻野 暢也 講師 [オギノ ノブヤ]

●天空へのハイレベル理系数学 056p-①



大きな目標ほど、成し遂げるのは難しい。努力が報われない
ことだってある。でも、だからこそ目指す価値がある。

小島 祐太 講師 [コジマ ユウタ]

●高3スタンダード数学Ⅰ・A・Ⅱ・B 047p-②
●基礎数学Ⅱ・B 089p-③
●数学Ⅱ・B (Class-C) 096p-②



皆さんの受験の先に見えるものは希望に燃える未来です。
そしてそのことによって数多くの人に笑顔を与えてください。

小林 清隆 講師 [コバヤシ キョウタカ]

●ハイレベル数学解法研究Ⅰ・A・Ⅱ・B編 052p-①
●ハイレベル数学解法研究Ⅲ編 054p-①
●数学Ⅱ・B・Ⅲ・C (Class-A) 096p-③



定型問題は解けるけど、応用問題になると何故か解けない....
そんな学生の手助けになる授業をします!

斎藤 裕介 講師 [サイトウ ユウスケ]

●高3スタンダード数学Ⅲ 047p-③
●東工大数学 050p-②
●ハイレベル国公立大理系数学 051p-①
●ハイレベル数学Ⅱ・B 089p-①
●標準数学Ⅱ・B 089p-②



努力しても実を結ぶとは限らないと言われますが、
違います。実を結んだ行動が本当の「努力」なのです。

高橋 全人 講師 [タカハシ マサト]

●数学Ⅲ・C (Class-A・B) 097p-①



何を理解し、何に着眼すれば得点につながるのか、
にマトを絞った密度の濃い講義をしていきたい。

竹内 充 講師 [タケウチ ミツル]

●京大理系数学 049p-③



正しく学び、たくさん考え、着実に実力を向上させ、
確実に合格しよう。頑張る受験生を全力で応援します!

土田 竜馬 講師 [ツチダ リョウマ]

●東大理科数学 049p-①
●一橋大数学 050p-③
●早慶・ハイレベル理系数学 051p-②



努力すれば必ず結果はついてきます。夢に向かって
頑張っている受験生に、熱い情熱を持って授業します。

貫 浩和 講師 [メキ ヒロカズ]

●数学的思考の鍛錬(数学Ⅰ・A・Ⅱ・B編) 053p-①
●数学的思考の鍛錬(数学Ⅲ編) 055p-①
●標準数学Ⅱ・B 089p-②
●数学Ⅱ・B (Class-B) 096p-①



数学の学習を通して、数学の面白さや学ぶことの
楽しさを感じて欲しいなと思います。Have a nice Math!

野崎 翔太 講師 [ノザキ ショウタ]

●高3特選理系数学 047p-①
●共通テスト数学Ⅰ・A 048p-①
●共通テスト数学Ⅰ・A・Ⅱ・B 048p-②
●数学Ⅰ・A・Ⅱ (Class-A) 094p-③



目標に向かって懸命に頑張っている人は美しく輝いて
見える。自分をより一層輝かせるために頑張ってみよう!

藤田 健司 講師 [フジタ ケンジ]

●国公立大医系数学 051p-③
●壁を超える数学Ⅰ・A・Ⅱ・B(難関大への道標) 052p-②
●壁を超える数学Ⅲ(難関大への道標) 054p-②



苦しいときが登り坂!この一年間プラス思考でいこう!合格は
前向きな姿勢とひたむきな努力で勝ちとるものです。がんばれ!

森谷 慎司 講師 [モリヤ シンジ]

●共通テスト数学Ⅰ・A・Ⅱ・B 048p-②
●共通テスト数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bテスト 048p-③
●数学Ⅰ・A (Class-B) 095p-①



「私、失敗しないのでー」と言えるひたむきの努力をする人
でありたいし、皆さんもそうであってほしいと思います。

山本 俊郎 講師 [ヤマモト トシロウ]

●解法原則 山本の基礎数学Ⅰ・A・Ⅱ・B 053p-③
●解法原則 山本の基礎数学Ⅲ 055p-③

学期講座 / 超講師スーパーカタログ

国語

Japanese Language



モニター越しでも飽きない講義です～。YouTubeより面白いです～。生講義だともっとウケる～ので呼んで下さい。

青木 邦容 講師 [アオキ クニヤス]

現代文

- 共通テスト現代文 059p-①
- 国公立大現代文 062p-②
- 青木の新現代文研究LAB〈制限時間に勝つ読解 & 思考法〉 067p-①
- 国語〈Class-D〉 098p-①



受験生の偏差値を驚異的に上げた実績に基づく授業です。読解と論述のための論理的な力がグングン身につきます。

木村 勸 講師 [キムラ ススム]

現代文

- 高3スタンダード現代文 057p-②
- 共通テスト現代文 059p-①
- 京大現代文 061p-③
- GMARCH現代文 064p-①



アタマでわかる。カラダでできる。わかると嬉しい。できると楽しい。大丈夫! ゼロからできる現代文!

合田 啓作 講師 [ゴウダ ケイサク]

現代文

- 私大現代文 065p-②
- ゼロからできる! 現代文 067p-②



君には夢みる権利がある。自分が希望する道を歩むために妥協せず全力で前進し夢を実現しよう! 君は必ず成長する。

酒井 敏行 講師 [サカイ トシユキ]

現代文

- 早大現代文 063p-②
- 現代文ミラクルアイランド〈言葉の海へ〉 066p-①



今できること、今日できることを、一つずつクリアしていきましょう。来年あなたは、必ず強くなっています。

笹井 厚志 講師 [ササイ アツシ]

現代文

- 早大現代文 063p-②
- 現代文〈知の現場へ〉 066p-②



現代文では「読めているかどうか」を問われます。志望校が「読んでみろ」という文章と正面から向き合しましょう。

藤井 健志 講師 [フジイ タケシ]

現代文

- 高3特進現代文 057p-①
- 東大現代文 060p-③
- 高2ハイレベル国語 090p-①
- 現代文〈Class-S〉 098p-②



苦手な理由が明確になれば、改善の方法も明らかになります。弱点を一つずつ克服して、現代文を得点源にしよう!!

船口 明 講師 [フナグチ アキラ]

現代文

- 共通テスト国語 058p-③
- 共通テスト現代文 059p-①
- 最強の現代文 066p-③
- 現代文〈Class-A〉 098p-③



結局問われるのは「生き方」なのだろう。自分を整え、今この瞬間に集中し、より多くの人に喜んでもらえるよう、自らを磨くのだ。

梅澤 聖京 講師 [ウメザワ マサタカ]

古文

- 共通テスト古文 059p-③
- GMARCH古文 064p-②



国語は知識と論理のバランスが大切。「楽」しく「楽」に学力を伸ばす神授業をお見せしよう。最強はここにある。

漆原慎太郎 講師 [ウルシバラ シンタロウ]

現代文 古文 漢文

- 共通テスト古典 059p-②
- 国語共通テストPlus〈はるかに高く〉 060p-②
- 東大古文 061p-②
- 国公立大古文 062p-③
- 古典絶頂! うるトラC 067p-③
- 古文常昇! うるトラC 068p-③
- 国語〈Class-B〉 097p-②



基礎から応用まで、シンプルかつわかりやすくをモットーに、画面を通じて、正解へとナビゲートしていきます!

喜久知 賢 講師 [キクチ マサル]

古文 漢文

- 共通テスト国語 058p-③
- 共通テスト・私大漢文 060p-①
- 高2ハイレベル国語 090p-①
- 古典〈Class-A〉 099p-②



「自分ってこんなにできるようになるんだ!」そう実感できる時って、とても嬉しいですね。この道をご案内します!

西村 雪野 講師 [ニシムラ ユキ]

古文

- 高3スタンダード古文 058p-①
- 京大古文 062p-①



無駄なく無理なく効率よく学力をつけ、第一志望に合格する。その手法を伝授します。一緒に頑張りましょう!!

堀内 剛史 講師 [ホリウチ タケシ]

現代文 古文 漢文

- 関関同立大現代文 064p-③
- 関関同立大古文 065p-①
- 私大古文 065p-③
- 総合古文〈文法・解釈と解法の研究室〉 068p-②
- 国語〈Class-C〉 097p-③



受験も大切なのですが、明日を夢見るということが、もっと大切だと思います。一年間いっしょに頑張りましょう!

望月 光 講師 [モチツキ コウ]

古文 漢文

- 共通テスト古文 059p-③
- フレッシュアップ古文〈基礎から応用まで〉 068p-①
- 国語〈Class-D〉 098p-①
- 古典〈Class-S〉 099p-①



オイシイ古文を得点源にしよう! 好き嫌いは問はず! 手堅い古文を固めるのが現役合格への第一歩! 来たるべし!!

元井 太郎 講師 [モトイ タロウ]

古文 漢文

- 高3特進古文 057p-③
- 東大古典 061p-①
- 早大古文 063p-③



合格を勝ち取る武器を持って! 差をつける+αを漢文で! ↑今からでも大丈夫、画面を通して君に本物の力をつけます。

北澤 紘一 講師 [キタザワ コウイチ]

漢文

- 高3スタンダード漢文 058p-②
- 共通テスト・私大漢文 060p-①
- 国公立大漢文 063p-①

学期講座 / 超講師スーパーカタログ

理 科 Physics/Chemistry Biology/Earth-Science



闇雲にたくさん問題を解くだけでは物理の力は伸びません。
着実に学力アップに繋がる有益な勉強法を教えます。

飯島 飛 講師 [イイジマ トビ]

物 理

- 共通テスト物理 069p-①
- 共通テスト物理基礎 070p-②



物理では、抽象的な言葉をいかに分かりやすく、シンプルに、
使える形で定義するかが大切です。おまかせあれ!!

漆原 晃 講師 [ウルシバラ アキラ]

物 理

- ハイレベル物理問題演習 071p-③
- 標準物理問題演習 072p-①
- ハイレベル物理①② 072p-②
- 標準物理①② 072p-③
- 漆原晃のわかりやすく点が伸びる物理 073p-①
- 漆原晃のゼロから固める入門物理 073p-③



数式の本質を理解すれば難しい事など何一つない。
明快な授業と君たちの理解で、きっと物理が好きになる!

木村 亮太 講師 [キムラ リョウタ]

物 理

- 標準物理問題演習 072p-①
- 標準物理①② 072p-③
- 高校物理 090p-②
- 高校物理〈Class-B・C〉 099p-③



理解するだけの物理を脱し、自力で解ける物理を
身につけ、物理を楽しもう! 授業で会いましょう!

為近 和彦 講師 [タメチカ カズヒコ]

物 理

- ハイレベル物理問題演習 071p-③
- 標準物理問題演習 072p-①
- ハイレベル物理①② 072p-②
- 標準物理①② 072p-③
- 物理・解法の必然性 073p-②
- 初歩から学ぶ物理 074p-①



化学の本質を熱く語ります! みなさんには色を塗りながら、
楽しく、元気に学んでもらいます! 化学は楽しいぞ~!

亀田 和久 講師 [カメダ カズヒサ]

化 学

- 共通テスト化学 069p-②
- ハイレベル化学問題演習 074p-②
- 標準化学問題演習 074p-③
- ハイレベル化学①② 075p-①
- 標準化学①② 075p-②
- ファンダメンタル化学〈基礎→標準〉 075p-③
- ファンダメンタル化学 076p-②



「知識を蓄え、思考せよ!」それが、難関大突破のカギ。
知的好奇心を満たしつつ、実戦力を鍛えていこうぜ。

西村 淳矢 講師 [ニシムラ ジュンヤ]

化 学

- ハイレベル化学問題演習 074p-②
- ハイレベル化学①② 075p-①
- 高校化学〈Class-B・C〉 100p-①



きっかけは化学が受験で必要だから。そこからのスタートで
大丈夫です。一緒に受験に向かっていきましょう!!

藤原 康雄 講師 [フジワラ ヤスオ]

化 学

- 共通テスト化学基礎 070p-③
- 標準化学問題演習 074p-③
- ハイレベル化学①② 075p-①
- 標準化学①② 075p-②
- 藤原の化学スーパートレーニング〈基礎編〉 076p-①
- 藤原の化学スーパートレーニング〈入門編〉 076p-③
- 高校化学 090p-③



余計なことをせず、俺が言ったことをその通りにやれ。
そうすれば絶対成績は伸びる。安心せい!!

大堀 求 講師 [オオホリ モトム]

生 物

- 共通テスト生物 069p-③
- ハイレベル生物①② 077p-③



わかりやすく、丁寧な授業を展開します。毎回講義に出れば、
知識だけでなく、考える力も必ずアップします。

大町 尚史 講師 [オオマチ ナオフミ]

生 物

- ハイレベル生物問題演習 077p-①
- ハイレベル生物①② 077p-③



生物の勉強は「自分自身」の勉強。細胞博士とともに
「知識の詰め込み」だけでなく、「考え方」も学んでいこう!

鈴川 茂 講師 [スズカワ シゲル]

生 物

- 共通テスト生物基礎 071p-①
- 標準生物問題演習 077p-②
- 標準生物①② 078p-①
- 高校生物 091p-①
- 高校生物〈Class-B・C〉 100p-②



複雑な自然現象を支配している要因を発見しよう!
地学の楽しさを伝えながら、確かな学力を養成します。

蛭川 雅晴 講師 [ニナガワ マサル]

地 学

- 共通テスト地学 070p-①
- 共通テスト地学基礎 071p-②
- オールラウンド地学①② 078p-②

学期講座 / 超講師スーパーカタログ

地歴・公民 History/Geography Civics



考えることを重視します。論述は特にです。自学と暗記だけでは難しい科目だからこそ、講義を聴いて欲しいです。

犬丸 征一郎 講師 [イヌマル セイイチロウ] 日本史

●標準日本史論述 081p-③



あなたの夢が詰まった宝箱。鍵を入手できるかどうかは、自分次第。ここ掘れワンワン!で、お手伝いしますよ。

井上 烈巳 講師 [イノウエ レツミ] 日本史

●ハイレベル日本史論述①② 081p-②



信長は云った「臆病者の目には、敵は常に大群に見える」と。ならば勇気と情熱を授けよう。熱く語る重野組の日本史!

重野 陽二郎 講師 [シゲノ ヨウジロウ] 日本史

●標準日本史問題演習 082p-②
●詳説日本史講義①② 082p-③
●高校日本史 091p-②



完璧にして明快な講義とフォローアップ万全のオリジナル教材で、受講開始時期を問わずあなたを合格に導きます。

土屋 文明 講師 [ツチャ フミアキ] 日本史

●共通テスト日本史 079p-①
●ハイレベル日本史問題演習 082p-①
●詳説日本史講義①② 082p-③



何事においてもやり続けて専門家(プロ)になれ。「アイツすげー」と思われるようになれば一生食っていける。

山田 勝 講師 [ヤマダ マサル] 日本史

●基礎からの私大日本史 083p-①
●高校日本史(Class-B・C) 100p-②



実際に目の前に私がいるつもりで、授業中の発問の答えをしっかりと考えてください。思考力は世界史のカギです!

伊藤 敏 講師 [イトウ ビン] 世界史

●基礎からの私大世界史 085p-①



映像とは思えぬ迫力と面白さで、君を“分る世界史”へと導きます!!最後まで信じて続ければ、“勝つ世界史”になる!!

佐藤 幸夫 講師 [サトウ ユキオ] 世界史

●共通テスト世界史 079p-②
●標準世界史論述 083p-③
●ハイレベル世界史問題演習 084p-①
●詳説世界史講義①② 084p-③



世界史を得点源にするためには、教科書にある言葉や語句を正しく理解する事が重要です。一緒にがんばろう!

新里 将平 講師 [シンザト ショウヘイ] 世界史

●ハイレベル世界史論述①② 083p-②
●標準世界史問題演習 084p-②
●詳説世界史講義①② 084p-③
●高校世界史 091p-②
●高校世界史(Class-B・C) 101p-①



受験生にとって最大の脅威は「面倒臭い」です。成功の反対は失敗ではありません。「やらないこと」です。

武井 明信 講師 [タケイ アキノブ] 地理

●地理論述①② 085p-②



地理とは地球上の理である。「やっぱり地理が好き」で、知的好奇心を搾られたい者、地図帳持参で全員集合だ!

宮路 秀作 講師 [ミヤジ シュウサク] 地理

●共通テスト地理 079p-③
●詳説地理講義①② 085p-③



現社と政経、似ているようだが扱いはまったく違う。どう違うかは、見てのお楽しみ。やりましょう。

蔭山 克秀 講師 [カゲヤマ カズヒト] 政治・経済 現代社会 倫理

●共通テスト倫理、政治・経済 080p-①
●共通テスト政治・経済 080p-②
●共通テスト現代社会 080p-③
●共通テスト倫理 081p-①



受験生よ、大変なのは当たり前だ。今“大きく変わる”時なのだから。

畠山 創 講師 [ハタケヤマ ソウ] 政治・経済 倫理

●共通テスト倫理、政治・経済 080p-①
●ハイレベル政治・経済問題演習 086p-①
●標準政治・経済問題演習 086p-②
●詳説政治・経済講義①② 086p-③

2023 学期講座 スーパー講座ガイドの見方

高3・高卒生対象 / レベル別対策講座 (新課程対応)

※下記の『数学的思考の鍛錬〈数学I・A・II・B編〉』は、例として一部内容を変えて表示しています。

講座カテゴリー

高3生 共通テスト対策 大学別 メディカル系 分野別 I・A・II・B

高3・高卒生対象講座は、高3生向け講座・共通テスト対策講座・大学別対策講座・メディカル系対策講座・分野別対策講座の5つのカテゴリーがあります。分野別対策講座には、詳細の表記もしています。

Catch up

主に高3生の復習を目的とした講座です。

レベル別

新課程対応の無学年制の講座です。

講師顔写真
講師名

講座名

対象となる生徒

目標偏差値や目標大学が記載されていますので、志望校や学力に合わせて講座を選びましょう。

チェックテストマーク

このマークの講座は、講義の中でチェックテストおよびその解説講義を行います。

速習マーク

このマークのある講座は速習講座も設定しています。このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

分野別 I・A・II・B



貴 浩和 講師
学 期 2025 年 度
速 習 6045
代ゼミ授業日: 火曜日
基礎 標準 ハイ

オリジナル 数学的思考の鍛錬〈数学I・A・II・B編〉

【対象となる生徒】理系・文系どちらでも受講できます。教科書レベルはある程度クリアしているものの、不安を感じている生徒や、伸び悩んでいる生徒。数学を得意科目にしたい生徒を待っています。

1 学期 90分×12回 【内容・特長】入試問題を解くためのベースを作ります。ただ公式を覚え解法を暗記するだけでは伸びません。問題を解くための発想の方法や着眼点を、授業の中で紹介していきます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|------------|-------|----------|
| ①2次関数 | ②三角比・図形の性質 | ③三角関数 | ④図形と方程式① |
| ⑤図形と方程式② | ⑥指数・対数関数 | ⑦微分法 | ⑧積分法 |
| ⑨ベクトル① | ⑩ベクトル② | ⑪数列① | ⑫数列② |

2 学期 90分×12回 【内容・特長】入試の頻出テーマを扱い「解ける力」を養います。解答の作成法から計算の技巧など、実戦的な力を身につけることが目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|-----------|
| ①数列① | ②数列② | ③場合の数・確率① | ④場合の数・確率② |
| ⑤場合の数・確率③ | ⑥整数の性質① | ⑦整数の性質② | ⑧総合問題① |
| ⑨総合問題② | ⑩総合問題③ | ⑪総合問題④ | ⑫総合問題⑤ |

オリジナルゼミ

【オリジナル】このマークの講座は、講師が独自に工夫し、テキスト編集から担当する講座です。

代ゼミ授業日

代々木ゼミナールで当該講座の授業が行われる日程です。受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

授業料

当該講座の授業料を記号で表記しています。授業料の詳細は、「授業料・お申込上のご注意」(128p・129p)をご確認ください。

講座番号

学 期 2023年度学期講座の講座番号です。

速 習 速習学期講座の講座番号です。

講座内容、テキストシラバス

授業時間×授業回数と講座の目標、授業の進め方など講座内容を掲載しています。※春期講習会講座は、カリキュラム・講座内容を掲載しています。

レベル表示

色がついた部分が対象レベルとなります。

※「入門」講座は、初学者や基礎固めをしたい生徒を対象とした講座です。

※共通テスト対策講座・大学別対策講座は、各試験の傾向に対応していますので、原則としてレベルの表記はありません。

速習講座は収録当時の入試対策として行われた授業を収録しております。そのため、受講時の入試制度・課程とは異なる内容が含まれることがあります。あらかじめ、ご了承ください。

レベル表示

【講座レベルの目安】

※講座レベルの目安(共通テスト模試得点率の数値)は、学年ごとに異なります。学年ごとの目安は下記をご覧ください。

※受講する講座は、無料体験受講・テキストを閲覧した上で、代ゼミサテライン予備校のスタッフと相談し決定しましょう。



高3・高卒生

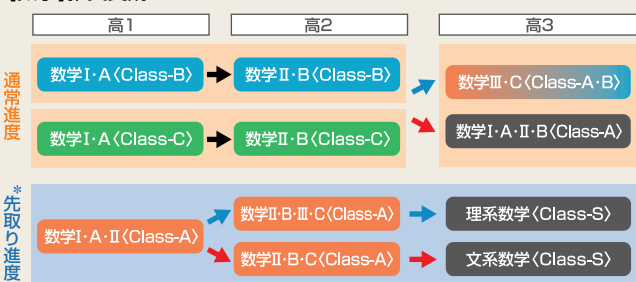
レベル	共通テスト模試得点率	50~60%	60~70%	70~80%	80%~
ハイレベル					
標準					
基礎					
共通テスト模試得点率	~50%	50~60%	60~70%	70~80%	80%~

レベル別対策講座(高1・2生)

【設置レベル】※数学はレベル設定が異なります。数学については右図フローをご参照ください。

目標レベル ※下記目標を目指すベースになる 学力を養成する内容となります。	【参考レベル】 高3・高卒生講座	英語 国語	理科 地歴
旧帝・国公立大医学部 早慶・私立大医学部 共通テスト90%	ハイレベル		Class-S
上位国公立大 上位私立大 共通テスト80%以上	標準→ハイレベル 標準		Class-A
共通テスト70%以上 (地方国公立大圏内)	基礎→標準		Class-B
共通テスト60%以上 (全国平均以上)	基礎 入門		Class-C
高校入門 教科書レベル	—	Class-D	
推奨受講学年	高1	高2	高3
			高2・3

【数学】推奨受講フロー



→: 文系 →: 理系

※高校のカリキュラムの進捗が通常より早い場合など。

※ は今後リリースとなる講座です。

Catch up講座について

本案内書に掲載しているCatch up講座は2021年度以前に収録した速習講座のため、2022年度から実施されている新課程のカリキュラムには対応していません。主に高3生の復習を目的とした講座として設置しています。

▶スーパー講座ガイド

2023 春期講習会

春期講習会から始まる代ゼミの1年！
志望校合格を見据えた学習をスタートさせます。
1学期開講前に課題を見つけましょう。

英語	031p
数学	031p
国語	032p
Catch up講座	033p
レベル別対策講座	034p

スタートアップ共通テスト英語リーディング・リスニング



美 昌和 講師
春 期 2985 G
速 習 6355 G

- カリキュラム
- ①リーディング
 - ②リーディング
 - ③リスニング
 - ④リスニング

共通テスト本番で高得点を取るためにはどのような力が必要か、具体的なイメージを持っていただくことを目的としています。リーディング・リスニングともに、大問ごとの特徴とその対策法をお伝えします。

講座内容 90分×4回

新高3ハイレベル英語《長文読解》



谷川 学 講師
春 期 — —
速 習 6366 G

- カリキュラム
- ①読解演習①
 - ②読解演習②
 - ③読解演習③
 - ④読解演習④

入試の長文読解問題で受験生に求められる「下線部把握」「空所補充」「内容一致」などの設問に対してどう読み解くか、そのテクニックに触れます。

講座内容 90分×4回

新高3ハイレベル英語《構文》



谷川 学 講師
春 期 — —
速 習 6365 G

- カリキュラム
- ①SVの発見、OやCの判断
 - ②修飾関係の発見
 - ③比較構文
 - ④無生物主語構文

語彙と文法に関するテクニックを学びます。このテクニックを土台にして自分の力で英文を正しく読める力を培います。

講座内容 90分×4回

新高3標準英語《長文読解》



島田 亮 講師
春 期 — —
速 習 6368 G

- カリキュラム
- ①長文読解①
 - ②長文読解②
 - ③長文読解③
 - ④長文読解④

300語前後の比較的短い文章を用い、英語長文を読むためのルールを習得していきます。入試では500～800語の長文が増えていますが、まずは短い文章で練習を積んでおきましょう。

講座内容 90分×4回

新高3標準英語《構文》



島田 亮 講師
春 期 — —
速 習 6367 G

- カリキュラム
- ①動詞と文型
 - ②準動詞（不定詞・動名詞・分詞）
 - ③関係詞
 - ④接続詞

構文の理解を通し、英文を正確に読むために必要な重要構文の基礎をマスターすることを目標としています。数ある単元の中でも絶対不可欠な「構文」を学習して、英文を速く、そして正確に読めるようにしましょう。

講座内容 90分×4回

スタートアップ共通テスト数学I・A・II・B



森谷 慎司 講師
春 期 2990 G
速 習 6356 G

- カリキュラム
- ①2次関数
 - ②確率
 - ③微分・積分
 - ④数列

共通テストの出題内容を踏まえて、数学I・A・II・Bの問題の特徴を内容・形式両面からの確に押さえて解説します。高得点を取るために、今後どのように学習したらよいかの指針を与える講座です。

講座内容 90分×4回

新高3ハイレベル数学I・A・II・B《関数》



大山 壇 講師
春 期 — —
速 習 6373 G

- カリキュラム
- ①関数①
 - ②関数②
 - ③関数③
 - ④関数④

高校1・2年生で学習した範囲で、「関数」の問題を題材に、最難関大学入試レベルの問題を中心に扱う。最難関大学の入試に対応できるようになるための土台構築と柔軟な思考力の養成を目的とする。

講座内容 90分×4回

新高3ハイレベル数学I・A・II・B《図形》



大山 壇 講師
春 期 — —
速 習 6374 G

- カリキュラム
- ①図形①
 - ②図形②
 - ③図形③
 - ④図形④

高校1・2年生で学習した範囲で、「図形」の問題を題材に、最難関大学入試レベルの問題を中心に扱う。最難関大学の入試に対応できるようになるための土台構築と柔軟な思考力の養成を目的とする。

講座内容 90分×4回

新高3標準数学II《微分法・積分法》



堀川 晋 講師
春 期 — —
速 習 6375 G

- カリキュラム
- ①微分法・積分法①
 - ②微分法・積分法②
 - ③微分法・積分法③
 - ④微分法・積分法④

教科書レベルの確認から始めて、現段階で習得しておくべき重要項目を整理する。本講座の復習を行い、知識や手法などを習得できればスムーズに数学Ⅲへとつなげることもできる。

講座内容 90分×4回

新高3標準数学B《数列・ベクトル》



堀川 晋 講師
春 期 — —
速 習 6376 G

- カリキュラム
- ①数列①
 - ②数列②
 - ③ベクトル①
 - ④ベクトル②

教科書レベルの確認から始めて、現段階で習得しておくべき重要項目を整理する。本講座の復習を行い、知識や手法などを習得できればスムーズに数学Ⅲへとつなげることもできる。

講座内容 90分×4回



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

スタートアップ共通テスト国語



船口 明 講師



漆原慎太郎 講師

春 期	2995	G
速 習	6357	G

- カリキュラム
- ① 現代文
 - ② 現代文
 - ③ 古文
 - ④ 漢文

これから共通テストに向けて学習を始めるという人を対象とした講義です。演習形式の問題で共通テストの出題の特徴を確認しつつ、今後の学習の指針を示します。

講座内容 90分×4回

高3生

新高3標準現代文



木村 勧 講師

春 期	—	—
速 習	6380	G

基礎 標準 ハイ

- カリキュラム
- ① 評論の読解①
 - ② 評論の読解②
 - ③ 評論の読解③
 - ④ 評論の読解④

現代文の学習法が確立していない生徒のために、入試現代文を「基礎の基礎」から丁寧に、かつしっかり指導します。問題の「読み方・解き方」だけでなく、予習・復習のやり方、現代文という科目の特徴など、問題を「読み・解く」以前の土台となる部分から説明していきます。

講座内容 90分×4回

高3生

新高3標準古文



西村 雪野 講師

春 期	—	—
速 習	6382	G

基礎 標準 ハイ

- カリキュラム
- ① 読解の基礎確認①
 - ② 読解の基礎確認②
 - ③ 選択肢問題の解法①
 - ④ 選択肢問題の解法②

実際の入試問題の形式に即した読解演習の中で、用言や助動詞といった基礎知識から丁寧に確認しますので、古文を一からしっかり学びたい生徒に適しています。

講座内容 90分×4回

高3生

新高3ハイレベル現代文



藤井 健志 講師

春 期	—	—
速 習	6379	G

基礎 標準 ハイ

- カリキュラム
- ① 評論の読解①
 - ② 評論の読解②
 - ③ 評論の読解③
 - ④ 小説の読解

これからハイレベルな現代文に取り組んでいく上での確かな土台を築くことを目的とします。本講座では、現代文の基本的な読解の仕方を確認するとともに、国公立大型の記述問題と私立大型の選択問題に対応した、設問への実戦的なアプローチの仕方を学びます。

講座内容 90分×4回

高3生

新高3ハイレベル古文



堀内 剛史 講師

春 期	—	—
速 習	6381	G

基礎 標準 ハイ

- カリキュラム
- ① 選択肢の分析法①
 - ② 記述表現力の養成①
 - ③ 選択肢の分析法②
 - ④ 記述表現力の養成②

オーソドックスな文章を取り上げ、難関国公立大・私立大の入試古文では、どのような知識や読解、記述が求められているのかを具体的に示します。受講対象としては、難関大を目指し、用言・助動詞などの知識をある程度持っている人を想定しています。

講座内容 90分×4回



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

Catch up

新高2ハイレベル英語《高校1年の復習》



谷川 学 講師

春 期	—	—
速 習	6361	G
基礎	標準	ハイ

カリキュラム

- ①重要文法単元の復習①
- ②重要文法単元の復習②
- ③長文読解演習①
- ④長文読解演習②

講座内容 90分×4回

高校1年生時に学んだ文法単元から、今のうちに理解を深めておきたい重要単元の総点検を行います。次に長文読解演習を行って、現時点での英文読解力を確認します。

Catch up

新高2ハイレベル英語《品詞の働き》



谷川 学 講師

春 期	—	—
速 習	6362	G
基礎	標準	ハイ

カリキュラム

- ①品詞・動詞の語法
- ②名詞のカタマリ
- ③形容詞のカタマリ
- ④副詞のカタマリ

講座内容 90分×4回

「品詞の働き」について理解を深めます。英語の正確な読み書きに欠かせない「動詞の語法」をはじめ、英語を数語のカタマリで名詞や形容詞としてとらえられるようになるために「句と節」についても学習します。

Catch up

新高2標準英語《Basic英語演習》



西川 彰一 講師

春 期	—	—
速 習	6363	G
基礎	標準	ハイ

カリキュラム

- ①総合演習①
- ②総合演習②
- ③総合演習③
- ④総合演習④

講座内容 90分×4回

主に読解問題を題材として、その中で重要な文法事項の復習を行うことと、英文の読み方を身につけることを目標とします。

Catch up

新高2標準英語《英単語熟語》



西川 彰一 講師

春 期	—	—
速 習	6364	G
基礎	標準	ハイ

カリキュラム

- ①品詞
- ②単語の仕組み
- ③動詞の語法
- ④熟語

講座内容 90分×4回

接頭辞などから単語の仕組みを学んだり、頻出の語法や熟語表現を学習しつつ、重要な文法事項の確認を丁寧に行っていきます。

Catch up

新高2ハイレベル数学《関数・図形》



堀川 晋 講師

春 期	—	—
速 習	6369	G
基礎	標準	ハイ

カリキュラム

- ①関数①
- ②関数②
- ③図形①
- ④図形②

講座内容 90分×4回

「関数」「図形」を題材に最難関大学入試レベルの問題を扱う。高度な内容であるため、数学を得意とする生徒が対象。

Catch up

新高2ハイレベル数学《整数・確率》



堀川 晋 講師

春 期	—	—
速 習	6370	G
基礎	標準	ハイ

カリキュラム

- ①整数①
- ②整数②
- ③確率①
- ④確率②

講座内容 90分×4回

「整数」「確率」を題材に、最難関大学入試レベルの問題を扱う。大学入試に対応できる土台の構築と柔軟な思考力の養成を行う。

Catch up

新高2標準数学《関数・図形》



貫 浩和 講師

春 期	—	—
速 習	6371	G
基礎	標準	ハイ

カリキュラム

- ①関数①
- ②関数②
- ③図形①
- ④図形②

講座内容 90分×4回

高校1年生で学習した「2次関数・図形」を中心に復習を行う。教科書レベルの確認から始めて、現段階で習得しておくべき重要項目を説明していく。

Catch up

新高2標準数学《整数・確率》



貫 浩和 講師

春 期	—	—
速 習	6372	G
基礎	標準	ハイ

カリキュラム

- ①整数①
- ②整数②
- ③確率①
- ④確率②

講座内容 90分×4回

高校1年生で学習した「整数・確率」を中心に復習を行う。本講座の復習を行い、知識や手法などを習得できれば数学Ⅱ・Bの学習へとスムーズに移行できる。

Catch up

新高2ハイレベル現代文



藤井 健志 講師

春 期	—	—
速 習	6377	G
基礎	標準	ハイ

カリキュラム

- ①どう読むか
- ②どう解くか
- ③どうこたえるか
- ④小説に強くなる

講座内容 90分×4回

共通テスト、国公立大2次試験、私立大で出題される文章、設問の特色は何か。攻略するために必要な読解力・表現力とは何か。自己流の「読解」や「解法」に陥ったり、後回しになりがちな現代文ですが、比較的余裕のある今の時期に基礎を固めておきましょう。

Catch up

新高2ハイレベル古文



喜久知 賢 講師

春 期	—	—
速 習	6378	G
基礎	標準	ハイ

カリキュラム

- ①基礎知識の活かし方
- ②記述問題の解き方①
- ③記述問題の解き方②
- ④和歌の趣旨をつかむ

講座内容 90分×4回

本講座を通して重要なものから集中的に覚えていくことも可能です。和歌を含む文章や入試頻出の文章を中心に取り上げ、解釈・文脈把握・内容説明問題等、解答を導く手順やポイントを丁寧に解説していきます。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックテストおよびその解説講義を行います。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

Catch up講座は、主に高3生の復習を目的として設置しています。2022年度から実施されている新課程のカリキュラムには対応しておりません。

総合英語〈Class-A→S〉



栗山 健太 講師

春 期	2986	H
速 習	—	—
C	B	A S

【対象となる生徒】 高校英語の内容が身についており、入試問題に取り組むための実践力を身につけたい生徒を対象とします。

- カリキュラム
- ① 文法・読解・英作文
 - ② 文法・読解
 - ③ 読解
 - ④ 読解・英作文

文法・読解・英作文の総合的な演習を通じて、入試突破のための知識や考え方を整理し、応用力も養成します。

講座内容
90分×4回

総合英語〈Class-B→A〉



谷川 学 講師

春 期	2987	H
速 習	—	—
C	B	A S

【対象となる生徒】 高校英語の基礎がある程度身につけており、英語力を基礎から入試レベルまで引き上げたい生徒を対象とします。

- カリキュラム
- ① 文法・読解・英作文
 - ② 文法・読解
 - ③ 読解
 - ④ 読解・英作文

文法・読解・英作文の総合的な演習を通じて、入試突破のための知識や考え方を整理していきます。

講座内容
90分×4回

総合英語〈Class-C→B〉



島田 亮 講師

春 期	—	—
速 習	6901	H
C	B	A S

【対象となる生徒】 高校英語の基礎的な学習を行っている生徒を対象とします。

- カリキュラム
- ① 文法・読解演習①
 - ② 文法・読解演習②
 - ③ 文法・読解演習③
 - ④ 文法・読解演習④

高校英語の基礎学習内容の復習と演習を目的として文法・読解の講義を行います。

講座内容
90分×4回

数学Ⅰ・A〈Class-C→B〉



森谷 慎司 講師

春 期	—	—
速 習	6902	H
C	B	A S

【対象となる生徒】 中学数学の復習が中心となるため、学力レベルは問いません。数学に苦手意識のある生徒から意欲のある生徒まで、幅広い生徒を対象としています。

- カリキュラム
- ① 数と式
 - ② 2次方程式
 - ③ 比・相似
 - ④ 円周角の定理・三平方の定理

中学範囲の「数と式」、「2次方程式」、「図形」に関する内容を中心に扱います。これらの内容を復習し、数学Ⅰ・Aの学習をスムーズにスタートさせることが目標です。

講座内容
90分×4回

数学Ⅱ・B〈Class-A〉



大山 壇 講師

春 期	2991	H
速 習	—	—
C	B	A S

【対象となる生徒】 『数学Ⅰ・A・Ⅱ〈Class-A〉』を受講し終えていることを前提とし、難関大を目指す生徒を対象とした講座です。

- カリキュラム
- ① 同値変形
 - ② 方程式・不等式の実数解
 - ③ 値域
 - ④ 軌跡と領域

各単元ごとの学習ではなく、分野横断的に「同値変形」と「存在」についての理解を深めます。教科書ではあまり扱われない内容ですが、受験に向けて大切な内容です。

講座内容
90分×4回

数学Ⅱ・B〈Class-C→B〉



貫 浩和 講師

春 期	2992	H
速 習	—	—
C	B	A S

【対象となる生徒】 数学Ⅰ・Aの学習が終わり数学Ⅱ・Bの学習を始める生徒、あるいは、数学Ⅱ・Bの学び直しに向けて準備したい生徒。

- カリキュラム
- ① 数と式
 - ② 絶対値
 - ③ 文字係数
 - ④ グラフの平行移動

数学Ⅱ・Bを学ぶ準備として数学Ⅰ・Aの中で押さえておきたいポイントをまとめています。数学Ⅰ・Aの復習、数学Ⅱ・Bの学習の準備としておすすめの講座です。

講座内容
90分×4回

国語〈Class-A→S〉



藤井 健志 講師

春 期	2996	H
速 習	—	—
C	B	A S

【対象となる生徒】 難関国立・私立大の合格を目指し、新学期からの高度な問題演習に備えたい生徒を対象とします。

- カリキュラム
- ① 現代文(目標の確認)
 - ② 現代文(記述の心得)
 - ③ 古文(知識を活用して長文を読む)
 - ④ 古文(設問解法のポイント)

現代文・古文ともに、本文読解の基本を確認しつつ実践的な問題解法を学習します。

講座内容
90分×4回

国語〈Class-B→A〉



船口 明 講師

春 期	2997	H
速 習	—	—
C	B	A S

【対象となる生徒】 新学期に向けて現代文・古文の基礎を復習し、今後の発展的な学習に備えたいと思っている生徒を対象とします。

- カリキュラム
- ① 現代文(評論の読解)
 - ② 現代文(小説の読解)
 - ③ 古文(文章読解①)
 - ④ 古文(文章読解②)

現代文は基本的な題材である評論文、小説の問題演習を行います。古文は標準的な難度の読解問題を扱います。

講座内容
90分×4回

国語〈Class-C→B〉



漆原慎太郎 講師

春 期	—	—
速 習	6903	H
C	B	A S

【対象となる生徒】 新学期に向けて現代文の基本的な読解法、学習法を学びたいと思っている生徒を対象とします。

- カリキュラム
- ① 現代文(評論文の読解①)
 - ② 現代文(評論文の読解②)
 - ③ 現代文(小説の読解)
 - ④ 現代文(随想の読解)

現代文の基本的な題材である評論文、小説、随想の問題演習を行います。問題演習を通じて、現代文の読解および学習法を総合的に学びます。

講座内容
90分×4回



このマークのある講座は
速習のみ 速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

▶ スーパー講座ガイド

2023 学期講座

志望校・目的別を選ぶ講座は、“感動”と“発見”の90分間！
受験界で定評のある代ゼミ最強講師陣による“一度は受けてみたい”ホンモノの講義で、
来春の栄冠をつかみとりましょう！！

英語	036p
数学	047p
国語	057p
理科	069p
地歴・公民	079p

高3特進英語

【対象となる生徒】難関国公立・私立大学への現役合格を目指す生徒のための講座である。



谷川 学 講師

学 期	—	—
速 習	6028	A
基礎	標準	ハイ

1 学期 (90分×12回)

【内容・特長】前半では、英語を読むために必要な文法事項を再確認する。後半では、和訳・短めの読解問題・英作文に取り組むことで、文構造の理解を深め更なる読解力の向上を図る。

【テキストシラバス】

- | | | |
|----------------------|-------------------|-------------------|
| ①名詞のかたまり① | ②名詞のかたまり② | ③形容詞のかたまり① |
| ④形容詞のかたまり② | ⑤副詞のかたまり① | ⑥副詞のかたまり② |
| ⑦問題演習①(和訳・読解・英作文・説明) | ⑧問題演習②(和訳・読解・英作文) | ⑨問題演習③(和訳・読解・英作文) |
| ⑩問題演習④(和訳・読解・英作文) | ⑪問題演習⑤(和訳・読解・英作文) | ⑫問題演習⑥(和訳・読解・英作文) |

2 学期 (90分×12回)

【内容・特長】1学期に培った力を基に、国公立大・私立大のハイレベルな入試問題に取り組むことで志望校合格に必要な実戦力を養成する。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ①長文読解演習① | ②長文読解演習② | ③長文読解演習③ | ④長文読解演習④ |
| ⑤長文読解演習⑤ | ⑥長文読解演習⑥ | ⑦長文読解演習⑦ | ⑧長文読解演習⑧ |
| ⑨長文読解演習⑨ | ⑩長文読解演習⑩ | ⑪長文読解演習⑪ | ⑫長文読解演習⑫ |

高3スタンダード英語

【対象となる生徒】偏差値60くらいまでの私立大、旧帝大を除く国公立大を志す生徒を対象とします。基礎から丁寧に学習を進めていく講座ですので、現時点での学力は問いません。



齋藤 直孝 講師

学 期	—	—
速 習	6029	A
基礎	標準	ハイ

1 学期 (90分×12回)

【内容・特長】文法、構文把握、読解、作文をバランス良く学習します。英語に苦手意識を持つ生徒でも、知識に裏付けられた正しい読み方を習得することで、受験への第一歩を踏み出します。

【テキストシラバス】

- | | | |
|---------------------|---------------------|-------------------|
| ①文法(品詞、文型①)・和訳・読解問題 | ②文法(品詞、文型②)・和訳・読解問題 | ③文法(準動詞①)・和訳・読解問題 |
| ④文法(準動詞②)・和訳・読解問題 | ⑤文法(準動詞③)・和訳・読解問題 | ⑥文法(準動詞④)・和訳・読解問題 |
| ⑦文法(時制①)・和訳・読解問題 | ⑧文法(時制②)・和訳・読解問題 | ⑨文法(助動詞)・和訳・読解問題 |
| ⑩文法(態)・和訳・読解問題 | ⑪文法(仮定法)・和訳・読解問題 | ⑫長文読解問題演習 |

2 学期 (90分×12回)

【内容・特長】様々な入試問題に触れることで、設問パターン別に傾向と対策を提示していきます。1学期で習得した基礎英語力を確実な得点へと結びつけていくことを主眼とします。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| ①文法(関係詞①)・和訳・読解問題 | ②文法(関係詞②)・和訳・読解問題 | ③文法(比較①)・和訳・読解問題 |
| ④文法(比較②)・和訳・読解問題 | ⑤文法(否定)・和訳・読解問題 | ⑥文法(特殊構文)・和訳・読解問題 |
| ⑦私立大学問題演習① | ⑧私立大学問題演習② | ⑨国公立大学問題演習① |
| ⑩私立大学問題演習③ | ⑪私立大学問題演習④ | ⑫国公立大学問題演習② |

共通テスト英語リーディング

【対象となる生徒】大学入学共通テストを受験し、リーディング問題について各設問の特徴とその対策法を学びたい生徒を対象とする。



姜 昌和 講師

学 期	2012	A
速 習	6012	A

●代ゼミ授業日:金曜日



齋藤 直孝 講師

学 期	2013	A
速 習	6013	A

●代ゼミ授業日:月曜日

1 学期 (90分×12回)

【内容・特長】大学入学共通テストのリーディング問題について、各設問の傾向を分析し解法を講義する。各設問の特徴を一通り学んだ後は、オリジナル問題を使用し得点力向上を図る。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑦設問形式別対策
⑧～⑫問題演習

2 学期 (90分×12回)

【内容・特長】各設問の解法や時間配分を意識しながら、分量の多い共通テストのリーディング問題を解き切る力が身につくよう演習を重ねていく。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑫問題演習

速習講座は講師が一部異なります。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



栗山 健太
講師

学 期 2014 A
速 習 ー ー

● 代ゼミ授業日:土曜日



谷川 学
講師

学 期 2015 A
速 習 6014 A

● 代ゼミ授業日:水曜日

共通テスト英語リスニング



【対象となる生徒】大学入学共通テストを受験し、リスニング問題について各設問の特徴とその対策法を習得しながら、同時にリスニング力を高めたい生徒を対象とする。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】各設問の特徴とチェックの仕方を確認しながら問題演習を進めていく。また、授業後半ではトレーニング用教材を用いて高得点を取るのに必要なスキルを磨いていく。

【テキストシラバス(予定)】

- ①リスニング入門①
- ②リスニング入門②
- ③～⑫設問形式別対策/実力養成トレーニング

2 学期
90分×12回

【内容・特長】引き続き設問ごとにトレーニングを行っていく。授業後半のトレーニングを活かし、第5問や第6問をしっかり聞き取ることができるリスニング力を養っていく。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑫設問形式別対策/実力養成トレーニング



西川 彰一 講師

学 期 2023 A
速 習 6022 A

● 代ゼミ授業日:火曜日

オリジナル 英語共通テストPlus〈文法・読解・リスニング〉



【対象となる生徒】中学レベルの基本が出来ていれば、学年は問いません。「共通テストって何すれば?」の不安解消講座です。「基本文法の習得」をベースに「読解とリスニングの基本」を鍛えます。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】「読むため・聞くための最低限の文法確認」→「正しい情報取得の読解」→「音で確認」の順に共通テスト予想問題を交えながら「共通テストの正体」に迫ります。

【テキストシラバス(予定)】

- ①共通テストIntroduction
- ②Reading 第1問対策①+Listening 音声変化①
- ③Reading 第1問対策②+Listening 音声変化②
- ④Reading 第2問対策①+Listening 音声変化③
- ⑤Reading 第2問対策②+Listening 音声変化④
- ⑥Reading 第3問対策①+Listening 音声変化⑤
- ⑦Reading 第3問対策②+Listening 音声変化⑥
- ⑧Reading 第4問対策+Listening 実践①
- ⑨Reading 第5問対策+Listening 実践②
- ⑩Reading 第6問対策①+Listening 実践③
- ⑪Reading 第6問対策②+Listening 実践④
- ⑫Reading 総合+Listening 総合

2 学期
90分×12回

【内容・特長】1学期で身につけた基礎力を「得点力」「合格力」に変えるために、より実践的な読解およびリスニング問題に取り組みながら「共通テストの攻略」を解説講義します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①Reading & Listening 実践①
- ②Reading & Listening 実践②
- ③Reading & Listening 実践③
- ④Reading & Listening 実践④
- ⑤Reading & Listening 実践⑤
- ⑥Reading & Listening 実践⑥
- ⑦Reading & Listening 実践⑦
- ⑧Reading & Listening 実践⑧
- ⑨Reading & Listening 実践⑨
- ⑩Reading & Listening 実践⑩
- ⑪Reading & Listening 実践⑪
- ⑫Reading & Listening 実践⑫



富田 一彦 講師

学 期 2001 A
速 習 6001 A

● 代ゼミ授業日:水曜日

東大英語



【対象となる生徒】東大の問題に、丸暗記式の表層的な学習法ではとても対応できない。本講座では、知的好奇心のある生徒を対象に、多彩な問題に解答することを通して表現力の養成をはかる。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】本講座の目標は、東大を軸に、その他の一流国公立大の記述問題対策をたてることにある。その前段階として、英文の基本的構造を掘り下げつつ精読し和訳する訓練を行う。

【テキストシラバス(予定)】

- ①和訳+説明
- ②要約+作文
- ③・④総合問題+作文
- ⑤文法(正誤)+和訳
- ⑥総合問題+作文
- ⑦要約
- ⑧総合問題+文法(空所)
- ⑨要約+総合問題
- ⑩総合問題+作文
- ⑪総合問題+和訳
- ⑫総合問題

2 学期
90分×12回

【内容・特長】1学期の半ばから精読を継続しつつ、内容記述問題に対する解答法を考える。基本的な英語の論理を利用し、いかに読み、解答のポイントを見つけ、表現してゆくかを学ぶ。英作文を含め、あらゆるタイプの記述問題に対応する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①要約+和訳+作文
- ②総合問題+作文
- ③文整序+和訳+作文
- ④・⑤総合問題+作文
- ⑥要約+文法(正誤)+和訳+作文
- ⑦・⑧総合問題+作文
- ⑨要約+和訳+作文
- ⑩要約+文整序+文法(空所)
- ⑪総合問題+作文
- ⑫要約+和訳+作文



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習のみ、速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名、講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



妹尾 真則 講師

学 期 2002 A
速 習 6002 A

▶ 代ゼミ授業日: 木曜日

京大英語

【対象となる生徒】SVOC、不定詞、分詞、動名詞、関係詞などの文法の基本が身につけており、「ゼットイあきらめないぞ!」という強い気持ちのある生徒なら、京大の入試問題の性質上、どの大学の志望者でも大歓迎!

1 学期
90分×12回

【内容・特長】英文読解、和訳、説明問題、英作文などの各分野について具体的な方法を示し、比較的平易な短い問題から比較的難解な長い問題へと徐々に移行しながら、各分野の解答力を丁寧に養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| ①英文読解入門・和訳入門 | ②前回の復習 | ③英文読解・英作文の基礎① |
| ④英文読解・英作文の基礎② | ⑤英文読解・和文英訳入門 | ⑥英文読解 |
| ⑦和文英訳・自由英作文入門 | ⑧英文読解 | ⑨英文読解・和文英訳 |
| ⑩英文読解 | ⑪英文読解・自由英作文 | ⑫英文読解・和文英訳 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】1学期に比べて長く、難度の高い問題を中心に扱う。また、過去問以外の問題数を増やし、定番の形式以外に、今後出題が予想される形式の問題も扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ①英文読解 | ②英文読解・和文英訳 | ③英文読解・自由英作文 |
| ④英文読解 | ⑤英文読解 | ⑥要約・和文英訳 |
| ⑦英文読解・和文英訳 | ⑧英文読解・自由英作文 | ⑨英文読解 |
| ⑩和文英訳・自由英作文 | ⑪英文読解 | ⑫英文読解・和文英訳 |



吉村 和明 講師

学 期 2004 A
速 習 6004 A

▶ 代ゼミ授業日: 水曜日

一橋大英語

【対象となる生徒】一橋大を志望する生徒。2次試験偏差値60以上の上位国公立大を志望する生徒。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】深い内容理解が前提の設問処理が求められる一橋大の英語。全国の大学の入試問題から精選した長文読解問題を通して、土台となる「鉄壁の読解力」を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ①長文読解演習① | ②長文読解演習② | ③長文読解演習③ | ④長文読解演習④ |
| ⑤長文読解演習⑤ | ⑥長文読解演習⑥ | ⑦長文読解演習⑦ | ⑧長文読解演習⑧ |
| ⑨長文読解演習⑨ | ⑩長文読解演習⑩ | ⑪長文読解演習⑪ | ⑫長文読解演習⑫ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】語数も多く難しい入試問題にも挑戦していく中で、夏の学習の成果も踏まえながら、より「実戦的」な設問処理能力と日本語表現力を鍛え上げ、「無敵の読解力」を完成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ①長文読解演習① | ②長文読解演習② | ③長文読解演習③ | ④長文読解演習④ |
| ⑤長文読解演習⑤ | ⑥長文読解演習⑥ | ⑦長文読解演習⑦ | ⑧長文読解演習⑧ |
| ⑨長文読解演習⑨ | ⑩長文読解演習⑩ | ⑪長文読解演習⑪ | ⑫長文読解演習⑫ |



吉村 和明 講師

学 期 2005 A
速 習 6005 A

▶ 代ゼミ授業日: 水曜日

東工大英語

【対象となる生徒】東工大志望の(英語でガッツリ稼ぎたいor英語でそれなりに得点しておきたい)生徒を対象とするが、その他の難関国公立大の理系学部志望の生徒も受講可能。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】短めの文章を素材にして、前半6回で1文1文を前からスムーズに把握する力を養い、それをもとに、後半6回で内容把握の記述問題に挑戦していく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ①構文把握力養成① | ②構文把握力養成② | ③構文把握力養成③ | ④構文把握力養成④ |
| ⑤構文把握力養成⑤ | ⑥構文把握力養成⑥ | ⑦内容把握力養成① | ⑧内容把握力養成② |
| ⑨内容把握力養成③ | ⑩内容把握力養成④ | ⑪内容把握力養成⑤ | ⑫内容把握力養成⑥ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】東工大の過去問を中心に、記述中心の本格的な総合問題に挑戦する。東工大特有の超長文も積極的に扱いながら、合格するための答案作成法を習得する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ①総合力養成① | ②総合力養成② | ③総合力養成③ | ④総合力養成④ |
| ⑤総合力養成⑤ | ⑥総合力養成⑥ | ⑦総合力養成⑦ | ⑧総合力養成⑧ |
| ⑨総合力養成⑨ | ⑩総合力養成⑩ | ⑪総合力養成⑪ | ⑫総合力養成⑫ |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



島田 亮 講師

学 期	2006	A
速 習	6006	A

● 代ゼミ授業日:水曜日

国公立大英語



【対象となる生徒】偏差値50以上の生徒。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】標準レベルの問題を扱う。英文解釈の基礎となる単・熟語と重要構文に留意しつつ、幅広いテーマの問題を通して長文読解の基礎固めを行う。

【テキストシラバス(予定)】

①～⑩国公立型長文読解(下線部和訳・内容説明中心)標準レベル

⑪・⑫国公立型長文読解(下線部和訳・内容説明中心)応用レベル

2 学期
90分×12回

【内容・特長】応用レベルの問題を扱う。主要な構文に留意しつつ文章全体の要旨を把握し、記述問題はもちろん、客観問題も含めた国公立大入試長文問題の実践的な対処法を体得させる。

【テキストシラバス(予定)】

①～⑫国公立型長文読解(下線部和訳・内容説明中心)応用レベル

速習講座は講師が異なります。



谷川 学 講師

学 期	—	—
速 習	6007	A

2次・私大英語リスニング



【対象となる生徒】標準レベルから東大・一橋大・東京外語大・大阪大外国語学部等の難関レベル大学を受験し、リスニングが課される生徒を対象とする。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】リスニング力を高め、また正答率を上げるために必要なトレーニング法を身につけることから始める。標準レベルの音声からスタートし、徐々に難易度を上げながら長文聴解に挑戦していく。

【テキストシラバス】

①～⑫リスニング力養成トレーニング(標準)

2 学期
90分×12回

【内容・特長】難易度を上げながら、様々な形式の問題を扱っていく。特に後半はレベルの高い音声でトレーニングしていくことで、難関大の入試に対応できる聴解力を養成する。

【テキストシラバス】

①～⑫リスニング力養成トレーニング(発展)



佐藤 ヒロシ 講師

学 期	2007	A
速 習	6008	A

● 代ゼミ授業日:火曜日

早大英語



【対象となる生徒】偏差値58以上の生徒。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】早大のあらゆる読解問題に対処できるように標準的過去問を選び、構文把握力から文章展開を把握させると同時に、論理的思考力を養い、設問の正確な対処法の礎を築く。

【テキストシラバス(予定)】

①～⑩早大型長文読解—標準レベル

⑪・⑫早大型長文読解—応用レベル

2 学期
90分×12回

【内容・特長】これまで身につけた英語の基本知識&考え方を土台に、速く正確に読むことに加え、空所補充・内容一致など早大頻出の各種設問形式への対処法を徹底させ、得点力をつける。

【テキストシラバス(予定)】

①～⑥早大型長文読解—応用レベル

⑦～⑫早大型長文読解—難関レベル



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名、講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



西川 彰一 講師

学期 2008 A

速習 6009 A

代ゼミ授業日:火曜日

慶大英語



【対象となる生徒】慶應義塾大学を志望する生徒であれば現在の学力は問わない。労を厭わず本気で慶應義塾大学合格を果たそうという意欲的な生徒の受講を期待する。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】設問形式別に徹底した過去問研究を行い、「合格のためには何をどう勉強していけばよいのか?」を探るとともに、合格に必要な「思考力」と「知識力」を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------------|---------|---------|----------|
| ① Introduction | ② 空所補充① | ③ 空所補充② | ④ 下線部同義① |
| ⑤ 下線部同義② | ⑥ 内容把握① | ⑦ 内容把握② | ⑧ 内容把握③ |
| ⑨ 記述問題 | ⑩ 総合問題① | ⑪ 総合問題② | ⑫ 英作文 |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】1学期で養った全学部に通じて必要な「読解の思考力」にさらに磨きをかけるとともに、文法・英作文・口語表現・和訳問題といった学部独特の問題攻略にも挑む。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ① 読解解法確認① | ② 読解解法確認② | ③ 読解解法確認③ | ④ 読解解法確認④ |
| ⑤ 読解解法確認⑤ | ⑥ 実戦問題① | ⑦ 実戦問題② | ⑧ 実戦問題③ |
| ⑨ 実戦問題④ | ⑩ 実戦問題⑤ | ⑪ 実戦問題⑥ | ⑫ 英作文 |



佐藤 慎二 講師

学期 2009 A

速習 6010 A

代ゼミ授業日:金曜日

GMARCH英語



【対象となる生徒】GMARCHを志望する、偏差値50～55の生徒。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】GMARCHの基本～標準レベルの問題を通して、文法・語法の正確な知識を定着させる。長文読解では構文を把握する手順を身につけ、英文の内容を正確に理解する力を養う。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑫ 文法・語法、長文読解(基本～標準レベル)

2 学期 90分×12回

【内容・特長】GMARCHの標準～応用レベルの問題に取り組み、実戦力を鍛える。文法・語法の幅広い知識を身につけるとともに、様々な形式の設問に対応できる確かな読解力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑫ 文法・語法、長文読解(標準～応用レベル)



前田 昌和 講師

学期 2010 A

速習 6011 A

代ゼミ授業日:火曜日

関関同立大英語



【対象となる生徒】関関同立大および同程度の難関私立大を志す生徒を対象とする。基礎から講義をしていくので、現段階での学力は問わない。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】英文を「読む」とはどういうことか。そのために必要な知識と思考の方法を学び、関関同立大合格に向けて土台作りをする。また関関同立大で頻出の問題形式への対策を学んでいく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------|-----------------|------------------|
| ① 英文読解の基本① | ② 英文読解の基本② | ③ 英文読解の基本③ |
| ④ 英文読解の基本④ | ⑤ 下線部問題へのアプローチ | ⑥ 空所補充問題へのアプローチ① |
| ⑦ 空所補充問題へのアプローチ② | ⑧ 内容一致問題へのアプローチ | ⑨・⑩ 総合問題① |
| ⑪・⑫ 総合問題② | | |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】関関同立大の過去問を通して、1学期に身につけた基礎力を、さらにレベルアップさせる。また、各大学の様々な設問への対処法も詳しく解説し、得点力を磨き上げる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------|------------------|----------------|
| ① 実戦演習①～関西学院大型～ | ②・③ 実戦演習②～関西大型～ | ④ 実戦演習③～立命館大型～ |
| ⑤・⑥ 実戦演習④～関西大型～ | ⑦ 実戦演習⑤～関西学院大型～ | ⑧ 実戦演習⑥～立命館大型～ |
| ⑨・⑩ 実戦演習⑦～同志社大型～ | ⑪・⑫ 実戦演習⑧～同志社大型～ | |



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



島田 亮 講師

学期 2011 A
速習 — —

代ゼミ授業日:木曜日

私大英語

【対象となる生徒】私立大学を志望する、偏差値40～50の生徒。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】受験レベルの導入として、英語の長文に慣れることを主眼とする。基本レベルの入試問題を用いて、長文読解の基礎力を養う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| ①私立大客観型長文読解①—基本レベル | ②私立大客観型長文読解②—基本レベル | ③私立大客観型長文読解③—基本レベル |
| ④私立大客観型長文読解④—基本レベル | ⑤私立大客観型長文読解⑤—基本レベル | ⑥私立大客観型長文読解⑥—基本レベル |
| ⑦私立大客観型長文読解⑦—基本レベル | ⑧私立大客観型長文読解⑧—基本レベル | ⑨私立大客観型長文読解⑨—基本レベル |
| ⑩私立大客観型長文読解⑩—基本レベル | ⑪私立大客観型長文読解⑪—基本レベル | ⑫私立大客観型長文読解⑫—基本レベル |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】標準レベルの入試問題を用いて、読解力のさらなる充実を図る。やや難度が高く、語数の多い文章にも対応できる実力の養成を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| ①私立大客観型長文読解①—標準レベル | ②私立大客観型長文読解②—標準レベル | ③私立大客観型長文読解③—標準レベル |
| ④私立大客観型長文読解④—標準レベル | ⑤私立大客観型長文読解⑤—標準レベル | ⑥私立大客観型長文読解⑥—標準レベル |
| ⑦私立大客観型長文読解⑦—標準レベル | ⑧私立大客観型長文読解⑧—標準レベル | ⑨私立大客観型長文読解⑨—標準レベル |
| ⑩私立大客観型長文読解⑩—標準レベル | ⑪私立大客観型長文読解⑪—標準レベル | ⑫私立大客観型長文読解⑫—標準レベル |

メディカル系



佐々木和彦 講師

学期 2003 A
速習 6003 A

代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

国公立大医系英語

【対象となる生徒】国公立大医学部、および難関私立大医学部を目指す生徒。



1 学期
90分×12回

【内容・特長】国公立大医学部の問題を用いて、医学部が出題する英文読解問題に対処するための読解法、読解に必要な基礎知識、設問の攻略法を確認します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| ①医学部英語読解入門①(構文を意識した読解①) | ②医学部英語読解入門②(構文を意識した読解②) | ③医学部英語読解入門③(構文を意識した読解③) |
| ④医学部英語読解入門④(構文を意識した読解④) | ⑤医学部英語読解入門⑤(情報の流れを意識した読解①) | ⑥医学部英語読解入門⑥(情報の流れを意識した読解②) |
| ⑦医学部英語読解入門⑦(情報の流れを意識した読解③) | ⑧医学部英語読解入門⑧(情報の流れを意識した読解④) | ⑨医学部英語読解演習①(客観問題の攻略) |
| ⑩医学部英語読解演習②(和訳問題の攻略) | ⑪医学部英語読解演習③(説明問題の攻略) | ⑫医学部英語読解演習④(総合問題) |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】様々な設問形式に触れ、合理的な読解法と正確な解答作成法を学び、実戦力を養成します。また、英作文(和文英訳、自由作文)も扱い、英作文力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|---------------|----------------|
| ①医学部英語演習(読解①) | ②医学部英語演習(読解②) | ③医学部英語演習(英作文①) |
| ④医学部英語演習(読解③) | ⑤医学部英語演習(読解④) | ⑥医学部英語演習(英作文②) |
| ⑦医学部英語演習(読解⑤) | ⑧医学部英語演習(読解⑥) | ⑨医学部英語演習(英作文③) |
| ⑩医学部英語演習(読解⑦) | ⑪医学部英語演習(読解⑧) | ⑫医学部英語演習(総合問題) |

分野別

読解



福崎 伍郎 講師

学期 2030 A
速習 — —

代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル ミライに挑む! 英文読解ストラテジー

【対象となる生徒】基礎からきちんと理解を積み上げて、体系的に英文読解のスキルを身につけたい人のための講座です。大学合格はもちろん、将来の仕事や研究に役立つ読解力が身につきます。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】文法を読解に応用するトレーニングをします。図解を多用して、重要ポイントが一目で理解でき記憶に残るテキストを用意しました。実力の伸びが実感できる授業を約束します!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|---------------------|------------------------------|
| ①基本文型の理解を深めよう! (I) | ②基本文型の理解を深めよう! (II) | ③準動詞に強くなろう! (I) |
| ④準動詞に強くなろう! (II) | ⑤準動詞に強くなろう! (III) | ⑥準動詞に強くなろう! (IV) |
| ⑦接続詞に強くなろう! (I) | ⑧接続詞に強くなろう! (II) | ⑨接続詞に強くなろう! (III)&疑問詞に強くなろう! |
| ⑩関係詞に強くなろう! (I) | ⑪関係詞に強くなろう! (II) | ⑫チャレンジ問題演習 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】長文を読み解くための方法を確実に身につけます。まるで山頂から眺めるように長文全体が見通せるようになり、気がつけば、苦手な長文読解が得意に変わっているでしょう!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| ①STAGE1:文と文の意味的つながりを見抜こう! | ②STAGE2:文と文の論理的つながりを見抜こう! (I) | ③STAGE2:文と文の論理的つながりを見抜こう! (II) |
| ④STAGE3:パラグラフの論理展開を見抜こう! (I) | ⑤STAGE3:パラグラフの論理展開を見抜こう! (II) | ⑥STAGE4:長文の論理展開を見抜こう! (I) |
| ⑦STAGE4:長文の論理展開を見抜こう! (II) | ⑧STAGE5:説明文・論説文に挑戦しよう! (I) | ⑨STAGE5:説明文・論説文に挑戦しよう! (II) |
| ⑩STAGE5:説明文・論説文に挑戦しよう! (III) | ⑪STAGE6:小説・エッセーに挑戦しよう! (I) | ⑫STAGE6:小説・エッセーに挑戦しよう! (II) |



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



仲本 浩喜 講師

学 期 2022 A

速 習 6021 A

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 英文読解入門



【対象となる生徒】英語が「読めていない」すべての生徒が対象で、学年は問いません。中学のレベルに戻ってゼロから全部履修したい人は『英文法入門』を先に受講するか、ダブル受講が効果的です。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】「読むための英文法」を単元別に整理して、ゼロから体系的に説明。同時に英語全般の勉強法や単語の覚え方も指導します。

【テキストシラバス(予定)】

①英文の基本構造(S+V+X)

②英文の修飾構造(M1)

③英文の修飾構造(M2)

④S (M= Phrase) V X

⑤S (M= Clause) V X

⑥<M> S V X

⑦[S] V X

⑧S V [O]

⑨S+V+O+C

⑩意味上の主語

⑪準動詞の諸問題

⑫倒置・強調

2 学期
90分×12回

【内容・特長】1学期に習得した「体系」を用いて、英語という言葉の流れに沿って素直に頭を働かせるための訓練を行います。「読むための英文法」を体系の順序によってではなく、実際に会える英文に寄り添って完成させます。

【テキストシラバス(予定)】

①精読演習①

②精読演習②

③精読演習③

④精読演習④

⑤精読演習⑤

⑥精読演習⑥

⑦精読演習⑦

⑧精読演習⑧

⑨精読演習⑨

⑩精読演習⑩

⑪精読演習⑪

⑫精読演習⑫



仲本 浩喜 講師

学 期 2021 A

速 習 — —

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル ENGLISH NAVI<上級英文法講義>

【対象となる生徒】英文法を体系的に正しく学んでいないせいで、英語が好きで得意だけど成績が頭打ちになっている。そんな人たちのために、ハイレベルな英文法を正しくマスターするための講座を開講します。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】「文法」は「読解」「作文」と並ぶ3分野のひとつなのではなく、「読み」「書き」「聞き」「話す」を支える土台であるという当たり前の前提のもとに、英語を運用するための思考力、作法を講義します。

【テキストシラバス(予定)】

①文型(I)

②文型(II)

③態

④不定詞(I)

⑤不定詞(II)

⑥動名詞

⑦分詞

⑧準動詞の諸問題

⑨助動詞

⑩時制(I)

⑪時制(II)

⑫仮定法

2 学期
90分×12回

【内容・特長】奇をてらった解説、ひとりよがりの用語を一切廃し、規範文法・記述文法の巨人の肩の上に立って英文法を誠実に解説し、ハイレベルな学生の疑問・戸惑いに丁寧に答えます。

【テキストシラバス(予定)】

①句と節(概論)

②接続詞

③関係詞

④疑問詞

⑤名詞

⑥代名詞

⑦冠詞・限定詞

⑧形容詞

⑨副詞

⑩否定・強調

⑪倒置・挿入・省略

⑫一致・話法



西川 彰一 講師

学 期 2026 A

速 習 — —

代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル English Links<基礎からの英文法>

【対象となる生徒】「定期テスト対策に必要」「長文はなんとなく読めるが緻密に読めない」「入試対策で文法を1年でマスターしたい」など、英文法を学びたい生徒は学年に関係なく歓迎です。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】「文法がなぜ必要か」からスタートし、文の基本的な構造理解に必要な単語と句の働きを理解しながら、一文を丁寧に(文構造に忠実に)とらえる力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

①5文型

②形容詞と第2文型

③第5文型

④助動詞

⑤時制

⑥態

⑦不定詞①

⑧不定詞②

⑨動名詞

⑩分詞の形容詞的用法

⑪分詞の副詞的用法と付帯状況

⑫1学期総復習

2 学期
90分×12回

【内容・特長】「文法を読解や作文にどう活かすか」を常に意識しながら、単語と句に加えて、より大きな単位の節、さらには長文読解に不可欠な文と文のつながり(文脈)の理解も深めます。

【テキストシラバス(予定)】

①関係代名詞①

②関係代名詞②

③関係副詞

④接続詞

⑤接続語句

⑥仮定法①

⑦仮定法②

⑧比較①

⑨比較②

⑩倒置

⑪否定

⑫2学期総復習



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、

原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



仲本 浩喜 講師

学 期 — —
速 習 6020 A

入 門

オリジナル 英文法入門



【対象となる生徒】 中学で学ぶレベルからスタートするため、アルファベット以外は何も知らない人でも自分のペースで学習を進めていけます。中1の内容から全部履修したい生徒が対象で、学年は問いません。

【内容・特長】 品詞と語順から文型・受動態・準動詞まで「やさしく、ふかく、おもしろく」説明します(時制・助動詞・仮定法は夏期講習会で扱います)。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|------------|
| ①品詞と語順 | ②基本文型(I) | ③基本文型(II) | ④基本文型(III) |
| ⑤基本文型(IV) | ⑥受動態 | ⑦不定詞(I) | ⑧不定詞(II) |
| ⑨不定詞(III) | ⑩動名詞 | ⑪分詞(I) | ⑫分詞(II) |

【内容・特長】 3種類の従属節の枠組みと働きをていねいに説明します。評判の高い「比較」の講義もたっぷり行います(その他の文法事項は冬期直前講習会で扱います)。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|----------|
| ①名詞節(I) | ②名詞節(II) | ③名詞節(III) | ④形容詞節(I) |
| ⑤形容詞節(II) | ⑥形容詞節(III) | ⑦副詞節(I) | ⑧副詞節(II) |
| ⑨比較(I) | ⑩比較(II) | ⑪比較(III) | ⑫疑問と否定 |



富田 一彦 講師

学 期 2019 A
速 習 6017 A

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル ハイレベル英語解法研究



【対象となる生徒】 開講時点での英語力は特に要求しないが、新しいことに疑問をもち、納得いく形で解決しようと臨む姿勢は最低限必要。2学期開始時は、1学期の内容を習得していることが前提。なお、夏期講習会(解法研究の紹介)、冬期直前講習会(得点確保の判断力)も通年授業の一環として行う予定であることを理解されたい。

【内容・特長】 標準からハイレベルな構文を含む文章を丁寧に読み解き、英文に向かい合う基本的な姿勢を養う。このタームでは英文を丹念に読み進めながら、重要な文法事項を確認、整理していく。単発の文法問題や作文、内容一致などの読解問題は特にこの時期に扱わず、ひたすら読み、必要な知識とものを見る目を養うことに全力を尽くす。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--------------------|------------------|
| ①英文の構造理解のための仕込み① | ②英文の構造理解のための仕込み② |
| ③～⑫英文の構造理解のための読解演習 | |

【内容・特長】 ハイレベルな読解・文法・作文問題に対し、確実にかつ短時間で正解を導く演習を行う。生徒自身が習得した知識を利用できるように、彼らの知能そのものを啓発する。量も確実に増える。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑫解法研究



西川 彰一 講師

学 期 2024 A
速 習 6023 A

代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル English Links Plus〈難関読解・作文〉



【対象となる生徒】 基本的な文法事項が習得済みで、東大、京大、阪大など最難関国公立大や早稲田大、慶應義塾大などの最難関私立大を志望する生徒が対象。読解を中心に、作文・会話文までカバーする。

【内容・特長】 実際の入試問題英文を用いて、文脈理解に即した正確な読み書きを総合的に学習する。語彙力豊富に、「読める」にとどまらず「書ける」受験生を養成。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| ①Introduction | ②読解・作文(文法的視点を中心に)① | ③読解・作文(文法的視点を中心に)② |
| ④読解・作文(文法的視点を中心に)③ | ⑤読解・作文(文法的視点を中心に)④ | ⑥読解・作文(文法的視点を中心に)⑤ |
| ⑦読解・作文(文法的視点を中心に)⑥ | ⑧読解・作文(文脈理解を中心に)① | ⑨読解・作文(文脈理解を中心に)② |
| ⑩読解・作文(文脈理解を中心に)③ | ⑪読解・作文(文脈理解を中心に)④ | ⑫読解・作文(文脈理解を中心に)⑤ |

【内容・特長】 目標①圧倒的な語彙力目標②「読めるけど書けない」ではなく「読めて書ける」目標③俯瞰的に眺める

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ①読解・作文総合① | ②読解・作文総合② | ③読解・作文総合③ | ④読解・作文総合④ |
| ⑤読解・作文総合⑤ | ⑥読解・作文総合⑥ | ⑦読解・作文総合⑦ | ⑧読解・作文総合⑧ |
| ⑨読解・作文総合⑨ | ⑩読解・作文総合⑩ | ⑪読解・作文総合⑪ | ⑫読解・作文総合⑫ |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



西谷 昇二 講師

学期 2027 A

速習 6025 A

代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル Super English〈読解・英作・文法・単語〉



【対象となる生徒】GMARCHや関関同立、国立大中堅レベルを確実にし、早慶理科大や旧帝大を目指す精鋭たちが対象の講座です。

【内容・特長】単語☆文法☆構文☆論理☆解法を融合したオーソドックスな授業です。得点力をつけるには1つでも穴は厳禁。上記5点を徹底的に養成し偏差値65以上をめざします！

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|
| ①品詞の考え方;英文読解[pt.1]文法10題 | ②動詞(V+α)の文型;英文読解[pt.2]文法10題 | ③動詞→節との関係で;英文読解[pt.3]文法10題 |
| ④to Vの考え方;英文読解[pt.4]文法10題 | ⑤Ving/Vp.p.の運用;英文読解[pt.5]文法10題 | ⑥to V/Ving/Vp.p.の区別;英文読解[pt.6]語法10題 |
| ⑦関係詞[pt.1];英文読解[pt.7]文法10題 | ⑧関係詞[pt.2];英文読解[pt.8]文法10題 | ⑨名詞節と副詞節;英文読解[pt.9]文法10題 |
| ⑩等位節(and/but/or);英文読解[pt.10]文法10題 | ⑪比較(原理編);英文読解[pt.11]文法10題 | ⑫比較(イディオム編);英文読解[pt.12]語法10題 |

【内容・特長】1学期の5項目に英作と志望校への合格戦略を加え、無敵の合格力を養成します。完璧な構文把握力に加えて暗記例文も有効活用し、200題の英文法演習と語彙リスト活用で英単語を質量ともに強化しよう。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| ①時制の基本;総合読解[pt.1]文法10題 | ②時制の全体像;総合読解[pt.2]文法10題 | ③仮定法への発展;総合読解[pt.3]文法10題 |
| ④名詞の考え方;総合読解[pt.4]文法10題 | ⑤限定詞と単数・複数;総合読解[pt.5]文法10題 | ⑥代名詞の運用;総合読解[pt.6]語法10題 |
| ⑦形容詞と副詞の語法;総合読解[pt.7]文法10題 | ⑧特殊構文(倒置と強調);総合読解[pt.8]文法10題 | ⑨特殊構文(挿入と省略);総合読解[pt.9]文法10題 |
| ⑩前置詞(コアと用法)[pt.1];総合読解[pt.10]文法10題 | ⑪前置詞(コアと用法)[pt.2];総合読解[pt.11]文法10題 | ⑫句動詞(不明ものの処理法);総合読解[pt.12]語法10題 |



佐藤 慎二 講師

学期 2016 A

速習 6015 A

代ゼミ授業日:金曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル ENGLISH MAX 難関大・勝利への戦略



【対象となる生徒】英語に苦手意識はないが、得意と言えるにはまだ何かが足りないと感じている君。細かいところは気にせず感覚的に読んでいる君。この講座が君の英語を超得意科目に変える。

【内容・特長】英文を正確に速く読むための文法、つまり読解ルールを用い、精読の重要性を感じてもらう。3行から30行の英文を通し、どんな英語でも読める構文力、精読力をつける。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|-----------------|-----------------|
| ①英文読解① 文法①(品詞) | ②英文読解② 文法②(動詞) | ③英文読解③ 文法③(不定詞) |
| ④英文読解④ 英作① | ⑤英文読解⑤ 文法④(動名詞) | ⑥英文読解⑥ 文法⑤(分詞) |
| ⑦英文読解⑦ 英作② | ⑧英文読解⑧ 文法⑥(関係詞) | ⑨英文読解⑨ 文法⑦(接続詞) |
| ⑩英文読解⑩ 英作③ | ⑪英文読解⑪ 文法⑧(時制) | ⑫英文読解⑫ 文法⑨(仮定法) |

【内容・特長】速読とは感覚的にではなく、正確に速く読むことである。多種多様なテーマの英文を通しそれを証明する。また文法通りに、自然な英文を書く力も身につけ、どんなテストにも対応させる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ①読解ルール復習 | ②私立大GMARCHレベル長文① 英作① | ③国立大スタンダードレベル長文① 英作② |
| ④私立大GMARCHレベル長文② 文法総合演習① | ⑤国立大スタンダードレベル長文② 文法総合演習② | ⑥私立大早慶レベル長文① 英作③ |
| ⑦国立大ハイレベル長文① 英作④ | ⑧私立大早慶レベル長文② 文法総合演習③ | ⑨国立大ハイレベル長文② 文法総合演習④ |
| ⑩私立大早慶レベル長文③ 自由英作① | ⑪国立大ハイレベル長文③ 自由英作② | ⑫私立大早慶レベル長文④ 国立大ハイレベル長文④ |



谷川 学 講師

学期 2018 A

速習 — —

代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル TOTAL ENGLISH〈志望校突破のための理論〉

セオリー

【対象となる生徒】地方国立大から難関国公立大・私立大を志望する生徒。基礎からしっかりとトレーニングするので、英語が苦手な方でもやる気さえあれば大丈夫です。

【内容・特長】読解問題を中心に必修文法事項を確認しながら、すべての土台となる『正確に訳す力』を磨きます。同時に英文構文力も養い、英語力を一気に高めるためのベースを構築します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| ①読解・文法・英作(基礎→標準レベル)① | ②読解・文法・英作(基礎→標準レベル)② | ③読解・文法・英作(基礎→標準レベル)③ |
| ④読解・文法・英作(基礎→標準レベル)④ | ⑤読解・文法・英作(基礎→標準レベル)⑤ | ⑥読解・文法・英作(基礎→標準レベル)⑥ |
| ⑦読解・文法・英作(標準レベル)① | ⑧読解・文法・英作(標準レベル)② | ⑨読解・文法・英作(標準レベル)③ |
| ⑩読解・文法・英作(標準レベル)④ | ⑪読解・文法・英作(標準レベル)⑤ | ⑫読解・文法・英作(標準レベル)⑥ |

【内容・特長】読解問題を中心に英作・文法問題も扱いつつ、レベルを徐々に上げながらこれまでに養った各スキルをトータルで底上げし、難関大学で戦えるレベルまで一気に高めていきます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| ①読解・文法・英作(標準レベル)⑦ | ②読解・文法・英作(標準レベル)⑧ | ③読解・文法・英作(標準レベル)⑨ |
| ④読解・文法・英作(標準レベル)⑩ | ⑤読解・文法・英作(標準レベル)⑪ | ⑥読解・文法・英作(標準レベル)⑫ |
| ⑦読解・文法・英作(標準→難関レベル)① | ⑧読解・文法・英作(標準→難関レベル)② | ⑨読解・文法・英作(標準→難関レベル)③ |
| ⑩読解・文法・英作(標準→難関レベル)④ | ⑪読解・文法・英作(標準→難関レベル)⑤ | ⑫読解・文法・英作(標準→難関レベル)⑥ |



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習のみ速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



富田 一彦 講師

学 期 2020 A

速 習 6018 A

代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 英語解法研究



【対象となる生徒】開講時点での英語力は特に要求しないが、新しいことに疑問をもち、納得いく形で解決しようと臨む姿勢は最低限必要。2学期開始時は、1学期の内容を習得していることが前提。なお、夏期講習会(解法研究の紹介)、冬期直前講習会(得点確保の判断力)も通年授業の一環として行う予定であることを理解されたい。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】標準的な構文を含む文章を丁寧に読み解き、英文に向かい合う基本的な姿勢を養う。このタームでは英文を丹念に読み進めながら、重要な文法事項を確認、整理していく。単発の文法問題や作文、内容一致などの読解問題は特にこの時期に扱わず、ひたすら読み、必要な知識とものを見る目を養うことに全力を尽くす。

【テキストシラバス(予定)】

- ①英語理解のための仕組み① ②英語理解のための仕組み②
③～⑫英文の構造理解のための読解演習

2 学期 90分×12回

【内容・特長】標準的な読解・文法・作文問題に対し、確実にかつ短時間で正解を導く演習を行う。生徒自身が習得した知識を利用できるように、彼らの知能そのものを啓発する。量も確実に増える。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑫解法研究



仲本 浩喜 講師

学 期 —

速 習 6019 A

基礎 標準 ハイ

オリジナル ENGLISH倶楽部



【対象となる生徒】難関私立大・国公立大を志望し、文法&読解&作文の3分野での英語力アップを目指す生徒が対象で、学年は問いません。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】英文法のエッセンスが詰まったオリジナル問題を毎回20題解説します。各問題に6種類の復習用ドリル(選択・穴埋め・正誤・整序・和訳・英訳)がつき、誰でも無理なく理解を定着させることができます。

【テキストシラバス】

- ①動詞の型(I) ②動詞の型(II) ③動詞の型(III)
④動詞の型(IV) ⑤準動詞の用法(I) ⑥準動詞の用法(II)
⑦準動詞の用法(III) ⑧準動詞の用法(IV) ⑨従属節の用法(I)
⑩従属節の用法(II) ⑪従属節の用法(III) ⑫従属節の用法(IV)

2 学期 90分×12回

【内容・特長】文法の基礎完成を継続しつつ、読解・作文も強化することで、①強靱でかつしなやかな「文法力」②正確さと速さを兼ね備えた「読解力」③品格ある英語の「表現力」を総合的に養成します。

【テキストシラバス】

- ①時制と法(I) ②時制と法(II) ③時制と法(III)
④時制と法(IV) ⑤比較の諸問題(I) ⑥比較の諸問題(II)
⑦名詞とその周辺 ⑧代名詞 ⑨形容詞と副詞
⑩その他の文法事項(I) ⑪その他の文法事項(II) ⑫その他の文法事項(III)



西川 彰一 講師

学 期 2025 A

速 習 6024 A

代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル English Links〈標準読解・作文〉



【対象となる生徒】国公立大や難関私立大志望者が対象。文法理解を深めながら英文を一文一文丁寧に読むことから始めて、最終的に「英作文」「長文」に強くなりたい生徒が対象。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】英文を「なんとなく読める」から「確実かつ正確に読める(ヨコの理解)」を目指すと共に、難関大合格に必要な文脈理解(タテの理解)と作文の土台作りも行います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①Introduction ②形容詞句・節① ③形容詞句・節② ④副詞句・節①
⑤副詞句・節② ⑥名詞句・節① ⑦名詞句・節② ⑧読解総合①(共通テストレベル)
⑨読解総合②(共通テストレベル) ⑩読解総合③(国公立大・難関私立大レベル)
⑪読解総合④(国公立大・難関私立大レベル) ⑫読解総合⑤(国公立大・難関私立大レベル)

2 学期 90分×12回

【内容・特長】実際に難関大に出題された長文読解問題を素材に、ヨコの理解と作文に磨きをかけるとともに、それをどう文脈理解(タテの理解)につなげるかを徹底講義します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①読解・作文総合① ②読解・作文総合② ③読解・作文総合③ ④読解・作文総合④
⑤読解・作文総合⑤ ⑥読解・作文総合⑥ ⑦読解・作文総合⑦ ⑧読解・作文総合⑧
⑨読解・作文総合⑨ ⑩読解・作文総合⑩ ⑪読解・作文総合⑪ ⑫読解・作文総合⑫



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



西谷 昇二 講師

学 期 2028 A

速 習 6026 A

代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル Standard Eng.〈読解・英作・文法・単語〉



【対象となる生徒】日東駒専を確実にし、GMARCHや関関同立、そして国公立大中堅レベルを合格圏内にしたいと思うきみの希望を実現します。

【内容・特長】わかりやすく、とても楽しく、刺激的な授業を心がけます。もちろん楽しくやっているあいだに、得点力も確実にアップします。ゼロから始めて英語の基礎力を一気にチャージしよう。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|
| ①品詞の考え方;英文読解[pt.1]文法10題 | ②動詞(V+α)の文型;英文読解[pt.2]文法10題 | ③動詞→節との関係;英文読解[pt.3]文法10題 |
| ④to Vの考え方;英文読解[pt.4]文法10題 | ⑤Ving/Vp.p.の運用;英文読解[pt.5]文法10題 | ⑥to V/Ving/Vp.p.の区別;英文読解[pt.6]語法10題 |
| ⑦関係詞[pt.1];英文読解[pt.7]文法10題 | ⑧関係詞[pt.2];英文読解[pt.8]文法10題 | ⑨名詞節と副詞節;英文読解[pt.9]文法10題 |
| ⑩等位節(and/but/or);英文読解[pt.10]文法10題 | ⑪比較(原形編);英文読解[pt.11]文法10題 | ⑫比較(イディオム編);英文読解[pt.12]語法10題 |

【内容・特長】①読解中心[全基礎事項徹底]②文法[100の急所]③単語[語彙リストで体系化]④英作文[効果的な暗記例文と実戦演習の2本立て]→日東駒専、GMARCHから国公立大中堅レベルまでを確実に。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| ①時制の基本;総合読解[pt.1]文法10題 | ②時制の全体像;総合読解[pt.2]文法10題 | ③仮定法への発展;総合読解[pt.3]文法10題 |
| ④名詞の考え方;総合読解[pt.4]文法10題 | ⑤限定詞と単数・複数;総合読解[pt.5]文法10題 | ⑥代名詞の運用;総合読解[pt.6]語法10題 |
| ⑦形容詞と副詞の語法;総合読解[pt.7]文法10題 | ⑧特殊構文(倒置と強調);総合読解[pt.8]文法10題 | ⑨特殊構文(挿入と省略);総合読解[pt.9]文法10題 |
| ⑩前置詞(コアと用法)[pt.1];総合読解[pt.10]文法10題 | ⑪前置詞(コアと用法)[pt.2];総合読解[pt.11]文法10題 | ⑫句動詞(不明なものの処理法);総合読解[pt.12]語法10題 |

速習講座の名称は「Standard English」です。



佐藤 慎二 講師

学 期 2017 A

速 習 6016 A

代ゼミ授業日:金曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 攻めの英文読解 基礎→偏差値65への道



【対象となる生徒】今まで英語に自信がなかった君。成績が伸び悩んでいる君。フィーリングで読んでいる君。今の英語力は関係ない。「正しい努力は報われる」ことを一緒に証明しよう!

【内容・特長】「英文は感覚で読んでいて正確な読み方がわからない」と不安な君に、「英語ってこう読むんだ。わかる!」という感動をプレゼント。読解と文法の両面から君を第1志望合格に導く!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| ①英文読解(2行から10行)① 文法①(品詞) | ②英文読解(2行から10行)② 文法②(動詞) | ③英文読解(2行から10行)③ 文法③(不定詞 Part1) |
| ④英文読解(2行から10行)④ 文法④(不定詞 Part2) | ⑤英文読解(2行から10行)⑤ 文法⑤(動名詞) | ⑥英文読解(2行から10行)⑥ 文法⑥(分詞 Part1) |
| ⑦英文読解(2行から20行)① 文法⑦(分詞 Part2) | ⑧英文読解(2行から20行)② 文法⑧(関係詞 Part1) | ⑨英文読解(2行から20行)③ 文法⑨(関係詞 Part2) |
| ⑩英文読解(2行から20行)④ 文法⑩(接続詞) | ⑪英文読解(2行から20行)⑤ 文法⑪(時制) | ⑫英文読解(2行から20行)⑥ 文法⑫(仮定法) |

【内容・特長】速読とは、何となく速く読むことではなく、正確に速く読むことである。多種多様なテーマとレベルの長文を用い、共通テストover80%、中堅国公立、GMARCHレベルに合格させる。絶対に後悔させない!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ①読解ルール復習 | ②共通テストレベル長文① 文法①(比較) | ③共通テストレベル長文② 文法②(助動詞) |
| ④共通テストレベル長文③ | ⑤私立大スタンダードレベル長文① 文法総合演習① | ⑥国立大スタンダードレベル長文① |
| ⑦私立大スタンダードレベル長文② 文法総合演習② | ⑧国立大スタンダードレベル長文② | ⑨私立大スタンダードレベル長文③ 文法総合演習③ |
| ⑩国立大スタンダードレベル長文③ | ⑪私立大ハイレベル長文 文法総合演習④ | ⑫国立大ハイレベル長文 |



西谷 昇二 講師

学 期 2029 A

速 習 6027 A

代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル Basic English〈読解・英作・文法・単語〉



【対象となる生徒】ゼロから始めるので基礎力は授業だけで身につきます。日東駒専、できればGMARCHや国公立大中堅レベルに行きたいと考えるきみの夢を実現したい。

【内容・特長】読解のルールをゼロから体系的にわかりやすく構築していきます。動詞を軸とした語法と、関係詞や接続詞を軸とした文の構成原理を学習しよう。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--|--|
| ①読解ルール:ゼロからの構築(1) / Vと接続詞、関係詞の語法・文法(1) | ②読解ルール:ゼロからの構築(2) / Vと接続詞、関係詞の語法・文法(2) |
| ③読解ルール:ゼロからの構築(3) / Vと接続詞、関係詞の語法・文法(3) | ④読解ルール:ゼロからの構築(4) / Vと接続詞、関係詞の語法・文法(4) |
| ⑤有名私立大の総合問題を読解ルールと語法・文法で攻略 | ⑥読解ルール:基礎力構築(1) / Vと接続詞、関係詞の語法・文法(5) |
| ⑦読解ルール:基礎力構築(2) / Vと接続詞、関係詞の語法・文法(6) | ⑧読解ルール:基礎力構築(3) / Vと接続詞、関係詞の語法・文法(7) |
| ⑨共通テストにも通じる実用英語(入試問題)をチェック | ⑩有名国立大の総合問題を読解ルールと語法・文法で攻略 |
| | ⑪1学期総集編と夏へむけての課題整理 |

【内容・特長】1学期で英語がわかるようになり、好きになったきみは、貪欲に志望校をめざします。より長文化した英文を客観、記述の両サイドから自信をもって読み解けるようになるはず。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------------|----------------------------|------------------------------|
| ①東北学院大学の構文問題でスタート / 整序と英作 | ②公立大の基本問題にチャレンジ / 整序と英作 | ③私立大の客観、空所補充の解法 / 整序と英作 |
| ④下線部訳対策一国立大へ / 整序と英作 | ⑤私立大の客観問題 / 整序と英作 | ⑥国立大の記述問題にチャレンジ / 整序と英作 |
| ⑦私立大の良問チェック / 整序と英作 | ⑧東海大学の良問チェック / 整序と英作 | ⑨東京農工大学の記述問題 / 整序と英作 |
| ⑩名城大学の客観(やや難) / 整序と英作 | ⑪2学期の総まとめ(私立大を中心に) / 整序と英作 | ⑫2学期の総まとめ(国立大を中心に) / 冬への最終課題 |



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習のみ速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

高3生



野崎 翔太 講師

学 期 — —
速 習 6055 A

基礎 標準 ハイ

高3特進理系数学



【対象となる生徒】難関大を目指す理系受験をする生徒を主な対象とします。まだ数学Ⅲを学んでいない生徒も受講可能ですが、意欲的な姿勢で臨むことを期待します。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの分野を中心に、基礎的な内容をしっかり理解することから始め、実戦的な問題演習を通して計算力の強化や応用力の養成を目標とします。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|---------|
| ①関数① | ②関数② | ③図形と方程式 | ④平面ベクトル |
| ⑤空間ベクトル | ⑥場合の数・確率① | ⑦場合の数・確率② | ⑧数列① |
| ⑨数列② | ⑩2次曲線 | ⑪複素数平面① | ⑫複素数平面② |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】数学Ⅲの内容を中心に、基礎的な内容をしっかり理解することから始め、実戦的な問題演習を通して計算力の強化や応用力の養成を目標とします。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ①整数① | ②整数② | ③積分① | ④積分② |
| ⑤積分③ | ⑥積分④ | ⑦積分⑤ | ⑧微分積分総合① |
| ⑨微分積分総合② | ⑩総合問題演習① | ⑪総合問題演習② | ⑫総合問題演習③ |

高3生



小島 祐太 講師

学 期 — —
速 習 6056 A

基礎 標準 ハイ

高3スタンダード数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ



【対象となる生徒】教科書の例題はある程度わかるものの、入試問題を解くための学力はまだ身につけていない生徒を対象とします。中堅国公立大・私立大入試に対応する学力を養います。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】解く力を養うことが目標。項目別に基本事項の講義から入り、基本例題において解法の解説をし、入試問題への対応の仕方を伝授します。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|--------|----------|----------|----------|
| ①2次関数① | ②2次関数② | ③三角比と図形① | ④三角比と図形② |
| ⑤三角関数① | ⑥三角関数② | ⑦ベクトル① | ⑧ベクトル② |
| ⑨ベクトル③ | ⑩図形と方程式① | ⑪図形と方程式② | ⑫図形と方程式③ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】2学期についても解く力を養うことが目標。項目別に基本事項の講義から入り、基本例題での解法の解説をし、入試問題への対応の仕方を伝授します。

【テキストシラバス】

- | | | |
|--------------------|--------------------|-----------|
| ①数と式・式と証明・複素数と方程式① | ②数と式・式と証明・複素数と方程式② | ③指数・対数関数① |
| ④指数・対数関数② | ⑤数列① | ⑥数列② |
| ⑦数列③ | ⑧場合の数① | ⑨場合の数② |
| ⑩確率① | ⑪確率② | ⑫データの分析 |

高3生



斎藤 裕介 講師

学 期 — —
速 習 6057 A

基礎 標準 ハイ

高3スタンダード数学Ⅲ



【対象となる生徒】数学Ⅲを必要とする生徒。数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの一通りの内容を理解していることが望ましい。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】数学Ⅲの分野のうち、関数、極限、微分法、積分法について基本から丁寧に扱う。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ①関数 | ②極限① | ③極限② | ④極限③ |
| ⑤微分の計算① | ⑥微分の計算② | ⑦微分の利用① | ⑧微分の利用② |
| ⑨微分の利用③ | ⑩積分の計算① | ⑪積分の計算② | ⑫積分の計算③ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】数学Ⅲの分野のうち、複素数平面、微分法、積分法について入試レベルの問題で演習を行う。複素数平面は基本から扱う。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ①複素数平面① | ②複素数平面② | ③複素数平面③ | ④複素数平面④ |
| ⑤極限の応用 | ⑥微分の応用① | ⑦微分の応用② | ⑧積分の応用① |
| ⑨積分の応用② | ⑩積分の応用③ | ⑪積分の応用④ | ⑫積分の応用⑤ |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名、講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

共通テスト対策



野崎 翔太 講師

学 期 2050 A
速 習 6039 A

●代ゼミ授業日:月曜日

共通テスト数学I・A

【対象となる生徒】共通テストの数学で『数学I・数学A』を受験する生徒を対象とする。基礎から解説を行うので、数学に不安がある生徒でも無理なく受講できる。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】得点に直結する必須項目を分野ごとに徹底的に演習する。高得点を取るための盤石な土台を築くことを目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|------------|-------------|
| ①数と式・集合と論理 | ②～④2次関数 |
| ⑤・⑥データの分析 | ⑦・⑧三角比・平面図形 |
| ⑨・⑩場合の数・確率 | ⑪・⑫整数 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】1学期の内容をさらに深め、より速く正確に解く方法を身に付ける。どのような問題にも対応しうる真の実戦力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ①実戦演習数学I・A① | ②実戦演習数学I・A② | ③実戦演習数学I・A③ | ④実戦演習数学I・A④ |
| ⑤実戦演習数学I・A⑤ | ⑥実戦演習数学I・A⑥ | ⑦実戦演習数学I・A⑦ | ⑧実戦演習数学I・A⑧ |
| ⑨実戦演習数学I・A⑨ | ⑩実戦演習数学I・A⑩ | ⑪実戦演習数学I・A⑪ | ⑫実戦演習数学I・A⑫ |

「共通テスト数学I・A・II・B」と内容が一部重複します。

共通テスト対策



野崎 翔太 講師

学 期 2051 A
速 習 6040 A

●代ゼミ授業日:月曜日



森谷 慎司 講師

学 期 2052 A
速 習 6041 A

●代ゼミ授業日:木曜日

共通テスト数学I・A・II・B

【対象となる生徒】共通テストで高得点を狙う意欲ある生徒を対象とする。共通テスト数学の傾向や必須事項を押さえ、本番の問題に対応できる思考力を養成する。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】基礎事項の確認を行いながら、得点に直結する必須項目を徹底的に演習する。2学期で扱う過去の共通テスト問題に自力で対応できるよう、盤石な土台を築くことを目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|-------|---------|-----------|
| ①数と式・集合と論理 | ②2次関数 | ③データの分析 | ④三角比・平面図形 |
| ⑤場合の数と確率 | ⑥整数 | ⑦指数・対数 | ⑧三角関数 |
| ⑨式の処理・平面座標 | ⑩微分積分 | ⑪数列 | ⑫ベクトル |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】過去問演習を中心に行い、1学期に学習した内容の理解をさらに深める。多くの過去問に取り組むことで、思考力を養い、より速く確実に解く力を身に付ける。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| ①実戦演習数学I・A① | ②実戦演習数学I・A② | ③実戦演習数学I・A③ | ④実戦演習数学II・B① |
| ⑤実戦演習数学II・B② | ⑥実戦演習数学II・B③ | ⑦実戦演習数学I・A④ | ⑧実戦演習数学I・A⑤ |
| ⑨実戦演習数学I・A⑥ | ⑩実戦演習数学II・B④ | ⑪実戦演習数学II・B⑤ | ⑫実戦演習数学II・B⑥ |

「共通テスト数学I・A」と内容が一部重複します。1学期は「共通テスト数学I・A・II・Bテスト」と同じ内容となります。

共通テスト対策



森谷 慎司 講師

学 期 2053 A
速 習 — —

●代ゼミ授業日:木曜日

共通テスト数学I・A・II・Bテスト

【対象となる生徒】共通テスト数学で高得点を狙う意欲ある生徒を対象とする。共通テスト数学の傾向や必須事項を押さえ、どのような問題にも対応しうる真の実力を養成する。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】基礎事項の確認を行いながら、得点に直結する必須項目を徹底的に演習する。2学期で扱う予想問題にも対応できるように、盤石な土台を築くことを目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|-------|---------|-----------|
| ①数と式・集合と論理 | ②2次関数 | ③データの分析 | ④三角比・平面図形 |
| ⑤場合の数と確率 | ⑥整数 | ⑦指数・対数 | ⑧三角関数 |
| ⑨式の処理・平面座標 | ⑩微分積分 | ⑪数列 | ⑫ベクトル |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】共通テスト数学の傾向に合った予想問題に挑戦をする。初見の問題を通じ、数学的思考力に磨きをかけ、状況分析力・考察力・数式処理能力などの実戦力を培う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| ①実戦演習数学I・A① | ②実戦演習数学I・A② | ③実戦演習数学I・A③ | ④実戦演習数学II・B① |
| ⑤実戦演習数学II・B② | ⑥実戦演習数学II・B③ | ⑦実戦演習数学I・A④ | ⑧実戦演習数学I・A⑤ |
| ⑨実戦演習数学I・A⑥ | ⑩実戦演習数学II・B④ | ⑪実戦演習数学II・B⑤ | ⑫実戦演習数学II・B⑥ |

1学期は『共通テスト数学I・A・II・B』と同じ内容となります。2学期のみテスト+解説の講義形式です。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習のみ 速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



土田 竜馬 講師

学期 2041 A
速習 6031 A

●代ゼミ授業日:金曜日

東大理科数学



【対象となる生徒】1学期は数学I・A・II・Bまで、2学期は数学IIIまでを履修済みとします。難問でもあきらめず、自分の頭で考え、手を動かし続ける強い意志を持った生徒の参加を希望します。

1学期
90分×12回

【内容・特長】主に数学I・A・II・Bの範囲を扱います。東大合格に欠かせない知識や考え方、解法を伝授するとともに、東大らしい「ひとひねり」ある問題を解き切る力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------------|--------------|--------|---------|
| ①関数・方程式・不等式① | ②関数・方程式・不等式② | ③整数問題① | ④整数問題② |
| ⑤図形総合① | ⑥図形総合② | ⑦図形総合③ | ⑧数列① |
| ⑨数列② | ⑩確率① | ⑪確率② | ⑫総合問題演習 |

2学期
90分×12回

【内容・特長】主に数学IIIの範囲を扱います。後半では思索価値ある問題を演習することで、東大合格に向けての指針を示します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ①微分積分総合① | ②微分積分総合② | ③微分積分総合③ | ④微分積分総合④ |
| ⑤微分積分総合⑤ | ⑥複素数平面 | ⑦2次曲線 | ⑧総合問題演習① |
| ⑨総合問題演習② | ⑩総合問題演習③ | ⑪総合問題演習④ | ⑫総合問題演習⑤ |



岡本 寛 講師

学期 2042 A
速習 6032 A

●代ゼミ授業日:木曜日

東大文科数学



【対象となる生徒】東大数学で合格点をとる事は決して難しくありません。正しく理解し学べば目標は必ず達成できます。授業を信じて努力する勤勉さと向上心があれば、現在の学力は問いません。

1学期
90分×12回

【内容・特長】東大に絶対合格したい! そんな君のための講座です。限られた時間で最大の効果を上げるには何を如何に学べばよいか、過去問を題材に東大数学の攻略法を徹底的に指導します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|------------------|-----------------|
| ①関数と方程式・不等式 I | ②関数と方程式・不等式 II | ③関数と方程式・不等式 III |
| ④関数と方程式・不等式 IV | ⑤関数と方程式・不等式 V | ⑥関数と方程式・不等式 VI |
| ⑦関数と方程式・不等式 VII | ⑧関数と方程式・不等式 VIII | ⑨整数問題と論証 I |
| ⑩整数問題と論証 II | ⑪整数問題と論証 III | ⑫整数問題と論証 IV |

2学期
90分×12回

【内容・特長】総合問題を通して内容を深め、着眼・発想・展開から結論に至る論理展開力と1点でも多くとるための解答作成力をさらに鍛え、どんな問題にも通用する真の実力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|--------------|---------------|----------------|
| ①場合の数・確率 I | ②場合の数・確率 II | ③場合の数・確率 III | ④場合の数・確率 IV |
| ⑤図形と式 I | ⑥図形と式 II | ⑦図形と式 III | ⑧図形と式 IV |
| ⑨図形と式 V | ⑩ベクトルと空間図形 I | ⑪ベクトルと空間図形 II | ⑫ベクトルと空間図形 III |



竹内 充 講師

学期 2043 A
速習 6033 A

●代ゼミ授業日:木曜日

京大理系数学



【対象となる生徒】東大・京大等の最難関国立大への合格を目指す生徒を対象とする。定理・公式をいたずらに暗記させるのではなく、高校数学を根底から正しく理解させるような講義を展開する。

1学期
90分×12回

【内容・特長】基本事項から徹底して習得させる。解法パターンの暗記に専心させない。高度の思考力を要する問題を解き切るために必要な学力を定着させることを目標とする。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------|-------|-----------|-----------|
| ①関数 | ②ベクトル | ③座標平面① | ④座標平面② |
| ⑤数列① | ⑥数列② | ⑦極限 | ⑧微分① |
| ⑨微分② | ⑩積分 | ⑪場合の数と確率① | ⑫場合の数と確率② |

2学期
90分×12回

【内容・特長】東大・京大で頻出の整数・論理の問題の対策から始め、微積分、複素数平面の各分野を扱う。出題分野が複数にまたがる所謂融合問題の対策も行う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------|--------|--------|---------|
| ①整数① | ②整数② | ③論理 | ④積分① |
| ⑤積分② | ⑥積分③ | ⑦極限 | ⑧複素数平面① |
| ⑨複素数平面② | ⑩総合問題① | ⑪総合問題② | ⑫総合問題③ |

速習講座は講師が異なります。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名、講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



大山 壇 講師

学 期 2044 A
速 習 6034 A

●代ゼミ授業日:木曜日

京大文系数学

【対象となる生徒】偏差値60以上。数学I・A・II・Bの全範囲を学習しており、定義・定理等を全て覚えている生徒、教科書レベル問題の演習を一通り終えた生徒を対象とする。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】1学期は「単元」毎に学習する。京大文系入試において特に重要となる単元を学ぶ。問題の「解き方」にとどまらず、分野の核となる「考え方」、本当の基礎を学ぶ。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------|-----------|-----------|---------|
| ①論理の基本 | ②等式・不等式 | ③数列 | ④整数① |
| ⑤整数② | ⑥場合の数と確率① | ⑦場合の数と確率② | ⑧幾何 |
| ⑨ベクトル | ⑩座標 | ⑪微分と積分① | ⑫微分と積分② |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】2学期はより総合色・融合色の強い問題を扱うことにより、問題の「読み方」、「分析の方法」、「解法の切り口」の「見つけ方」などの「実戦力」を強化する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ①値域と存在条件 | ②多項式 | ③図形問題 |
| ④問題の数学的特徴をとらえる | ⑤「論証」問題 | ⑥「計算力」を必要とする問題 |
| ⑦「分析力」を必要とする問題 | ⑧より簡単なことに言い換える | ⑨総合演習① |
| ⑩総合演習② | ⑪総合演習③ | ⑫総合演習④ |



斎藤 裕介 講師

学 期 2047 A
速 習 6037 A

●代ゼミ授業日:月曜日

東工大数学

【対象となる生徒】東工大志望の生徒、および数学を得点源にしたい生徒(数学I・A・II・B・Ⅲの一通りの内容を理解していることが望ましい)。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】数学Ⅲの微積分を中心に解法のセオリーと計算テクニックを学習する。東工大の過去問を中心にセレクトした良問を素材にして定型問題へのアプローチの仕方を習得する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ①極限、微分・積分の標準問題① | ②極限、微分・積分の標準問題② | ③極限、微分・積分の標準問題③ |
| ④極限、微分・積分の標準問題④ | ⑤極限、微分・積分の標準問題⑤ | ⑥極限、微分・積分の応用問題① |
| ⑦極限、微分・積分の応用問題② | ⑧極限、微分・積分の応用問題③ | ⑨極限、微分・積分の応用問題④ |
| ⑩極限、微分・積分の応用問題⑤ | ⑪極限、微分・積分の応用問題⑥ | ⑫極限、微分・積分の応用問題⑦ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】数学I・A・II・Bを中心に論理的思考力と発見的思考力を習得する。単に解法を覚える作業を積み重ねるのではなく、知識を組み合わせ思考する数学力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| ①整数・論証① | ②整数・論証② | ③整数・論証③ | ④整数・論証④ |
| ⑤場合の数・確率 | ⑥複素数平面① | ⑦複素数平面② | ⑧図形問題① |
| ⑨図形問題② | ⑩面積・体積① | ⑪面積・体積② | ⑫面積・体積③ |



土田 竜馬 講師

学 期 2046 A
速 習 6036 A

●代ゼミ授業日:月曜日

一橋大数学

【対象となる生徒】一橋大志望の生徒、および数学を得点源にしたい生徒(数学I・A・II・Bの一通りの内容を理解していることが望ましい)。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】一橋大の頻出テーマである整数、数列、確率、関数、図形問題などに対応しうる力を養成する。一橋大の過去問を中心にセレクトした良問を素材にして定型問題へのアプローチの仕方を習得する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ①整数問題① | ②整数問題② | ③数列① | ④数列② |
| ⑤確率① | ⑥確率② | ⑦確率③ | ⑧微分積分① |
| ⑨微分積分② | ⑩図形問題① | ⑪図形問題② | ⑫図形問題③ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】数学I・A・II・Bの頻出分野における、難易度の高い応用問題を中心に扱う。単に解法を覚える作業を積み重ねるのではなく、知識を組み合わせ思考する数学力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ①整数問題① | ②整数問題② | ③数列① | ④数列② |
| ⑤確率① | ⑥確率② | ⑦関数① | ⑧関数② |
| ⑨関数③ | ⑩図形問題① | ⑪図形問題② | ⑫図形問題③ |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



斎藤 裕介 講師

学 期 2048 A
速 習 — —

● 代ゼミ授業日:月曜日

ハイレベル国公立大理系数学

【対象となる生徒】 国公立大理系学部志望の生徒、および数学を得点源にしたい生徒(数学I・A・II・B・IIIの一通りの内容を理解していることが望ましい)。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 数学I・A・II・Bを中心とする最新の国公立大の問題を題材に解法の発想の仕方を学ぶ。重要テーマの習得、問題文の解釈、実戦的な工夫について講義する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|--------|---------|-----------|
| ①微分積分① | ②微分積分② | ③図形と方程式 | ④場合の数・確率① |
| ⑤場合の数・確率② | ⑥ベクトル① | ⑦ベクトル② | ⑧数列・極限① |
| ⑨数列・極限② | ⑩整数問題① | ⑪整数問題② | ⑫複素数平面 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 数学IIIの微分・積分を中心とする国公立大の入試問題を通して解法の発想の仕方を身につける。重要テーマの習得、問題文の解釈、実戦的な工夫なども講義する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ①いろいろな曲線 | ②微分法① | ③微分法② | ④積分法① |
| ⑤積分法② | ⑥積分法③ | ⑦面積・体積① | ⑧面積・体積② |
| ⑨総合問題演習① | ⑩総合問題演習② | ⑪総合問題演習③ | ⑫総合問題演習④ |



土田 竜馬 講師

学 期 2049 A
速 習 6038 A

● 代ゼミ授業日:金曜日

早慶・ハイレベル理系数学



【対象となる生徒】 早慶理系学部を志望する生徒が対象です。授業を通して実力向上を図りますが、「ハイレベル」である以上、教科書レベルの公式や解法はマスターしていることが前提です。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 数学I・A・II・Bの範囲を扱う。過去問を中心に、学習効果の高い問題を精選している。整数問題と確率は特に力を入れて扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|---------|
| ①関数① | ②関数② | ③図形問題① | ④図形問題② |
| ⑤場合の数、確率① | ⑥場合の数、確率② | ⑦数列の応用① | ⑧数列の応用② |
| ⑨数列の応用③ | ⑩整数問題① | ⑪整数問題② | ⑫総合演習 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 理系数学の要である微分積分を中心に扱う。直感的推理力、論理的考察力、記述力などを多方面から養成することを目的とする。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ①極限① | ②極限② | ③微分・積分法① | ④微分・積分法② |
| ⑤微分・積分法③ | ⑥微分・積分法④ | ⑦微分・積分法⑤ | ⑧微分・積分法⑥ |
| ⑨2次曲線① | ⑩2次曲線② | ⑪極座標 | ⑫複素数平面 |



藤田 健司 講師

学 期 2045 A
速 習 6035 A

● 代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

国公立大医系数学



【対象となる生徒】 国公立大医学部を目指す生徒を対象に、合格に必要な学力を幅広く養成します。入試の基礎学力(公式・定理の習得と基礎的な計算力)は身に付いていることが受講の前提です。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 関数・図形・ベクトル・数列・極限・微分法を中心に重要事項と解法の整理を行い、医学部の入試問題を解くために必要な計算力・思考力を養成して得点力の基盤を確立します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------------|----------------------|--------------------|
| ①関数・方程式・不等式①(数学I・II) | ②関数・方程式・不等式②(数学I・II) | ③図形と式・ベクトル①(数学B) |
| ④図形と式・ベクトル②(数学B) | ⑤図形と式・ベクトル③(数学B) | ⑥数列・極限に関する問題①(数学B) |
| ⑦数列・極限に関する問題②(数学B・III) | ⑧数列・極限に関する問題③(数学B) | ⑨微分法に関する問題①(数学III) |
| ⑩微分法に関する問題②(数学III) | ⑪微分法に関する問題③(数学III) | ⑫総合問題演習 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 積分法・複素数平面・曲線・確率・整数問題を中心に重要事項と解法の整理を行い、計算力・思考力を含む総合的な学力を養成して医学部合格へのルートを切り拓きます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------|----------------------|--------------------|
| ①積分法に関する問題①(数学III) | ②積分法に関する問題②(数学III) | ③積分法に関する問題③(数学III) |
| ④複素数平面に関する問題①(数学III) | ⑤複素数平面に関する問題②(数学III) | ⑥いろいろな曲線①(数学III) |
| ⑦いろいろな曲線②(数学III) | ⑧場合の数と確率①(数学A・B) | ⑨場合の数と確率②(数学A・B) |
| ⑩数と式・整数に関する問題① | ⑪数と式・整数に関する問題② | ⑫総合問題演習 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習のみ、速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



小林 清隆 講師

学 期 2056 A

速 習 6044 A

●代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル ハイレベル数学解法研究〈I・A・II・B編〉



【対象となる生徒】数学I・A・II・Bを一通り勉強した生徒を対象とします。目標とする大学は難関国公立大・私立大から、国公立大・私立大の医学部です。第1志望合格に強い意志をもつ生徒を待っています。

1 学期 [90分×12回] 【内容・特長】数学I・A・II・B全分野の標準レベルの入試問題を扱います。毎年出題される頻出問題を用いて、定型問題が確実に解ける力を養っていきます。

【テキストシラバス(予定)】

①微分の応用

②積分の応用

③最大・最小問題

④図形と式

⑤整数問題

⑥三角関数

⑦指数・対数関数

⑧場合の数

⑨確率

⑩数列

⑪漸化式的应用、平面ベクトル

⑫空間ベクトル

2 学期 [90分×12回] 【内容・特長】1学期・夏期講習会で養成した基礎力をもとに、数学I・A・II・Bの全分野をハイレベルに完成させていきます。最新の入試問題と有名問題を織り交ぜ、第1志望合格に必要な知識・解法を完璧に指導します。

【テキストシラバス(予定)】

①微分・積分

②平面図形総合①

③平面図形総合②

④空間図形

⑤三角関数

⑥数列①

⑦数列②

⑧場合の数

⑨確率①

⑩確率②

⑪整数問題①

⑫整数問題②



藤田 健司 講師

学 期 2058 A

速 習 6046 A

●代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 壁を超える数学I・A・II・B〈難関大への道標〉



【対象となる生徒】難関大学・学部を目指す理系・文系対象の講座です。2レベル+α構成の教材により、確実に得点したい問題から難度の高い問題へのアプローチの仕方まで詳しく解説します。

1 学期 [90分×12回] 【内容・特長】入試本番で出題頻度が高い数学II・Bの内容を中心に取り上げ、重要ポイントと考え方・解法を詳しく解説して難関大合格に必要な「自分で問題解決する力」を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

①微分法・積分法①(数学II)

②微分法・積分法②(数学II)

③微分法・積分法③(数学II)

④図形と方程式・不等式①

⑤図形と方程式・不等式②

⑥図形と方程式・不等式③

⑦平面ベクトル・空間ベクトル①

⑧平面ベクトル・空間ベクトル②

⑨平面ベクトル・空間ベクトル③

⑩数列①

⑪数列②

⑫数列③

2 学期 [90分×12回] 【内容・特長】確率・数列の応用・三角関数について重要ポイントと考え方を詳しく解説し、関数と図形(ベクトル含む)の総合演習により難関大入試で問われる発想力と展開力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

①場合の数と確率①

②場合の数と確率②

③場合の数と確率③

④数列とその応用①

⑤数列とその応用②

⑥三角関数とその応用①

⑦三角関数とその応用②

⑧関数・微積分の総合演習①

⑨関数・微積分の総合演習②

⑩図形問題の総合演習①

⑪図形問題の総合演習②

⑫図形問題の総合演習③



大山 壇 講師

学 期 2054 A

速 習 6042 A

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル D-style 数学I・A・II・B



【対象となる生徒】合格に向けて全力で取り組めるのであれば、現時点での学力は問いません。各分野の基礎をきちんと理解し、応用の利く土台を作りたい人向けの授業です。

1 学期 [90分×12回] 【内容・特長】各分野の定義から始まるストーリーの理解と、基礎計算力の養成がねらいです。夏以降の飛躍に向け、確固たる土台を作ります。夏期講習会は「整数と論証」を扱う予定です。

【テキストシラバス(予定)】

①計算と論理の基礎

②2次関数①

③2次関数②

④不等式の証明

⑤三角関数

⑥指数・対数関数

⑦数列①

⑧数列②

⑨ベクトル①

⑩ベクトル②

⑪微分法

⑫積分法

2 学期 [90分×12回] 【内容・特長】1学期に固めた土台をもとに、実戦力を高めることがねらいです。浅はかな解法丸暗記ではない、真の数学力を身につけましょう! 冬期講習直前講習会は「軌跡・領域」を扱う予定です。

【テキストシラバス(予定)】

①場合の数①

②場合の数②

③確率①

④確率②

⑤関数の演習①

⑥関数の演習②

⑦幾何①

⑧幾何②

⑨図形と方程式①

⑩図形と方程式②

⑪空間座標

⑫データの分析



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



寛 浩和 講師

学 期 2057 A

速 習 6045 A

●代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 数学的思考の鍛錬〈数学I・A・II・B編〉



【対象となる生徒】理系・文系どちらでも受講できます。教科書レベルはある程度クリアしているものの、不安を感じている生徒や、伸び悩んでいる生徒。数学を得意科目にしたい生徒を待っています。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】入試問題を解くためのベースを作ります。ただ公式を覚え解法を暗記するだけでは伸びません。問題を解くための発想の方法や着眼点を、授業の中で紹介していきます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|------------|-------|----------|
| ①2次関数 | ②三角比・図形の性質 | ③三角関数 | ④図形と方程式① |
| ⑤図形と方程式② | ⑥指数・対数関数 | ⑦微分法 | ⑧積分法 |
| ⑨ベクトル① | ⑩ベクトル② | ⑪数列① | ⑫数列② |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】入試の頻出テーマを扱い「解ける力」を養います。解答の作成法から計算の技巧など、実戦的な力を身につけることが目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|-----------|
| ①数列① | ②数列② | ③場合の数・確率① | ④場合の数・確率② |
| ⑤場合の数・確率③ | ⑥整数の性質① | ⑦整数の性質② | ⑧総合問題① |
| ⑨総合問題② | ⑩総合問題③ | ⑪総合問題④ | ⑫総合問題⑤ |



岡本 寛 講師

学 期 2055 A

速 習 6043 A

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 基礎～応用数学I・A・II・B



【対象となる生徒】大学入試で合格点をとる事は決して難しくありません。正しく理解し学べば目標は必ず達成できます。授業を信じて努力する勤勉さと向上心があれば、現在の学力は問いません。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】基礎から始めて難関校を目指したい! そんな君のための講座です。限られた時間で最大の効果を上げるには、何を如何に学べばよいか、受験数学の攻略法を徹底的に指導します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|----------------|-----------------|
| ①関数、方程式と不等式 I | ②関数、方程式と不等式 II | ③関数、方程式と不等式 III |
| ④関数、方程式と不等式 IV | ⑤場合の数、確率 I | ⑥場合の数、確率 II |
| ⑦場合の数、確率 III | ⑧場合の数、確率 IV | ⑨三角比、三角関数 I |
| ⑩三角比、三角関数 II | ⑪三角比、三角関数 III | ⑫三角比、三角関数 IV |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】内容をより深め、1点でも多く取るための合格答案作成法、計算テクニック、さらに、マーク試験用の秘策まで、どんな問題にも通用する実力を養成します。目標偏差値は60。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|---------------|--------------|
| ①指数関数・対数関数 I | ②指数関数・対数関数 II | ③図形と式 I |
| ④図形と式 II | ⑤図形と式 III | ⑥図形と式 IV |
| ⑦数列 I | ⑧数列 II | ⑨数列 III |
| ⑩微分法・積分法 I | ⑪微分法・積分法 II | ⑫微分法・積分法 III |

「ベクトル」は夏期講習会で扱います。



山本 俊郎 講師

学 期 2059 A

速 習 6047 A

●代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 解法の原則 山本の基礎数学I・A・II・B



【対象となる生徒】偏差値が40～55でもう一度基礎から正しく勉強しようと思うみなさんへ。予習は不要ですが指示通り徹底して復習できる意欲があれば文理を問わず誰でも受講できます。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】入試に必要な基礎を教科書レベルからわかりやすく解説。式変形のテクニックや基礎的なセンスが自然と身につく、全く疑問が生じない楽しい授業はまるで魔法のようだ絶賛。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|------------------------------|----------------------------------|
| ①割り算の計算では～まずは計算力 | ②ベクトル～イメージをつかもう、2次関数の決定～すべての基本 |
| ③nPrの使い方～並べるとは、対数方程式～2つのタイプ | ④定積分～計算のpoint、内接円・外接円・面積～形へのこだわり |
| ⑤等差数列・等比数列～規則と計算、nCの使い方～選ぶとは | ⑥最大最小問題～最重要テーマ |
| ⑧2次方程式の解～グラフの利用、微分～接線の公式 | ⑦数列の和～Σ記号に慣れる |
| ⑪積分～計算の工夫、確率の基本～すべて異なる | ⑨平面ベクトル～交点は必出 |
| | ⑩微分～3次方程式の解の配置 |
| | ⑫三角関数～形を見抜く、平面ベクトル～内積とは |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】基礎の入試典型問題を確実に解けるようにし、基礎力を確立するのが目標。受験生が苦手な「漸化式」「ベクトル」「三角関数」などは徹底的に解説し得意分野に変えます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| ①2次関数の最大最小問題～必出テーマ | ②積分方程式～テクニックが全て | ③三角関数と最大最小問題～変形の手がかり、平面ベクトル～比の扱い |
| ④独立試行の確率～どこで起こるか、2項間漸化式～違いの認識 | ⑤微分と最大最小問題～場合分けがカギ | ⑥微分と積分の融合問題～接線と面積、三角比と図形～共通テスト対策 |
| ⑦対数関数と桁数～あつという間の桁数、数列の和～2つの形を覚えよう | ⑧3項間漸化式～漸化式を卒業しよう、反復試行の確率～慣れれば簡単 | ⑨軌跡～集中すれば30分で |
| ⑩微分と不等式の証明～グラフを使う、微分と積分～共通接線と面積 | ⑪空間ベクトル～どこに着眼するか | |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名、講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



小林 清隆 講師

学 期 2062 A

速 習 6050 A

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル ハイレベル数学解法研究〈数Ⅲ編〉



【対象となる生徒】数学Ⅲを一通り勉強した生徒を対象とします。目標とする大学は難関国公立大・私立大から、国公立大・私立大の医学部です。第1志望合格に強い意志をもつ生徒を待っています。

1 学期【90分×12回】 【内容・特長】数学Ⅲ全分野の標準レベルの問題を扱います。毎年出題される頻出問題を用いて、定型問題が確実に解ける力を養っていきます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|----------|----------|------------|
| ①数列の極限 | ②関数の極限 | ③微分の応用① | ④微分の応用② |
| ⑤定積分の計算 | ⑥定積分の応用① | ⑦定積分の応用② | ⑧面積・体積・弧長① |
| ⑨面積・体積・弧長② | ⑩複素数平面① | ⑪複素数平面② | ⑫2次曲線 |

2 学期【90分×12回】 【内容・特長】1学期・夏期講習会で養成した基礎力をもとに数学Ⅲの全分野をハイレベルに完成させていきます。最新の入試問題と有名問題を織り交ぜ、第1志望合格に必要な知識・解法を完璧に指導します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|------------|------------|----------|
| ①極限の応用 | ②微分の応用① | ③微分の応用② | ④定積分の応用① |
| ⑤定積分の応用② | ⑥面積・体積・弧長① | ⑦面積・体積・弧長② | ⑧複素数平面① |
| ⑨複素数平面② | ⑩2次曲線、極方程式 | ⑪総合問題① | ⑫総合問題② |



藤田 健司 講師

学 期 2064 A

速 習 6052 A

●代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 壁を超える数学Ⅲ〈難関大への道標〉



【対象となる生徒】難関大学・学部を目指す理系が対象です。学期講座では標準+αレベルまでの問題を中心に取り上げ、思考力と計算力を養成します。講習会はよりハイレベルな内容を扱います。

1 学期【90分×12回】 【内容・特長】複素数平面・極限・微分法の重要項目を中心に、重要概念の本質と考え方・解法を詳しく解説します。2レベル+α構成の教材で入試の基礎から発展レベルまで幅広く扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ①複素数と複素数平面① | ②複素数と複素数平面② | ③複素数と複素数平面③ |
| ④数列・級数と極限① | ⑤数列・級数と極限② | ⑥数列・級数と極限③ |
| ⑦関数の極限とその応用 | ⑧いろいろな関数 | ⑨微分法とその応用①(数学Ⅲ) |
| ⑩微分法とその応用②(数学Ⅲ) | ⑪微分法とその応用③(数学Ⅲ) | ⑫微分法とその応用④(数学Ⅲ) |

2 学期【90分×12回】 【内容・特長】いろいろな曲線・積分法の重要項目を中心に、考え方と解法を2レベル+α構成の教材で詳しく解説します。微積分の総合問題も演習して、難関大合格への実戦力も養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ①いろいろな曲線① | ②いろいろな曲線② | ③いろいろな曲線③ |
| ④積分法とその応用①(数学Ⅲ) | ⑤積分法とその応用②(数学Ⅲ) | ⑥積分法とその応用③(数学Ⅲ) |
| ⑦積分法とその応用④(数学Ⅲ) | ⑧積分法とその応用⑤(数学Ⅲ) | ⑨積分法とその応用⑥(数学Ⅲ) |
| ⑩微積分の総合演習① | ⑪微積分の総合演習② | ⑫微積分の総合演習③ |



大山 壇 講師

学 期 2060 A

速 習 6048 A

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル D-style 数学Ⅲ



【対象となる生徒】合格に向けて全力で取り組めるのであれば、現時点での学力は問いません。各分野の基礎をきちんと理解し、応用の利く土台を作りたい人向けの授業です。

1 学期【90分×12回】 【内容・特長】まずは「微積」と「複素数」の基礎計算力の養成がねらいです。夏以降の飛躍に向け、確固たる土台を作ります。なお、夏期講習会では「微分の応用」を扱う予定です。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|---------------|-------------|
| ①べき関数の微分計算 | ②べき関数の積分計算 | ③三角関数の極限 |
| ④三角関数の微分計算 | ⑤三角関数の積分計算 | ⑥指数・対数関数の極限 |
| ⑦指数・対数関数の微分計算 | ⑧指数・対数関数の積分計算 | ⑨数列の極限計算① |
| ⑩数列の極限計算② | ⑪複素数の計算① | ⑫複素数の計算② |

2 学期【90分×12回】 【内容・特長】1学期に固めた土台をもとに、実戦力を高めることがねらいです。真の数学力を身につけましょう!なお、冬期直前講習会は「複素数平面の攻略」がテーマです。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------|------------|---------|
| ①数列の極限の応用① | ②数列の極限の応用② | ③積分の応用① |
| ④積分の応用② | ⑤積分の応用③ | ⑥積分の応用④ |
| ⑦積分の応用⑤ | ⑧2次曲線① | ⑨2次曲線② |
| ⑩極座標・極方程式 | ⑪複素数平面① | ⑫複素数平面② |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習のみ 速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



寛 浩 講師

学 期 2063 A

速 習 6051 A

●代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 数学的思考の鍛錬〈数学Ⅲ編〉



【対象となる生徒】難関大学合格までを視野に入れた生徒が対象です。そのために必要な思考力・発想力を鍛え合格する力を養います。基本から応用まで網羅するので着実にマスターしていきましょう。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】入試問題を解くためのベースを作ります。ただ公式を覚え、解法を暗記するだけでは伸びません。典型問題を確実に解くための発想の方法や着眼点を授業の中で紹介します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-------|-------|-----------|-----------|
| ①極限① | ②極限② | ③極限③ | ④微分法① |
| ⑤微分法② | ⑥微分法③ | ⑦積分法① | ⑧積分法② |
| ⑨積分法③ | ⑩積分法④ | ⑪いろいろな曲線① | ⑫いろいろな曲線② |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】入試の頻出テーマを扱い、「解ける力」を養います。学んできた知識をいかに使いこなすか、また、解答の作成法から計算の技巧など、実戦的な力を身につけることが目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| ①複素数平面① | ②複素数平面② | ③複素数平面③ | ④総合問題① |
| ⑤総合問題② | ⑥総合問題③ | ⑦総合問題④ | ⑧総合問題⑤ |
| ⑨総合問題⑥ | ⑩総合問題⑦ | ⑪総合問題⑧ | ⑫総合問題⑨ |



岡本 寛 講師

学 期 2061 A

速 習 6049 A

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 基礎～応用数学Ⅲ



【対象となる生徒】大学入試で合格点をとる事は決して難しくありません。正しく理解し学べば目標は必ず達成できます。授業を信じて努力する勤勉さと向上心があれば、現在の学力は問いません。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】基礎から始めて難関校を目指したい! そんな君のための講座です。限られた時間で最大の効果を上げるには、何を如何に学べばよいか、受験数学の攻略法を徹底的に指導します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------|------------|------------|
| ①数列の極限Ⅰ | ②数列の極限Ⅱ | ③無限数列Ⅰ |
| ④無限数列Ⅱ | ⑤関数の極限Ⅰ | ⑥関数の極限Ⅱ |
| ⑦微分法とその応用Ⅰ | ⑧微分法とその応用Ⅱ | ⑨積分法とその応用Ⅰ |
| ⑩積分法とその応用Ⅱ | ⑪微分積分総合Ⅰ | ⑫微分積分総合Ⅱ |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】内容をより深め、1点でも多く取るための合格答案作成法、計算テクニック、さらに、マーク試験用の秘策まで、どんな問題にも通用する実力を養成します。目標偏差値は60。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| ①定積分の計算 | ②定積分で表された関数Ⅰ | ③定積分で表された関数Ⅱ |
| ④弧長と道のり | ⑤体積Ⅰ | ⑥体積Ⅱ |
| ⑦パラメーター表示の関数Ⅰ | ⑧パラメーター表示の関数Ⅱ | ⑨定積分と数列Ⅰ |
| ⑩定積分と数列Ⅱ | ⑪微分積分総合Ⅰ | ⑫微分積分総合Ⅱ |

「複素数平面」は夏期講習会、「式と曲線(極方程式を含む)」は冬期直前講習会で扱います。



山本 俊郎 講師

学 期 2065 A

速 習 6053 A

●代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 解法の原則 山本の基礎数学Ⅲ



【対象となる生徒】数学Ⅲが未習の高校生や、一度習ったけれども基礎力が不安な生徒を主な対象とします。数学Ⅲには三角関数や指数・対数関数の基礎も必要なのでこれらも補います。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】高校の教科書の配列を意識して、数学Ⅲの柱である微積分を一気に学習します。微分計算・増減表・グラフの描き方、積分計算のテクニック・面積など疑問を残さずお話しします。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|---------------|------------------|
| ①関数の極限① | ②関数の極限② | ③微分計算の基本 |
| ④分数関数と微分 | ⑤無理関数と微分 | ⑥三角関数と微分 |
| ⑦指数対数関数と微分 | ⑧積分計算の基本 | ⑨置換積分・部分積分 |
| ⑩分数関数・無理関数と積分 | ⑪三角関数・指数関数と積分 | ⑫対数関数と積分、特殊な置換積分 |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】1学期と異なり、入試に頻出する重要テーマの順に基礎から標準問題のレベルまで、実際に自分の力で解けるようにしていきます。2次曲線・複素数は基礎から解説します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|-----------|---------|
| ①頻出するグラフ | ②頻出する積分計算 | ③2次曲線① |
| ④方程式の扱い | ⑤頻出する面積 | ⑥複素数平面① |
| ⑦不等式の証明 | ⑧体積の求め方 | ⑦2次曲線② |
| ⑩頻出する微分積分の融合問題 | ⑨最大・最小問題 | ⑧複素数平面② |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



荻野 暢也 講師

学 期 2066 A

速 習 6054 A

●代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 天空へのハイレベル理系数学



【対象となる生徒】勤勉に努力できる偏差値60以上の受験生を対象とする。一流大学を目指すやる気に満ちた君に贈る「入試問題が自力で解けるようになる」自己実現ゼミ!!必ず予習して受講してください。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】難関国公立大、医学部、早慶合格に向けて数学I・A・II・Bと数学III(複素数)を基本から始め、ハイレベルに高める。汎用性のある解法で、数多くの頻出問題を時間の限り紹介していく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|--------------|-------|-------|
| ①数学IIの微分 | ②数学IIの積分(面積) | ③場合の数 | ④確率 |
| ⑤漸化式的应用 | ⑥三角関数 | ⑦図形と式 | ⑧ベクトル |
| ⑨空間座標 | ⑩整数問題 | ⑪複素数① | ⑫複素数② |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】数学III(極限、微分、積分、複素数)を標準レベルからハイレベルに高める。速く確実に解ける解法ですべての分野を定着させ、志望校合格を現実のものとする。ひとつ上の人生を選ぶ君のための至高の時。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|---------|----------|----------|
| ①極限の応用 | ②微分の応用 | ③定積分の計算 | ④定積分の応用① |
| ⑤定積分の応用② | ⑥関数方程式 | ⑦面積 | ⑧パラメーター |
| ⑨体積① | ⑩体積②、弧長 | ⑪複素数の応用① | ⑫複素数の応用② |

「2次曲線」は冬期直前講習会で扱います。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

高3生



藤井 健志 講師

学期 — —
速習 6092 A

基礎 標準 ハイ

高3特進現代文



【対象となる生徒】旧帝大はじめ難関国公立大を目指す生徒。早大ほか難関私立大現代文や慶大法、経済、文学部に代表される課題文読解型小論文対策として本格的読解力を身につけたい生徒。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】高い理念を持つ大学の現代文対策はその大学に「入る準備」であると同時にそこで「学ぶ準備」ともなる。したがって、ごまかしなく課題文を読み、答案を作成する基本を学ぶ。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-------------------|-------------------|------------------|
| ①ガイダンス～入試現代文とは何か～ | ②「物語」として読み解く入試現代文 | ③入試現代文をどう読むか① |
| ④入試現代文をどう読むか② | ⑤入試現代文をどう読むか③ | ⑥入試現代文をどう解くか① |
| ⑦入試現代文をどう解くか② | ⑧入試現代文をどう解くか③ | ⑨入試現代文における出題者の眼① |
| ⑩入試現代文における出題者の眼② | ⑪入試現代文における採点官の眼① | ⑫入試現代文における採点官の眼② |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】夏までに理解し、身につけたものをより実戦的なかたちにレベルアップするべく、頻出ジャンルの文章を使い、採点基準を意識した答案作成、選択肢吟味の演習を重ねる。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-----------------|----------------|-----------------|
| ①入試現代文で「物語」を読む | ②入試現代文で「日本」を読む | ③入試現代文で「言語」を読む |
| ④入試現代文で「日本語」を読む | ⑤入試現代文で「文化」を読む | ⑥入試現代文で「社会」を読む |
| ⑦入試現代文で「歴史」を読む | ⑧入試現代文で「近代」を読む | ⑨入試現代文で「現代」を読む |
| ⑩入試現代文で「宇宙」を読む | ⑪入試現代文で「人間」を読む | ⑫入試現代文で「生と死」を読む |

高3生



木村 健 講師

学期 — —
速習 6093 A

基礎 標準 ハイ

高3スタンダード現代文



【対象となる生徒】現代文が苦手である、また、不得意としている生徒で、基礎的な学力の向上、私立大中堅校から私立大難関校の合格を目指す生徒を対象とする。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】入試現代文を攻略するためには、確固たる「読解法」「解答法」がある。自己流の解き方から脱し、正しい方法論を自ら使いこなせるようにトレーニングを積んでいく。

【テキストシラバス】

- | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| ①現代文入門編 | ②「読解法」「解答法」の基礎① | ③「読解法」「解答法」の基礎② |
| ④「読解法」「解答法」の基礎③ | ⑤「読解法」「解答法」トレーニング① | ⑥「読解法」「解答法」トレーニング② |
| ⑦「読解法」「解答法」トレーニング③ | ⑧「読解法」「解答法」トレーニング④ | ⑨「小説」の基礎① |
| ⑩「小説」の基礎② | ⑪実戦演習(応用編)① | ⑫実戦演習(応用編)② |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】文章の読み方・解き方の基本を再確認したうえで、実際に入試で出題された様々なタイプの問題に対応できる、実戦的で汎用性に富んだ解法の確立を目指す。

【テキストシラバス】

- | | | |
|----------------|-------------------|-------------------|
| ①「読解法」「解答法」の確認 | ②「読解法」「解答法」のマスター① | ③「読解法」「解答法」のマスター② |
| ④標準問題演習① | ⑤標準問題演習② | ⑥標準問題演習③ |
| ⑦実戦トレーニング① | ⑧実戦トレーニング② | ⑨「小説」実戦トレーニング① |
| ⑩「小説」実戦トレーニング② | ⑪実戦トレーニング③ | ⑫実戦トレーニング④ |

高3生



元井 太郎 講師

学期 — —
速習 6094 A

基礎 標準 ハイ

高3特進古文



【対象となる生徒】難関大を志望し入試への臨戦態勢を整えようとしている高3生が対象。入試問題対策を主眼とする実践形式の授業であり、古文の基礎は一通り履修していることが望ましい。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】入試本番へ向け、今までに培ってきた基礎力・解読力を、読解力・設問解答力に結びつける演習を積む。学期の前半で基本の整理と定着を図り、後半は有名大の過去問に挑む。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| ①古文基本事項の整理① | ②古文基本事項の整理② | ③古文基本事項の整理③ | ④定番出典による基礎力確認① |
| ⑤定番出典による基礎力確認② | ⑥定番出典による基礎力確認③ | ⑦有名難関校の出題傾向と攻略法① | ⑧有名難関校の出題傾向と攻略法② |
| ⑨有名難関校の出題傾向と攻略法③ | ⑩【共通テスト対応】複数の文章による出題の攻略法① | ⑪【共通テスト対応】複数の文章による出題の攻略法② | ⑫【共通テスト対応】複数の文章による出題の攻略法③ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】難関国公立大・私立大古文の出題傾向を探り、攻略法を把握する。学期後半では本番を想定した予想問題に挑戦し、志望校合格を見据え、揺るぎない万全の得点力を身につける。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| ①私立大トップレベル校の出題傾向と攻略法① | ②私立大トップレベル校の出題傾向と攻略法② | ③私立大トップレベル校の出題傾向と攻略法③ |
| ④【共通テスト対応】マーク式問題の攻略法① | ⑤【共通テスト対応】マーク式問題の攻略法② | ⑥難関国公立大の出題傾向と攻略法① |
| ⑦難関国公立大の出題傾向と攻略法② | ⑧難関国公立大の出題傾向と攻略法③ | ⑨オリジナル予想問題演習・客観問題編① |
| ⑩オリジナル予想問題演習・客観問題編② | ⑪オリジナル予想問題演習・記述問題編① | ⑫オリジナル予想問題演習・記述問題編② |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

高3スタンダード古文



【対象となる生徒】古文を基礎から体系的に理解し、入試に必要な読解力を身につけたい生徒を対象とする。私立大・国公立大の中堅大学から上位大学まで幅広く視野に入れる。



西村 雪野 講師

学 期	—	—
速 習	6095	A

基礎 標準 ハイ

1 学期【90分×12回】
【内容・特長】入試で頻出の文章を中心に扱い、古文の基礎知識(文法・単語)を体系的に説明する。読解するうえで知識を的確に活用する方法に加え、記述問題の攻略法も丁寧に指導する。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|----------------------------|-----------------------|----------------------|--------------|
| ①入試古文へのアプローチ | ②解釈の基礎①(用言①) | ③解釈の基礎②(用言②) | ④解釈の基礎③(用言③) |
| ⑤選択肢の吟味法①(係り結びの法則・助動詞の接続) | ⑥選択肢の吟味法②(過去の助動詞) | ⑦選択肢の吟味法③(完了・打消の助動詞) | |
| ⑧選択肢の吟味法④(自発・可能・使役・尊敬の助動詞) | ⑨読解力の養成①(推量の助動詞①) | ⑩読解力の養成②(推量の助動詞②) | |
| ⑪読解力の養成③(断定・推定の助動詞) | ⑫読解力の養成④(反実仮想・希望の助動詞) | | |

2 学期【90分×12回】
【内容・特長】近年の入試問題の文章を扱い、標準レベルからより高いレベルへと着実なステップアップを目指す。様々な設問形式を扱って実戦的な解答力を養いながら、記述力も向上させる。

【テキストシラバス】

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ①解釈の実践①(助詞①) | ②解釈の実践②(助詞②) | ③解釈の実践③(助詞③) |
| ④選択肢の分析①(敬語①) | ⑤選択肢の分析②(敬語②) | ⑥選択肢の分析③(識別①) |
| ⑦記述力をつける①(識別②) | ⑧記述力をつける②(識別③) | ⑨記述力をつける③(識別④) |
| ⑩読解力の完成①(識別⑤) | ⑪読解力の完成②(和歌修辞) | ⑫読解力の完成③(古典常識) |

高3スタンダード漢文



【対象となる生徒】共通テスト「国語」を受験する生徒。国公立大・早大等、入試で漢文を必要とする生徒。初学者に配慮し、漢字漢文の基礎から始める。漢文未修者にはこの漢文専門講座を推奨する。



北澤 紘一 講師

学 期	—	—
速 習	6096	A

基礎 標準 ハイ

1 学期【90分×12回】
【内容・特長】漢字漢文の基礎から始め、プロの講義で、返り点・訓読の規則、句形等の重要知識、本文の読み方、設問解法を効率的・体系的に学ぶ。漢文学習を通じて総合国語力を強化する。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-------------|------------------|------------------|
| ①漢字漢文の基礎 | ②文章の読解①(基礎) | ③文章の読解②(基礎) |
| ④文章の読解③(標準) | ⑤文章の読解④(標準) | ⑥漢詩問題 |
| ⑦共通テスト対策入門 | ⑧共通テスト対策① | ⑨共通テスト対策② |
| ⑩共通テスト対策③ | ⑪記述型問題①(選択式への応用) | ⑫記述型問題②(選択式への応用) |

2 学期【90分×12回】
【内容・特長】基礎の確認からリスタート! 標準～応用レベルの問題演習を通じて、差のつく知識、様々な文章を速く正確に読み解くプロセス、多様な設問にアプローチする視点を身につける。

【テキストシラバス】

- | | | |
|------------------|-------------------|----------------|
| ①漢字漢文基礎の確認 | ②文章の読解①(標準) | ③文章の読解②(標準) |
| ④文章の読解③(応用) | ⑤文章の読解④(応用) | ⑥漢詩問題 |
| ⑦記述型問題①(選択式への応用) | ⑧記述型問題②(東大型問題に挑戦) | ⑨共通テスト対策・実戦演習① |
| ⑩共通テスト対策・実戦演習② | ⑪共通テスト対策・実戦演習③ | ⑫共通テスト・難関私大対策 |

共通テスト対策

共通テスト国語



【対象となる生徒】共通テストを見据え、国語を基礎から満遍なく学習したい生徒を対象とする。



船口 明 講師



喜久知 賢 講師

学 期	2095	A
速 習	6083	A

◎代ゼミ授業日:水曜日

1 学期【90分×12回】
【内容・特長】現代文は、論理的な文章と文学的な文章の基本的な読み方・解き方を学ぶ。古典は、文法や句法、単語などの重要な知識を確認しつつ、文章読解の基礎を学ぶ。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|
| ①現代文①論理的な文章(基礎の確認) | ②現代文②論理的な文章(基礎の確認) | ③現代文③文学的な文章(基礎の確認) |
| ④古文①(基礎の確認) | ⑤古文②(基礎の確認) | ⑥漢文①(基礎の確認) |
| ⑦現代文④論理的な文章(読解力の養成) | ⑧現代文⑤論理的な文章(読解力の養成) | ⑨現代文⑥文学的な文章(読解力の養成) |
| ⑩古文③(読解力の養成) | ⑪古文④(読解力の養成) | ⑫漢文②(読解力の養成) |

2 学期【90分×12回】
【内容・特長】現代文は、これまでの学習を踏まえて発展的な問題や新傾向の問題に取り組み、応用力を養成する。古典は、文章を正確に読み、さまざまな形式の設問に対処する力を養う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|
| ①現代文①論理的な文章(解法の研究) | ②現代文②論理的な文章(解法の研究) | ③現代文③文学的な文章(解法の研究) |
| ④古文①(解法の研究) | ⑤古文②(解法の研究) | ⑥漢文①(解法の研究) |
| ⑦現代文④論理的な文章(実戦問題演習) | ⑧現代文⑤論理的な文章(実戦問題演習) | ⑨現代文⑥文学的な文章(実戦問題演習) |
| ⑩古文③(実戦問題演習) | ⑪古文④(実戦問題演習) | ⑫漢文②(実戦問題演習) |

『共通テスト現代文』『共通テスト古典』『共通テスト古文』『共通テスト・私大漢文』と内容が一部重複します。速習講座は講師が異なります。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

青木 邦容
講師学 期 2088 A
速 習 6076 A

●代ゼミ授業日:木曜日

木村 勸
講師学 期 — —
速 習 6077 A船口 明
講師学 期 2089 A
速 習 6078 A

●代ゼミ授業日:木曜日

共通テスト現代文



【対象となる生徒】共通テストの受験を必須とする国公立大志望者、共通テストを用いた私立大受験を希望する生徒が対象。現代文の基礎学力を向上させたい人も歓迎。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】現代文の基本的な読み方・解き方を習得するとともに、共通テストの傾向分析と実戦演習を交えて基礎力向上を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| ①論理的な文章の対策① 読解法(1) | ②論理的な文章の対策② 読解法(2) | ③文学的な文章の対策① 読解法(1) |
| ④文学的な文章の対策② 読解法(2) | ⑤論理的な文章の対策③ 読解法(3) | ⑥論理的な文章の対策④ 読解法(4) |
| ⑦文学的な文章の対策③ 読解法(3) | ⑧文学的な文章の対策④ 読解法(4) | ⑨論理的な文章の対策⑤ 読解法(1) |
| ⑩論理的な文章の対策⑥ 読解法(2) | ⑪文学的な文章の対策⑤ 読解法(1) | ⑫文学的な文章の対策⑥ 読解法(2) |

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】1学期よりもやや難度の高い問題を用いて授業をする。深い読解力と正確な情報運用力を養い、制限時間内に正解を導き出すためのポイントを丁寧に教授していく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|
| ①論理的な文章の対策① 読解研究(1) | ②論理的な文章の対策② 読解研究(2) | ③文学的な文章の対策① 読解研究(1) |
| ④文学的な文章の対策② 読解研究(2) | ⑤論理的な文章の対策③ 読解研究(3) | ⑥論理的な文章の対策④ 読解研究(4) |
| ⑦文学的な文章の対策③ 読解研究(3) | ⑧文学的な文章の対策④ 読解研究(4) | ⑨論理的な文章の対策⑤ 読解研究(1) |
| ⑩論理的な文章の対策⑥ 読解研究(2) | ⑪文学的な文章の対策⑤ 読解研究(1) | ⑫文学的な文章の対策⑥ 読解研究(2) |

「共通テスト国語」「国語共通テストPlus(はるかに高く)」と内容が一部重複します。

漆原 慎太郎
講師学 期 2094 A
速 習 6082 A

●代ゼミ授業日:金曜日

共通テスト古典



【対象となる生徒】古典(古文・漢文)の基礎事項を一通り学んでいる生徒が対象。基礎的な文法や句法を習得していることを前提に、共通テスト対策を講義する。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】文法・句法や単語の発展的理解によって、確かな知識を増やすとともに、共通テストを見据えた問題演習を通して、正確な読解や解答の方法を学ぶ。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|--------------|--------------|
| ①古文①(共通テスト古文入門) | ②古文②(基礎の確認) | ③古文③(基礎の確認) |
| ④漢文①(共通テスト漢文入門) | ⑤漢文②(基礎の確認) | ⑥漢文③(基礎の確認) |
| ⑦古文④(読解力の養成) | ⑧古文⑤(読解力の養成) | ⑨古文⑥(読解力の養成) |
| ⑩漢文④(読解力の養成) | ⑪漢文⑤(読解力の養成) | ⑫漢文⑥(読解力の養成) |

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】難度の高い表現の学習とともに、複雑な文脈把握や高度な知識を要する問題を扱う。文章を速く正確に読み解き、多様な出題形式にも対応できる実戦力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| ①古文①(読解の研究) | ②古文②(読解の研究) | ③古文③(読解の研究) |
| ④漢文①(読解の研究) | ⑤漢文②(読解の研究) | ⑥漢文③(読解の研究) |
| ⑦古文④(読解問題演習) | ⑧古文⑤(読解問題演習) | ⑨古文⑥(読解問題演習) |
| ⑩漢文④(読解問題演習) | ⑪漢文⑤(読解問題演習) | ⑫漢文⑥(読解問題演習) |

「共通テスト国語」「共通テスト古文」「共通テスト・私大漢文」「国語共通テストPlus(はるかに高く)」と内容が一部重複します。

梅澤 聖京
講師学 期 2090 A
速 習 6079 A

●代ゼミ授業日:金曜日

望月 光
講師学 期 2091 A
速 習 6080 A

●代ゼミ授業日:木曜日

共通テスト古文



【対象となる生徒】文系・理系、国公立大・私立大を問わず、共通テスト対策を必要とするすべての生徒が対象。読解演習を通して文法の基礎から実践的な読解まで丁寧に指導する。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】共通テストを見据えた問題で演習を行い、古文文法・単語などの基礎学力をしっかりと固める。易しめの読解演習からはじめ、読解力の基盤を養成していく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|--------------|----------|
| ①共通テスト古文の特徴① | ②共通テスト古文の特徴② | ③基礎力の養成① |
| ④基礎力の養成② | ⑤基礎力の養成③ | ⑥基礎力の養成④ |
| ⑦基礎力の養成⑤ | ⑧読解力の養成① | ⑨読解力の養成② |
| ⑩読解力の養成③ | ⑪読解力の養成④ | ⑫読解力の養成⑤ |

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】共通テストを見据えた問題で演習を行い、正確な文脈把握に基づく設問の読解を学ぶ。多様な種類の文章、出題形式にも対応できる読解力を完成させる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|----------|----------|
| ①共通テスト古文読解の研究 | ②基礎力の完成① | ③基礎力の完成② |
| ④基礎力の完成③ | ⑤基礎力の完成④ | ⑥基礎力の完成⑤ |
| ⑦読解力の完成① | ⑧読解力の完成② | ⑨読解力の完成③ |
| ⑩読解力の完成④ | ⑪読解力の完成⑤ | ⑫読解力の完成⑥ |

「共通テスト国語」「共通テスト古典」「国語共通テストPlus(はるかに高く)」と内容が一部重複します。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習のみ、速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



喜久知 賢 講師

学 期	2092	A
速 習	—	—

代ゼミ授業日:金曜日



北澤 統一 講師

学 期	2093	A
速 習	6081	A

代ゼミ授業日:火曜日

共通テスト・私大漢文



【対象となる生徒】共通テスト「国語」を受験する生徒。早大等私立大入試で漢文を必要とする生徒。初学者に配慮し、漢字・漢文の基礎から始め、共通テスト満点レベルの読解・解答力を養成する。

1 学期【90分×12回】
【内容・特長】漢字・漢文の基礎から始める。基礎～標準レベルの問題演習を通じて、返り点・訓読の規則、漢字・句形等の基礎的な知識、本文の読み進め方、設問の解き方の基本を習得する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ①漢文の基礎 | ②文章の読解①(基礎) | ③文章の読解②(基礎) |
| ④文章の読解③(標準) | ⑤文章の読解④(標準) | ⑥漢詩問題 |
| ⑦共通テスト型問題入門 | ⑧共通テスト型問題① | ⑨共通テスト型問題② |
| ⑩共通テスト型問題③ | ⑪共通テスト型問題④ | ⑫難関私立大型問題 |

2 学期【90分×12回】
【内容・特長】標準～応用レベルの問題演習を通じて、設問解答上差のつく知識、様々な文章を速く正確に読み解くプロセス、高難度設問・新傾向設問にアプローチする視点を身につける。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ①漢文基礎の確認 | ②文章の読解①(標準) | ③文章の読解②(標準) |
| ④文章の読解③(応用) | ⑤文章の読解④(応用) | ⑥漢詩問題 |
| ⑦共通テスト型問題① | ⑧共通テスト型問題② | ⑨共通テスト型問題・実戦演習① |
| ⑩共通テスト型問題・実戦演習② | ⑪共通テスト型問題・実戦演習③ | ⑫難関私立大型問題 |

「共通テスト国語」「共通テスト古典」「国語共通テストPlus〈はるかに高く〉」と内容が一部重複します。



漆原慎太郎 講師

学 期	2103	A
速 習	—	—

代ゼミ授業日:金曜日

オリジナル 国語共通テストPlus〈はるかに高く〉

【対象となる生徒】国公立大を目指す学生が主な対象。文理・現浪は問わない。高1相当の教科書を履修済みかつ、平均以上の学力が前提。現状平均以下ならば『共通テスト国語』を推奨。

1 学期【90分×12回】
【内容・特長】〈温故・不易〉センター試験と共通テストは共通点だらけ。まずは普遍的な出題意図を探り、それに合った「賢さ」を伸ばす。知識面も十分配慮。今日のこの時を確かに戦え。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|---------------|--------------|
| ①現代文(評論)の基礎 | ②現代文(評論)の基礎 | ③古文の基礎 |
| ④古文の基礎 | ⑤漢文の基礎 | ⑥漢文の基礎 |
| ⑦現代文(評論)【対比・換言】 | ⑧古文【解釈の視点】 | ⑨漢文【文構造の把握】 |
| ⑩現代文(評論)【論理の補完】 | ⑪古文【傍線部説明の視点】 | ⑫漢文【時代背景の活用】 |

2 学期【90分×12回】
【内容・特長】〈知新・流行〉1学期・夏期講習会に習得した能力を前提に、共通テスト特有の傾向にも対応。質量共に完全。「読解」に留まらぬ「分析」の領域へ。明日へ続くきりのない夢であれよ。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|-----------------|--------------------|
| ①夏までのまとめ【現代文】 | ②夏までのまとめ【古典】 | ③共通テスト特有の傾向(論理的文章) |
| ④共通テスト特有の傾向(文学的文章) | ⑤共通テスト特有の傾向(古文) | ⑥共通テスト特有の傾向(漢文) |
| ⑦徹底演習①(評論・漢文) | ⑧徹底演習②(小説・古文) | ⑨徹底演習③(評論・古文) |
| ⑩徹底演習④(小説・漢文) | ⑪徹底演習⑤(評論・小説) | ⑫徹底演習⑥(古文・漢文) |

「文学的文章」は夏期講習会で集中して扱います。「共通テスト現代文」「共通テスト古典」「共通テスト古文」「共通テスト・私大漢文」と内容が一部重複します。



藤井 健志 講師

学 期	2071	A
速 習	6061	A

代ゼミ授業日:水曜日

東大現代文



【対象となる生徒】東京大学を第1志望とし、基礎的な学力が既に備わっている生徒を対象とする。

1 学期【90分×12回】
【内容・特長】過去の東大入試などから選んだ良問で学ぶ。徹底的な「精読」と的確な言葉で端的に表現される答案作成法を習得し、東大で求められる読解力、思考力、表現力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--------------------------------------|------------------------------|
| ①導入=東大現代文の特徴、求められる学力、今後の学習の指針・評論(標準) | ②基礎学力の確認①=随想の読解+解法の確認・随想(標準) |
| ③基礎学力の確認②=評論の読解+解法の確認・評論(標準) | ④基礎学力の確認③=評論の読解+解法の確認・評論(標準) |
| ⑤読解力の養成①=随想(標準) | ⑥読解力の養成②=評論(標準) |
| ⑦読解力の養成③=評論(標準) | ⑧記述力の養成①=随想(やや難) |
| ⑨記述力の養成②=評論(やや難) | ⑩記述力の養成③=評論(やや難) |
| ⑪記述力の養成④=随想(やや難) | ⑫実戦問題演習・評論or随想(難) |

2 学期【90分×12回】
【内容・特長】一部オリジナル創作問題を交えながら、より難度の高い問題を解き、限られた時間の中で合格点に到達するために必要な、採点官に効果的にアピールできる答案作成法を学ぶ。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------|-------------------|--------------------|
| ①読解法の確認①=評論(標準) | ②読解法の確認②=随想(標準) | ③問題解法の確認①=評論(標準) |
| ④問題解法の確認②=評論(やや難) | ⑤問題解法の確認③=随想(やや難) | ⑥問題解法の確認④=評論(やや難) |
| ⑦応用問題演習①=評論(やや難) | ⑧応用問題演習②=随想(やや難) | ⑨応用問題演習③=評論(難) |
| ⑩実戦問題演習①=評論(難) | ⑪実戦問題演習②=随想(難) | ⑫実戦問題演習③=評論or随想(難) |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習のみ
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



元井 太郎 講師

学 期 2073 A

速 習 6063 A

● 代ゼミ授業日: 金曜日

東大古典



【対象となる生徒】東大の古文・漢文対策を効率よく行いたい生徒(主に理系)を対象とする。古文の助動詞・助詞・敬語、漢文の句法といった基礎事項を既に習得していることが望ましい。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】古文は、平易な問題を通して東大特有の狭い解答欄に対処できる分析力・縮約力をつける。漢文は、東大の大型の問題を用いて記述問題の基礎的な読解法や解答法を学習する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| ①古文(東大の出題意図①) | ②古文(東大の出題意図②) | ③漢文(東大の記述対策①) |
| ④漢文(東大の記述対策②) | ⑤古文(東大の要求①) | ⑥古文(東大の要求②) |
| ⑦漢文(東大の要求①) | ⑧漢文(東大の要求②) | ⑨古文(東大の要求③) |
| ⑩古文(東大の要求④) | ⑪漢文(東大の要求③) | ⑫漢文(東大の要求④) |

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】古文は、本番で8割を奪取するために、知識力と論理力の双方をバランスよく養成する。漢文は、読解の応用力をつけるため、漢詩を含むさまざまなジャンルの文章を扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| ①古文(近年の東大分析①) | ②古文(近年の東大分析②) | ③漢文(東大過去問の分析①) |
| ④漢文(東大過去問の分析②) | ⑤古文(東大特講①) | ⑥古文(東大特講②) |
| ⑦漢文(東大特講①) | ⑧漢文(東大特講②) | ⑨古文(東大特講③) |
| ⑩古文(総合演習) | ⑪漢文(東大特講③) | ⑫漢文(東大特講④) |

『東大古文』『国公立大漢文』と内容が一部重複します。



漆原慎太郎 講師

学 期 2072 A

速 習 6062 A

● 代ゼミ授業日: 金曜日

東大古文



【対象となる生徒】来春の東大合格を目指す生徒。文理は不問だが、高1生の課程の修了を前提とする。また、週に最大30分をこの講義の準備に充てることが必要。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】「滋味深い」文章を出題—大学側のこの言葉を多種多様な観点から分析し、それに対応しうる精読力を涵養する。知識習得と思考力養成のバランスを重視。さあ玉杯に花うけよ。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ①東大の「滋味」① | ②東大の「滋味」② | ③東大の「滋味」③ |
| ④東大の「滋味」④ | ⑤東大の「滋味」⑤ | ⑥仏教の世界① |
| ⑦仏教の世界② | ⑧仏教の世界③ | ⑨和歌の分析① |
| ⑩和歌の分析② | ⑪1学期のまとめ① | ⑫1学期のまとめ② |

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】基本方針は1学期と同じ。文法・単語・類題等、授業内演習も多岐にわたる。受講形態に関わらず積極的・主体的な学びを可能とする講義を展開する。銀杏並木を、まっしぐら。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|----------------|-------------|
| ①東大分析[最新の入試から] | ②東大分析[近年の入試から] | ③東大分析[難問研究] |
| ④『源氏物語』の世界① | ⑤『源氏物語』の世界② | ⑥『源氏物語』の世界③ |
| ⑦説話の読解① | ⑧説話の読解② | ⑨物語の読解① |
| ⑩物語の読解② | ⑪共通テスト対策 | ⑫異色出典 |

『東大古典』と内容が一部重複します。



木村 勸 講師

学 期 2074 A

速 習 6064 A

● 代ゼミ授業日: 月曜日

京大現代文



【対象となる生徒】偏差値60程度の学力があることが望ましい。ただし、本講座では、京大に絶対合格するという気概と、合格のために全身全霊を打ち込むという姿勢が何よりも求められる。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】京大合格レベル到達のために必要な学習方法を伝授する。同時に過去問を用いて夏までに絶対身につけておかなければならない読解力と記述力の基礎を徹底的に固める。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------|
| ①京大現代文の特徴を把握する① | ②京大現代文の特徴を把握する② | ③評論の基礎① |
| ④随想・小説の基礎① | ⑤評論の基礎② | ⑥随想・小説の基礎② |
| ⑦評論の基礎③ | ⑧随想・小説の基礎③ | ⑨評論の基礎④ |
| ⑩随想・小説の基礎④ | ⑪評論の基礎⑤ | ⑫文語文の基礎 |

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】正確な本文読解と設問出題意図把握を通して、京大合格レベルの読解力と記述力にまで高める。レベルの非常に高い問題を用い、京大合格に向けた応用力・実戦力を鍛えていく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| ①京大現代文の基礎確認① | ②京大現代文の基礎確認② | ③評論の応用① |
| ④随想・小説の応用① | ⑤評論の応用② | ⑥評論の応用③ |
| ⑦随想・小説の応用② | ⑧評論の実践① | ⑨随想・評論の実践① |
| ⑩評論の実践② | ⑪随想・評論の実践② | ⑫文語文の応用と実践 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習のみ 速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



西村 雪野 講師

学 期 2075 A
速 習 6065 A

●代ゼミ授業日:水曜日

京大古文



【対象となる生徒】必ず京大生になると決めていること。現在の偏差値は問わないが、用言・助動詞・敬語の基礎をおさえてくこと。必ず記述問題の答を作成してから授業に臨んでほしい。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】京大の過去問や京大式予想問題を通じジャンル毎に異なる読解方法を学ぶ。主語の取り方、文法の基本を身につけた上、テーマをとらえた現代語訳を正確に作成できるようにする。

【テキストシラバス(予定)】

- ①説話①・中古:理系の標準的な問題を解く ②説話②・中世:理系の易しめの問題を解き、主語をつかむ ③日記・中世:理系の標準的な問題を解き、敬語の基本を確認する
④評論・中世:基本的な評論文の読解方法を学ぶ ⑤擬古物語①・中世:物語と和歌が関わる基本的な問題を解く ⑥随筆・近世:京大頻出の近世の文章に触れる
⑦詩話・近世:近年の文系の古漢融合形式をつかむ ⑧俳文・近世:俳文を読む ⑨歌論・近世:京大頻出の近世の歌論を読む
⑩和歌注釈・近世:頻出の作者本居宣長の文章を読む① ⑪擬古物語②・近世:頻出の作者本居宣長の文章を読む② ⑫予想問題演習:京大式の標準的な問題に挑戦する

2 学期
90分×12回

【内容・特長】京大の過去問や京大式予想問題から難易度の高い問題にまで様々なレベルに挑戦する。解答欄に合わせ、出題者の意図に沿った記述方法を学び、実戦的な力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①説話①・中世:基本的な問題を通して基礎事項を確認する ②説話②・中古:標準的な問題を通して基礎事項を確認する ③歴史物語①・中古:標準的な問題を通して人物関係をつかむ練習をする
④作り物語・中古:「源氏物語」を解く ⑤随筆①・近世:頻出の作者本居宣長の文章を読む ⑥歴史物語②・中古:長文の物語を通して心情、指示語などを明確につかむ
⑦擬古物語・中世:登場人物の心情説明の練習をする ⑧説話③・近世:和歌の心情を把握する ⑨日記・近世:日記文を読み解き、作者の心情をつかむ
⑩随筆②・近世:抽象度の高い文章を具体的に説明する練習をする ⑪歌論・中世:標準的な問題を通して筆者の主張をつかむ ⑫予想問題演習:京大式のやや難易度の高い問題に挑戦する



青木 邦容 講師

学 期 2076 A
速 習 6066 A

●代ゼミ授業日:水曜日

国公立大現代文



【対象となる生徒】全国の国公立大を志望する生徒を対象とする。難関国公立大をはじめ、旧帝大クラスを目指す生徒にも対応可能なレベルに設定する。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】国公立大の出題に対応しうる高度な読解力と記述力を身につけることが目標。比較的読みやすい本文、解きやすい設問から始め、段階を踏んで本格的な問題に取り組む。

【テキストシラバス(予定)】

- ①読解の基礎① ②読解の基礎② ③読解力の養成①
④読解力の養成② ⑤読解力の養成③ ⑥解法の理解①
⑦解法の理解② ⑧記述説明問題への対処① ⑨記述説明問題への対処②
⑩記述説明力の養成① ⑪記述説明力の養成② ⑫記述説明力の養成③

2 学期
90分×12回

【内容・特長】1学期の復習の後、最新の入試問題分析に基づいた実戦的な問題演習を行う。長文の読解や長字数の記述問題を含め、2次試験に対応できる読解力・表現力を養う。

【テキストシラバス(予定)】

- ①読解法の確認① ②読解法の確認② ③記述説明問題の確認①
④記述説明問題の確認② ⑤頻出テーマ研究① ⑥頻出テーマ研究②
⑦頻出テーマ研究③ ⑧頻出テーマ研究④ ⑨実戦問題演習①
⑩実戦問題演習② ⑪評論問題の完成(総合問題演習) ⑫小説問題の完成(総合問題演習)



漆原慎太郎 講師

学 期 2077 A
速 習 6067 A

●代ゼミ授業日:金曜日

国公立大古文



【対象となる生徒】2次試験で古文を課す国公立大の志望者。高校での古文の履修及び平均以上の学力を前提とする。国公立大志望の誇りを胸に受講すべし。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】基礎事項の再確認及び記述答案の作成法が主眼。短い文章の精読と思考力を要する記述に取り組み、質の高い学習を行い、自己分析力も向上させる。和歌と文化を特に重視する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①記述の基本① ②記述の基本② ③記述の基本③
④記述の基本④ ⑤和歌分析① ⑥和歌分析②
⑦和歌分析③ ⑧和歌分析④ ⑨仏教文化①
⑩仏教文化② ⑪仏教文化③ ⑫仏教文化④

2 学期
90分×12回

【内容・特長】和歌と文化は引き続き重視。1学期より長めの文章を素材として、時間内に合格答案を作成する能力を養成する。女流日記や物語文の読解が主眼となるが、異色出典も扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- ①女流文学① ②女流文学② ③女流文学③
④女流文学④ ⑤物語の世界① ⑥物語の世界②
⑦物語の世界③ ⑧物語の世界④ ⑨異色出典①
⑩異色出典② ⑪異色出典③ ⑫総合演習



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習のみ速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



北澤 純一 講師

学期 2078 A
速習 6068 A

●代ゼミ授業日:火曜日

国公立大漢文



【対象となる生徒】国公立大2次試験で漢文が必要となる生徒を対象とする。漢文学習が不十分な生徒、記述対策未修者に配慮し、授業は漢字漢文の基礎から始める。受講前の学力は問わない。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】基礎～標準レベルの問題演習を通じて、漢字・句形等の基礎的な知識、本文読解時の情報処理の仕方、設問へのアプローチ法といった漢文読解・設問解答の基本を習得する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------|---------|---------|
| ①入試漢文の基礎 | ②総合問題① | ③総合問題② |
| ④総合問題③ | ⑤総合問題④ | ⑥総合問題⑤ |
| ⑦総合問題⑥ | ⑧漢詩問題 | ⑨総合問題⑦ |
| ⑩総合問題⑧ | ⑪東大型問題① | ⑫東大型問題② |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】標準～応用レベルの問題演習を通じて、読解・設問解答上で差のつく知識、設問タイプ別解答法、効率的な読解・解答のプロセスを学ぶ。本講座で共通テスト対策も行う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------|------------|------------|
| ①基礎(入試漢文・記述解答)の確認 | ②総合問題① | ③総合問題② |
| ④総合問題③ | ⑤難関国立大型問題① | ⑥難関国立大型問題② |
| ⑦難関国立大型問題③ | ⑧漢詩問題 | ⑨東大型問題① |
| ⑩東大型問題② | ⑪共通テスト型問題① | ⑫共通テスト型問題② |

「東大古典」と内容が一部重複します。



酒井 敏行 講師

学期 2079 A
速習 6069 A

●代ゼミ授業日:火曜日



笹井 厚志 講師

学期 2080 A
速習 6070 A

●代ゼミ授業日:木曜日

早大現代文



【対象となる生徒】早大の受験予定者を対象とする。予習、復習を十分にを行い、講義の内容を確実に理解する努力を持続することが必要である。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】早大の現代文の問題傾向を確認し、それに対処しうる読解力を段階的に養成する。頻出ジャンルの問題に取り組み、正解を導く過程を理解し、実践していく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|-------------------------------|-----------------------|
| ①導入＝早大現代文の特徴、求められる学力、今後の学習の指針 | ②基礎学力の確認①＝評論の読解＋解法の確認 |
| ③基礎学力の確認②＝評論の読解＋解法の確認 | ④基礎学力の確認③＝随想の読解＋解法の確認 |
| ⑤読解力の養成① | ⑥読解力の養成② |
| ⑦読解力の養成③ | ⑧読解力の養成④ |
| ⑨問題解法の理解① | ⑩問題解法の理解② |
| ⑪問題解法の理解③ | ⑫問題解法の理解④ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】早大の過去問に取り組みながら、設問タイプ別の対応法を習得していく。後半は制限時間を意識した読解や解法手順を確認しつつ、読解力を向上させていく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ①読解法の確認① | ②読解法の確認② | ③問題解法の確認① |
| ④問題解法の確認② | ⑤問題解法の確認③ | ⑥問題解法の確認④ |
| ⑦応用問題演習① | ⑧応用問題演習② | ⑨応用問題演習③ |
| ⑩応用問題演習④ | ⑪実戦問題演習① | ⑫実戦問題演習② |



元井 太郎 講師

学期 2081 A
速習 6071 A

●代ゼミ授業日:金曜日

早大古文



【対象となる生徒】偏差値55以上。平均レベル以上の学力を有し、そのうえで早大合格への目的意識に基づく高い意欲を持つ生徒を対象とする(モチベーションの高さを推進力とする)。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】早大の出題傾向を知り、特色を理解することを目指す。また古文学習の根幹となる文法・語彙などの重要項目の早期完成を図り、夏以降の学習深化の準備を整える。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| ①早大タイプの問題に慣れましょう① | ②早大タイプの問題に慣れましょう② | ③早大タイプの問題に慣れましょう③ |
| ④基礎事項の活用法① | ⑤基礎事項の活用法② | ⑥基礎事項の活用法③ |
| ⑦本文読解研究① | ⑧本文読解研究② | ⑨本文読解研究③ |
| ⑩選択肢の研究① | ⑪選択肢の研究② | ⑫選択肢の研究③ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】1学期の学習成果を踏まえ、本格的な設問攻略のための演習を重ねることにより、早大特有の高度な出題内容に対応できる万全の読解力と設問意図の把握力を身につける。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ①早大の出題意図を見抜きましょう① | ②早大の出題意図を見抜きましょう② | ③早大の出題意図を見抜きましょう③ |
| ④設問形式の研究① | ⑤設問形式の研究② | ⑥設問形式の研究③ |
| ⑦実戦演習Iー様々な問題形式に慣れましょう① | ⑧実戦演習Iー様々な問題形式に慣れましょう② | ⑨実戦演習Iー様々な問題形式に慣れましょう③ |
| ⑩実戦演習Iーハイレベルの問題を攻略しましょう① | ⑪実戦演習Iーハイレベルの問題を攻略しましょう② | ⑫実戦演習Iーハイレベルの問題を攻略しましょう③ |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名、講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



木村 勲 講師

学期 2082 A
速習 6072 A

代ゼミ授業日:月曜日

GMARCH現代文



【対象となる生徒】 GMARCHレベルの大学を第1志望とする生徒を対象とする。読解と解法の基礎を固めることから始めるので、現代文を苦手とする生徒にも好適な講座である。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 GMARCHで出題される文章に対応しう読解力の養成を目標とする。1学期は比較的読みやすい文章を用いながら、本文の主旨や論理構造を把握する力を身につける。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------|---------------------|-------------------|
| ①現代文とは何か(ガイダンス授業) | ②段落の理解① | ③段落の理解② |
| ④構成・表現の理解① | ⑤構成・表現の理解② | ⑥選択肢問題の解法①(基礎～標準) |
| ⑦選択肢問題の解法②(基礎～標準) | ⑧記述問題の解法①(抜き書き・短字数) | ⑨記述問題の解法②(標準的な字数) |
| ⑩現代文重要語・テーマの理解① | ⑪現代文重要語・テーマの理解② | ⑫総合問題演習 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 1学期の学習を踏まえ、正確な読解に基づいた問題解答力を身につける。GMARCHの出題傾向を踏まえた多様な問題に触れることで、入試に対応できる実戦力を養う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|-----------------------|-----------------------|
| ①読解法の確認①(段落・構成・主題) | ②読解法の確認②(段落・構成・主題) | ③読解法の確認③(記述を含む) |
| ④選択肢問題の解法①(評論) | ⑤選択肢問題の解法②(随想) | ⑥国語知識問題への対処 |
| ⑦現代文頻出テーマ研究① | ⑧現代文頻出テーマ研究② | ⑨実戦問題の解法①(評論) |
| ⑩実戦問題の解法②(随想) | ⑪総合問題演習①(難度の高い問題への対処) | ⑫総合問題演習②(記述を含む問題への対処) |



梅澤 聖京 講師

学期 2083 A
速習 6073 A

代ゼミ授業日:金曜日

GMARCH古文



【対象となる生徒】 GMARCH合格を目指す生徒を対象とする。現時点での学力は問わないが、授業内容を確実に習得しようという気概は必須。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 GMARCHの過去問から精選した良問を中心に読解演習を行う。古文文法・単語などの基礎事項をしっかりと固め、入試問題に対応できる読解力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------|------------|------------|
| ①ガイダンス | ②読解の基礎① | ③読解の基礎② |
| ④読解の基礎③ | ⑤読解力の養成① | ⑥読解力の養成② |
| ⑦読解力の養成③ | ⑧入試傾向をつかむ① | ⑨入試傾向をつかむ② |
| ⑩入試傾向をつかむ③ | ⑪入試傾向をつかむ④ | ⑫1学期のまとめ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 より実戦を意識して、過去問を中心とした読解演習を行う。古文文法・単語・古典常識などの知識を定着させつつ、制限時間内に正答を導く解答力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ①1学期の復習 | ②応用力の養成① | ③応用力の養成② |
| ④応用力の養成③ | ⑤応用力の養成④ | ⑥入試問題の対策① |
| ⑦入試問題の対策② | ⑧入試問題の対策③ | ⑨入試問題の対策④ |
| ⑩入試問題の対策⑤ | ⑪実戦演習① | ⑫実戦演習② |



堀内 剛史 講師

学期 2084 A
速習 6074 A

代ゼミ授業日:火曜日

関関同立大現代文



【対象となる生徒】 関関同立大をはじめとする、私立大学の合格を目指す受験生を対象とします。学力向上を目指す意欲と地道に努力を重ねる根気があれば、現在の学力レベルは問いません。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 現代文読解の基本を押さえることに主眼を置いています。関関同立大の入試問題をベースに、文章読解における着眼点を整理して筆者の主張を読みとる練習を重ねてもらいます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------|------------|------------|
| ①基礎・現代文読解① | ②基礎・現代文読解② | ③基礎・現代文読解③ |
| ④立命館大対策 | ⑤関西学院大対策 | ⑥立命館大対策 |
| ⑦同志社大対策 | ⑧関西学院大対策 | ⑨関西大対策 |
| ⑩立命館大対策 | ⑪総復習① | ⑫総復習② |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 各大学における出題の傾向を押さえ、設問形式に応じた解法を身につけることがねらいであるため、2学期は各大学の実際の入試レベルの問題を用いて演習を繰り返します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| ①立命館大対策① | ②立命館大対策② | ③関西学院大対策① |
| ④関西学院大対策② | ⑤関西大対策① | ⑥関西大対策② |
| ⑦同志社大対策① | ⑧同志社大対策② | ⑨同志社大対策③ |
| ⑩立命館大対策③ | ⑪総復習① | ⑫総復習② |



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

大学別



堀内 剛史 講師

学期 2085 A

速習 6075 A

●代ゼミ授業日:火曜日

関関同立大古文



【対象となる生徒】 関関同立大をはじめとする、私立大学の合格を目指す受験生を対象とします。単語や文法などの基礎知識の定着から読解までと取り組むので、現時点での学力レベルは問いません。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 関関同立大を中心とした私立大学の過去問を使用します。関関同立大で頻出の有名作品を解答することで、基礎的な古文知識の定着と読解力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------|----------------|------------------|
| ①古文読解基礎①(説話) | ④古文読解基礎②(説話) | ⑦古文読解基礎③(説話) |
| ②古文読解基礎④(歌物語) | ⑤古文読解基礎⑤(作り物語) | ⑧古文読解標準①(作り物語) |
| ③古文読解標準②(作り物語) | ⑥古文読解標準③(作り物語) | ⑨古文読解標準④(平安女流日記) |
| ⑩古文読解標準⑤(平安女流日記) | ⑪・⑫総復習 | |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 関関同立大の傾向に慣れるため、過去問のなかでも比較的長文の問題文を使用します。各大学に応じた設問形式に対応できるように、読解演習を重ねます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|------------------|------------------|
| ①古文読解標準①(説話) | ④古文読解標準②(説話) | ⑦古文読解標準③(説話) |
| ②古文読解標準④(作り物語) | ⑤古文読解標準⑤(擬古物語) | ⑧古文読解標準⑥(擬古物語) |
| ③古文読解標準⑦(歴史物語) | ⑥古文読解応用①(平安女流日記) | ⑨古文読解応用②(平安女流日記) |
| ⑩古文読解応用③(随筆) | ⑪・⑫総復習 | |

大学別



合田 啓作 講師

学期 2086 A

速習 — —

●代ゼミ授業日:月曜日

私大現代文

【対象となる生徒】 中堅レベルの私立大を第1志望とする生徒、および、中堅レベル私立大の合格にやや不安を抱えている生徒を対象とする。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 入試現代文の読解には、基本的な「注意事項」を守り、論理の筋道に沿って読み進めることが重要である。評論・随筆の文章を中心に、実戦的な読解法を教授していく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| ①現代文入門 | ④評論読解の基礎③ | ⑦評論読解の基礎② |
| ②評論読解の基礎① | ⑤小説の読解 | ⑧評論の読解(構成・表現の理解)① |
| ③評論の読解(構成・表現の理解)② | ⑥評論の読解(選択肢問題の解法)① | ⑨評論の読解(選択肢問題の解法)② |
| ⑩評論の読解(選択肢問題の解法)③ | ⑪実戦演習① | ⑫実戦演習② |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 私立大で頻出する問題文と設問の対処法を学ぶ。中堅・ハイレベル校の標準的な良問を解き、限られた時間内で正解を導き出すことができるよう力をつけていく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| ①1学期の確認 | ④評論の読解(主題の把握)③ | ⑦評論の読解(主題の把握)② |
| ②随想の読解 | ⑤評論の読解(主題の把握)① | ⑧評論の読解(段落・構成・主題)① |
| ③評論の読解(段落・構成・主題)② | ⑥評論の読解(段落・構成・主題)③ | ⑨小説の読解 |
| ⑩総合問題演習① | ⑪総合問題演習② | ⑫総合問題演習③ |

大学別



堀内 剛史 講師

学期 2087 A

速習 — —

●代ゼミ授業日:月曜日

私大古文

【対象となる生徒】 古文初学者や基本事項の確認が必要な生徒が対象。古文単語・文法などの基礎力が不足していても、毎回の授業の予復習を徹底することで学習効果が期待できる。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 入試に頻出する定番の出典のなかでも、平易で親しみやすい文章による読解演習を通して、古文単語・古文文法などの基礎学力を早めに固め、読解の基礎を身につける。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| ①古文入門① 品詞分解や、基礎単語の覚え方について理解のポイントをつかむ。 | ④古文入門② 動詞の活用について理解のポイントをつかむ。 | ⑦古文入門③ 用言の活用についての理解を深める。 |
| ②基礎力の養成① 助動詞についての理解のポイントをつかむ。 | ⑤基礎力の養成② 助動詞の意味・活用・接続などについて理解を深める。 | ⑧基礎力の養成③ 助動詞の意味・活用・接続などについて理解を深める。 |
| ③基礎力の養成② 助動詞の意味・活用・接続などについて理解を深める。 | ⑥基礎力の養成③ 助動詞の意味・活用・接続などについて理解を深める。 | ⑨基礎力の養成④ 助動詞の意味・活用・接続などについて理解を深める。 |
| ⑩基礎力の養成⑤ 助動詞の意味・活用・接続などについて理解を深める。 | ⑪基礎力の養成⑥ 助動詞の意味・活用・接続などについて理解を深める。 | ⑫基礎力の養成⑦ 助動詞の意味・活用・接続などについて理解を深める。 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 最新の入試傾向を踏まえた問題演習によって、実戦的な読解力を養成する。様々なジャンルの文章の読解を行うことで、私立大入試に向けた応用力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|
| ①基礎力の確認① これまで学んだ基礎知識を確認する。 | ④基礎力の確認② 用言・助動詞などの基礎知識を復習する。 | ⑦読解力の養成① 読解に必要な敬語の理解を深める。 |
| ②読解力の養成① 文脈や人物関係を正確に把握する力を養う。 | ⑤読解力の養成② 文法の理解を踏まえて、文脈を正確に把握する。 | ⑧読解力の養成③ 文脈の理解を踏まえて、文章をより深く読解する。 |
| ③読解力の養成② 文脈の理解を踏まえて、文章の大意をつかむ。 | ⑥読解力の養成④ 文脈の理解を踏まえて、文章の大意をつかむ。 | ⑨読解力の養成⑤ 文脈の理解を踏まえて、文章の大意をつかむ。 |
| ④読解力の養成③ 文脈の理解を踏まえて、文章の大意をつかむ。 | ⑦読解力の養成⑥ 文脈の理解を踏まえて、文章の大意をつかむ。 | ⑩読解力の養成⑦ 文脈の理解を踏まえて、文章の大意をつかむ。 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



酒井 敏行 講師

学 期 2098 A
速 習 6085 A

代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 現代文ミラクルアイランド〈言葉の海へ〉



【対象となる生徒】現代文が得意な生徒はもちろんですが成績の好不調の波をなくし常に安定した読解力と記述力を養成したい、ハイレベルな私立大や国公立大を志望する生徒を対象とします。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】多様な分野の文章を精密に読み解く力と考える力、さらに記述力を基本から応用まで段階的に確実に鍛錬してゆきます。客観的な読解力と記述力を養成することが学習目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|---|--------------------------------------|
| ①評論:予習と復習、ノートの取り方など学習法のアドバイス。現代文の客観的な読み解きの基本と日本語の語法と論理展開の基本を学ぶ。 | ③小説:登場人物の心理を正確に読み解く方法と小説の表現方法の基本を学ぶ。 |
| ②随想:随想の読み解き方の客観的な基本を学ぶ。 | ④評論:随想の読み解き方の客観的な基本を確認。 |
| ④評論:選択問題と記述問題の解法。標準レベルの問題。 | ⑤評論:選択問題の解法。標準レベルの問題。 |
| ⑦随想:選択問題の解法。応用レベルの問題。 | ⑧評論:記述問題の解法。応用レベルの問題。 |
| ⑩随想:記述問題と選択問題の解法。応用レベルの問題。 | ⑪評論:抽象度の高い文章の読解。応用レベルの問題。 |
| | ⑫評論:選択問題と記述問題の解法。応用レベルの問題。 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】難解な表現や抽象的な文章に対しても、常に正しい根拠をもって解答できる力と記述力を養成します。精読を通して速読できるように現代文の経験値を高めてゆきます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--|----------------------------|
| ①評論:予習と復習、ノートの取り方など学習法のアドバイス。選択問題と記述問題の解法。基本の確認。 | ②随想:随想の読み解き方の客観的な基本の確認。 |
| ③小説:登場人物の心理を正確に読み解く方法と小説の表現方法の基本の確認。 | ④評論:選択問題と記述問題の解法。標準レベルの問題。 |
| ⑤評論:選択問題の解法。標準レベルの問題。 | ⑥評論:記述問題と選択問題の解法。応用レベルの問題。 |
| ⑧評論:記述問題の解法。応用レベルの問題。 | ⑨評論:記述問題と選択問題の解法。応用レベルの問題。 |
| ⑩随想:記述問題と選択問題の解法。応用レベルの問題。 | ⑪評論:抽象度の高い文章の読解。応用レベルの問題。 |
| | ⑫評論:選択問題と記述問題の解法。応用レベルの問題。 |



笹井 厚志 講師

学 期 2099 A
速 習 6086 A

代ゼミ授業日:金曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 現代文〈知の現場へ〉



【対象となる生徒】マーク・記述、同じやり方で、確実に点がとれるようになります。中堅私立大から早大などの上位私立大・国公立大志望の生徒が対象です。特に記述の力をつけたい生徒に勧めます。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】マーク・記述、同じやり方で、確実に点がとれるようになります。中堅私立大から早大などの上位私立大・国公立大志望の生徒が対象です。特に記述の力をつけたい生徒に勧めます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①評論① | ②評論② | ③評論③ | ④評論④ |
| ⑤評論⑤ | ⑥評論⑥ | ⑦小説① | ⑧小説② |
| ⑨評論⑦ | ⑩評論⑧ | ⑪評論⑨ | ⑫評論⑩ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】マーク・記述、同じやり方で、確実に点がとれるようになります。中堅私立大から早大などの上位私立大・国公立大志望の生徒が対象です。特に記述の力をつけたい生徒に勧めます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①評論① | ②評論② | ③評論③ | ④評論④ |
| ⑤評論⑤ | ⑥小説① | ⑦小説② | ⑧評論⑥ |
| ⑨評論⑦ | ⑩評論⑧ | ⑪評論⑨ | ⑫評論⑩ |



船口 明 講師

学 期 2100 A
速 習 6087 A

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 最強の現代文



【対象となる生徒】「GMARCH・関関同立・南山」などの人気私立大、および「共通テスト高得点+2次試験の記述力強化」を目指す生徒対象。小手先ではない本物の力をつけよう!!

1 学期
90分×12回

【内容・特長】現代文が苦手の君。〈読解法〉を習ったことはありますか??英語長文に「パラグラフリーディング」があるように、現代文にも読解法があります。それを基礎から学ぼう!!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------------------|---------------------|---------------------------|
| ①合格のための「戦略」を練る | ②評論 あせらず土台固め 構文と構造① | ③評論 あせらず土台固め 構文と構造② |
| ④小説問題の攻略①〈読解の基礎〉 | ⑤随筆問題の攻略①〈読解の基礎〉 | ⑥評論 あせらず土台固め 構文と構造③ |
| ⑦評論 あせらず土台固め 構文と構造④ | ⑧評論 あせらず土台固め 構文と構造⑤ | ⑨評論 頻出テーマを「わかりやすく」〈自然観対比〉 |
| ⑩評論 頻出テーマを「わかりやすく」〈個と集団の意識〉 | ⑪小説問題の攻略②〈頻出設問の攻略法〉 | ⑫随筆問題の攻略②〈解法の基本〉 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】1学期と夏期で身につけた基礎力をベースに読・解ともにレベルアップ!!設問タイプごとの〈解法〉やく長文読解法〈試験での時短の方法〉など実践的なテクニックも学びます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ①評論 構文と構造 応用 | ②評論 頻出テーマを「わかりやすく」〈言語論①〉 | ③評論 頻出テーマを「わかりやすく」〈言語論②〉 |
| ④小説問題の応用①〈視点〉 | ⑤随筆問題の応用①〈共通テストタイプの複合問題〉 | ⑥評論 頻出テーマを「わかりやすく」〈芸術論①〉 |
| ⑦評論 頻出テーマを「わかりやすく」〈芸術論②〉 | ⑧評論 頻出テーマを「わかりやすく」〈歴史論〉 | ⑨小説問題の応用②〈表現問題〉 |
| ⑩随筆問題の応用②〈解くための「目線の飛ばし」〉 | ⑪共通テスト対策① | ⑫共通テスト対策② |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習のみ
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



青木 邦裕 講師

学期 2096 A

速習 6084 A

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 青木の新現代文研究LAB<制限時間に勝つ読解&思考法>



【対象となる生徒】現代文が苦手だと合格確率は確実にDown!!『国語は全教科の基礎』(by 文科省)⇒『共通テスト』の準備からの～難関大攻略講座!高校生・受験生!【集合】⇒基礎からジックリ。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】【テキスト】《解法プロセス集》《学習ガイド》付!!【講義】①《誰でも分かる》記述&マークの法則②《誰でも出来る》速読&速解③思考力UP④何をやれば伸びるのか教えます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--|-------------------------------------|
| ①【現代文学習の進め方】を詳説。何をどのように勉強すれば『伸びる』のか? | ②全入試問題対応【Aokiroid】の使い方と解答法の実践 |
| ③マーク問題への対応(難易度I)【共通テストレベル】 | ④マーク問題への対応(難易度II)【難関私立大レベル】 |
| ⑤記述&抜き出し問題への対応(難易度I)【解答のルール】 | ⑥記述&抜き出し問題への対応(難易度II)【解答のルール】 |
| ⑦現代文が苦手な人ほど『消去法を使ってもいけない』理由 | ⑧思考力で解く現代文【最新傾向に挑む】 |
| ⑨君は「こんな解き方をしてはいないか?」⇒間違った解き方を一斉検挙(笑)青木警察24時 | ⑩実は……本文だけではなく「設問文」の読解も重要という他では聞けない話 |
| ⑪【1学期の総括編】1学期に学んだ「青木方式」を自身でどれだけ使えるようになったかをチェック!! | ⑫1学期、すべらんかったなあ～wもちろん君達も「すべらんない～」(笑) |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】【募集中】模試の成績が悪い人○制限時間内で解けない人○記述が苦手な人○とにかく国語が苦手な人○部活等で勉強不足な人→青木の講座で笑って受講+さらに合格して爆笑

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--|--|---|
| ①現在《Now!!》の君の《危険度》(怖い) | ②全入試問題対応【Aokiroid】の使い方と解答法の実践(2学期編) | ③【エコ読み】【神経衰弱】⇒速読速解の正しい方法【PARTI】 |
| ④マーク問題への対応(難易度I)【共通テストレベル】 | ⑤【エコ読み】【神経衰弱】⇒速読速解の正しい方法【PARTII】 | ⑥中間チェック【到達度チェック～!!】 |
| ⑦記述&抜き出し問題への対応(難易度I)【解答のルール】 | ⑧制限時間内に読み解く、他では学べないルール【共通テスト対策編】 | ⑨制限時間内に読み解く、他では学べないルール【難関大対策編】 |
| ⑩君は「未だに」こんな解き方をしてはいないか?⇒間違った解き方を一斉検挙(笑)青木警察24時冬の大捜査編SP | ⑪【2学期の総括編】2学期に学んだ「青木方式」を自身でどれだけ使えるようになったかをチェック!! | ⑫【冬期直前講習会】の受講上の注意点や本番に向けての心構えなど、単に現代文の講義に止まらず、【精神的なフォロー】も行う。2学期もすべらんかったわ(笑) |



合田 啓作 講師

学期 2097 A

速習 — —

代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル ゼロからできる!現代文

【対象となる生徒】現代文をゼロからはじめて、日本・東洋・駒澤・専修・南山・京都産業・近畿・甲南・龍谷・広島修道・西南・福岡などを受験予定の、できるようになりたい初学者。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】ゼロからはじめてできるようになりたいみなさん! ☑単語☑文のカタチ☑論理☑表現☑読解法。できちゃったのいいよ!さあ、ゼロからはじめてできるようになりましょうよ!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|--------|------------|
| ①ゼロからはじめるクイズ | ②単語って? | ③文のカタチって? |
| ④論理って? | ⑤表現って? | ⑥評論って? |
| ⑦随想って? | ⑧小説って? | ⑨設問って? |
| ⑩選択肢って? | ⑪記述って? | ⑫よくあるミスって? |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】ゼロからはじめたみなさん! ゴールは見えてきました? ☑初見☑自力☑時間制限。この3条件の中でいかに点数を安定させられるか?逆算しながら共にゴールに向かおう!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| ①初見・自力・時間制限で解く評論① | ②初見・自力・時間制限で解く随想① | ③初見・自力・時間制限で解く小説① |
| ④初見・自力・時間制限で解く評論② | ⑤初見・自力・時間制限で解く随想② | ⑥初見・自力・時間制限で解く小説② |
| ⑦初見・自力・時間制限で解く評論③ | ⑧初見・自力・時間制限で解く随想③ | ⑨初見・自力・時間制限で解く小説③ |
| ⑩初見・自力・時間制限で解く評論④ | ⑪初見・自力・時間制限で解く随想④ | ⑫初見・自力・時間制限で解く小説④ |



漆原慎太郎 講師

学期 — —

速習 6088 A

基礎 標準 ハイ

オリジナル 古典絶頂!うるトラC



【対象となる生徒】国公立大2次試験の古文・漢文対策に最適。早大文系学部・私立大文学部志望者の実力養成にも可。平均以上の学力が前提。共通テストだけでなく『共通テスト古典』を推奨。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】厳選した文法・語法を読解に活かす。知識と思考のバランスを重視。負担軽減及び主体的参加を意図し、授業内演習も多め。最小努力で最大効率。記述対策はバリ重視。バリバリ。

【テキストシラバス】

- | | | |
|--------------|-------------|--------------------|
| ①【総合】古典学習整理法 | ②【古文】用言 | ③【漢文】助字・文構造・再読文字 |
| ④【古文】助動詞I | ⑤【漢文】受身・使役 | ⑥【古文】敬語 |
| ⑦【漢文】否定 | ⑧【古文】助動詞II | ⑨【漢文】疑問・反語 |
| ⑩【古文】助詞・副詞 | ⑪【漢文】その他の句法 | ⑫【総合】古漢融合～1学期のまとめ～ |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】1学期よりも読解重視。古文やや多め。知識分野は「必要十分」を厳選。思考力だけでなく「得点力」を重視。共通テスト高得点も視野。教材はこれのみで可。栄光の旗を立てよ。

【テキストシラバス】

- | | | |
|--------------------|-------------------|--------------------|
| ①【古文】1学期の復習 | ②【漢文】1学期の復習 | ③【古文】夏期の復習 |
| ④【漢文】夏期の復習 | ⑤【古文】テーマ別読解I(仏教) | ⑥【漢文】テーマ別読解II(諫言) |
| ⑦【古文】テーマ別読解III(歴史) | ⑧【漢文】テーマ別読解IV(歴史) | ⑨【総合】作題演習～出題者の視点～ |
| ⑩【古文】テーマ別読解V(日記) | ⑪【古文】テーマ別読解VI(物語) | ⑫【総合】古漢融合～2学期のまとめ～ |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名、講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



望月 光 講師

学 期 2102 A

速 習 6091 A

代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル フレッシュアップ古文〈基礎から応用まで〉



【対象となる生徒】古文を基礎からきちんと学ぼうと思っている生徒が対象です。文系でも理系でも構いません。勉強は「これから」が大切!最初は何も知らなくても大丈夫ですよ。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】基礎からハイレベルまで、入試古文に必要なことはすべて学習します。難関私立大・共通テスト・中堅国公立大がターゲット。1学期は基礎を大切に、じっくり講義を進めるつもりです。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|-------------------|------------------|
| ①ガイダンス(予習・復習・年間計画) | ②単語・文法の学習法(独習プラン) | ③知識を読解にいかす方法 |
| ④背景知識の理解 | ⑤古文解釈の方法 | ⑥和歌解釈の方法 |
| ⑦基礎読解演習① | ⑧基礎読解演習② | ⑨基礎読解演習③ |
| ⑩基礎読解演習④ | ⑪基礎読解演習⑤ | ⑫1学期のまとめと夏の学習プラン |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】2学期はハイレベルな知識の習得と、読解力を高めることに重点をおきます。入試頻出の問題文にできるだけ多く取り組み、何でも解ける実力を養いましょう。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|-----------------|-------------------|
| ①敬語法(敬意の主体と対象) | ②敬語法(二重尊敬・絶対敬語) | ③和歌の修辞①(掛詞・縁語・枕詞) |
| ④和歌の修辞②(序詞・解釈のまとめ) | ⑤品詞の識別① | ⑥品詞の識別② |
| ⑦入試実戦読解演習(作り物語) | ⑧入試実戦読解演習(説話文学) | ⑨入試実戦読解演習(歴史物語) |
| ⑩入試実戦読解演習(随筆) | ⑪入試実戦読解演習(歌論) | ⑫入試実戦読解演習(軍記物語) |



堀内 剛史 講師

学 期 2101 A

速 習 6090 A

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

オリジナル 総合古文〈文法・解釈と解法の研究室〉



【対象となる生徒】文系理系問わず古文が苦手だけど得意科目にしたい生徒が対象です。基礎レベルからはじめて、1年間で共通テストと2次・私大で高得点を取れるように講義します。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】用言・助動詞をマスターしつつ、それを用いて正しい解釈・読解の仕方を伝授します。毎回の文法単元の復習問題も宿題も充実しており、確実に力がつきます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------|----------------------------------|
| ①読古典文入門/動詞① | ②動詞②(「正しい解釈の仕方」とは?) | ③形容詞・形容動詞/係り結びの法則(「正しい解釈の仕方」とは?) |
| ④助動詞の接続/過去・完了の助動詞(構文を利用した解釈法①) | ⑤完了・打消の助動詞(構文を利用した解釈法②) | ⑥自発・可能・受身・尊敬の助動詞(助動詞を利用した解釈法①) |
| ⑦使役・尊敬の助動詞(助動詞を利用した解釈法②) | ⑧推量系統の助動詞①(助動詞を利用した解釈法③) | ⑨推量系統の助動詞②(助動詞を利用した解釈法④) |
| ⑩推量系統の助動詞③(まとまった文章の解釈法①) | ⑪その他の助動詞①(まとまった文章の解釈法②) | ⑫その他の助動詞②(まとまった文章の解釈法③) |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】夏期講習会で扱う敬語の確認と自習するのが難しい助詞・識別の単元を扱います。併せて入試レベルの文章を正しく解釈しつつ、入試古文の問題のあらゆる解法を伝授します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------|-------------------|-------------------|
| ①敬語を利用した長文読解① | ②敬語を利用した長文読解② | ③助詞の攻略①(入試古文読解法①) |
| ④助詞の攻略②/副詞(入試古文読解法②) | ⑤識別①(入試古文読解法③) | ⑥識別②(入試古文読解法④) |
| ⑦識別③(選択式問題の解法①) | ⑧識別④(選択式問題の解法②) | ⑨識別⑤(選択式問題の解法③) |
| ⑩総合問題①(記述式問題の解法①) | ⑪総合問題②(記述式問題の解法②) | ⑫総合問題③(記述式問題の解法③) |



漆原慎太郎 講師

学 期 —

速 習 6089 A

基礎 標準 ハイ

オリジナル 古文常昇!うるトラC



【対象となる生徒】多忙な高校生のみんな。古文なんか自習するヒマないよね。古文ごとき「楽に」伸ばしたいよね。よし、「常昇魂」と効率的学習でガリ勉どもを爽快に抜き去っちゃろうや。

1 学期 90分×12回

【内容・特長】【基礎レベル】ゼロからスタート、予習はいらん。単語も文法も読解も、すべて授業中に完結。暗記がニガテでも大丈夫!まずは「古文脳」を作っていこう。ガツガツGUTS!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------------|-------------------|----------------------|
| ①中学までの復習①～古文の学び方～ | ②中学までの復習②～用語と世界観～ | ③動詞①～基本ルール～短文読解① |
| ④動詞②～覚えるあれこれ～短文読解② | ⑤形容詞・形容動詞・短文読解③ | ⑥助動詞①～過去とか完了とか～短文読解④ |
| ⑦助動詞②～受身とか使役とか～短文読解⑤ | ⑧敬語①～基本編～短文読解⑥ | ⑨助動詞③～推量系の基礎～短文読解⑦ |
| ⑩助詞①・副詞～終助詞と呼応の副詞～短文読解⑧ | ⑪助詞②～副助詞中心～短文読解⑨ | ⑫1学期の総復習 |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】【標準レベル】文脈つかめん、和歌分からん、心情とかもう…そんな悩みを解消だ!「正しい手抜き」で「得点力」を爆上げ。知識分野もサポート。古文はこれで十分。神ってる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------|--------------------|--------------------|
| ①1学期の復習① | ②1学期の復習② | ③夏期の復習～和歌と仏教～ |
| ④敬語②～応用編～読解演習① | ⑤助動詞④～推量系の応用～読解演習② | ⑥助詞③～その他もろもろ～読解演習③ |
| ⑦主要な識別①・読解演習④ | ⑧主要な識別②・読解演習⑤ | ⑨主要な識別③・読解演習⑥ |
| ⑩本番の戦略①～出題意図の把握～ | ⑪本番の戦略②～時間との闘い～ | ⑫本番の戦略③～過去問の活かし方～ |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



飯島 飛 講師

学 期 2111 A

速 習 6101 A

● 代ゼミ授業日:土曜日

共通テスト物理



【対象となる生徒】 共通テストで物理を受験予定の生徒。基礎の解説から始め、物理的な思考力と計算力を養う。目標は共通テスト本番で7割以上。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 力学・波動の各分野について、現象のイメージ、概念の定着、具体的解法の説明を通し、共通テストに対応できる学力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|-----------------|------------|
| ①等加速度運動 | ②力のつり合い、剛体のつり合い | ③運動方程式、慣性力 |
| ④仕事と力学的エネルギー | ⑤運動量保存の法則、衝突 | ⑥円運動、万有引力 |
| ⑦単振動 | ⑧波の表し方 | ⑨弦・気柱の振動 |
| ⑩ドップラー効果 | ⑪波の反射・屈折 | ⑫光波の干渉 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 電磁気・熱力学・原子の各分野について、現象のイメージ、概念の定着、具体的解法の説明を通し、共通テストに対応できる学力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|---------|-----------|
| ①電場と電位 | ②コンデンサー | ③直流回路 |
| ④電流と磁場、荷電粒子の運動 | ⑤電磁誘導 | ⑥コイル、電気振動 |
| ⑦交流回路 | ⑧熱力学① | ⑨熱力学② |
| ⑩電子と光 | ⑪原子と原子核 | ⑫総合演習 |



亀田 和久 講師

学 期 2112 A

速 習 6102 A

● 代ゼミ授業日:水曜日

共通テスト化学



【対象となる生徒】 大学入学共通テストで化学を受験する生徒のための講座です。基礎事項から解説しますので、基礎が身についていない生徒も安心して受講することができます。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 テキストには出題の可能性が高い演習問題が載っています。第10講までは理論分野の基礎を解説し、第11、12講で本番に即した実戦演習を行います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|------------|---------|
| ①固体(結晶) | ②～④気体 |
| ⑤・⑥溶液 | ⑦・⑧熱化学 |
| ⑨・⑩電池・電気分解 | ⑪・⑫実戦演習 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 反応速度と平衡、有機化合物、高分子を扱います。無機化学は自習用の問題と解説がテキストに載っています。1学期と同様、第11、12講は実戦演習を行います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|------------|-----------|
| ①・②反応速度と平衡 | ③有機化学の基礎 |
| ④・⑤脂肪族化合物 | ⑥・⑦芳香族化合物 |
| ⑧・⑨天然高分子 | ⑩合成高分子 |
| ⑪・⑫実戦演習 | |



大堀 求 講師

学 期 2113 A

速 習 6103 A

● 代ゼミ授業日:水曜日

共通テスト生物



【対象となる生徒】 共通テストで生物を受験する生徒が対象です。試験での高得点獲得に必要な知識の確実な定着と、考察力の養成を目指します。生物基礎を事前に学習することをおすすめします。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 生物の理解の根本となる細胞と分子、代謝、遺伝情報の発現、生殖と発生を扱います。図表を多く取り入れることで、直感的に生命現象の本質を捉えやすい構成となっています。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| ①細胞と分子①(生体物質と細胞) | ②細胞と分子②(生命現象とタンパク質) | ③代謝①(代謝とエネルギー、呼吸と発酵) |
| ④代謝②(光合成、窒素同化) | ⑤遺伝情報の発現①(DNAの構造と複製、遺伝情報の発現) | ⑥遺伝情報の発現②(遺伝子の発現調節) |
| ⑦遺伝情報の発現③(塩基配列の変化、バイオテクノロジー) | ⑧生殖と発生①(有性生殖と減数分裂、動物の配偶子形成) | ⑨生殖と発生②(遺伝子の連鎖と組換え) |
| ⑩生殖と発生③(動物の受精と初期発生の過程) | ⑪生殖と発生④(動物の発生のしくみ、分化と形態形成) | ⑫生殖と発生⑤(植物の配偶子形成、胚発生、器官分化) |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 詳細かつ多角的な内容が多い生物の環境応答、生態と環境、進化と系統を扱います。図表を多く取り入れることで、直感的に生命現象の本質を捉えやすい構成となっています。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------|------------------------------|-------------------------|
| ①動物の反応と行動①(刺激の受容) | ②動物の反応と行動②(神経系) | ③動物の反応と行動③(効果器と反応) |
| ④動物の反応と行動④(動物の行動) | ⑤植物の環境応答①(種子の休眠と発芽、植物の成長と反応) | ⑥植物の環境応答②(植物の花芽形成と成熟) |
| ⑦生態と環境①(個体群動態、個体群内の相互作用) | ⑧生態と環境②(個体群間の相互作用、生物群集) | ⑨生態と環境③(生態系の物質生産、生物多様性) |
| ⑩生物の進化と系統①(生命の起源、生物の変遷) | ⑪生物の進化と系統②(進化のしくみ) | ⑫生物の進化と系統③(生物の分類と系統) |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習のみ 速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名、講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

共通テスト対策



蛭川 雅晴 講師

学期 2114 A
速習 6104 A

代ゼミ授業日:金曜日

共通テスト地学



【対象となる生徒】 共通テストで地学を受験する生徒を対象とします。高校で地学の授業がなくても理解できるように基本から解説しますので、確実に学力を伸ばすことができます。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 地球の活動や地球の歴史について学習します。地球で起こる様々な現象の仕組みを図を活用しながら体系的に理解し、多くの生徒が苦手になっている地質図の攻略を目指します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|-----------------|-------------|
| ①地球の重力 | ②地球の内部構造 | ③地磁気 |
| ④プレートテクトニクスの成立 | ⑤地球内部の熱とマントルの運動 | ⑥地震と地殻変動 |
| ⑦マグマの発生と分化 | ⑧変成作用 | ⑨地質時代と地球の歴史 |
| ⑩地質図 | ⑪ルートマップ | ⑫日本列島 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 大気と海洋、宇宙の構造などについて学習します。大気や海洋における様々な現象の仕組みを図を活用しながら体系的に理解し、宇宙に関する計算問題の攻略を目指します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|-----------|------------|
| ①大気の観測と降水 | ②断熱変化 | ③風の吹き方 |
| ④大気の大循環と高層天気図 | ⑤海水の運動 | ⑥地球環境と気候変動 |
| ⑦地球の運動 | ⑧惑星の運動 | ⑨恒星の明るさと距離 |
| ⑩恒星の性質 | ⑪恒星の進化と星団 | ⑫銀河と宇宙 |

共通テスト対策



飯島 飛 講師

学期 2115 D
速習 6105 D

代ゼミ授業日:土曜日

共通テスト物理基礎



【対象となる生徒】 高等学校において物理基礎を履修した生徒で、共通テストで物理基礎を選択する全ての生徒を対象とします。

1 学期
60分×12回

【内容・特長】 力学・熱について学習し、共通テストに対応できる基礎学力をつけます。導入的かつ重要度の高い問題を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| ①速度・加速度① | ②速度・加速度② | ③力とつり合い① |
| ④力とつり合い② | ⑤運動の法則① | ⑥運動の法則② |
| ⑦仕事と運動エネルギー① | ⑧仕事と運動エネルギー② | ⑨力学的エネルギー① |
| ⑩力学的エネルギー② | ⑪熱とエネルギー① | ⑫熱とエネルギー② |

2 学期
60分×12回

【内容・特長】 波動・電磁気について学習し、共通テストに対応できる基礎学力をつけます。導入的かつ重要度の高い問題を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------|--------------|--------------|
| ①波の性質① | ②波の性質② | ③音波① |
| ④音波② | ⑤静電気、電流と抵抗① | ⑥静電気、電流と抵抗② |
| ⑦電流と磁界① | ⑧電流と磁界② | ⑨交流と電磁波① |
| ⑩交流と電磁波② | ⑪エネルギーとその利用① | ⑫エネルギーとその利用② |

[60分×1回/週]の講座です。速習講座は講師が異なります。

共通テスト対策



藤原 康雄 講師

学期 2116 D
速習 6106 D

代ゼミ授業日:土曜日

共通テスト化学基礎



【対象となる生徒】 共通テストで化学基礎を受験する生徒のための講座です。基本事項を中心に扱うとともに、共通テストで出題が予想される長文問題の演習も行います。

1 学期
60分×12回

【内容・特長】 化学基礎の前半部分である原子の構造、物質質量などの基本事項を扱う分野を学習し、化学の基礎力を養います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ①原子の構造・周期律① | ②原子の構造・周期律② | ③原子の構造・周期律③ |
| ④原子の構造・周期律④ | ⑤原子の構造・周期律⑤ | ⑥化学結合と分子① |
| ⑦化学結合と分子② | ⑧物質質量と計算① | ⑨物質質量と計算② |
| ⑩物質質量と計算③ | ⑪化学反応と量的計算① | ⑫化学反応と量的計算② |

2 学期
60分×12回

【内容・特長】 化学基礎の後半部分である酸と塩基、酸化と還元、化学と人間生活の分野を学習します。さらに、第9～12講では総合演習により本番に備え実戦力を養います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| ①酸と塩基① | ②酸と塩基② | ③酸と塩基③ |
| ④酸化と還元① | ⑤酸化と還元② | ⑥酸化と還元③ |
| ⑦化学と人間生活① | ⑧化学と人間生活② | ⑨総合演習① |
| ⑩総合演習② | ⑪総合演習③ | ⑫総合演習④ |

[60分×1回/週]の講座です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



鈴川 茂 講師

学期 2117 D
速習 6107 D

○代ゼミ授業日:火曜日

共通テスト生物基礎



【対象となる生徒】 共通テストで生物基礎を受験する全ての生徒を対象とします。丁寧な講義を通して、試験での高得点獲得に必要な不可欠な知識の確実な定着、および考察力の養成を目指します。

1 学期
60分×12回

【内容・特長】 「生物の特徴」「遺伝子とそのはたらき」「体内環境の維持(体液)」を扱います。図表を多く取り入れることで、直感的に生命現象の本質を捉えやすい構成となっています。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------------|--------------------------|---------------|
| ①生物の特徴①(生物の共通性と多様性) | ②生物の特徴②(細胞とエネルギー) | ③生物の特徴③(演習) |
| ④遺伝子とそのはたらき①(遺伝情報とDNA) | ⑤遺伝子とそのはたらき②(遺伝情報の複製と分配) | |
| ⑥遺伝子とそのはたらき③(遺伝情報の発現) | ⑦遺伝子とそのはたらき④(演習) | ⑧体内環境の維持①(体液) |
| ⑨体内環境の維持②(心臓) | ⑩体内環境の維持③(腎臓) | ⑪体内環境の維持④(肝臓) |
| | | ⑫体内環境の維持⑤(演習) |

2 学期
60分×12回

【内容・特長】 「体内環境の維持(神経とホルモン・免疫)」と「多様性と生態系」を扱います。図表を多く取り入れることで、直感的に生命現象の本質を捉えやすい構成となっています。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------|------------------------|----------------------|
| ①体内環境の維持⑥(神経とホルモン①) | ②体内環境の維持⑦(神経とホルモン②) | ③体内環境の維持⑧(免疫①) |
| ④体内環境の維持⑨(免疫②) | ⑤体内環境の維持⑩(演習) | ⑥生物の多様性と生態系①(バイオーム①) |
| ⑦生物の多様性と生態系②(バイオーム②) | ⑧生物の多様性と生態系③(生態系と物質循環) | |
| ⑨生物の多様性と生態系④(生態系の保全) | ⑩生物の多様性と生態系⑤(演習) | ⑪総合問題① |
| | | ⑫総合問題② |

[60分×1回/週]の講座です。



蛭川 雅晴 講師

学期 2118 D
速習 6108 D

○代ゼミ授業日:金曜日

共通テスト地学基礎



【対象となる生徒】 共通テストで地学基礎を受験する生徒を対象とします。地学基礎の基本的な内容から解説し、共通テスト特有の問題形式を攻略するための対策を行います。

1 学期
60分×12回

【内容・特長】 地球の構造、地球の活動、地球の歴史などについて学習します。図を活用しながら重要事項を整理し、地球で起こる様々な現象の仕組みを体系的に理解できるように解説します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------|------------|----------|
| ①地球の構造 | ②プレートの境界 | ③プレートの活動 |
| ④地震の分布 | ⑤断層と地震波 | ⑥火山活動 |
| ⑦火成岩 | ⑧地表の変化と堆積岩 | ⑨地質の形成 |
| ⑩地質時代の区分 | ⑪地球と生命の誕生 | ⑫地球の歴史 |

2 学期
60分×12回

【内容・特長】 大気と海洋、太陽、宇宙などについて学習します。図を活用しながら重要事項を整理し、大気中の自然現象や宇宙の構造を体系的に理解できるように解説します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| ①大気圏 | ②大気中の水蒸気 | ③地球のエネルギー収支 |
| ④大気の大循環と気象 | ⑤海水の循環 | ⑥地球環境 |
| ⑦太陽系の惑星 | ⑧太陽系の誕生 | ⑨太陽の構造と活動 |
| ⑩太陽の誕生と進化 | ⑪銀河系 | ⑫銀河と宇宙 |

[60分×1回/週]の講座です。



漆原 晃 講師

学期 2119 A
速習 6109 A

○代ゼミ授業日:金曜日



為近 和彦 講師

学期 2120 A
速習 6110 A

○代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

ハイレベル物理問題演習



【対象となる生徒】 高度な問題を題材に「問題に対する考え方・解き方」を講義しますので、物理で高得点を狙う意欲的な生徒を対象とします。テキストには豊富な自習用問題がついています。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】 力学(剛体のつり合い・万有引力を除く)と波動を扱います。難度の高い問題をそのアプローチ法から解説して、「解く力」を養い、難関大学でも高得点が狙える力を鍛えます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|-----------|----------------|
| ①物体の運動 | ②波の表し方① | ③運動方程式 |
| ④波の表し方② | ⑤音波 | ⑥力学的エネルギー・運動量① |
| ⑦力学的エネルギー・運動量② | ⑧光波① | ⑨力学的エネルギー・運動量③ |
| ⑩光波② | ⑪慣性力・円運動① | ⑫単振動① |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】 力学(円運動・単振動・剛体のつり合い・万有引力)、電磁気、熱力学、原子を扱います。1学期同様に難度の高い入試問題を題材にして、得点力に磨きをかけます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|----------------|---------|
| ①電場・電位 | ②円運動②・単振動② | ③コンデンサー |
| ④剛体のつり合い・万有引力 | ⑤直流回路 | ⑥熱力学① |
| ⑦電流と磁場・荷電粒子の運動① | ⑧荷電粒子の運動②・熱力学② | ⑨電磁誘導 |
| ⑩粒子性と波動性 | ⑪電気振動・交流 | ⑫原子と原子核 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習のみ講座の設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

漆原 晃
講師
学期 2143 A
速習 —

●代ゼミ授業日:木曜日

木村 亮太
講師
学期 2121 A
速習 6111 A

●代ゼミ授業日:土曜日

為近 和彦
講師
学期 2122 A
速習 6112 A

●代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

標準物理問題演習



【対象となる生徒】物理の実戦力をつけたい生徒を対象にします。標準的な問題を題材に「問題に対する考え方・解き方」を中心に講義します。テキストには豊富な自習用問題がついています。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】力学(剛体のつり合い・万有引力を除く)と波動を扱います。物理は演習により理解を深めていく科目です。最適な良問を選び、その解説を通じて問題を解く力を養います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|-----------|----------------|
| ①物体の運動 | ②波の表し方① | ③運動方程式① |
| ④波の表し方② | ⑤音波 | ⑥運動方程式② |
| ⑦力学的エネルギー・運動量① | ⑧光波① | ⑨力学的エネルギー・運動量② |
| ⑩光波② | ⑪慣性力・円運動① | ⑫単振動① |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】力学(円運動・単振動・剛体のつり合い・万有引力)、電磁気、熱力学、原子を扱います。物理の理解を深め、実戦的な要素を強化して、得点力を伸ばしていきます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|----------------|---------|
| ①電場・電位 | ②円運動②・単振動② | ③コンデンサー |
| ④剛体のつり合い・万有引力 | ⑤直流回路 | ⑥熱力学① |
| ⑦電流と磁場・荷電粒子の運動① | ⑧荷電粒子の運動②・熱力学② | ⑨電磁誘導 |
| ⑩粒子性と波動性 | ⑪電気振動・交流 | ⑫原子と原子核 |

漆原 晃
講師
学期 2123 C
速習 6113 C

●代ゼミ授業日:金曜日

為近 和彦
講師
学期 2124 C
速習 6114 C

●代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

ハイレベル物理①②



【対象となる生徒】難関大学で高得点を取ることを目標に、難しめの問題を題材に重要事項を解説します。難関大を目指し、物理で高得点を狙いたい生徒を主な対象とします。

1 学期
90分×24回

【内容・特長】①は力学(剛体のつり合い・万有引力を除く)、②は波動、電磁気(電場・電位、コンデンサー)を扱います。基本事項の説明と「例題」で高得点を狙える力を養います。

【テキストシラバス(予定)】

- | |
|---|
| ① ①物体の運動① ②物体の運動② ③運動方程式① ④運動方程式② ⑤力学的エネルギー・運動量① ⑥力学的エネルギー・運動量② ⑦力学的エネルギー・運動量③ ⑧力学的エネルギー・運動量④ ⑨慣性力・円運動① ⑩慣性力・円運動② ⑪単振動① ⑫単振動② |
| ② ①波の表し方① ②波の表し方② ③音波① ④音波② ⑤光波① ⑥光波② ⑦光波③ ⑧光波④ ⑨電場・電位① ⑩電場・電位② ⑪コンデンサー① ⑫コンデンサー② |

2 学期
90分×24回

【内容・特長】①は力学(剛体のつり合い・万有引力)、熱力学、原子、②は電磁気を扱います。①、②とも最後の3回は難関大入試で狙われる発展的な重要テーマを扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- | |
|--|
| ① ①剛体のつり合い・万有引力① ②剛体のつり合い・万有引力② ③熱力学① ④熱力学② ⑤熱力学③ ⑥粒子性と波動性① ⑦粒子性と波動性② ⑧原子と原子核① ⑨原子と原子核② ⑩発展重要テーマ(力学) ⑪発展重要テーマ(力学) ⑫発展重要テーマ(熱・原子) |
| ② ①直流回路① ②直流回路② ③電流と磁場・荷電粒子の運動① ④電流と磁場・荷電粒子の運動② ⑤電磁誘導① ⑥電磁誘導② ⑦電磁誘導③ ⑧電気振動・交流① ⑨電気振動・交流② ⑩発展重要テーマ(波動) ⑪発展重要テーマ(電磁気) ⑫発展重要テーマ(波動・電磁気) |

[90分×2回/週]の講座です。

漆原 晃
講師
学期 2125 C
速習 6115 C

●代ゼミ授業日:木曜日

木村 亮太
講師
学期 2126 C
速習 6116 C

●代ゼミ授業日:土曜日

為近 和彦
講師
学期 2127 C
速習 6117 C

●代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

標準物理①②



【対象となる生徒】物理を苦手としている生徒でもわかるように基本から丁寧に説明します。授業は基本事項の説明から始めて、良質な例題を用いて標準的な入試問題が解けるように講義していきます。

1 学期
90分×24回

【内容・特長】①は力学(剛体のつり合い・万有引力を除く)、②は波動、電磁気(電場・電位、コンデンサー)を扱います。基本事項の説明と「例題」の解説で高得点が狙える力を養います。

【テキストシラバス(予定)】

- | |
|---|
| ① ①物体の運動① ②物体の運動② ③運動方程式① ④運動方程式② ⑤力学的エネルギー・運動量① ⑥力学的エネルギー・運動量② ⑦力学的エネルギー・運動量③ ⑧力学的エネルギー・運動量④ ⑨慣性力・円運動① ⑩慣性力・円運動② ⑪単振動① ⑫単振動② |
| ② ①波の表し方① ②波の表し方② ③音波① ④音波② ⑤光波① ⑥光波② ⑦光波③ ⑧光波④ ⑨電場・電位① ⑩電場・電位② ⑪コンデンサー① ⑫コンデンサー② |

2 学期
90分×24回

【内容・特長】①は力学(剛体のつり合い・万有引力)、熱力学、原子、②は電磁気を扱います。①、②とも最後の3回は入試で頻出なやや難しい重要テーマを扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- | |
|--|
| ① ①剛体のつり合い・万有引力① ②剛体のつり合い・万有引力② ③熱力学① ④熱力学② ⑤熱力学③ ⑥粒子性と波動性① ⑦粒子性と波動性② ⑧原子と原子核① ⑨原子と原子核② ⑩発展重要テーマ(力学) ⑪発展重要テーマ(力学) ⑫発展重要テーマ(熱・原子) |
| ② ①直流回路① ②直流回路② ③電流と磁場・荷電粒子の運動① ④電流と磁場・荷電粒子の運動② ⑤電磁誘導① ⑥電磁誘導② ⑦電磁誘導③ ⑧電気振動・交流① ⑨電気振動・交流② ⑩発展重要テーマ(波動) ⑪発展重要テーマ(電磁気) ⑫発展重要テーマ(波動・電磁気) |

[90分×2回/週]の講座です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



漆原 晃 講師

学 期 — —
速 習 6118 A

基礎 標準 ハイ

オリジナル 漆原晃のわかりやすく点が伸びる物理



【対象となる生徒】共通テストや、国公立大2次試験・私立大入試に物理を使って受験予定で、学校や独学で物理を学習しているものの、イマイチ点に結びついていない、物理に少し不安がある生徒。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】毎回明確なテーマを打ち立てて、90分一本勝負で完結させます。講義では抜群にわかりやすい具体的解法を明示し、それだけを繰り返し使えば、物理の点は簡単に伸びることを示します。

【テキストシラバス】

- | | | |
|----------------|------------------|----------------|
| ①力のモーメントと運動方程式 | ②等加速運動のマスター | ③仕事とエネルギーの徹底理解 |
| ④運動量と種々の衝突 | ⑤円運動の解法 | ⑥波のイメージの追求 |
| ⑦弦・気柱の完全マスター | ⑧ドップラー効果の本質 | ⑨光の屈折の征服 |
| ⑩レンズと像の攻略 | ⑪光の干渉の考え方(スリット型) | ⑫光の干渉の考え方(反射型) |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】抽象的な電磁気や熱力学の概念も、具体例をふんだんに使いありありと目に見える形にしていきます。そしてシンプルで汎用性の高い「普遍的解法」で得意分野に仕上げていきます。

【テキストシラバス】

- | | | |
|---------------|------------------|----------------|
| ①万有引力の問題全パターン | ②単振動の攻略 | ③電場・電位のイメージと応用 |
| ④コンデンサーの一般的解法 | ⑤直流回路の考え方 | ⑥電流と磁場の関係の徹底理解 |
| ⑦誘導起電力問題の攻め方 | ⑧ファラデーの法則を使いこなそう | ⑨コイルを含む回路の2大問題 |
| ⑩交流回路もこれで完璧 | ⑪気体分子運動論のマスター | ⑫熱力学の征服 |



為近 和彦 講師

学 期 — —
速 習 6120 A

基礎 標準 ハイ

オリジナル 物理・解法の必然性



【対象となる生徒】教科書はある程度理解できているが、教科書の章末問題や入試問題がなかなかスムーズに解けない、理解できない生徒を対象とします。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】力学の9分野と波動の3分野を扱います。物理の基礎を作り上げることを目的とします。

【テキストシラバス】

- | | | |
|--------------|---------------|----------|
| ①一直線上の等加速度運動 | ②力のつり合いとモーメント | ③運動方程式 |
| ④放物運動 | ⑤仕事とエネルギー | ⑥力積と運動量 |
| ⑦円運動 | ⑧万有引力の世界 | ⑨単振動 |
| ⑩波のグラフと式 | ⑪定常波 | ⑫ドップラー効果 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】熱学の4分野と電磁気学の8分野を扱います。実力差が出やすい分野なので、確実に理解することを目的とします。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-----------|-------------------|--------------|
| ①熱量と温度 | ②気体の状態変化 | ③気体の分子運動論 |
| ④熱力学の第一法則 | ⑤クーロンの法則とガウスの法則 | ⑥コンデンサー |
| ⑦抵抗 | ⑧RC回路、非オーム抵抗を含む回路 | ⑨電流が作る磁場と電磁力 |
| ⑩荷電粒子の運動 | ⑪電磁誘導 | ⑫交流回路と電気振動 |



漆原 晃 講師

学 期 — —
速 習 6119 A

入 門

オリジナル 漆原晃のゼロから固める入門物理



【対象となる生徒】物理初学者に最適の「ゼロから講義」。物理に挫折してしまったがもう一度ゼロから学びなおしたいと思う生徒や、共通テストへの土台固めをしたい受講生にも向いている。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】力学の主要分野と波動の音波まで扱う(光波は夏期講習会)。言葉の定義をしっかりと定着させ、基本法則とその使い方を様々な具体例で理解していく。毎回講義の最後には要点整理をする。

【テキストシラバス】

- | | | |
|----------|------------|------------|
| ①速度と加速度 | ②等加速度運動 | ③力のつりあい |
| ④運動方程式 | ⑤仕事とエネルギー① | ⑥仕事とエネルギー② |
| ⑦力積と運動量 | ⑧円運動 | ⑨波のグラフ |
| ⑩波の反射と合成 | ⑪弦と気柱 | ⑫ドップラー効果 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】力学の残りと電磁気の全分野を扱う(熱力学は冬期直前講習会)。言葉の定義をしっかりと定着させ、基本法則とその使い方を様々な具体例で理解していく。毎回講義の最後には要点整理をする。

【テキストシラバス】

- | | | |
|---------|---------|----------|
| ①単振動 | ②電場と電位① | ③電場と電位② |
| ④コンデンサー | ⑤直流回路① | ⑥直流回路② |
| ⑦電流と磁場 | ⑧電磁誘導① | ⑨電磁誘導② |
| ⑩コイル | ⑪交流回路 | ⑫荷電粒子の運動 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



為近 和彦 講師

学 期	—	—
速 習	6121	A

入 門

オリジナル 初歩から学ぶ物理



【対象となる生徒】物理を最初から学びたい生徒を対象とします。教科書レベルを確実に理解し、大学入試に繋がたいと考えている受験生のための講座です。

1 学期【90分×12回】 【内容・特長】力学、波動(波のグラフと式、定常波、ドップラー効果)を扱います。波動の残りの分野は、夏期講習会の4回分の講座に組み込まれます。講義を中心に徹底的に解説します。

【テキストシラバス】

- | | | |
|--------------|---------------|----------|
| ①一直線上の等加速度運動 | ②力のつり合いとモーメント | ③運動方程式 |
| ④放物運動 | ⑤仕事とエネルギー | ⑥力積と運動量 |
| ⑦慣性力と円運動 | ⑧万有引力 | ⑨単振動 |
| ⑩波のグラフと式 | ⑪定常波 | ⑫ドップラー効果 |

2 学期【90分×12回】 【内容・特長】熱力学、電磁気学を扱います。原子物理分野は、冬期直前講習会の4回分に組み込まれます。1学期と同様に講義を中心に徹底的に解説します。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-----------|-------------------|--------------|
| ①熱量と温度 | ②気体の状態方程式 | ③気体の分子運動論 |
| ④熱力学の第1法則 | ⑤クーロンの法則とガウスの法則 | ⑥コンデンサー |
| ⑦抵抗と消費電力 | ⑧抵抗、コンデンサーを含む直流回路 | ⑨電流が作る磁場と電磁力 |
| ⑩荷電粒子の運動 | ⑪電磁誘導 | ⑫交流回路と電気振動 |



亀田 和久 講師

学 期	2128	A
速 習	6122	A

代ゼミ授業日:火曜日



西村 淳矢 講師

学 期	2129	A
速 習	6123	A

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

ハイレベル化学問題演習



【対象となる生徒】難関大志望の生徒に適します。1学期の有機化学は基礎事項の確認も含みますが、教科書の知識が身についていて、共通テストレベルの問題が解けることが望まれます。

1 学期【90分×12回】 【内容・特長】有機化学は入試において頻出で最も安定して得点を稼げる分野であるので、1学期から演習を積みまします。特に頻出の構造決定問題については、基礎事項も含めて学びます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------|------------|-------------|
| ①有機化合物の基礎 | ②脂肪族化合物① | ③脂肪族化合物② |
| ④アルコール① | ⑤アルコール② | ⑥カルボン酸とエステル |
| ⑦油脂とセッケン | ⑧芳香族化合物① | ⑨芳香族化合物② |
| ⑩糖類 | ⑪アミノ酸とペプチド | ⑫合成高分子化合物 |

2 学期【90分×12回】 【内容・特長】主に理論化学(計算分野)を扱い、無機化学も一部扱います。蒸気圧、反応速度、化学平衡といった国公立大2次・私立大入試で合否を左右する難解な問題を解く力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------|--------|-------|
| ①酸・塩基 | ②酸化・還元 | ③気体 |
| ④溶液 | ⑤結晶 | ⑥熱化学 |
| ⑦電池と電気分解 | ⑧反応速度 | ⑨平衡定数 |
| ⑩電離平衡 | ⑪様々な平衡 | ⑫無機化学 |



亀田 和久 講師

学 期	2130	A
速 習	6124	A

代ゼミ授業日:火曜日



藤原 康雄 講師

学 期	2131	A
速 習	6125	A

代ゼミ授業日:金曜日

基礎 標準 ハイ

標準化学問題演習



【対象となる生徒】標準的なレベルの国公立大や私立大を受験する生徒を対象としています。また、標準レベルの問題を自力で解くことが難しい生徒にも適しています。

1 学期【90分×12回】 【内容・特長】化学の後半部分である有機分野と高分子化合物を扱うため、学習が遅れがちな分野を早期に対策することができます。講義を通して知識と考え方を習得し、基礎を固めます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------|--------------|-----------|
| ①元素分析 | ②異性体 | ③脂肪族炭化水素 |
| ④アルコール | ⑤カルボン酸とエステル | ⑥油脂とセッケン |
| ⑦芳香族化合物の合成 | ⑧芳香族化合物の構造決定 | ⑨糖類 |
| ⑩アミノ酸とタンパク質 | ⑪核酸 | ⑫合成高分子化合物 |

2 学期【90分×12回】 【内容・特長】化学基礎と化学の理論分野と、無機分野の一部を扱います。講義では計算問題に対するアプローチの仕方を提示していき、入試で頻出の標準問題に対応できる力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|--------------|----------|
| ①酸・塩基 | ②酸化・還元 | ③気体の法則 |
| ④固体の溶解度と溶液の性質 | ⑤気体の溶解度とコロイド | ⑥結晶格子 |
| ⑦熱化学 | ⑧電池・電気分解 | ⑨反応速度と平衡 |
| ⑩平衡定数と電離定数 | ⑪緩衝液と溶解度積 | ⑫無機化学 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

亀田 和久
講師

学 期	2132	C
速 習	6126	C

代ゼミ授業日:水曜日

西村 淳矢
講師

学 期	2133	C
速 習	6127	C

代ゼミ授業日:木曜日

藤原 康雄
講師

学 期	2134	C
速 習	6128	C

代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

ハイレベル化学①②



【対象となる生徒】東大・京大・医学部などの最難関、国公立大上位・早慶理科大など、基本的な知識を応用して解く問題を出題する大学を受験する生徒や、化学を得点源としたい生徒に最適。

1 学期
90分×24回

【内容・特長】年間を通して、①では理論化学(計算もの)、②では無機、有機化学(知識もの)を扱う。1学期は、①は化学基礎と気体の計算、溶液を、②は化学結合と無機化学を扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①化学の基礎 ②物質と化学反応式 ③酸・塩基とpH ④中和滴定 ⑤酸化還元反応 ⑥酸化還元滴定 ⑦気体の法則 ⑧状態方程式、分圧 ⑨飽和蒸気圧 ⑩固体、気体の溶解度 ⑪沸点上昇・凝固点降下 ⑫浸透圧とコロイド
② ①周期律と電子配置 ②化学結合 ③分子の構造、極性 ④17族元素の性質 ⑤16族元素の性質 ⑥15、14族元素の性質 ⑦気体の製法と装置 ⑧金属の性質、1族元素 ⑨2族、13族元素 ⑩遷移元素(鉄など) ⑪遷移元素(銅など) ⑫イオンの分析

2 学期
90分×24回

【内容・特長】理論、計算分野である①は、結晶格子、熱化学、電気化学、反応速度、平衡を扱う。②は有機化学を扱う。通年で、①は化学基礎と化学の前半を、②は化学の後半を扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①結晶格子 ②熱化学 ③熱化学の応用 ④電池 ⑤電気分解 ⑥反応速度 ⑦質量作用の法則 ⑧電離平衡 ⑨電離平衡、溶解度積 ⑩発展重要テーマ(理論化学) ⑪発展重要テーマ(理論化学) ⑫発展重要テーマ(理論化学)
② ①有機化学の基礎 ②脂肪族炭化水素 ③酸素を含む脂肪族化合物 ④エステルと油脂 ⑤芳香族化合物の合成 ⑥芳香族の構造決定 ⑦糖類 ⑧アミノ酸とタンパク質 ⑨合成高分子 ⑩発展重要テーマ(無機・有機化学) ⑪発展重要テーマ(有機化学) ⑫発展重要テーマ(有機化学)

[90分×2回/週]の講座です。

亀田 和久
講師

学 期	2135	C
速 習	6129	C

代ゼミ授業日:火曜日

藤原 康雄
講師

学 期	2136	C
速 習	6130	C

代ゼミ授業日:金曜日

基礎 標準 ハイ

標準化学①②



【対象となる生徒】基礎から標準レベルの問題が確実に解けるようになりたい生徒を対象とします。基礎事項から解説しますので、基礎が身についていない生徒も安心して受講することができます。

1 学期
90分×24回

【内容・特長】年間を通して①では化学基礎と化学の理論分野、②では知識分野を学習します。1学期は、①は化学基礎と化学の溶液まで、②は無機化学を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①原子の構造 ②物質と化学反応式 ③酸・塩基とpH ④中和滴定 ⑤酸化数と酸化還元 ⑥酸化還元滴定 ⑦気体の法則 ⑧気体の状態方程式 ⑨飽和蒸気圧 ⑩物質の溶解度 ⑪沸点上昇・凝固点降下 ⑫浸透圧とコロイド
② ①電子配置と周期律 ②化学結合 ③分子の形と極性 ④17族・16族元素 ⑤15族元素 ⑥14族元素 ⑦気体の製法・性質 ⑧気体の発生装置 ⑨1族・2族元素 ⑩Al・Feの性質 ⑪Cuの性質・金属の製錬 ⑫金属イオンの分析

2 学期
90分×24回

【内容・特長】2学期は9回目の授業までに、①は化学の結晶、熱化学、電池・電気分解、反応速度と平衡、②は有機化学を扱います。残りの3回は発展的な重要テーマを解説します。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①結晶格子 ②熱化学方程式 ③結合エネルギーと中和熱 ④電池のしくみ ⑤電気分解 ⑥反応速度 ⑦化学平衡 ⑧平衡定数 ⑨電離定数と溶解度積 ⑩発展重要テーマ(理論化学) ⑪発展重要テーマ(理論化学) ⑫発展重要テーマ(理論化学)
② ①有機化学の基礎 ②脂肪族化合物 ③エステルと油脂 ④芳香族化合物の合成 ⑤芳香族化合物の反応 ⑥糖類 ⑦アミノ酸とタンパク質 ⑧核酸と洗剤 ⑨合成高分子化合物 ⑩発展重要テーマ(無機・有機化学) ⑪発展重要テーマ(有機化学) ⑫発展重要テーマ(有機化学)

[90分×2回/週]の講座です。



亀田 和久 講師

学 期	—	—
速 習	6131	A

基礎 標準 ハイ

オリジナル ファンダメンタル化学〈基礎→標準〉



【対象となる生徒】教科書を読んでも化学がイマイチ分からないという生徒が対象です。『ファンダメンタル化学』を受講してからだとより成果が出ます!やさしく、丁寧に講義していきます。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】化学変化で最も重要な酸塩基反応を詳しく丁寧に解説!理論、無機、有機分野すべての垣根を越えて、全体的に説明します。滴定など入試で差が付く分野は重点的に説明します!

【テキストシラバス】

- ①原子の構造と周期表 ②SI単位 ~計算を飛躍的に簡単に~ ③化学計算の必殺技!!
④酸塩基の基礎を学ぼう! ⑤pに慣れよう! ⑥ブレンステッドの定義をマスター!
⑦弱塩基を遊離せよ! ⑧弱酸を遊離せよ! ~芳香族化合物の分離~ ⑨弱酸を遊離せよII ~気体の発生をマスター~
⑩二段滴定なんて怖くない!! ⑪沈殿反応と沈殿滴定をマスター! ⑫錯イオン完全マスター!

2 学期
90分×12回

【内容・特長】有機分野で独学が難しいカルボン酸、エステル、高分子、アミノ酸などを重点的に説明します。また、酸化還元反応の基礎を丁寧に講義し、計算問題などにチャレンジします!

【テキストシラバス】

- ①有機化学の基礎 ②官能基分析をマスターせよ! ③カルボン酸
④エステルの基本 ⑤エステルの応用 ⑥合成高分子の基本
⑦合成高分子完全マスター ⑧アミノ酸とタンパク質 ⑨酸化還元の基本をマスター!
⑩酸化還元滴定の基本! ⑪酸化還元滴定の応用! ⑫電池の基本をマスター!

このマークのある講座は
速習講座も設定しています。このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



藤原 康雄 講師

学期 — —
速習 6133 A

基礎 標準 ハイ

オリジナル 藤原の化学スーパートレーニング〈基礎編〉



【対象となる生徒】学校での化学の進度に不安がある高3生や受験化学を先取り学習したい高2生にピッタリです。学校の授業よりも進んでしまうことに不安がある方もこの講座なら大丈夫。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】化学基礎と化学前半を扱います。計算問題も丁寧に。暗記要素が強い無機化学は各講に用意された『今週の無機化学』で無理なく進めていきましょう。有機は夏期講習会で集中特訓。

【テキストシラバス】

- | | | |
|---------------|------------------|-----------------|
| ①物質質量計算 | ②反応の量的関係と溶液濃度の計算 | ③pHと塩の液性 |
| ④中和滴定の実験操作と計算 | ⑤酸化数の計算と酸化還元反応 | ⑥酸化還元滴定の実験操作と計算 |
| ⑦物質の三態と状態変化 | ⑧気体のふるまい | ⑨飽和蒸気圧を用いる気体の計算 |
| ⑩実在気体と化学の諸法則 | ⑪電気分解 | ⑫1学期のまとめ |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】化学の後半を扱います。覚えることが多く計算も難しい高分子は『今週の高分子化学』で無理なく進めていきましょう。大学入学共通テスト対策もばっちりです。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-----------------|-----------------|-------------------|
| ①結晶格子の計算 | ②固体の溶解度 | ③気体の溶解度 |
| ④沸点上昇と凝固点降下の計算 | ⑤冷却曲線と浸透圧 | ⑥熱化学方程式のあつかい |
| ⑦溶解熱と中和熱の算出 | ⑧鉛蓄電池と燃料電池 | ⑨反応速度の計算と反応速度式の決定 |
| ⑩化学平衡とルシャトリエの原理 | ⑪酢酸の電離平衡と緩衝液のpH | ⑫両対数グラフを用いた溶解度積 |



亀田 和久 講師

学期 — —
速習 6132 A

入門

オリジナル ファンダメンタル化学



【対象となる生徒】化学の超基礎から学べる講座になっております。「超基礎の化学」を学ぶためのオリジナルの書き込み式テキストなので、色を塗りながら楽しく学べます。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】主に化学基礎の範囲を分かりやすく、さらに最も気になる分野である“モルの計算”などを詳しく解説します。理論分野でも、色を沢山使って楽しく学べるテキストです。

【テキストシラバス】

- | | | |
|--------------|-------------------|---------------|
| ①原子の構造と周期表 | ②化学結合と周期表 | ③結晶の分類と結晶格子 |
| ④SI単位から物質質量へ | ⑤溶液の基本と溶解度 | ⑥酸塩基の基本を学ぼう！ |
| ⑦pに慣れよう！ | ⑧ブレンステッドの定義をマスター！ | ⑨酸塩基反応は面白い！ |
| ⑩酸塩基滴定をマスター！ | ⑪酸化還元反応の基本をマスター！ | ⑫イオン化傾向と電池の基本 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】単に暗記したら大変な有機分野を体系的にまとめます。テキストは暗記を減らすための工夫が随所にされており、色鉛筆を使いながらビジュアルで楽しく学べます。

【テキストシラバス】

- | | | |
|----------|-----------|-----------------|
| ①有機化学の基礎 | ②アルカン | ③シクロアルカンとハロアルカン |
| ④アルケン | ⑤合成高分子化合物 | ⑥アルキン |
| ⑦異性体 | ⑧エーテル | ⑨カルボニル化合物 |
| ⑩アルコール | ⑪カルボン酸 | ⑫芳香族化合物 |



藤原 康雄 講師

学期 — —
速習 6134 A

入門

オリジナル 藤原の化学スーパートレーニング〈入門編〉



【対象となる生徒】初めて学習する方や一度挫折してしまった方が、無理なく入試レベルまで到達できるよう毎回丁寧に講義を進めていきます。夏期・冬期直前講習会を合わせて全範囲を扱います。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】化学基礎および化学前半をはじめから丁寧に進めていきましょう。テキストに掲載された講義メモを利用するので、板書スピードが不安な方も簡単についてこられます。

【テキストシラバス】

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ①原子の構造 | ②化学結合 | ③分子の性質 |
| ④物質質量 | ⑤酸塩基と塩 | ⑥中和滴定 |
| ⑦酸化還元 | ⑧気体の性質 | ⑨結晶 |
| ⑩溶解度 | ⑪希薄溶液 | ⑫コロイド |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】化学後半を中心に学んでいきましょう。無機有機はゆっくり着実にこなしていけば大丈夫です。年間を通じて予習不要の講座です。元気に参加してください！

【テキストシラバス】

- | | | |
|------------|---------------|--------------------|
| ①気体の化学平衡 | ②電離平衡 | ③溶解度積 |
| ④ハロゲン・工業化学 | ⑤金属単体・金属精錬 | ⑥気体の製法 |
| ⑦沈殿の生成と溶解 | ⑧アルコールとその関連物質 | ⑨エステル・カルボン酸とその関連物質 |
| ⑩油脂 | ⑪窒素を含む芳香族化合物 | ⑫フェノールの製法とサリチル酸 |



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



大町 尚史 講師

学期 2137 A

速習 6135 A

代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

ハイレベル生物問題演習



【対象となる生徒】 難関の国公立・私立大学および医学部志望者向けの講座です。高校生物の重要な用語や概念を理解している生徒を対象に、高度な問題を解くために必要な力の養成を目指します。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】 生物の根底分野である細胞と分子・代謝・遺伝情報の発現・生殖と発生を扱います。実験考察問題や資料解析問題を通して、知識とともに科学的思考力や論述力も養成します。

【テキストシラバス(予定)】

①代謝Ⅰ

②細胞と分子Ⅰ

③代謝Ⅱ

④細胞と分子Ⅱ

⑤代謝Ⅲ

⑥遺伝情報の発現Ⅰ

⑦細胞分裂と生殖

⑧遺伝情報の発現Ⅱ

⑨発生と分化Ⅰ

⑩遺伝

⑪発生と分化Ⅱ

⑫総合演習

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】 生物の頻出分野である体内環境・環境応答・生態と環境・進化と系統を中心に、分野横断的な問題も扱います。知識を活用する力を高め、思考力や論述力をさらに磨く構成です。

【テキストシラバス(予定)】

①体内環境Ⅰ

②生体防御

③体内環境Ⅱ

④植物の環境応答

⑤動物の反応Ⅰ

⑥生態と環境Ⅰ

⑦動物の反応Ⅱ

⑧生態と環境Ⅱ

⑨動物の反応Ⅲ

⑩進化と系統

⑪ホルモン

⑫総合演習



鈴川 茂 講師

学期 2138 A

速習 6136 A

代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

標準生物問題演習



【対象となる生徒】 中堅以上の国公立・私立大学の理系学部志望者向けの講座です。高校生物を習ったが、受験勉強はほとんどやっていない生徒を対象に、知識の定着と応用力の養成を目指します。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】 生物の根底分野である細胞と分子・代謝・遺伝情報の発現・生殖と発生を扱います。各分野の定石で頻出な問題を演習し、知識の定着と、その知識を活用する練習を行います。

【テキストシラバス(予定)】

①代謝Ⅰ

②細胞と分子Ⅰ

③代謝Ⅱ

④細胞と分子Ⅱ

⑤代謝Ⅲ

⑥遺伝情報の発現Ⅰ

⑦細胞分裂と生殖

⑧遺伝情報の発現Ⅱ

⑨発生と分化Ⅰ

⑩遺伝

⑪発生と分化Ⅱ

⑫総合演習

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】 生物の頻出分野である体内環境・環境応答・生態と環境・進化と系統を中心に、分野横断的な問題も扱います。各分野の知識を統合的に活用し、応用問題を解く力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

①体内環境Ⅰ

②生体防御

③体内環境Ⅱ

④植物の環境応答

⑤動物の反応Ⅰ

⑥生態と環境Ⅰ

⑦動物の反応Ⅱ

⑧生態と環境Ⅱ

⑨動物の反応Ⅲ

⑩進化と系統

⑪ホルモン

⑫総合演習



大堀 求 講師

学期 2139 C

速習 6137 C

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

ハイレベル生物①②



【対象となる生徒】 旧帝大や医学部などの難関大を受験する生徒が対象です。生物基礎・生物の全範囲を機能的に結びつけ、高得点獲得に必要な知識の確実な定着と考察力の養成を目指します。

1 学期 [90分×24回]

【内容・特長】 生物の本質的理解に欠かせない根底分野として、①では細胞と分子・遺伝情報の発現・遺伝を、②では呼吸や光合成などの代謝・細胞分裂と生殖・発生と分化を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①細胞と分子①(原核生物と真核生物) ②細胞と分子②(細胞の構造と機能) ③細胞と分子③(生体膜と物質輸送) ④細胞と分子④(生命現象とタンパク質) ⑤遺伝情報①(DNAの構造と複製) ⑥遺伝情報②(遺伝情報の発現) ⑦遺伝情報③(遺伝子と形質発現) ⑧遺伝情報④(遺伝子の発現調節) ⑨遺伝情報⑤(バイオテクノロジー) ⑩遺伝①(遺伝子と染色体) ⑪遺伝②(独立と連鎖) ⑫総合演習①(生命現象と物質)
- ② ①代謝①(代謝とエネルギー・酵素) ②代謝②(呼吸と発酵) ③代謝③(光合成の過程としくみ) ④代謝④(光合成と呼吸・窒素代謝) ⑤分裂と生殖①(細胞分裂) ⑥分裂と生殖②(生殖法・配偶子形成) ⑦発生と分化①(初期発生の過程①) ⑧発生と分化②(初期発生の過程②) ⑨発生と分化③(分化と形態形成①) ⑩発生と分化④(分化と形態形成②) ⑪発生と分化⑤(植物の発生) ⑫総合演習②(代謝・生殖と発生)

2 学期 [90分×24回]

【内容・特長】 詳細かつ多角的な内容が多い入試生物の頻出分野として、①では体内環境・動物の反応・ホルモンを、②では生体防御・植物の環境応答・生態と環境・進化と系統を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①体内環境①(体液と恒常性) ②体内環境②(心臓・体液の循環) ③体内環境③(腎臓・排出) ④体内環境④(肝臓・消化と吸収) ⑤動物の反応①(刺激の受容) ⑥動物の反応②(効果器と反応) ⑦動物の反応③(動物の行動) ⑧動物の反応④(神経の興奮) ⑨動物の反応⑤(神経系) ⑩ホルモン①(ホルモンの種類と働き) ⑪ホルモン②(ホルモンの分泌調節) ⑫総合演習③(恒常性の維持)
- ② ①生体防御①(自然免疫と適応免疫) ②生体防御②(免疫反応と疾病・医療) ③植物の環境応答①(植物ホルモン) ④植物の環境応答②(環境応答のしくみ) ⑤生態と環境①(バイオームの多様性) ⑥生態と環境②(個体群①) ⑦生態と環境③(個体群②・生物群集) ⑧生態と環境④(生態系) ⑨進化と系統①(生命の起源と変遷) ⑩進化と系統②(進化のしくみ) ⑪進化と系統③(生物の系統と分類) ⑫総合演習④(環境応答・生態・進化)

[90分×2回/週]の講座です。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



鈴川 茂 講師

学期 2141 C
速習 6139 C

代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

標準生物①②



【対象となる生徒】国公立大2次試験・私立大入試で生物基礎・生物の全範囲を受験する生徒が対象です。基本的な内容から丁寧に指導し、合格に必要な知識の確実な定着と考察力の養成を目指します。

【内容・特長】生物の本質的理解に欠かせない根底分野として、①では細胞と分子・遺伝情報の発現・遺伝を、②では呼吸や光合成などの代謝・細胞分裂と生殖・発生と分化を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①細胞と分子①(原核生物と真核生物) ②細胞と分子②(細胞の構造と機能) ③細胞と分子③(生体膜と物質輸送) ④細胞と分子④(生命現象とタンパク質) ⑤遺伝情報①(DNAの構造と複製) ⑥遺伝情報②(遺伝情報の発現) ⑦遺伝情報③(遺伝子と形質発現) ⑧遺伝情報④(遺伝子の発現調節) ⑨遺伝情報⑤(バイオテクノロジー) ⑩遺伝①(遺伝子と染色体) ⑪遺伝②(独立と連鎖) ⑫総合演習①(生命現象と物質)
- ② ①代謝①(代謝とエネルギー・酵素) ②代謝②(呼吸と発酵) ③代謝③(光合成の過程としくみ) ④代謝④(光合成曲線・窒素代謝) ⑤分裂と生殖①(細胞分裂) ⑥分裂と生殖②(生殖法・配偶子形成) ⑦発生と分化①(初期発生の過程①) ⑧発生と分化②(初期発生の過程②) ⑨発生と分化③(分化と形態形成①) ⑩発生と分化④(分化と形態形成②) ⑪発生と分化⑤(植物の発生) ⑫総合演習②(代謝・生殖と発生)

【内容・特長】詳細かつ多角的な内容が多い入試生物の頻出分野として、①では体内環境・動物の反応・ホルモンを、②では生体防御・植物の環境応答・生態と環境・進化と系統を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①体内環境①(体液と恒常性) ②体内環境②(心臓・体液の循環) ③体内環境③(腎臓・排出) ④体内環境④(肝臓・消化と吸収) ⑤動物の反応①(刺激の受容) ⑥動物の反応②(効果器と反応) ⑦動物の反応③(動物の行動) ⑧動物の反応④(神経の興奮) ⑨動物の反応⑤(神経系) ⑩ホルモン①(ホルモンの種類と働き) ⑪ホルモン②(ホルモンの分泌調節) ⑫総合演習③(恒常性の維持)
- ② ①生体防御①(自然免疫と適応免疫) ②生体防御②(免疫反応と疾病・医療) ③植物の環境応答①(植物ホルモン) ④植物の環境応答②(環境応答のしくみ) ⑤生態と環境①(バイオームの多様性) ⑥生態と環境②(個体群①) ⑦生態と環境③(個体群②・生物群集) ⑧生態と環境④(生態系) ⑨進化と系統①(生命の起源と変遷) ⑩進化と系統②(進化のしくみ) ⑪進化と系統③(生物の系統と分類) ⑫総合演習④(環境応答・生態・進化)

【90分×2回/週】の講座です。



蛭川 雅晴 講師

学期 2142 C
速習 6140 C

代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

オールラウンド地学①②



【対象となる生徒】国公立大学の2次試験や私立大学を地学で受験する生徒を対象とします。高校で地学の授業がない生徒も、地学基礎と地学の全範囲を体系的に学習することができます。

【内容・特長】①では地球の活動について、②では大気と海洋について学習します。地球で起こる様々な現象の仕組みを体系的に理解し、考察問題に対応できる学力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①地球の形と重力 ②重力異常 ③地殻の構造 ④地球内部の構造 ⑤地磁気 ⑥プレートテクトニクスの成立 ⑦プレートの運動 ⑧地震動の記録 ⑨地震と地殻変動 ⑩火山活動 ⑪火成岩と造岩鉱物 ⑫マグマの発生と分化
- ② ①大気圏 ②雲の発生と降水 ③断熱変化 ④太陽放射と地球放射 ⑤地球のエネルギー収支 ⑥風の吹き方 ⑦大気の大循環 ⑧温帯低気圧と熱帯低気圧 ⑨日本の天気 ⑩海水の循環 ⑪大気と海洋の相互作用 ⑫地球環境と気候変動

【内容・特長】①では地球の歴史について、②では宇宙について学習します。地球表面の変化を体系的に理解し、多くの受験生が苦手としている宇宙に関する計算問題の攻略を目指します。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①地表面の変化 ②堆積岩 ③変成作用と変成岩 ④物質の循環 ⑤地層の形成 ⑥地質時代の区分 ⑦地球の誕生 ⑧地球と生命の進化 ⑨地層の観察 ⑩地質図 ⑪ルートマップ ⑫日本列島
- ② ①太陽系の天体 ②地球の運動 ③惑星と太陽の見かけの動き ④惑星の軌道運動 ⑤太陽の概観 ⑥太陽の活動 ⑦恒星の光 ⑧恒星の性質 ⑨恒星の誕生と進化 ⑩変光星と星団 ⑪銀河系 ⑫銀河と宇宙

【90分×2回/週】の講座です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



土屋 文明 講師

学 期 2151 A

速 習 6141 A

● 代ゼミ授業日: 木曜日

共通テスト日本史



【対象となる生徒】大学入学共通テストで日本史を受験するすべての生徒を対象とし、学力レベルに制約はない。「日本史A」の受験も2学期からの受講で対応可。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】原始から近世初期までの政治・経済・社会を中心に、共通テストに備えて要点をしっかりと掴めるよう講義する。日本史の流れを理解し、知識の質をより高めることを目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|---------------|---------------------|
| ①原始 | ②古代1(3～6世紀) | ③古代2(6～7世紀) |
| ④古代3(8世紀) | ⑤古代4(9～10世紀) | ⑥古代5(経済史・社会史) |
| ⑦中世1(11～12世紀) | ⑧中世2(13世紀前半) | ⑨中世3(13世紀後半～14世紀前半) |
| ⑩中世4(14世紀後半～16世紀前半) | ⑪中世5(経済史・社会史) | ⑫近世1(16世紀後半～17世紀前半) |

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】近世前期から現代までの政治・経済・社会を中心に、共通テストに備えて要点をしっかりと掴めるよう講義する。未消化になりやすい近現代史の確かな理解を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|---------------------|---------------|
| ①近世2(17世紀後半～18世紀前半) | ②近世3(18世紀後半～19世紀前半) | ③近代1(幕末) |
| ④近代2(明治①) | ⑤近代3(明治②) | ⑥近代4(明治③) |
| ⑦近代5(明治④・大正①) | ⑧近代6(経済史・社会史) | ⑨近代7(大正②・昭和①) |
| ⑩近代8(昭和②) | ⑪現代1(昭和③) | ⑫現代2(昭和④・平成) |

「基礎からの私大日本史」と内容が一部重複します。



佐藤 幸夫 講師

学 期 2152 A

速 習 6142 A

● 代ゼミ授業日: 木曜日

共通テスト世界史



【対象となる生徒】大学入学共通テストに必要な基本的学習事項の習得と理解を目的とする。共通テストで求められる歴史の体系的な理解力を養成し、高得点がとれる実力をつける。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】前近代史では世界史上の諸文明圏の成立と発展、諸文明圏間の交渉を軸に講義する。また、大航海時代以降の近代欧米諸国の宗教改革や絶対主義の展開を講義する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------------------|-------------------------|---------------------------------------|
| ①オリエント世界の展開とギリシア世界の成立 | ②ギリシア・ヘレニズム世界の発展とローマ史 | ③古代イラン・インド・東南アジア・アメリカ史 |
| ④古代中国と秦漢 | ⑤魏晋南北朝・隋唐と東アジア文化圏 | ⑥ヨーロッパ世界の形成(ゲルマン人の動き・カトリック教会と封建社会の盛衰) |
| ⑦中世ヨーロッパ世界の展開(中世都市の成立・東欧世界の成立・中世新国家) | ⑧イスラーム世界の成立とイスラーム諸王朝の盛衰 | |
| ⑨中国社会の変化(宋～元) | ⑩明清と朝鮮半島史 | ⑪ルネサンス・大航海時代・宗教改革 |
| | | ⑫ヨーロッパ諸国の絶対王政の展開・イギリス革命 |

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】近現代史を、欧米諸国の国内の近代化と海外進出、アジア・アフリカ諸国の政治改革・民族運動などの政治史と、社会経済史の視点を総合的に把握した内容で講義する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------------|---------------------------|------------------------------|
| ①近世イスラーム(トルコ・イラン・インド世界の展開) | ②産業革命・アメリカ独立革命 | ③フランス革命とナポレオン戦争 |
| ④ウィーン体制の動向とフランス第三共和政 | ⑤19世紀の欧米諸国の動向I(英・独・伊) | ⑥19世紀の欧米諸国の動向II(アメリカ・ロシア) |
| ⑦西・南・東南アジアの植民地化とアフリカ分割 | ⑧東アジアの激動(アヘン戦争～辛亥革命) | ⑨帝国主義時代の欧米諸国・第一次世界大戦とその後の新体制 |
| ⑩戦間期の欧米諸国・世界恐慌～第二次世界大戦 | ⑪戦間期のアジア・アフリカ諸地域の動向・太平洋戦争 | ⑫戦後史 |

「基礎からの私大世界史」と内容が一部重複します。



宮路 秀作 講師

学 期 2153 A

速 習 6143 A

● 代ゼミ授業日: 月曜日

共通テスト地理



【対象となる生徒】大学入学共通テストで地理を選択する生徒を対象とする。原則として地理は大学入学共通テストのみ受験する生徒用の講座で、国公立大学2次試験、私立大学入試は想定しない。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】地理学習の基礎となる系統地理分野を講義する。自然環境、農牧業、鉱工業などはもちろん、現行教育課程で重要な地図、交通・通信などについても完全理解を図る。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------|------------|---------------|
| ①地形・陸水① | ②地形・陸水② | ③地図と地理情報・地域調査 |
| ④気候・土壌・植生① | ⑤気候・土壌・植生② | ⑥第一次産業① |
| ⑦第一次産業② | ⑧第二次産業① | ⑨第二次産業② |
| ⑩商業とサービス業 | ⑪交通・通信 | ⑫環境問題・自然災害 |

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】1学期に続き、系統地理分野の人口・村落・都市などを学習する。その後、大学入学共通テストでどの国・地域が出題されても対応できるよう、地誌を大陸別にまとめていく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|-------------------|--------------------|
| ①人口・村落・都市① | ②人口・村落・都市② | ③国際関係・世界の人々 |
| ④アジアの自然と人々の生活① | ⑤アジアの自然と人々の生活② | ⑥アフリカの自然と人々の生活 |
| ⑦ヨーロッパの自然と人々の生活① | ⑧ヨーロッパの自然と人々の生活② | ⑨ロシアと周辺諸国の自然と人々の生活 |
| ⑩アングロアメリカの自然と人々の生活 | ⑪ラテンアメリカの自然と人々の生活 | ⑫オセアニア・両極の自然と人々の生活 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名、講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



蔭山 克秀 講師

学期 2154 A
速習 6144 A

▶代ゼミ授業日:金曜日



島山 創 講師

学期 2155 A
速習 6145 A

▶代ゼミ授業日:水曜日

共通テスト倫理・政治・経済



【対象となる生徒】共通テストで「倫理・政治・経済」を選択する全生徒を対象とする。各分野の重要項目の講義のほか、復習の効果を高める演習問題などで、未履修分野のある生徒にも対応する。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】倫理分野と政経分野の隔週での並行学習により、試験本番への実戦力を養う。プラトン哲学やGDPなど、重要事項の解説を中心に効率的な理解を図り、必要な知識を整理する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------|---------------------|---------------------|
| ①[倫理]青年期の課題と人間形成 | ②[政経]民主政治の原理と体制 | ③[倫理]西洋源流思想、イスラーム思想 |
| ④[政経]日本国憲法の基本原理 | ⑤[倫理]東洋源流思想 | ⑥[政経]日本の政治機構 |
| ⑦[倫理]日本の文化・思想① | ⑧[政経]経済社会、経済主体と市場経済 | ⑨[倫理]日本の文化・思想② |
| ⑩[政経]国民所得と経済成長 | ⑪[倫理]現代社会と倫理 | ⑫[政経]金融と財政 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】倫理分野と政経分野を並行学習し理解の深化を目指す。カント哲学や比較生産費説など、重要事項の解説講義を中心に、確実な理解と学力向上を図り、本試への対策を確立する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|--------------------------|-----------------|
| ①[倫理]西洋近代思想の成立 | ②[政経]日本の政治の諸問題(「地方自治」含む) | ③[倫理]西洋近代思想の展開① |
| ④[政経]国際政治 | ⑤[倫理]西洋近代思想の展開② | ⑥[政経]世界経済の動向 |
| ⑦[倫理]西洋現代思想① | ⑧[政経]日本経済の歩みと諸問題 | ⑨[倫理]西洋現代思想② |
| ⑩[政経]労働と雇用 | ⑪[倫理]日本の近代思想 | ⑫[政経]社会保障 |



蔭山 克秀 講師

学期 2156 A
速習 6146 A

▶代ゼミ授業日:金曜日

共通テスト政治・経済



【対象となる生徒】共通テストで「政治・経済」を選択する全生徒と、「倫理・政治・経済」を選択する生徒でとくに「政治・経済」対策を要する生徒を対象とする(学力レベルは指定しない)。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】民主政治の基本原則、日本国憲法、政治機構、市場メカニズム、国民所得、金融と財政など「政治・経済」の基本分野を学習し、受験対策の基礎となる知識の理解と定着を図る。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|--------------|-------------------|
| ①現代社会の特質と諸問題 | ②地球環境をめぐる諸問題 | ③人口と食糧、資源・エネルギー問題 |
| ④現代の経済のしくみ | ⑤国民所得と経済成長 | ⑥金融と財政① |
| ⑦金融と財政② | ⑧民主政治の思想と制度 | ⑨人権保障の拡大と発展 |
| ⑩日本国憲法と人権保障 | ⑪日本の政治機構① | ⑫日本の政治機構② |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】地方自治、現代政治の諸問題、国際政治、国際経済、戦後日本経済の諸問題、労働と雇用、社会保障など「政治・経済」の発展的内容を学習し、共通テスト対策を完成させる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------------|-------------|---------------|
| ①日本の政治の諸問題①(「地方自治」含む) | ②日本の政治の諸問題② | ③国際政治① |
| ④国際政治② | ⑤国際政治③ | ⑥世界経済の動向① |
| ⑦世界経済の動向② | ⑧世界経済の動向③ | ⑨日本経済の歩みと諸問題① |
| ⑩日本経済の歩みと諸問題② | ⑪労働と雇用 | ⑫社会保障 |



蔭山 克秀 講師

学期 2157 A
速習 6147 A

▶代ゼミ授業日:金曜日

共通テスト現代社会



【対象となる生徒】共通テストで「現代社会」を選択するすべての生徒を対象とし、学力レベルに制約は設けない。本試での8割以上の得点を目標とし、その土台となる基本事項の習得を目指す。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】現代社会の特質、環境や資源の問題、現代の経済のしくみ、民主政治と人権保障などについて、出題傾向に即して重要事項を取り上げて解説し、高得点の土台となる学力を築く。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|--------------|-------------------|
| ①現代社会の特質と諸問題 | ②地球環境をめぐる諸問題 | ③人口と食糧、資源・エネルギー問題 |
| ④現代の経済のしくみ | ⑤国民所得と経済成長 | ⑥金融と財政① |
| ⑦金融と財政② | ⑧民主政治の思想と制度 | ⑨人権保障の拡大と発展 |
| ⑩日本国憲法と人権保障 | ⑪日本の政治機構① | ⑫日本の政治機構② |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】日本の政治・経済の諸問題、国際政治・経済の諸問題、労働・雇用・社会保障、倫理分野などについて、重要事項の理解徹底並びに促進とともに、本試に向けた実力完成を図る。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| ①現代政治の諸問題① | ②現代政治の諸問題② | ③国際社会と国際組織 |
| ④国際政治の諸問題 | ⑤国際経済のしくみと変化 | ⑥国際経済の諸問題 |
| ⑦戦後日本経済の展開 | ⑧日本経済の諸問題 | ⑨労働基本権・雇用問題 |
| ⑩社会保障制度と諸問題 | ⑪現代と倫理、日本文化 | ⑫青年期の課題と人間形成 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習のみ、速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



蔭山 克秀 講師

学期 2158 A

速習 6148 A

●代ゼミ授業日:土曜日

共通テスト倫理



【対象となる生徒】共通テストで「倫理」を選択するすべての生徒と、「倫理、政治・経済」を選択する生徒で倫理分野の基礎力を強化したい生徒を対象とし、学力レベルは問わない。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】青年期の課題、東西源流思想、日本の思想(幕末まで)、現代社会と倫理(生命・環境倫理など)を扱い、基本事項の徹底理解を図りつつ、高得点獲得の実力育成を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------|----------------|----------------------|
| ①青年期の課題と人間形成 | ②古代ギリシア思想① | ③古代ギリシア思想② |
| ④キリスト教・イスラーム教 | ⑤古代インド思想・仏教 | ⑥古代中国思想 |
| ⑦日本の古代文化、仏教の受容 | ⑧日本仏教の展開——鎌倉仏教 | ⑨日本儒学の展開——朱子学・陽明学・古学 |
| ⑩国学、民衆思想、蘭学・洋学と幕末の思想 | ⑪現代社会と倫理① | ⑫現代社会と倫理② |

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】西洋近代思想、現代の思想、日本近代の思想、現代社会と倫理(情報倫理など)を扱い、基本事項の徹底理解を図りつつ、本試に向けた実力完成を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| ①西洋近代思想の成立① | ②西洋近代思想の成立② | ③近代民主政治の思想 |
| ④西洋近代思想の展開① | ⑤西洋近代思想の展開② | ⑥現代の思想① |
| ⑦現代の思想② | ⑧現代の思想③ | ⑨現代の思想④ |
| ⑩日本近代の思想① | ⑪日本近代の思想② | ⑫現代社会と倫理③ |

分野別

日本史



井上 烈巳 講師

学期 2159 C

速習 6149 C

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

ハイレベル日本史論述①②



【対象となる生徒】通史知識を前提としつつ論述問題を分析することで、暗記事項を羅列するのではない論理的な解答を作成します。東大、一橋大、名古屋大など本格的論述問題を課す入試に必須。

1 学期 [90分×24回]

【内容・特長】古代社会から織豊政権や幕藩体制まで、少しずつ分野と時代を広げながら学習することで、歴史の連動を確認し、広い視野が必要となる論述問題へのアプローチを学びます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| ①古代人の生活と風習 | ②古代国家の成立 | ③古代の対外関係 |
| ④律令制度の運用 | ⑤古代仏教 | ⑥武家社会の成立 |
| ⑦武家法と荘園 | ⑧中世の対外関係 | ⑨中世の流通経済と都市 |
| ⑩分国法 | ⑪検地と身分制 | ⑫幕藩体制の確立 |

2 学期 [90分×24回]

【内容・特長】江戸時代の外交から現代社会まで、世界との関わり合いを深めて激変していく日本の姿を捉え直し、多様な可能性の中から論点を的確に記述して、高得点の解答を作成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------|-----------|----------|
| ①四つの口と世界 | ②近世の流通経済 | ③飢饉と幕政改革 |
| ④近世文化 | ⑤列強の接近 | ⑥明治維新 |
| ⑦自由民権と対外戦争 | ⑧大正デモクラシー | ⑨恐慌の時代 |
| ⑩軍国主義と思想弾圧 | ⑪戦後政治 | ⑫高度経済成長 |

[90分×2回/週]の講座です。

分野別

日本史



犬丸 征一郎 講師

学期 — —

速習 6151 B

基礎 標準 ハイ

標準日本史論述



【対象となる生徒】九州大・新潟大など標準的なレベルの論述問題を中心に出題する国公立大学を志望する生徒や、論述問題を苦手とする生徒を対象とする。『詳説日本史講義』との併用が望ましい。

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】原始・古代～近現代の全時代を扱い、前半は論述の基本的な書き方を、後半はテーマ史的な観点から論述の観点を解説し、合格点のとれる答案を書けるようになることを目指す。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ①論述基礎「様式」原始 | ②論述基礎「様式」古代 | ③論述基礎「様式」中世 |
| ④論述基礎「様式」近世 | ⑤論述基礎「様式」近代 | ⑥論述基礎「様式」現代 |
| ⑦論述標準「観点」原始 | ⑧論述標準「観点」古代 | ⑨論述標準「観点」中世 |
| ⑩論述標準「観点」近世 | ⑪論述標準「観点」近代 | ⑫論述標準「観点」現代 |

2学期のみの講座です。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名、講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



土屋 文明 講師

学 期 2160 A
速 習 6150 A

代ゼミ授業日:金曜日

基礎 標準 ハイ

ハイレベル日本史問題演習



【対象となる生徒】早慶および難関私立大を志望する生徒が対象。ただし受講時の偏差値は不問。早慶の良問を素材とした演習授業なので、通史未了者は『詳説日本史講義』との併行受講を推奨する。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】原始～近世前期の範囲を、早慶を中心とする過去良問・難問を素材に、演習を通して基礎→応用の実力養成を図ります。初見史料・正誤問題・論述問題へのアプローチ法も教授！

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------|-------------|------------------|
| ①原始～古墳時代 | ②古代の外交 | ③律令国家体制 |
| ④古代の戦乱 | ⑤古代・中世の土地制度 | ④中世の政治と内乱 |
| ⑦中世の外交 | ⑧社会経済史 | ⑨幕藩体制 |
| ⑩近世初期の文化 | ⑪古代～近世前期の文化 | ⑫正誤問題演習(古代～近世前期) |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】近世中期～戦後の範囲を、政治・外交のみならず、社会・産業経済・文化などのテーマも交え、さらなる実力向上へ！ハイレベルな論述・史料・正誤問題への実戦的対策も教授。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|--------------|------------------|
| ①近世の産業・経済 | ②幕政改革・藩政改革 | ③近世の学問 |
| ④列強の接近と開国・貿易 | ⑤自由民権運動と立憲政治 | ④条約改正／日清・日露戦争 |
| ⑦近代の社会運動／近代の文化 | ⑧近代の経済 | ⑨大正・昭和時代の対外情勢と戦争 |
| ⑩戦後の政治・外交 | ⑪戦後の経済 | ⑫正誤問題演習(近世中期～戦後) |



重野陽二郎 講師

学 期 2161 A
速 習 6152 A

代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

標準日本史問題演習



【対象となる生徒】GMARCHや関関同立大志望の生徒を対象とするテーマ史攻略講座です。初学者でも安心、入試に直結する知識が身につきます。小テストを毎回実施するので間違いなく点数UPが図れます！

1 学期
90分×12回

【内容・特長】旧石器時代～江戸時代前期までの良質な過去問を選び、授業中に獲得する知識を使って実際に解いていきます。毎回小テストありで入試頻出のテーマ史(政治・外交・経済・文化史)攻略はこの講座でOK！

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------|--------------------|-----------------|
| ①原始文化と小国の形成 | ②ヤマト政権の時代から律令国家形成へ | ③奈良時代の政争 |
| ④摂関政治と院政 | ⑤古代の文化 | ④鎌倉幕府の成立・執権政治 |
| ⑦蒙古襲来と幕府の衰退、建武新政 | ⑧室町幕府の成立と動揺、戦国大名 | ⑨中世の社会経済・外交 |
| ⑩織豊政権と江戸幕府の成立 | ⑪近世初期の外交 | ⑫文治政治と江戸初期・前期文化 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】江戸時代中期～昭和戦後を扱います。授業中に獲得する知識と毎回の小テストを通して、合格に直結する学力を養成します。難解な幕末～昭和戦後も含め、近現代のテーマ史攻略はこの講座でOK！

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|----------------------|-------------------|
| ①幕藩体制の動揺 | ②幕藩体制の崩壊 | ③近世の産業・経済、江戸後期の文化 |
| ④開国・幕府滅亡 | ⑤明治維新と立憲国家の成立 | ④日清・日露戦争と資本主義の成立 |
| ⑦第一次世界大戦と日本 | ⑧恐慌と軍部の台頭 | ⑨アジア・太平洋戦争 |
| ⑩占領と民主化、講和と復興 | ⑪55年体制と経済成長、現代の世界と日本 | ⑫近現代の文化 |



重野陽二郎 講師

学 期 2162 C
速 習 6153 C

代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

詳説日本史講義①②



【対象となる生徒】日本史学習の核となる講座であり、主に国公立大2次試験・私立大入試で日本史を受験科目とする生徒全員を対象とする。したがって受講者の学力レベルに制約は設けない。

1 学期
90分×24回

【内容・特長】原始時代から近世前期までを扱う。入試に必要な事項をわかりやすくまとめたテキストを用い、各時代の重要事項を網羅的に講義し、知識の定着と流れの理解をはかる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | | | |
|----------|--------|--------|--------|---------|--------|
| ① ①原始時代① | ②古墳時代 | ③飛鳥時代② | ④奈良時代② | ⑤平安時代① | ⑥平安時代③ |
| ⑦鎌倉時代① | ⑧鎌倉時代③ | ⑨室町時代① | ⑩室町時代③ | ⑪安土桃山時代 | ⑫江戸時代② |
| ② ①原始時代② | ②飛鳥時代① | ③奈良時代① | ④奈良時代③ | ⑤平安時代② | ⑥平安時代④ |
| ⑦鎌倉時代② | ⑧鎌倉時代④ | ⑨室町時代② | ⑩室町時代④ | ⑪江戸時代① | ⑫江戸時代③ |

2 学期
90分×24回

【内容・特長】近世中期から現代までを扱う。1学期と同様の方針で講義し、入試に対応できるより深い知識の習得をはかる。受験生が苦手としやすい近現代史も要点をしっかりと押さえる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | | | |
|----------|---------|---------|---------|--------|--------|
| ① ①江戸時代④ | ②江戸時代⑥ | ③江戸時代⑧ | ④明治時代② | ⑤明治時代④ | ⑥明治時代⑥ |
| ⑦大正時代① | ⑧大正時代③ | ⑨昭和戦前期② | ⑩昭和戦前期④ | ⑪現代② | ⑫現代④ |
| ② ①江戸時代⑤ | ②江戸時代⑦ | ③明治時代① | ④明治時代③ | ⑤明治時代⑤ | ⑥明治時代⑦ |
| ⑦大正時代② | ⑧昭和戦前期① | ⑨昭和戦前期③ | ⑩現代① | ⑪現代③ | ⑫現代⑤ |

【90分×2回／週】の講座です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



山田 勝 講師

学 期 ー ー
速 習 6155 A

基礎 標準 ハイ

基礎からの私大日本史



速習のみ

【対象となる生徒】日東駒専などをはじめとする中堅レベルまでの私立大学入試で日本史を受験する生徒。また、日本史が初学あるいは日本史を苦手とする生徒。

1 学期 [90分×12回]

【内容・特長】原始から近世初期までの政治・経済・社会を中心に、各時代の要点をしっかりと掴めるよう講義する。日本史の流れを理解し、重要事項の定着を目指す。

【テキストシラバス】

- | | | |
|---------------------|---------------|---------------------|
| ①原始 | ②古代1(3～6世紀) | ③古代2(6～7世紀) |
| ④古代3(8世紀) | ⑤古代4(9～10世紀) | ⑥古代5(経済史・社会史) |
| ⑦中世1(11～12世紀) | ⑧中世2(13世紀前半) | ⑨中世3(13世紀後半～14世紀前半) |
| ⑩中世4(14世紀後半～16世紀前半) | ⑪中世5(経済史・社会史) | ⑫近世1(16世紀後半～17世紀前半) |

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】近世前期から現代までの政治・経済・社会を中心に、1学期同様に基礎事項を重点的に講義する。未消化になりやすい近現代史の確かな理解を目指す。

【テキストシラバス】

- | | | |
|---------------------|---------------------|---------------|
| ①近世2(17世紀後半～18世紀前半) | ②近世3(18世紀後半～19世紀前半) | ③近代1(幕末) |
| ④近代2(明治①) | ⑤近代3(明治②) | ⑥近代4(明治③) |
| ⑦近代5(明治④・大正①) | ⑧近代6(経済史・社会史) | ⑨近代7(大正②・昭和①) |
| ⑩近代8(昭和②) | ⑪現代1(昭和③) | ⑫現代2(昭和④・平成) |

「共通テスト日本史」と内容が一部重複します。



新里 将平 講師

学 期 2164 C
速 習 6156 C

●代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

ハイレベル世界史論述①②



速習のみ

【対象となる生徒】講義と問題演習を通して、難度の高い本格的な論述問題への対応力を養成する。東大・京大・阪大・一橋大などを受験する生徒を主な対象とする。

1 学期 90分×24回

【内容・特長】週2コマの受講で、前半は要所を押さえた通史の講義を、後半は入試の過去問やオリジナル問題を用いた演習授業を行う。1学期は古代から近世末(18世紀末頃)まで。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|------------------------|-------------------|
| ①古代ギリシア・ローマ・オリエン① | ②古代ギリシア・ローマ・オリエン② |
| ③古代東南アジア史・中国史(古代文明～唐末) | ④イスラーム史 |
| ⑤中世ヨーロッパ史① | ⑥中世ヨーロッパ史② |
| ⑦中国史(宋・元)・中世世界の諸地域 | ⑧中国史(明・清) |
| ⑨大航海時代・宗教改革 | ⑩三十年戦争・近世の西欧諸国 |
| ⑪近世の東欧諸国・西欧諸国の世界進出 | ⑫近世世界の諸地域 |

2 学期 [90分×24回]

【内容・特長】テキストの構成は1学期と同様。2学期は近現代史を扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------|-------------------|---------------|
| ①大西洋革命の時代 | ②近代の欧米諸国 | ③近代のアジア① |
| ④近代のアジア② | ⑤帝国主義の時代① | ⑥帝国主義の時代② |
| ⑦第一次世界大戦から戦間期の世界① | ⑧第一次世界大戦から戦間期の世界② | ⑨第二次世界大戦後の世界① |
| ⑩第二次世界大戦後の世界② | ⑪第二次世界大戦後の世界③ | ⑫近現代史上の諸問題 |

[90分×2回/週]の講座です。



佐藤 幸夫 講師

学 期 ー ー
速 習 6158 B

基礎 標準 ハイ

標準世界史論述



速習のみ

【対象となる生徒】新潟大や東京学芸大などの100字前後の論述問題が多く出題される大学を志望する受験生や、難関国立大を目指す世界史が苦手な受験生。『詳説世界史講義』との併用が望ましい。

2 学期 [90分×12回]

【内容・特長】論述問題の解法を基礎から解説し、合格答案を書けるようになることを目指す。全時代・全地域を扱う。

【テキストシラバス】

- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| ①古代史の論述問題(その1) | ②古代史の論述問題(その2) |
| ③中世史の論述問題(その1) | ④中世史の論述問題(その2) |
| ⑤近世史の論述問題(その1) | ⑥近世史の論述問題(その2)・前近代の史資料問題 |
| ⑦近代史の論述問題(その1) | ⑧近代史の論述問題(その2) |
| ⑨近代史の論述問題(その3) | ⑩現代史の論述問題(その1) |
| ⑪現代史の論述問題(その2)・近現代史の史資料問題(その1) | ⑫近現代史の史資料問題(その2) |

2学期のみの講座です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



佐藤 幸夫 講師

学期 2165 A

速習 6157 A

代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

ハイレベル世界史問題演習



【対象となる生徒】関東圏なら早慶・明中法、東海・関西圏なら南山・関学・同志社などの世界史ハイレベル大学志望者と志望大学関係なく世界史で稼ぎたい受験生が対象です。予習は必須。正誤問題や盲点となる設問を中心に扱います。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】単元ごとのテーマに沿った標準～ハイレベル問題を掲載。盲点分野や解きにくい正誤判定問題への対策も講じる。1学期は古代オリエントから絶対王政前後まで。『詳説世界史講義』のレベルアップ版です。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| ①2023年入試からハイレベル問題とは何かをチェックする | ②古代地中海世界とオリエント世界 | ③古代から中世への西欧世界と古代インド世界 |
| ④中世西欧世界と古代中国史 その1 | ⑤中世西欧世界と古代中国史 その2 | ⑥中世ヨーロッパ世界の発展と中世中国史 その1 |
| ⑦中世ヨーロッパ世界の発展と中世中国史 その2 | ⑧近世の幕開けと東南アジアとイスラーム その1 | ⑨近世の幕開けと東南アジアとイスラーム その2 |
| ⑩近世の幕開けと東南アジアとイスラーム その3 | ⑪16～18世紀のヨーロッパと10～14世紀のアジア その1 | ⑫16～18世紀のヨーロッパと10～14世紀のアジア その2 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】テキストの構成は1学期と同様。問題演習を通して、難関私立大の対策を行う。2学期は市民革命&明清代から現代までを講義する。大学対策ではなく正誤や地図・グラフなどの多角的問題の克服が狙いです。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ①大西洋革命期の欧米と15～18世紀のアジア その1 | ②大西洋革命期の欧米と15～18世紀のアジア その2 |
| ③大西洋革命期の欧米と15～18世紀のアジア その3 | ④19世紀の欧米諸国の動向 その1 |
| ⑤19世紀の欧米諸国の動向 その2 | ⑥植民地化されるアジア各地の動向 その1 |
| ⑦植民地化されるアジア各地の動向 その2 | ⑧帝国主義時代～WWII後の欧米諸国 その1 |
| ⑨帝国主義時代～WWII後の欧米諸国 その2 | ⑩WWII前後のアジア・アフリカ諸国の動向 |
| ⑪1930年代～WWII前後の世界史 | ⑫戦後の世界・テーマ史など |



新里 将平 講師

学期 2166 A

速習 6159 A

代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

標準世界史問題演習



【対象となる生徒】中堅私立大入試を目指す生徒が対象です。穴埋めや記号選択問題を中心とする基本レベルの演習問題を通して、世界史の問題を解答するための実戦的な力を身につけます。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】問題演習を通じて、基本用語を確認するとともに知識の定着を図り、入試問題を解く実戦力を養います。1学期は近世のアジアと西欧の海外進出までを学習。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|-----------------|-------------------|
| ①古代オリエント | ②古代ギリシア・ローマ史 | ③古代インド史・東南アジア史 |
| ④中国史(古代～唐) | ⑤中国史(五代十国～宋・元代) | ⑥明・清とイスラーム世界 |
| ⑦イスラーム世界の拡大と発展 | ⑧中世の西ヨーロッパ | ⑨中世の東ヨーロッパ、十字軍の遠征 |
| ⑩ルネサンスと宗教改革 | ⑪大航海時代と主権国家の成立 | ⑫西ヨーロッパの海外進出 |

2 学期
90分×12回

【内容・特長】1学期と同様に、問題演習による基本的な用語を確認し、実戦力を養います。アメリカ独立革命以降、第二次世界大戦後までを取り上げます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------|
| ①アメリカ独立革命・産業革命・フランス革命 | ②ナポレオン戦争～ウィーン体制 | ③ウィーン体制下のヨーロッパ |
| ④19世紀の世界 | ⑤帝国主義の時代 | ⑥近代のアジア |
| ⑦第一次世界大戦とヴェルサイユ体制 | ⑧ロシア革命とソ連の歴史 | ⑨戦間期のヨーロッパと西アジア |
| ⑩戦間期のインド・東南アジア・東アジア | ⑪世界恐慌と全体主義の台頭、第二次世界大戦 | ⑫戦後の世界 |



佐藤 幸夫 講師

学期 2167 C

速習 6160 C

代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ



新里 将平 講師

学期 2168 C

速習 6161 C

代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

詳説世界史講義①②



【対象となる生徒】国公立大2次試験、私立大入試などに必要な知識と世界史の流れを身につけ、得点力を伸ばしたい生徒が対象。共通テストのみを受験する生徒は『共通テスト世界史』を推奨。

1 学期
90分×24回

【内容・特長】古代オリエントに始まり、18世紀頃までの世界を講義形式で扱う。アジアについては清やオスマン帝国の全盛期、ヨーロッパについては七年戦争までを扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-------------------|-----------------|----------------|------------------|
| ①古代オリエント世界① | ②ギリシア世界・ヘレニズム時代 | ③帝政ローマ・原始キリスト教 | ④中国史①古代文明～漢 |
| ⑤中国史③唐・宋 | ⑥中国史⑤明・清 | ⑦イスラーム世界の形成と発展 | ⑧中世ヨーロッパ世界の成立① |
| ⑨十字軍と中世ヨーロッパ社会の変容 | ⑩中世ヨーロッパ各国史② | ⑪宗教改革 | ⑫イギリス革命と立憲政治 |
| ②古代オリエント世界② | ③共和政ローマ | ④古代インド・東南アジア | ④中国史②魏晋南北朝・隋 |
| ⑤中国史④大モンゴル国と元 | ⑥中国周辺諸国史 | ⑦近世イスラーム帝国の発展 | ⑧中世ヨーロッパ世界の成立② |
| ⑨中世ヨーロッパ各国史① | ⑩ルネサンス・大航海時代 | ⑪西欧主権国家体制 | ⑫近世の東欧諸国・西欧の海外進出 |

2 学期
90分×24回

【内容・特長】1学期から継続する形で産業革命からフランス革命、帝国主義時代、二度の世界大戦、加えて戦後史も扱う。両学期を通じて全世界の通史を修得する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------------|------------------------|------------------|--------------------|
| ①産業革命・アメリカ独立革命 | ②ウィーン体制の成立と崩壊 | ③19世紀のイタリア・ドイツ | ④19世紀の南北アメリカ |
| ⑤アフリカ分割・近代の西アジア | ⑥近代の東アジア① | ⑦第一次世界大戦 | ⑧ヴェルサイユ体制と戦間期の欧米諸国 |
| ⑨世界恐慌とファシズム② | ⑩戦間期のアジア・アフリカ諸国① | ⑪戦後史① 冷戦～第三勢力の台頭 | ⑫戦後史③ アジア・アフリカ諸国① |
| ②フランス革命・ナポレオン戦争 | ③19世紀のイギリス・フランス | ④19世紀のロシア帝国 | ④帝国主義時代の欧米諸国 |
| ⑤近代の南アジア・東南アジア | ⑥近代の東アジア② | ⑦ロシア革命と初期のソ連 | ⑧世界恐慌とファシズム① |
| ⑨第二次世界大戦 | ⑩戦間期のアジア・アフリカ諸国②・太平洋戦争 | ⑪戦後史② 冷戦の終結・欧米諸国 | ⑫戦後史④ アジア・アフリカ諸国② |

【90分×2回/週】の講座です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習のみ速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



伊藤 敏 講師

学 期 —
速 習 6162 A

基礎 標準 ハイ

基礎からの私大世界史



【対象となる生徒】日東駒専などをはじめとする中堅レベルまでの私立大学入試で世界史を受験する生徒。また、世界史が初学あるいは世界史を苦手とする生徒。

1 学期
90分×12回

【内容・特長】前近代史では世界史上の諸文明圏の成立と発展、諸文明圏間の交渉を軸に講義する。また、大航海時代以降の近代欧米諸国の宗教改革や絶対主義の展開を講義する。

【テキストシラバス】

- ①オリエント世界の展開とギリシア世界の成立 ②ギリシア・ヘレニズム世界の発展とローマ史 ③古代イラン・インド・東南アジア・アメリカ史
④古代中国と秦漢 ⑤魏晋南北朝・隋唐と東アジア文化圏 ⑥ヨーロッパ世界の形成(ゲルマン人の動き・カトリック教会と封建社会の盛衰)
⑦中世ヨーロッパ世界の展開(中世都市の成立・東欧世界の成立・中世新国家) ⑧イスラーム世界の成立とイスラーム諸王朝の盛衰 ⑨中国社会の変化(宋～元)
⑩明清と朝鮮半島史 ⑪ルネサンス・大航海時代・宗教改革 ⑫ヨーロッパ諸国の絶対王政の展開・イギリス革命

2 学期
90分×12回

【内容・特長】近現代史を、欧米諸国の国内の近代化と海外進出、アジア・アフリカ諸国の政治改革・民族運動などの政治史と、社会経済史の視点を総合的に把握した内容で講義する。

【テキストシラバス】

- ①近世イスラーム(トルコ・イラン・インド世界の展開) ②産業革命・アメリカ独立革命 ③フランス革命とナポレオン戦争
④ウィーン体制の動向とフランス第三共和政 ⑤19世紀の欧米諸国の動向I(英・独・伊) ⑥19世紀の欧米諸国の動向II(アメリカ・ロシア)
⑦西・南・東南アジアの植民地化とアフリカ分割 ⑧東アジアの激動(アヘン戦争～辛亥革命) ⑨帝国主義時代の欧米諸国・第一次世界大戦とその後の新体制
⑩戦間期の欧米諸国・世界恐慌～第二次世界大戦 ⑪戦間期のアジア・アフリカ諸地域の動向・太平洋戦争 ⑫戦後史

「共通テスト世界史」と内容が一部重複します。



武井 明信 講師

学 期 2169 C
速 習 6163 C

●代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

地理論述①②



【対象となる生徒】論述問題を出題する国公立大志望の生徒を対象とします。論述問題必出の私立大を志望する生徒の受講も可能です。重要項目の解説と論述力養成問題演習を並行して行います。

1 学期
90分×24回

【内容・特長】まず、地理的事柄の仕組みを理解させます。気候など地理的学習の基礎を確立し、農牧業などの系統分野へと発展します。知識の体系化と答案作成力の養成を目指します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①自然環境と生活①(地形環境) ②球面上の世界と地図 ③地形図の読図
④地理情報の利用と地域調査 ⑤自然環境と生活②(気候環境) ⑥資源と産業①(第1次産業 農業)
⑦資源と産業②(第1次産業 林業・水産業) ⑧資源と産業③(第2次産業 鉱業) ⑨資源と産業④(第2次産業 工業)
⑩交通・通信の発達と世界の結合 ⑪消費と余暇活動 ⑫世界の環境問題

2 学期
90分×24回

【内容・特長】系統分野から各地域の地域性を捉える地誌分野へと発展します。地名や地理用語を、どんな場面で、どう使って、どのように解答文章の作成に繋げていくのかを徹底します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①人口問題 ②村落・都市の機能と都市問題 ③現代世界の国家と国家群
④人種・民族と国家 ⑤アジアの諸地域 ⑥ヨーロッパの諸地域
⑦ロシアと周辺諸国の諸地域 ⑧アングロアメリカの諸地域 ⑨ラテンアメリカの諸地域
⑩アフリカの諸地域 ⑪オセアニアの諸地域 ⑫国際化と貿易

【90分×2回/週】の講座です。



宮路 秀作 講師

学 期 2170 C
速 習 6164 C

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

詳説地理講義①②



【対象となる生徒】国公立大学2次試験および私立大学の入試科目で地理を選択する生徒を対象とする。基礎から標準まで、幅広い生徒の学力レベルに対応できる講座である。

1 学期
90分×24回

【内容・特長】地形、地図、気候、農牧業、鉱工業、環境問題などの系統地理について、基本事項から発展的内容まで学び、確固たる学力の養成を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- ①地形・陸水① ②地形・陸水② ③地図と地理情報、地域調査
④気候・土壌・植生 ⑤農牧業① ⑥農牧業②
⑦林業・水産業 ⑧エネルギー・鉱産資源 ⑨工業
⑩第3次産業 ⑪交通・通信 ⑫環境問題・自然災害

2 学期
90分×24回

【内容・特長】1学期に続き、系統地理の人口、村落・都市、貿易などを学習した後、地誌を学ぶ。地誌では大陸別および各国別学習により苦手分野をなくし、学習の完成を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- ①人口、村落・都市 ②民族・宗教、生活文化 ③国家
④貿易・国際経済 ⑤日本 ⑥アジア
⑦アフリカ ⑧ヨーロッパ ⑨ロシアと周辺諸国
⑩アングロアメリカ ⑪ラテンアメリカ ⑫オセアニア、両極地方

【90分×2回/週】の講座です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

ハイレベル政治・経済問題演習



【対象となる生徒】早稲田大学、明治大学、同志社大学などのレベルの大学を第一志望としている生徒が対象。受講段階で少なくとも偏差値55～60前後の学力があることが望ましい。



畠山 創 講師

学 期 2171 A

速 習 6165 A

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

1 学期 90分×12回

【内容・特長】政治分野では民主政治の基本原則や日本国憲法、経済分野では市場メカニズム、国民所得、金融と財政などを取り上げる。演習を通して、基礎の確認と高度な思考力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------|--------------------|----------------|
| ①[政治]民主政治の基本原則 | ②[経済]資本主義の発達と経済思想 | ③[政治]人権保障の発達 |
| ④[経済]経済主体と市場メカニズム | ⑤[政治]各国の政治制度 | ⑥[経済]国民経済計算 |
| ⑦[政治]日本国憲法の基本原則 | ⑧[経済]景気循環とインフレ・デフレ | ⑨[政治]基本的人権の尊重① |
| ⑩[経済]通貨と金融 | ⑪[政治]基本的人権の尊重② | ⑫[経済]財政と租税・国債 |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】政治分野では日本政治の機構と諸問題や国際政治、経済分野では日本経済の諸問題、労働、国際経済などを扱う。2学期分野は情報が多いので、再確認をしつつ知識定着を図る。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| ①[政治]日本の統治機構① | ②[経済]貿易と国際収支 | ③[政治]日本の統治機構② |
| ④[経済]戦後国際経済体制 | ⑤[政治]現代政治の諸問題① | ⑥[経済]戦後日本経済史 |
| ⑦[政治]現代政治の諸問題② | ⑧[経済]日本経済の諸問題 | ⑨[政治]国際関係論 |
| ⑩[経済]労働市場と労働法 | ⑪[政治]戦後国際政治史 | ⑫[経済]社会保障 |

標準政治・経済問題演習



【対象となる生徒】主に中堅～難関私立大受験の生徒が対象。内容的には共通テスト対策より発展的だが、政治経済初学者や偏差値45～50前後でも理解できるよう説明する。



畠山 創 講師

学 期 2172 A

速 習 6166 A

代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

1 学期 90分×12回

【内容・特長】政治分野では人権・日本国憲法・安全保障などを中心に扱い、経済分野では苦手の多い需給曲線のグラフ・国民所得計算・金融財政などを中心に扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|-----------------|-------------------|
| ①[政治]民主政治の基本原則 | ②[経済]経済の原理と経済学説 | ③[政治]各国の政治制度 |
| ④[経済]市場メカニズム | ⑤[政治]人権保障の歴史的展開 | ⑥[経済]独占禁止政策・現代の企業 |
| ⑦[政治]新旧憲法の比較と憲法制定過程 | ⑧[経済]国民所得と物価 | ⑨[政治]基本的人権の尊重 |
| ⑩[経済]金融と金融政策 | ⑪[政治]平和主義とその動向 | ⑫[経済]財政と財政政策 |

2 学期 90分×12回

【内容・特長】政治分野では地方自治や選挙制度、国際政治・軍縮問題などを扱い、経済分野ではデフレスパイラルや比較生産費説の計算、国際収支表、環境問題などを扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|---------------|----------------|
| ①[政治]国会・内閣 | ②[経済]国際経済① | ③[政治]司法権と裁判制度 |
| ④[経済]国際経済② | ⑤[政治]地方自治 | ⑥[経済]戦後日本経済の展開 |
| ⑦[政治]選挙制度と現代政治の諸問題 | ⑧[経済]日本経済の諸問題 | ⑨[政治]国際政治① |
| ⑩[経済]労働問題 | ⑪[政治]国際政治② | ⑫[経済]社会保障 |

詳説政治・経済講義①②



【対象となる生徒】私立大入試や国公立大2次試験で「政治・経済」や「倫理、政治・経済」を選択するすべての生徒が対象。共通テスト対策も兼ねるので、基礎レベルも重視して幅広く対応する。



畠山 創 講師

学 期 2173 C

速 習 6167 C

代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

1 学期 90分×24回

【内容・特長】①政治分野では民主政治と各国の政治制度、日本国憲法、②経済分野では市場経済、GDP統計、金融と財政など「政治・経済」の原論的分野を丁寧に学習して基礎力を固める。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| ① ①民主政治の基本原則① | ②民主政治の基本原則② | ③基本的人権の歴史的展開① | ④基本的人権の歴史的展開② |
| ⑤各国の政治制度① | ⑥各国の政治制度② | ⑦各国の政治制度③ | ⑧日本国憲法の成立と基本原理① |
| ⑨日本国憲法の成立と基本原理② | ⑩日本国憲法の成立と基本原理③ | ⑪日本国憲法の成立と基本原理④ | ⑫日本国憲法の成立と基本原理⑤ |
| ② ①経済社会の変容① | ②経済社会の変容② | ③経済主体と市場経済① | ④経済主体と市場経済② |
| ⑤経済主体と市場経済③ | ⑥国民所得と経済成長① | ⑦国民所得と経済成長② | ⑧国民所得と経済成長③ |
| ⑨金融と財政① | ⑩金融と財政② | ⑪金融と財政③ | ⑫金融と財政④ |

2 学期 90分×24回

【内容・特長】①政治分野では政治機構、日本の政治の諸問題、国際政治、②経済分野では国際経済、日本経済の諸問題など「政治・経済」の応用的分野の学習で入試対策の実力を固める。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------|--------------------|------------------|
| ① ①日本の政治機構(1) 国会・内閣① | ②日本の政治機構(1) 国会・内閣② | ③日本の政治機構(2) 裁判所① |
| ④日本の政治機構(2) 裁判所② | ⑤地方自治① | ⑦日本の政治の諸問題① |
| ⑧日本の政治の諸問題② | ⑨国際政治① | ⑪国際政治③ |
| ② ①世界経済の動向① | ②世界経済の動向② | ④世界経済の動向④ |
| ⑤日本経済の歩み① | ⑥日本経済の歩み② | ⑧日本経済の諸問題② |
| ⑨労働と雇用① | ⑩労働と雇用② | ⑪社会保障① |
| | | ⑫社会保障② |

[90分×2回/週]の講座です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習のみ速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

▶ スーパー講座ガイド

2023

Catch up 講座

基礎をしっかり固めたい生徒にピッタリ!!
主に高3生の復習を目的とした講座です。

英語	088p
数学	089p
国語	090p
理科	090p
地歴	091p

高2ハイレベル英語



チェックテスト 速習のみ

【対象となる生徒】最難関国公立大・私立大を志望する生徒。問題演習中心の講義を通して実践的な英語の学力を大学入試レベルにまで底上げする。



栗山 健太 講師

学 期	—	—
速 習	6171	E
基礎	標準	ハイ

【内容・特長】「時制」「不定詞」「関係詞」などの単元の理解を、問題演習を通して盤石にする。また定期的にまとまった量の英文を読む読解問題演習も行う。

1 学期 90 分 × 12 回

【テキストシラバス】

- | | |
|-----------|---------|
| ①5文型 | ②読解問題演習 |
| ③時制 | ④読解問題演習 |
| ⑤準動詞① | ⑥準動詞② |
| ⑦読解問題演習 | ⑧関係詞① |
| ⑨関係詞② | |
| ⑩～⑫読解問題演習 | |

【内容・特長】「仮定法」「比較」などの単元を学習しつつ、1学期同様に読解や英作文の問題演習を行い、入試に向けて揺るぎない英語力を身につける。

2 学期 90 分 × 12 回

【テキストシラバス】

- | | |
|----------------|----------|
| ①接続詞・疑問詞 | ②読解問題演習 |
| ③仮定法 | ④読解問題演習 |
| ⑤比較① | ⑥比較② |
| ⑦読解問題演習 | |
| ⑧名詞・代名詞・形容詞・副詞 | |
| ⑨読解問題演習 | ⑩否定・特殊構文 |
| ⑪・⑫読解問題演習 | |

【内容・特長】演習を通じて高1・2で学習した文法の定着、弱点の補強を図る。読解や英作文にも取り組み、多彩な問題に解答できる表現力の養成を図る。

3 学期 90 分 × 4 回

【テキストシラバス】

- | |
|-----------|
| ①前置詞 |
| ②～④読解問題演習 |

高2標準英語



チェックテスト 速習のみ

【対象となる生徒】高1の英語の内容を一通り学んだものの、入試問題に挑戦するにはまだ力が足りないという生徒を対象とする。標準から発展までの文法内容を中心に学び、基礎力完成を目指す。



島田 亮 講師

学 期	—	—
速 習	6172	E
基礎	標準	ハイ

【内容・特長】英文を構成する「基本ルール」にこだわり、文型から準動詞までの文法事項を通観する。良質な演習問題を通して、知識の羅列ではない高度な英語力の獲得を目指す。

1 学期 90 分 × 12 回

【テキストシラバス】

- | | |
|---------|---------|
| ①品詞と文型① | ②品詞と文型② |
| ③時制① | ④時制② |
| ⑤態 | ⑥助動詞 |
| ⑦不定詞① | ⑧不定詞② |
| ⑨動名詞 | ⑩分詞① |
| ⑪分詞② | ⑫総合演習 |

【内容・特長】1学期と同様のコンセプトで、関係詞、比較、仮定法といった最重要文法事項や否定・倒置などの特殊構文の理解を図る。長文読解に応用できる知識と考え方を身につける。

2 学期 90 分 × 12 回

【テキストシラバス】

- | | |
|-----------|-------|
| ①接続詞 | ②関係詞① |
| ③関係詞② | ④比較① |
| ⑤比較② | ⑥比較③ |
| ⑦仮定法① | ⑧仮定法② |
| ⑨話法 | ⑩否定 |
| ⑪倒置・省略・強調 | ⑫総合演習 |

【内容・特長】頻出分野を中心に、前置詞や名詞などに関する文法事項を学ぶとともに1年間の総復習を行い、文法事項の完成を図る。

3 学期 90 分 × 4 回

【テキストシラバス】

- | |
|------------|
| ①前置詞 |
| ②名詞・代名詞・冠詞 |
| ③形容詞・副詞 |
| ④総合演習 |

高2基礎英語



チェックテスト 速習のみ

【対象となる生徒】英語に苦手意識があり、高2までの範囲を基礎から丁寧に学習したい生徒を対象とします。高校の授業についていけるようにしたいという生徒におすすめの講座です。



島田 亮 講師

学 期	—	—
速 習	6174	E
基礎	標準	ハイ

【内容・特長】文型・時制・態・助動詞・準動詞を詳しく説明し、英語の基本ルールの理解と定着を図ります。

1 学期 90 分 × 12 回

【テキストシラバス】

- | | |
|---------|---------|
| ①品詞と文型① | ②品詞と文型② |
| ③時制① | ④時制② |
| ⑤受動態 | ⑥助動詞① |
| ⑦助動詞② | ⑧不定詞① |
| ⑨不定詞② | ⑩動名詞 |
| ⑪分詞① | ⑫分詞② |

【内容・特長】生徒がつまづきやすい関係詞・比較・仮定法を丁寧に説明し、さらに話法・否定・特殊構文を扱います。2学期中に文構造をとらえるための知識と考え方を学びます。

2 学期 90 分 × 12 回

【テキストシラバス】

- | | |
|-----------|-------|
| ①接続詞 | ②関係詞① |
| ③関係詞② | ④関係詞③ |
| ⑤比較① | ⑥比較② |
| ⑦比較③ | ⑧仮定法① |
| ⑨仮定法② | ⑩話法 |
| ⑪否定 | |
| ⑫倒置・省略・強調 | |

【内容・特長】各品詞の基本的な用法から入試に出題されやすいポイントまでを詳しく学び、最終講では1年間の総復習を行います。

3 学期 90 分 × 4 回

【テキストシラバス】

- | |
|------------|
| ①前置詞 |
| ②名詞・代名詞・冠詞 |
| ③形容詞・副詞 |
| ④総復習 |



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックテストおよびその解説講義を行います。

Catch up講座は、主に高3生の復習を目的として設置しています。2022年度から実施されている新課程のカリキュラムには対応しておりません。



齋藤 裕介 講師

学 期	—	—
速 習	6175	E

基礎 標準 ハイ

ハイレベル数学Ⅱ・B



【対象となる生徒】数学Ⅱ・Bの応用・発展的なテーマを学びたいという生徒が主な対象です。初学者でも受講可能です。文系の生徒、理系の生徒どちらも受講可能です。

【内容・特長】基礎的な内容から始め、実戦的な問題演習を中心に扱います。根本的な部分を習得し、考える力をしっかりと養うことが目標です。

1 学期 90分×12回

【テキストシラバス】

- ①・②式と証明
- ③・④複素数と方程式
- ⑤～⑧図形と方程式
- ⑨～⑫三角関数

2 学期 90分×12回

【内容・特長】2学期も、基礎的な内容から始め、実戦的な問題演習を中心に扱います。根本的な部分を習得し、考える力をしっかりと養うことが目標です。

【テキストシラバス】

- ①～③指数関数・対数関数
- ④～⑦数列
- ⑧～⑩微分法
- ⑪・⑫積分法

3 学期 90分×4回

【内容・特長】難関大入試に備えるための実戦的な問題演習を扱います。本質的なポイントをしっかりと身につけ、応用力を養うことが目的です。

【テキストシラバス】

- ①～④総合演習



齋藤 裕介 講師

学 期	—	—
速 習	6176	E



貫 浩和 講師

学 期	—	—
速 習	6177	E

基礎 標準 ハイ

標準数学Ⅱ・B



【対象となる生徒】数学Ⅱ・Bの教科書で扱う内容全般をしっかりと学びたいという生徒を主な対象とします。初歩的な内容から始めますので、初学者でも受講可能です。

【内容・特長】数学Ⅱの前半部分の分野を12回を通して扱います。学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

1 学期 90分×12回

【テキストシラバス】

- ①・②式と証明
- ③・④複素数と方程式
- ⑤～⑧図形と方程式
- ⑨～⑫三角関数

2 学期 90分×12回

【内容・特長】1学期には扱わなかった数学Ⅱの分野と数学Bの数列を扱います。2学期も、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

【テキストシラバス】

- ①～③指数関数・対数関数
- ④～⑦数列
- ⑧～⑩微分法
- ⑪・⑫積分法

3 学期 90分×4回

【内容・特長】大学入試の基礎的な内容、およびそのような問題を解くための準備となる内容を扱います。基礎力の充実だけでなく応用力を身につけることを視野に入れた問題構成です。

【テキストシラバス】

- ①～④総合演習



大山 壇 講師

学 期	—	—
速 習	6178	E



小島 祐太 講師

学 期	—	—
速 習	6179	E

基礎 標準 ハイ

基礎数学Ⅱ・B



【対象となる生徒】数学に苦手意識をもっている生徒や、初歩的な内容を中心に学びたいと考えている生徒を主な対象とします。

【内容・特長】数学Ⅱの前半部分の分野を12回を通して扱います。基礎事項を正しく理解し、計算できるようになることが目標です。

1 学期 90分×12回

【テキストシラバス】

- ①・②式と証明
- ③・④複素数と方程式
- ⑤～⑧図形と方程式
- ⑨～⑫三角関数

2 学期 90分×12回

【内容・特長】1学期には扱わなかった数学Ⅱの分野と数学Bの数列を扱います。2学期も基礎事項を正しく理解し、計算できるようになることが目標です。

【テキストシラバス】

- ①～③指数関数・対数関数
- ④～⑦数列
- ⑧～⑩微分法
- ⑪・⑫積分法

3 学期 90分×4回

【内容・特長】1学期、2学期に学んだことの再確認をするための問題や少しレベルが上がる問題を扱うことにより、基礎力を確固たるものにすることを目標とします。

【テキストシラバス】

- ①～④総合演習



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックテストおよびその解説講義を行います。

Catch up講座は、主に高3生の復習を目的として設置しています。2022年度から実施されている新課程のカリキュラムには対応しておりません。



藤井 健志 講師



喜久知 賢 講師

学 期	—	—
速 習	6180	E

基礎 標準 ハイ

高2ハイレベル国語



【対象となる生徒】入試国語の学習・解答方法は一通り学んでいるが、入試本番を見据えてさらなる学力の向上を目指し、より実戦に即した学力を身につけようとしている生徒を対象とする。

【内容・特長】現代文・古文・漢文の特性に応じて、標準レベルの問題からスタートし、やや難易度の高い問題までを扱う。演習形式の学習によって入試国語の基礎力の充実をはかる。

【テキストシラバス】

①現代文(基本の確立①) ②現代文(基本の確立②) ③現代文(基本の確立③) ④古文(文法・単語知識の確認①) ⑤古文(文法・単語知識の確認②) ⑥現代文(評論の読解) ⑦現代文(長い文章の読解) ⑧現代文(小説の読解) ⑨古文(和歌入門) ⑩古文(敬語入門) ⑪漢文(基礎の確認) ⑫漢文(句法の活用)

1 学期 90分×12回

2 学期 90分×12回

【内容・特長】1学期の学習内容を復習し、さらなる学力の充実をはかる。読解力に磨きをかけ、応用力のある学力を身につけるために、さまざまなジャンルの文章を読み込んでいく。

【テキストシラバス】

①現代文(記述力の基礎①) ②現代文(記述力の基礎②) ③現代文(選択肢のしくみ) ④古文(文脈把握の要点) ⑤古文(内容把握の要点) ⑥現代文(よく出るテーマ①) ⑦現代文(よく出るテーマ②) ⑧現代文(よく出るテーマ③) ⑨古文(記述問題の攻略) ⑩古文(客観式問題の攻略) ⑪漢文(客観式問題の基礎) ⑫漢文(漢詩の読解)

3 学期 90分×4回

【内容・特長】2学期までの学習の総決算として、応用力の高い文章を読み解いていく。本文の深い理解を追求することで、単純な知識力や解答テクニックでは得られない本当の学力を培う。

【テキストシラバス】

①現代文(応用問題①) ②現代文(応用問題②) ③古文(応用問題) ④漢文(応用問題)



木村 亮太 講師

学 期	—	—
速 習	6181	E

基礎 標準 ハイ

高校物理



【対象となる生徒】初めて高校物理を学ぶ生徒および受験で物理を必要とするが苦手な生徒。各単元の定期テスト対策にも対応している。

【内容・特長】力学の各項目を扱う。まず、物理用語の定義と物理概念のイメージ、そして公式の持つ意味を丁寧に説明する。次に、典型的例題を用いて、具体的な解法を反復しつつしっかり確立させる。

【テキストシラバス】

①力のモーメント ②運動方程式 ③等加速度運動① ④等加速度運動② ⑤仕事とエネルギー① ⑥仕事とエネルギー② ⑦力積と運動量① ⑧力積と運動量② ⑨円運動 ⑩万有引力 ⑪1学期の復習① ⑫1学期の復習②

1 学期 90分×12回

2 学期 90分×12回

【内容・特長】電磁気の各項目を扱う。抽象度が高く、苦手意識の強い分野であるので、具体例を多用し十分に目に見える形で各概念を習得させる。解法をパターン化できるまでマスターさせる。

【テキストシラバス】

①電場と電位 ②コンデンサー① ③コンデンサー② ④直流回路 ⑤電流と磁場 ⑥電磁誘導① ⑦電磁誘導② ⑧電気振動 ⑨交流回路 ⑩荷電粒子の運動 ⑪2学期の復習① ⑫2学期の復習②

3 学期 90分×4回

【内容・特長】各分野で特に頻出の重要総合問題を用いて総仕上げの演習を行う。この1年で習得してきた解法を自由自在に使いこなす、完全体系化することを目指す。

【テキストシラバス】

①総合演習① ②総合演習② ③総合演習③ ④総合演習④



藤原 康雄 講師

学 期	—	—
速 習	6182	E

基礎 標準 ハイ

高校化学



【対象となる生徒】高3生になる前に一通り学習を済ませたい生徒を対象としています。重要事項を丁寧に説明したのち問題演習に入る形式なので学校の授業に先行した受講も効果的です。

【内容・特長】単元の基礎事項を丁寧に解説したのち、問題の演習に入ります。「物質の状態と平衡」のうち、「物質の状態」「気体の性質」「溶液の性質」「固体の構造」を扱います。

【テキストシラバス】

①物質の状態(物質の三態) ②気体の性質(気体の諸法則) ③気体の性質(理想気体の状態方程式) ④気体の性質(飽和蒸気圧) ⑤気体の性質(実在気体) ⑥溶液の性質(溶解・固体の溶解度) ⑦溶液の性質(気体の溶解度) ⑧溶液の性質(希薄溶液) ⑨溶液の性質(冷却曲線・U字管を用いた実験) ⑩溶液の性質(コロイド) ⑪固体の構造(金属結晶) ⑫固体の構造(その他の結晶)

1 学期 90分×12回

2 学期 90分×12回

【内容・特長】「無機物質」と「有機化合物」を扱います。授業で展開される考え方を習得して理解への指針を得ることで、何を覚えたらいいかわからないという不安が解消されます。

【テキストシラバス】

①無機物質(単体の性質) ②無機物質(金属イオンの分離・確認) ③無機物質(気体の製法) ④無機物質(工業製法) ⑤無機物質(金属の製錬) ⑥無機物質(ハロゲン・1族2族元素・ケイ素) ⑦有機化合物(元素分析・分類・検出反応) ⑧有機化合物(アルコールと周辺物質) ⑨有機化合物(油脂) ⑩有機化合物(芳香族炭化水素の反応) ⑪有機化合物(フェノール・アニリンとそれらの周辺物質) ⑫有機化合物(有機物の分離・構造決定)

3 学期 90分×4回

【内容・特長】「高分子化合物」のうち「核酸」「合成高分子」を扱います。また、苦手な生徒が多い高分子の計算を演習し、題意に沿った解答方法を学んでいきます。

【テキストシラバス】

①高分子化合物(核酸) ②高分子化合物(ポリビニル化合物) ③高分子化合物(ポリエステル・ポリアミド) ④高分子化合物(高分子化合物の計算問題)



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックテストおよびその解説講義を行います。

Catch up講座は、主に高3生の復習を目的として設置しています。2022年度から実施されている新課程のカリキュラムには対応しておりません。



鈴川 茂 講師

学 期	—	—
速 習	6183	E

基礎 標準 ハイ

高校生物



【対象となる生徒】対象は生物を学ぶすべての生徒です。生物を全く学習したことがない生徒、生物に苦手意識のある生徒でも理解できるように、懇切丁寧に指導していきます。

【内容・特長】「細胞と分子」「遺伝情報の発現」「細胞分裂と生殖」の重要事項の理解と演習を交えて、基礎力を養成していきます。なお、「代謝」「発生と分化」は夏期講習会で扱います。

【テキストシラバス】

- 1 学期 90 分 × 12 回
- 1細胞と分子①
 - 2細胞と分子②
 - 3細胞と分子③
 - 4細胞と分子④
 - 5遺伝情報の発現①
 - 6遺伝情報の発現②
 - 7遺伝情報の発現③
 - 8遺伝情報の発現④
 - 9遺伝情報の発現⑤
 - 10遺伝情報の発現⑥
 - 11細胞分裂と生殖①
 - 12細胞分裂と生殖②

【内容・特長】「遺伝」「生体防御」「植物の環境応答」「動物の反応」の重要事項の理解と演習を交えて、基礎力を養成していきます。

【テキストシラバス】

- 2 学期 90 分 × 12 回
- 1遺伝①
 - 2遺伝②
 - 3生体防御①
 - 4生体防御②
 - 5植物の環境応答①
 - 6植物の環境応答②
 - 7動物の反応①
 - 8動物の反応②
 - 9動物の反応③
 - 10動物の反応④
 - 11動物の反応⑤
 - 12動物の反応⑥

【内容・特長】「進化と系統」の重要事項の理解と演習を交えて、基礎力を養成していきます。なお、「生態と環境」は冬期直前講習会で扱います。

【テキストシラバス】

- 3 学期 90 分 × 4 回
- 1進化と系統①
 - 2進化と系統②
 - 3進化と系統③
 - 4進化と系統④



重野陽二郎 講師

学 期	—	—
速 習	6184	E

基礎 標準 ハイ

高校日本史



【対象となる生徒】日本史を受験科目に考えている生徒を対象とする。1年間で日本史の通史の基本事項を丁寧に学習し、基礎力を着実に養う。したがって、受講開始時点での学力は問わない。

【内容・特長】原始時代から鎌倉時代までを学習する。授業は講義形式で実施する。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、それを整理したポイント整理とで構成される。

【テキストシラバス】

- 1 学期 90 分 × 12 回
- 1旧石器～弥生時代
 - 2小国の成立～ヤマト政権の成立・発展
 - 3古墳文化・推古朝の政治と飛鳥文化
 - 4律令国家の形成と白鳳文化
 - 5律令制度の整備と国家の繁栄
 - 6奈良時代の政治・社会と天平文化
 - 7平安初期政治と弘仁・貞観文化
 - 8摂関政治と国風文化
 - 9荘園公領制の成立と武士の台頭
 - 10院政と平氏の台頭
 - 11鎌倉幕府の成立・展開
 - 12蒙古襲来～鎌倉幕府の滅亡

【内容・特長】江戸時代中期から明治時代までを学習する。授業は講義形式で実施する。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、それを整理したポイント整理とで構成される。

【テキストシラバス】

- 2 学期 90 分 × 12 回
- 1江戸時代の産業・経済
 - 2享保の改革・田沼政治・寛政の改革
 - 3大御所時代・天保の改革
 - 4江戸中・後期の文化
 - 5開国と幕末の動乱
 - 6明治維新と富国強兵
 - 7自由民権運動
 - 8立憲国家の成立と条約改正
 - 9日清・日露戦争
 - 10桂園時代
 - 11資本主義の成立
 - 12明治文化

【内容・特長】学習が遅れがちな戦後史を学習する。授業は講義形式で実施する。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、それを整理したポイント整理とで構成される。

【テキストシラバス】

- 3 学期 90 分 × 4 回
- 1占領政策と戦後政治
 - 2冷戦の開始と講和条約
 - 355年体制と高度経済成長
 - 4現代の世界



新里 将平 講師

学 期	—	—
速 習	6185	E

基礎 標準 ハイ

高校世界史



【対象となる生徒】受験に世界史を使うことを考えている初学者を対象とする。1年間かけて世界史の通史の基礎的な内容を学習する。受講開始時点の学力は問わない。

【内容・特長】1学期は、古代地中海世界・古代インド・イスラーム世界・中世ヨーロッパ史を扱う。中国史は1学期で扱わず、まとめて夏期講習会で学習する。

【テキストシラバス】

- 1 学期 90 分 × 12 回
- 1古代オリエント史
 - 2古代ギリシア史①
 - 3古代ギリシア史②・ヘレニズム
 - 4共和政ローマ
 - 5帝政ローマ・キリスト教の成立
 - 6古代インド史
 - 7イスラーム世界の歴史①
 - 8イスラーム世界の歴史②
 - 9イスラーム世界の歴史③
 - 10中世ヨーロッパ史①
 - 11中世ヨーロッパ史②
 - 12中世ヨーロッパ史③

【内容・特長】2学期は16世紀から始まるイギリスの飛躍から産業革命・フランス革命に話をつなげた後、近代の諸地域について扱う。最後は第一次世界大戦の直前までを扱う。

【テキストシラバス】

- 2 学期 90 分 × 12 回
- 1近世のイギリス
 - 2産業革命・アメリカ独立革命
 - 3フランス革命・ナポレオン戦争
 - 4ウィーン体制の時代
 - 519世紀のイギリス・フランス
 - 6イタリア・ドイツの統一
 - 719世紀のロシアと東方問題
 - 819世紀のアメリカ
 - 9近代アジア史①
 - 10近代アジア史②
 - 11帝国主義時代の欧米諸国
 - 12帝国主義時代のアジア

【内容・特長】1年間の総仕上げとして、世界恐慌を発端にファシズムが台頭して第二次世界大戦が勃発するまでの経緯と、大戦中の出来事、そして大戦後の冷戦の展開を扱う。

【テキストシラバス】

- 3 学期 90 分 × 4 回
- 1世界恐慌とファシズムの台頭
 - 2第二次世界大戦
 - 3冷戦①
 - 4冷戦②



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックテストおよびその解説講義を行います。

Catch up講座は、主に高3生の復習を目的として設置しています。2022年度から実施されている新課程のカリキュラムには対応しておりません。

▶スーパー講座ガイド

2023

レベル別対策講座

「レベル・目的」に応じた授業で無理なくレベルアップ！
代ゼミの新課程対応講座は無学年制となっているので、
受験に向けた基礎学力を養う講座から実戦的な講座まで、
学力や授業の進度、目標に応じて幅広く受講することができます。

英語	093p
数学	094p
国語	097p
理科	099p
地歴	100p

レベル別



栗山 健太 講師

学期 2181 F
速習 — —

代ゼミ授業日:土曜日

D C B A S

総合英語〈Class-S〉

【対象となる生徒】中堅～難関の国公立・私立大学を志望し、総合的な入試英語の対策を行いたい生徒を対象とします。

【内容・特長】大学入試問題の演習を通じて、長文総合問題、英作文問題の得点力向上を目指します。

1学期
90分×12回

【テキストシラバス(予定)】

- ①・②長文総合・和文英訳
- ③長文総合・自由英作文
- ④・⑤長文総合・和文英訳
- ⑥長文総合・自由英作文
- ⑦・⑧長文総合・和文英訳
- ⑨長文総合・自由英作文
- ⑩・⑪長文総合・和文英訳
- ⑫長文総合・自由英作文

2学期
90分×12回

【テキストシラバス(予定)】

- ①・②長文総合・和文英訳
- ③長文総合・自由英作文
- ④・⑤長文総合・和文英訳
- ⑥長文総合・自由英作文
- ⑦・⑧長文総合・和文英訳
- ⑨長文総合・自由英作文
- ⑩・⑪長文総合・和文英訳
- ⑫長文総合・自由英作文

3学期
90分×5回

【テキストシラバス(予定)】

- ①長文総合・自由英作文
- ②長文総合・和文英訳
- ③長文総合・自由英作文
- ④長文総合・和文英訳
- ⑤長文総合・自由英作文

レベル別



谷川 学 講師

学期 2182 F
速習 — —

代ゼミ授業日:月曜日

D C B A S

総合英語〈Class-A〉

【対象となる生徒】高校英語の基礎的な内容を一通り習得しており、大学入試を意識した学習を行いたい生徒を対象とします。

【内容・特長】大学入試問題を使用して、長文総合問題、英作文問題の解法を学習します。

1学期
90分×12回

【テキストシラバス(予定)】

- ①・②長文総合・和文英訳
- ③長文総合・自由英作文
- ④・⑤長文総合・和文英訳
- ⑥長文総合・自由英作文
- ⑦・⑧長文総合・和文英訳
- ⑨長文総合・自由英作文
- ⑩・⑪長文総合・和文英訳
- ⑫長文総合・自由英作文

2学期
90分×12回

【テキストシラバス(予定)】

- ①・②長文総合・和文英訳
- ③長文総合・自由英作文
- ④・⑤長文総合・和文英訳
- ⑥長文総合・自由英作文
- ⑦・⑧長文総合・和文英訳
- ⑨長文総合・自由英作文
- ⑩・⑪長文総合・和文英訳
- ⑫長文総合・自由英作文

3学期
90分×5回

【テキストシラバス(予定)】

- ①長文総合・自由英作文
- ②長文総合・和文英訳
- ③長文総合・自由英作文
- ④長文総合・和文英訳
- ⑤長文総合・自由英作文

レベル別



島田 亮 講師

学期 — —
速習 6905 F

D C B A S

総合英語〈Class-B〉

【対象となる生徒】高校英語の基礎的な内容の学習がある程度進んでいる生徒、あるいはこれから学習を進めるが、やや発展的な演習問題に挑戦したい生徒を対象とします。

【内容・特長】長文総合問題、基礎的なリスニング問題を毎回の授業で扱います。また、構文と作文の問題を交互に扱います。

1学期
90分×12回

【テキストシラバス】

- ①長文総合・構文・リスニング
- ②長文総合・作文・リスニング
- ③長文総合・構文・リスニング
- ④長文総合・作文・リスニング
- ⑤長文総合・構文・リスニング
- ⑥長文総合・作文・リスニング
- ⑦長文総合・構文・リスニング
- ⑧長文総合・作文・リスニング
- ⑨長文総合・構文・リスニング
- ⑩長文総合・作文・リスニング
- ⑪長文総合・構文・リスニング
- ⑫長文総合・作文・リスニング

2学期
90分×12回

【テキストシラバス】

- ①長文総合・構文・リスニング
- ②長文総合・作文・リスニング
- ③長文総合・構文・リスニング
- ④長文総合・作文・リスニング
- ⑤長文総合・構文・リスニング
- ⑥長文総合・作文・リスニング
- ⑦長文総合・構文・リスニング
- ⑧長文総合・作文・リスニング
- ⑨長文総合・構文・リスニング
- ⑩長文総合・作文・リスニング
- ⑪長文総合・構文・リスニング
- ⑫長文総合・作文・リスニング

3学期
90分×5回

【内容・特長】長文総合問題、基礎的なリスニング問題を毎回の授業で扱います。また、構文と作文の問題を交互に扱います。

【テキストシラバス】

- ①長文総合・構文・リスニング
- ②長文総合・作文・リスニング
- ③長文総合・構文・リスニング
- ④・⑤長文総合・作文・リスニング



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

レベル別対策講座は、学期講座(1学期全12回、2学期全12回、3学期全5回)、夏期講習会(全4回×2講座)、冬期直前講習会(全4回×2講座)の受講で完結するカリキュラムです。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



齋藤 直孝 講師

学 期	—	—
速 習	6906	F
D	C	B A S

総合英語〈Class-C〉

【対象となる生徒】これから高校英語の学習に取り組む生徒、あるいは学習は進んでいるものの英語に苦手意識があり、基礎から学びたい生徒を対象とします。

【内容・特長】短い英文読解問題、文法問題、基礎的なリスニング問題を毎回の授業で扱います。文法問題は1学期と夏期講習会を合わせて一通りの基本的内容を学習する構成です。

【テキストシラバス】

①短い英文読解・文法(動詞・文型①)・リスニング ②短い英文読解・文法(動詞・文型②)・リスニング ③短い英文読解・文法(時制①)・リスニング ④短い英文読解・文法(時制②)・リスニング ⑤短い英文読解・文法(助動詞①)・リスニング ⑥短い英文読解・文法(助動詞②)・リスニング ⑦短い英文読解・文法(受動態①)・リスニング ⑧短い英文読解・文法(受動態②)・リスニング ⑨短い英文読解・文法(不定詞①)・リスニング ⑩短い英文読解・文法(不定詞②)・リスニング ⑪短い英文読解・文法(動名詞①)・リスニング ⑫短い英文読解・文法(動名詞②)・リスニング

2学期 90分×12回

【内容・特長】長文総合問題、作文問題、リスニング問題を毎回の授業で扱います。作文問題は条件英作文を中心に扱います。

【テキストシラバス】

①～⑫長文総合・作文・リスニング

3学期 90分×5回

【内容・特長】長文総合問題、作文問題、リスニング問題を毎回の授業で扱います。作文問題は条件英作文を中心に扱います。

【テキストシラバス】

①～⑤長文総合・作文・リスニング



齋藤 直孝 講師

学 期	2183	F
速 習	—	—
代ゼミ授業日:土曜日	D	C B A S

総合英語〈Class-D〉

【対象となる生徒】学年を問わず、英文法を基礎から学びたい生徒を対象とします。

【内容・特長】基本的な英文法について講義します。多くの高校で学習する順番に沿って各単元の講義を行います。

【テキストシラバス(予定)】

①品詞 ②文型(I)
③文型(II) ④時制(I)
⑤時制(II) ⑥助動詞
⑦態 ⑧不定詞(I)
⑨不定詞(II) ⑩動名詞
⑪分詞(I) ⑫分詞(II)

2学期 90分×12回

【内容・特長】1学期と夏期講習会に続いて基本的な英文法についての講義を進めます。学期の初めに1学期に学習した重要単元である準動詞(不定詞・分詞・動名詞)の復習を行います。

【テキストシラバス(予定)】

①不定詞の復習 ②分詞の復習
③動名詞の復習 ④比較(I)
⑤比較(II) ⑥仮定法(I)
⑦仮定法(II) ⑧否定
⑨名詞・代名詞・冠詞
⑩形容詞・副詞
⑪特殊構文 ⑫前置詞

3学期 90分×5回

【内容・特長】1年間のまとめとして重要文法の確認を行います。文法を意識して、正しく英語を扱う力をつけることを目標とします。

【テキストシラバス(予定)】

①名詞のかたまり①
②名詞のかたまり②
③形容詞のかたまり
④副詞のかたまり①
⑤副詞のかたまり②



野崎 翔太 講師

学 期	—	—
速 習	6907	F
D	C	B A S

数学Ⅰ・A・Ⅱ〈Class-A〉

【対象となる生徒】2年間で高校範囲の数学を学習し終えることを目標にした講座。次年度に『数学Ⅱ・B・C〈Class-A〉』もしくは『数学Ⅱ・B・Ⅲ・C〈Class-A〉』を受講することで完結する。

【内容・特長】基礎的な内容から学習を始め、発展的な問題にも触れる。根幹となる項目を習得し、思考力をしっかりと養うことが目標となる。場合の数・確率については夏期講習会で取り上げる。

【テキストシラバス】

①・②数と式
③・④集合と論理
⑤～⑦2次関数
⑧～⑩三角比
⑪・⑫図形の性質

2学期 90分×12回

【内容・特長】1学期と同様に、高校数学における根幹を構築する。基礎的な内容から学習を始めるが、発展的な問題にも触れ、思考力の養成も行う。整数は冬期直前講習会で取り上げる。

【テキストシラバス】

①～③いろいろな式
④～⑦図形と方程式
⑧～⑫三角関数

3学期 90分×5回

【内容・特長】難関大入試に備えるための実戦的な問題演習を扱う。本質的なポイントをしっかり身につけ、応用力を培うことを目標とする。

【テキストシラバス】

①～⑤総復習



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

レベル別対策講座は、学期講座(1学期全12回、2学期全12回、3学期全5回)、夏期講習会(全4回×2講座)、冬期直前講習会(全4回×2講座)の受講で完結するカリキュラムです。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



森谷 慎司 講師

学 期	—	—
速 習	6908	F

D	C	B	A	S
---	---	---	---	---

数学I・A〈Class-B〉



【対象となる生徒】数学I・数学Aの未習者を対象に、初歩的な内容から授業を展開し、応用力の定着を図る。数学に苦手意識があるようならばClass-Cをお勧めする。

【内容・特長】数と式、集合と論理、2次関数、場合の数を扱う。基礎事項を正しく理解し、しっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標。確率は夏期講習会で取り上げる。

【テキストシラバス】

- ①・②数と式
- ③・④集合と論理
- ⑤～⑧2次関数
- ⑨～⑫場合の数

1 学期 90分×12回

【内容・特長】三角比、図形の性質、データの分析を扱う。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標。整数は冬期直前講習会で取り上げる。

【テキストシラバス】

- ①～⑤三角比
- ⑥～⑨図形の性質
- ⑩～⑫データの分析

2 学期 90分×12回

【内容・特長】冬期までに学んだことの再確認をするための問題や少しレベルの高い問題を扱うことにより、基礎力を確固たるものにすることを目標とする。

【テキストシラバス】

- ①～⑤総復習

3 学期 90分×5回

「数学I・A〈Class-C〉」と同一のテキストを使用しますが、扱う問題が一部異なります。



石川 航 講師

学 期	—	—
速 習	6909	F

D	C	B	A	S
---	---	---	---	---

数学I・A〈Class-C〉



【対象となる生徒】数学I・数学Aの未習者を対象に、初歩的な内容から授業を展開し、応用力の定着を図る。数学が得意な生徒はClass-Bをお勧めする。

【内容・特長】数と式、集合と論理、2次関数、場合の数を扱う。基礎事項を正しく理解し、しっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標。確率は夏期講習会で取り上げる。

【テキストシラバス】

- ①・②数と式
- ③・④集合と論理
- ⑤～⑧2次関数
- ⑨～⑫場合の数

1 学期 90分×12回

【内容・特長】三角比、図形の性質、データの分析を扱う。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標。整数は冬期直前講習会で取り上げる。

【テキストシラバス】

- ①～⑤三角比
- ⑥～⑨図形の性質
- ⑩～⑫データの分析

2 学期 90分×12回

【内容・特長】冬期までに学んだことの再確認をするための問題や少しレベルの高い問題を扱うことにより、基礎力を確固たるものにすることを目標とする。

【テキストシラバス】

- ①～⑤総復習

3 学期 90分×5回

「数学I・A〈Class-B〉」と同一のテキストを使用しますが、扱う問題が一部異なります。



大山 均 講師

学 期	2185	F
速 習	—	—

● 代ゼミ授業日：月曜日

D	C	B	A	S
---	---	---	---	---

数学II・B・C〈Class-A〉

【対象となる生徒】『数学I・A・II〈Class-A〉』からの連動講座。高校で学ぶ文系範囲を完結させる。基礎事項から解説を行うが、応用力の養成を意識した授業を展開する。

【内容・特長】指数関数・対数関数、数列、微分法を扱う。未習者が陥りやすい点に留意し、短い期間で効率的に授業を展開する。漸化式については夏期講習会で集中的に取り上げる。

【テキストシラバス(予定)】

- ①指数関数・対数関数(1)
- ②指数関数・対数関数(2)
- ③指数関数・対数関数(3)
- ④指数関数・対数関数(4)
- ⑤数列(1) ⑥数列(2) ⑦数列(3)
- ⑧数列(4) ⑨微分法(1) ⑩微分法(2)
- ⑪微分法(3) ⑫微分法(4)

1 学期 90分×12回

【内容・特長】2学期前半では積分法を学習する。そして2学期中盤以降は、入試レベルの問題を中心に総復習を行う。早めに受験対策をスタートさせ、合格へ直結させる。

【テキストシラバス(予定)】

- ①積分法(1)
- ②積分法(2)
- ③積分法(3)
- ④積分法(4)
- ⑤総復習(1)
- ⑥総復習(2)
- ⑦総復習(3)
- ⑧総復習(4)
- ⑨総復習(5)
- ⑩総復習(6)
- ⑪総復習(7)
- ⑫総復習(8)

2 学期 90分×12回

【内容・特長】統計分野を中心に扱う。他の分野とは接点が少ない分野であるからこそ、集中的な学習が効果的である。基礎から解説を行い、共通テストを受験するうえでの基盤を構築する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①データの分析
- ②確率分布(1)
- ③確率分布(2)
- ④統計的な推測(1)
- ⑤統計的な推測(2)

3 学期 90分×5回



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

レベル別対策講座は、学期講座(1学期全12回、2学期全12回、3学期全5回)、夏期講習会(全4回×2講座)、冬期直前講習会(全4回×2講座)の受講で完結するカリキュラムです。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



貴 浩和 講師

学 期	—	—
速 習	6910	F

D	C	B	A	S
---	---	---	---	---

数学Ⅱ・B〈Class-B〉

【対象となる生徒】数学Ⅱ・数学Bの未習者を対象に、初歩的な内容から授業を展開し、応用力の定着を図る。数学に苦手意識があるようならばClass-Cをお勧めする。

【内容・特長】いろいろな式、図形と方程式、数列を扱う。基礎事項を正しく理解し、しっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標。漸化式は夏期講習会で取り上げる。

【テキストシラバス】

- ①～④いろいろな式
- ⑤～⑧図形と方程式
- ⑨～⑫数列

1 学期 90分×12回

【内容・特長】三角関数、指数関数、対数関数、微分法を扱う。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標。積分法は冬期直前講習会で取り上げる。

【テキストシラバス】

- ①～⑤三角関数
- ⑥指数関数
- ⑦・⑧対数関数
- ⑨～⑫微分法

2 学期 90分×12回

【内容・特長】確率分布、統計的な推測を集中的に扱う。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標。

【テキストシラバス】

- ①～③確率分布
- ④・⑤統計的な推測

3 学期 90分×5回

『数学Ⅱ・B〈Class-C〉』と同一のテキストを使用しますが、扱う問題が一部異なります。



小島 祐太 講師

学 期	—	—
速 習	6911	F

D	C	B	A	S
---	---	---	---	---

数学Ⅱ・B〈Class-C〉

【対象となる生徒】数学Ⅱ・数学Bの未習者を対象に、初歩的な内容から授業を展開し、応用力の定着を図る。数学が得意な生徒はClass-Bをお勧めする。

【内容・特長】いろいろな式、図形と方程式、数列を扱う。基礎事項を正しく理解し、しっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標。漸化式は夏期講習会で取り上げる。

【テキストシラバス】

- ①～④いろいろな式
- ⑤～⑧図形と方程式
- ⑨～⑫数列

1 学期 90分×12回

【内容・特長】三角関数、指数関数、対数関数、微分法を扱う。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標。積分法は冬期直前講習会で取り上げる。

【テキストシラバス】

- ①～⑤三角関数
- ⑥指数関数
- ⑦・⑧対数関数
- ⑨～⑫微分法

2 学期 90分×12回

【内容・特長】確率分布、統計的な推測を集中的に扱う。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標。

【テキストシラバス】

- ①～③確率分布
- ④・⑤統計的な推測

3 学期 90分×5回

『数学Ⅱ・B〈Class-B〉』と同一のテキストを使用しますが、扱う問題が一部異なります。



小林 清隆 講師

学 期	2184	F
速 習	—	—

●代ゼミ授業日:月曜日

D	C	B	A	S
---	---	---	---	---

数学Ⅱ・B・Ⅲ・C〈Class-A〉

【対象となる生徒】『数学Ⅰ・A・Ⅱ〈Class-A〉』からの連動講座。高校で学ぶ理系範囲を完結させる。基礎事項から解説を行うが、応用力の養成を意識した授業を展開する。

【内容・特長】指数関数・対数関数、数列、極限を扱う。未習者が陥りやすい点に留意し、短い期間で効率的に授業を展開する。漸化式的应用、ベクトルは夏期講習会で集中的に取り上げる。

【テキストシラバス(予定)】

- ①指数関数・対数関数(1)
- ②指数関数・対数関数(2)
- ③指数関数・対数関数(3)
- ④数列(1) ⑤数列(2) ⑥数列(3)
- ⑦数列(4) ⑧数列(5)
- ⑨数列の極限(1) ⑩数列の極限(2)
- ⑪数列の極限(3) ⑫数列の極限(4)

1 学期 90分×12回

【内容・特長】2学期では数学Ⅱ・数学Ⅲの内容である微分法・積分法をまとめて学習する。高校数学の主要部分である微分法・積分法を限られた期間で効率よく習得する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①微分法(1) ②微分法(2)
- ③微分法(3) ④微分法(4)
- ⑤微分法(5) ⑥微分法(6)
- ⑦積分法(1) ⑧積分法(2)
- ⑨積分法(3) ⑩積分法(4)
- ⑪積分法(5) ⑫積分法(6)

2 学期 90分×12回

【内容・特長】統計分野を中心に扱う。他の分野とは接点が少ない分野であるからこそ、集中的な学習が効果的である。基礎から解説を行い、共通テストを受験するうえでの基盤を構築する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①データの分析
- ②確率分布(1)
- ③確率分布(2)
- ④統計的な推測(1)
- ⑤統計的な推測(2)

3 学期 90分×5回



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

レベル別対策講座は、学期講座(1学期全12回、2学期全12回、3学期全5回)、夏期講習会(全4回×2講座)、冬期直前講習会(全4回×2講座)の受講で完結するカリキュラムです。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

レベル別



高橋 全人 講師

学期 2186 F
速習 — —

代ゼミ授業日:土曜日

D C B A S

数学Ⅲ・C〈Class-A・B〉

【対象となる生徒】数学Ⅲ・数学Cの未習者が対象。基礎事項から説明を行うが、受験に対応し得る学力へと繋げることが目標。1学期・夏期・2学期で一通りの内容を完結させる。

1学期 90分×12回

【内容・特長】数学Ⅲの主要単元を扱う。現役生にとって数学Ⅲは学習時間が不足しやすく差をつけられやすい。限られた期間で効率よく学習できるようにカリキュラム編成を行った。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|---------|---------|
| ①関数 | ②極限(1) |
| ③極限(2) | ④極限(3) |
| ⑤微分法(1) | ⑥微分法(2) |
| ⑦微分法(3) | ⑧微分法(4) |
| ⑨微分法(5) | ⑩積分法(1) |
| ⑪積分法(2) | ⑫積分法(3) |

2学期 90分×12回

【内容・特長】2学期前半では1学期の内容をさらに補強するため積分法を取り上げる。2学期後半では平面上の曲線と複素数平面を扱い、数学Ⅲ・数学Cを完結させる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|-----------|-----------|
| ①積分法(1) | ②積分法(2) |
| ③積分法(3) | ④積分法(4) |
| ⑤積分法(5) | ⑥積分法(6) |
| ⑦複素数平面(1) | ⑧複素数平面(2) |
| ⑨複素数平面(3) | ⑩複素数平面(4) |
| ⑪2次曲線(1) | ⑫2次曲線(2) |

3学期 90分×5回

【内容・特長】受験前の総点検として、冬期直前講習会および3学期では、総復習を行う。分野に捕られない総合的な問題を通じ、学力の向上を図り、合格へと導く。

【テキストシラバス(予定)】

- | |
|---------|
| ①総復習(1) |
| ②総復習(2) |
| ③総復習(3) |
| ④総復習(4) |
| ⑤総復習(5) |

レベル別



漆原慎太郎 講師

学期 — —
速習 6912 F

D C B A S

国語〈Class-B〉

【対象となる生徒】基礎学習を終えた生徒を対象とし、基礎力の定着と活用力の養成を図る講座です。現段階から受験を見据えた実戦演習を積みたい生徒に最適です。

1学期 90分×12回

【内容・特長】現代文では学習法を丁寧に確認したうえで読解の基本的な姿勢を身につけます。古文では用言・助動詞などを扱い読解の基礎を学びます。漢文では訓読法・基本句法の定着を目指します。

【テキストシラバス】

- | | | |
|---------------|--------------|--------------|
| ①現代文(現代文とは何か) | ②現代文(読解の基本①) | ③現代文(読解の基本②) |
| ④古文(用言の確認①) | ⑤古文(用言の確認②) | ⑥古文(助動詞の確認①) |
| ⑦現代文(評論の読解) | ⑧現代文(小説の読解) | ⑨古文(助動詞の確認②) |
| ⑩古文(助動詞の確認③) | ⑪漢文(入試漢文の基礎) | ⑫漢文(句法の確認) |

2学期 90分×12回

【内容・特長】現代文では1学期の学習を踏まえ、正確な読解に基づく問題解答力を養成します。古文では助動詞・敬語などを扱い読解力を鍛えます。漢文では様々な設問形式の解法を扱います。

【テキストシラバス】

- | | | |
|---------------|----------------|----------------|
| ①現代文(読解の確認①) | ②現代文(読解の確認②) | ③現代文(選択肢問題の解法) |
| ④古文(助動詞の確認④) | ⑤古文(助動詞の確認⑤) | ⑥古文(助動詞・副詞の確認) |
| ⑦現代文(記述問題の解法) | ⑧現代文(現代文頻出テーマ) | ⑨古文(敬語の確認①) |
| ⑩古文(敬語の確認②) | ⑪漢文(様々な設問①) | ⑫漢文(様々な設問②) |

3学期 90分×5回

【内容・特長】大学入試を意識した実戦力を鍛えます。現代文は問題の解法に焦点をあてて、選択肢の判別法や記述答案の作成技法を磨きます。古文・漢文は正確な解釈と解法を身につけていきます。

【テキストシラバス】

- | |
|-------------|
| ①現代文(応用問題①) |
| ②現代文(応用問題②) |
| ③古文(応用問題①) |
| ④古文(応用問題②) |
| ⑤漢文(応用問題) |



速習のみ

レベル別



堀内 剛史 講師

学期 — —
速習 6913 F

D C B A S

国語〈Class-C〉

【対象となる生徒】国語を「どう勉強したらいいのかわからない」と感じている生徒、国語の力を基礎から身につけていきたいと考えている生徒が対象です。

1学期 90分×12回

【内容・特長】現代文は、読解法の基礎を丁寧に講義します。古文は、古文入門からはじめ、用言の活用・助動詞などを学習します。漢文は、読解に必要な訓読法を学習します。

【テキストシラバス】

- | | | |
|----------------|----------------|-----------------------|
| ①現代文(現代文入門) | ②現代文(評論読解の基礎) | ③現代文(小説読解の基礎) |
| ④古文(動詞①) | ⑤古文(動詞②) | ⑥古文(形容詞・形容動詞・係り結びの法則) |
| ⑦現代文(問題解法の基礎①) | ⑧現代文(問題解法の基礎②) | ⑨古文(助動詞①) |
| ⑩古文(助動詞②) | ⑪漢文(漢文入門) | ⑫漢文(読解の基礎) |

2学期 90分×12回

【内容・特長】現代文は、これまでに学習したことを踏まえて読解演習を積み重ねます。古文は、助動詞を中心に学習し、基礎力を強化します。漢文は、訓読法を確認しつつ頻出句法を学びます。

【テキストシラバス】

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ①現代文(評論読解の基礎①) | ②現代文(評論読解の基礎②) | ③現代文(小説読解の基礎) |
| ④古文(助動詞③) | ⑤古文(助動詞④) | ⑥古文(助動詞⑤) |
| ⑦現代文(問題解法の基礎③) | ⑧現代文(問題解法の基礎④) | ⑨古文(助動詞⑥) |
| ⑩古文(助動詞⑦) | ⑪漢文(句法の学習 標準①) | ⑫漢文(句法の学習 標準②) |

3学期 90分×5回

【内容・特長】現代文・古文・漢文とも、これまでに学習したことを踏まえた総まとめを行います。

【テキストシラバス】

- | |
|----------------|
| ①現代文(現代文総まとめ①) |
| ②現代文(現代文総まとめ②) |
| ③古文(古文総まとめ①) |
| ④古文(古文総まとめ②) |
| ⑤漢文(漢文総まとめ) |



速習のみ



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

レベル別対策講座は、学期講座(1学期全12回、2学期全12回、3学期全5回)、夏期講習会(全4回×2講座)、冬期直前講習会(全4回×2講座)の受講で完結するカリキュラムです。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

国語<Class-D>

【対象となる生徒】これから国語の学習をはじめめる高1・高2生を対象に、初歩的な語句の知識や文章を読み解く方法を一から丁寧に講義します。古文では講義と短文演習で文法を学習します。



青木 邦容 講師



望月 光 講師

学期 2191 F
速習 — —

代ゼミ授業日:土曜日

D C B A S

【内容・特長】現代文は、身近なテーマに関する入門レベルの文章を扱います。語句や漢字などの知識のトレーニングも行います。古文は、用言と助動詞を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①現代文(現代文入門①)
- ②現代文(現代文入門②)
- ③現代文(現代文入門③) ④古文(古文入門)
- ⑤古文(動詞) ⑥古文(形容詞)
- ⑦現代文(読解の基礎①) ⑧現代文(読解の基礎②)
- ⑨現代文(読解のまとめ) ⑩古文(形容動詞・音便)
- ⑪古文(助動詞概説・過去の助動詞)
- ⑫古文(完了の助動詞)

1学期 90分×12回

【内容・特長】現代文は、1学期に学習した内容を踏まえてさらに読解演習を重ねます。知識のトレーニングも並行して行います。古文は、助動詞、敬語、助詞を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①現代文(読解の確認)
- ②現代文(読解の基礎①)
- ③現代文(読解の基礎②)
- ④古文(推定の助動詞)
- ⑤古文(その他の助動詞)
- ⑥古文(敬語の基礎) ⑦現代文(読解の練習①)
- ⑧現代文(読解の練習②) ⑨現代文(読解のまとめ)
- ⑩古文(さまざまな敬語)
- ⑪古文(格助詞) ⑫古文(接続助詞)

2学期 90分×12回

【内容・特長】現代文は、1年間の総まとめとして、標準的な長さの文章読解に挑戦します。古文は、品詞の識別を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①現代文(1年間のまとめ①)
- ②現代文(1年間のまとめ②)
- ③現代文(1年間のまとめ③)
- ④古文(品詞の識別①)
- ⑤古文(品詞の識別②)

3学期 90分×5回

現代文<Class-S>

【対象となる生徒】旧帝大をはじめとする難関国立大、および早慶をはじめとする難関私立大の合格を目指し、高度な問題演習を望む生徒を対象とします。



藤井 健志 講師

学期 2187 F
速習 — —

代ゼミ授業日:土曜日

D C B A S

【内容・特長】難度の高い入試問題に対応するために、問題形式の違いに合わせた演習を通して、文章を適切に読み込み、答案を作成する能力を養います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①ガイダンス ②正しく「読む」
- ③展開を「読む」 ④情報を「読む」
- ⑤「記述」のポイント① ⑥「記述」のポイント②
- ⑦小説を基本から① ⑧小説を基本から②
- ⑨全体の理解と要約
- ⑩長い文章、長い選択肢
- ⑪新機軸への対応 ⑫到達度チェック

1学期 90分×12回

【内容・特長】夏までに学習したことをより実践的なかたちでレベルアップするべく、頻出ジャンルの文章を使い、より本番を意識した答案作成、選択肢吟味の演習を重ねます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①ガイダンス ②随想
- ③現代 ④言語
- ⑤科学+記述 ⑦近代
- ⑥小説+マーク ⑧文学
- ⑨小説+記述 ⑩思想
- ⑪生命 ⑫到達度チェック

2学期 90分×12回

【内容・特長】これまでに学習したことを振り返りつつ、引き続き頻出ジャンルの文章を用いて本番を意識した答案作成、選択肢吟味の演習を重ね、実践力の完成を目指します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①社会
- ②言語
- ③科学
- ④文学
- ⑤実用文

3学期 90分×5回

現代文<Class-A>

【対象となる生徒】入試国語の学習・解答方法は一通り学んでいるが、入試本番を見据えてさらなる学力の向上を目指し、より実戦に即した学力を身につけようとしている生徒を対象とする。



船口 明 講師

学期 2189 F
速習 — —

代ゼミ授業日:水曜日

D C B A S

【内容・特長】標準レベルの問題からスタートし、やや難易度の高い問題までを扱う。演習形式の学習によって入試現代文における基礎力の充実をはかる。

【テキストシラバス(予定)】

- ①現代文入門編 ②「読解法」[解答法]の基礎①
- ③「読解法」[解答法]の基礎②
- ④小説の「読解法」[解答法]の基礎 ⑤「読解法」[解答法]トレーニング①
- ⑥「読解法」[解答法]トレーニング②
- ⑦「読解法」[解答法]トレーニング③
- ⑧小説の「読解法」[解答法]トレーニング ⑨現代文(記述力の基礎①)
- ⑩現代文(記述力の基礎②) ⑪1学期の総復習①
- ⑫1学期の総復習②

1学期 90分×12回

【内容・特長】1学期の学習内容を復習し、さらなる学力の充実をはかる。読解力に磨きをかけ、応用力を身につけるために、さまざまなジャンルの文章を読み込んでいく。

【テキストシラバス(予定)】

- ①「読解法」[解答法]の確認 ②「読解法」[解答法]のマスター①
- ③「読解法」[解答法]のマスター②
- ④現代文(よく出るテーマ①)
- ⑤現代文(よく出るテーマ②) ⑥現代文(よく出るテーマ③)
- ⑦実戦トレーニング①
- ⑧実戦トレーニング②
- ⑨小説実戦トレーニング①
- ⑩実戦トレーニング③
- ⑪実戦トレーニング④
- ⑫小説実戦トレーニング②

2学期 90分×12回

【内容・特長】2学期までの学習の総決算として、応用力の高い文章を読み解いていく。本文の深い理解を追求することで、単純な知識力や解答テクニックでは得られない本当の学力を培う。

【テキストシラバス(予定)】

- ①実戦的な総合問題演習①
- ②実戦的な総合問題演習②
- ③実戦的な総合問題演習③
- ④実戦的な総合問題演習④
- ⑤実戦的な総合問題演習⑤

3学期 90分×5回



このマークのある講座は
速習のみ
速習講座のみの設定です。

レベル別対策講座は、学期講座(1学期全12回、2学期全12回、3学期全5回)、夏期講習会(全4回×2講座)、冬期直前講習会(全4回×2講座)の受講で完結するカリキュラムです。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

レベル別



望月 光 講師

学 期	2188	F
速 習	—	—

●代ゼミ授業日:土曜日

D	C	B	A	S
---	---	---	---	---

古典〈Class-S〉

【対象となる生徒】旧帝大や最難関私立大の合格を目指す生徒を対象とします。入試対策の基礎から始めますが、すでに古典の標準的な学力を有し、実践的な対策を行っていることが望めます。

【内容・特長】古文は解釈力の土台となる文法や知識などの基本事項を、読解演習を通じて確認します。漢文は、基礎的な記述式問題を主に扱い、本文読解や解答作成のポイントを学びます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①古文(古文読解のポイント)
②古文(和歌の基礎知識) ③古文(文法を読解にいかす①)
④古文(文法を読解にいかす②)
⑤漢文(入試漢文入門) ⑥漢文(人物関係を理解する)
⑦古文(古文常識を身につける①)
⑧古文(古文常識を身につける②)
⑨古文(1学期のまとめ) ⑩漢文(比喩の内容を理解する)
⑪漢文(筆者の主張を読み取る①)
⑫漢文(筆者の主張を読み取る②)

1 学期 90分×12回

【内容・特長】古文は、最難関校で出題された代表的なジャンルの文章により、作品の特質を理解します。漢文は難関大学の入試問題を扱い、読解・解答作成力を磨きつつ応用力を鍛えます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①古文(説話文学をよむ①) ②古文(説話文学をよむ②) ③古文(作り物語をよむ①) ④古文(作り物語をよむ②)
⑤漢文(難関大標準レベルの問題を解く①) ⑥漢文(難関大標準レベルの問題を解く②) ⑦古文(歴史物語をよむ) ⑧古文(日記文学をよむ) ⑨古文(評論をよむ)
⑩漢文(難関大応用レベルの問題を解く①) ⑪漢文(難関大応用レベルの問題を解く②) ⑫漢文(難関大応用レベルの問題を解く③)

2 学期 90分×12回

【内容・特長】古文は、受験生の盲点となりがちなジャンルをもカバーし、総合的な学力完成を目指します。漢文は、確実に修得しておきたい学習項目を復習し、入試直前期の対策を行います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①古文(短連歌をよむ)
②古文(上代文学をよむ)
③古文(1年の総まとめ)
④漢文(総合問題①)
⑤漢文(総合問題②)

3 学期 90分×5回

レベル別



喜久知 賢 講師

学 期	2190	F
速 習	—	—

●代ゼミ授業日:火曜日

D	C	B	A	S
---	---	---	---	---

古典〈Class-A〉

【対象となる生徒】中堅国立大学や難関私立大学の合格、または共通テストで80%の得点を目指す生徒を対象とし、実践的な学力の向上を図ります。既に受験対策を始めている生徒が対象です。

【内容・特長】古文は、文法や単語の知識を活用しながら文章を正確に読む力を養います。漢文は、記述問題を扱うことで、自力で本文を読み解き、解答を書き抜く学力を養います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①古文(読解のポイント①) ②古文(読解のポイント②) ③古文(基礎知識の活用①) ④漢文(入試漢文の基礎) ⑤漢文(記述解答の基礎) ⑥古文(基礎知識の活用②) ⑦古文(解釈・説明問題のポイント①) ⑧古文(解釈・説明問題のポイント②) ⑨古文(1学期のまとめ) ⑩漢文(漢詩を含む問題) ⑪漢文(総合問題①) ⑫漢文(総合問題②)

1 学期 90分×12回

【内容・特長】古文は、入試頻出の主なジャンルの主要作品を読みながら、読解・記述力に磨きをかけます。漢文は、知識の暗記では解答の難しい問題を扱い、入試に対する応用力を養います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①古文(日記読解のポイント①) ②古文(日記読解のポイント②) ③古文(歴史物語読解のポイント) ④漢文(総合問題①) ⑤漢文(総合問題②) ⑥古文(物語読解のポイント①) ⑦古文(物語読解のポイント②) ⑧古文(評論読解のポイント①) ⑨古文(評論読解のポイント②) ⑩漢文(漢詩を含む問題) ⑪漢文(総合問題・応用①) ⑫漢文(総合問題・応用②)

2 学期 90分×12回

【内容・特長】古文は、近世の文章にも触れ、これまでに培ってきた読解・記述力を確認、完成させます。漢文は、入試における典型的な問題を扱うことで、これまでの学習を総復習します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①古文(近世の作品を読む①)
②古文(近世の作品を読む②)
③古文(総合読解)
④漢文(私大対策)
⑤漢文(国公立対策)

3 学期 90分×5回

レベル別



木村 亮太 講師

学 期	—	—
速 習	6914	F

●代ゼミ授業日:土曜日

D	C	B	A	S
---	---	---	---	---

高校物理〈Class-B・C〉

【対象となる生徒】受験で物理を必要とする生徒を対象とします。各単元の定期テスト対策にも対応しています。

【内容・特長】力学の各項目を扱います。まず、物理用語の定義と物理概念のイメージ、そして公式の持つ意味を丁寧に説明します。次に、典型的例題を用いて、具体的な解法を反復しつつしっかり確立させます。

【テキストシラバス】

- ①力のつりあい・モーメントのつりあい
②運動方程式 ③等加速度運動①
④等加速度運動② ⑤仕事とエネルギー①
⑥仕事とエネルギー② ⑦力積と運動量①
⑧力積と運動量②
⑨円運動 ⑩万有引力
⑪単振動① ⑫単振動②

1 学期 90分×12回

【内容・特長】電磁気の各項目を扱います。抽象度が高く、苦手意識の強い生徒が多い分野であるので、具体例を多用し十分に目に見える形で各概念を習得させます。解法をパターン化できるまでマスターさせます。

【テキストシラバス】

- ①電場と電位
②コンデンサー①
③コンデンサー② ④直流回路①
⑤直流回路② ⑥電流と磁場
⑦電磁誘導① ⑧電磁誘導②
⑨電気振動 ⑩交流回路①
⑪交流回路② ⑫荷電粒子の運動

2 学期 90分×12回

【内容・特長】各分野で特に頻出の重要総合問題を用いて総仕上げの演習を行います。この1年で習得してきた解法を自由自在に使いこなす、完全体系化することを目指します。

【テキストシラバス】

- ①総合演習①
②総合演習②
③総合演習③
④総合演習④
⑤総合演習⑤

3 学期 90分×5回



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

レベル別対策講座は、学期講座(1学期全12回、2学期全12回、3学期全5回)、夏期講習会(全4回×2講座)、冬期直前講習会(全4回×2講座)の受講で完結するカリキュラムです。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

高校化学〈Class-B・C〉



西村 淳矢 講師

学 期	—	—
速 習	6915	F
D	C	B
A	S	

【対象となる生徒】化学を受験する全ての生徒を対象とした講座です。化学の基礎学力を身につけたい生徒はこの講座をご活用ください。

【内容・特長】理論分野の前半部分である物質の状態を扱います。主として「気体の性質」「溶液の性質」「固体の構造」を扱います。

【テキストシラバス】

①状態変化(物質の三態) ②気体の性質(気体の法則) ③気体の性質(気体の状態方程式) ④気体の性質(飽和蒸気圧) ⑤気体の性質(理想気体と実在気体) ⑥溶液の性質(溶解・個体の溶解度) ⑦溶液の性質(気体の溶解度) ⑧溶液の性質(希薄溶液の性質) ⑨溶液の性質(浸透圧) ⑩溶液の性質(コロイドの性質) ⑪固体の構造(結晶の性質・金属結晶) ⑫固体の構造(イオン結晶・その他の結晶)

【内容・特長】「無機物質」「有機化合物」を扱います。暗記事項の多い無機物質、有機化合物の分野において、何を覚えたらいいのかわからない不安が解消されます。

【テキストシラバス】

①無機物質(単体の性質と反応) ②無機物質(金属イオンの分析) ③無機物質(気体の製法・性質) ④無機物質(無機化学工業) ⑤無機物質(金属の製錬) ⑥無機物質(無機物質の性質) ⑦有機化合物(有機化合物の分類・検出) ⑧有機化合物(脂肪族化合物) ⑨有機化合物(油脂とセッケン) ⑩有機化合物(芳香族化合物I) ⑪有機化合物(芳香族化合物II) ⑫有機化合物の構造

【内容・特長】「電池・電気分解」「溶解度積」に関する計算を学習した後、化学の受験でも出題される可能性がある化学基礎分野を扱います。

【テキストシラバス】

①電池・電気分解の計算 ②溶解度積 ③化学基礎分野(中和滴定と滴定器具) ④化学基礎分野(酸化と還元) ⑤化学基礎分野(酸化還元滴定)

高校生物〈Class-B・C〉



鈴川 茂 講師

学 期	2192	F
速 習	—	—
D	C	B
A	S	

●代ゼミ授業日:土曜日

【対象となる生徒】受験で生物を必要とするすべての生徒が対象です。本講座で入試レベルの生物に対応できる力が身につきます。学校の定期テスト対策にも適しています。

【内容・特長】生物学の根幹をなす分野として、「生物の進化」「細胞と分子」を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

①生命の起源①(生命の起源) ②生命の起源②(細胞の進化) ③遺伝子の変化①(変異) ④遺伝子の変化②(減数分裂) ⑤遺伝子の変化③(遺伝子と染色体) ⑥遺伝子の変化④(独立と連鎖) ⑦遺伝子の変化⑤(染色体地図、性染色体) ⑧遺伝子の変化⑥(集団遺伝) ⑨進化の仕組み(進化の仕組み、人類の進化) ⑩生物の系統と進化 ⑪細胞と分子①(細胞小器官、生体膜) ⑫細胞と分子②(生命現象とタンパク質)

【内容・特長】入試生物の頻出分野として、「生体防御」「代謝」「動物の環境応答」を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

①生体防御①(自然免疫と適応免疫) ②生体防御②(免疫反応と疫病・医療) ③代謝①(代謝とエネルギー・酸素) ④代謝②(異化①) ⑤代謝③(異化②) ⑥代謝④(同化①) ⑦代謝⑤(同化②) ⑧動物の環境応答①(刺激の受容①) ⑨動物の環境応答②(刺激の受容②) ⑩動物の環境応答③(効果器と反応) ⑪動物の環境応答④(動物の行動①) ⑫動物の環境応答⑤(動物の行動②)

【内容・特長】生物学を広い視野で、かつ総合的に学ぶ分野として、「生態と環境」を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

①生態と環境①(バイオーム) ②生態と環境②(個体群) ③生態と環境③(生物群集) ④生態と環境④(生態系と多様性①) ⑤生態と環境⑤(生態系と多様性②)

高校日本史〈Class-B・C〉



山田 勝 講師

学 期	—	—
速 習	6916	F
D	C	B
A	S	

【対象となる生徒】日本史を受験科目に考えている高校生を対象とします。夏期・冬期を含め1年間で通史の基本事項を中心に丁寧に学習し、受験に必要な基礎力を着実に養います。したがって、受講開始時点での学力は問いません。

【内容・特長】原始時代から鎌倉時代までを学習します。授業は講義形式で実施します。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、本文のポイント整理とで構成されます。

【テキストシラバス】

①文化の始まり～邪馬台国連合の成立 ②ヤマト政権の成立・発展 ③律令国家の形成・確立 ④奈良時代の政治・外交・社会 ⑤平安時代初・中期の政治と藤原氏北家の台頭 ⑥地方制度の転換と武士の成長 ⑦古代の文化①(飛鳥～天平文化) ⑧古代の文化②(弘仁～貞観～国風文化) ⑨院政と平氏政権、院政期の文化 ⑩鎌倉幕府の成立～執権政治の確立 ⑪蒙古襲来と鎌倉幕府の衰退・滅亡 ⑫鎌倉時代の社会・経済・文化

【内容・特長】江戸時代中期から明治時代までを学習します。授業は講義形式で実施します。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、本文のポイント整理とで構成されます。

【テキストシラバス】

①享保の改革～寛政の改革 ②列強の接近と天保の改革 ③江戸時代の文化 ④開国～文久の改革 ⑤幕末の政局と明治新政府の成立 ⑥殖産興業と明治時代初期の外交 ⑦自由民権運動と松方財政 ⑧憲法の制定と初期議会、条約改正 ⑨日清戦争とその後の政局 ⑩日露戦争、桂園時代 ⑪産業革命と明治時代の社会運動 ⑫明治文化

【内容・特長】昭和戦後期から現代までを学習します。授業は講義形式で実施します。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、本文のポイント整理とで構成されます。

【テキストシラバス】

①政党政治の復活と日本国憲法の制定 ②冷戦の開始と講和条約、占領期の文化 ③55年体制の成立と安保改定 ④保守政権の安定と高度経済成長 ⑤昭和時代後期～平成時代



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

レベル別対策講座は、学期講座(1学期全12回、2学期全12回、3学期全5回)、夏期講習会(全4回×2講座)、冬期直前講習会(全4回×2講座)の受講で完結するカリキュラムです。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。



新里 将平 講師

学 期	—	—
速 習	6917	F
D	C	B
A	S	

高校世界史〈Class-B・C〉



【対象となる生徒】 共通テストや中堅レベルの大学の受験を考えている、または将来的に受験で世界史を使う予定の生徒を対象とします。夏期・冬期を含め1年間かけて世界史の全範囲の基礎を学習します。

【内容・特長】 1学期は、古代地中海世界史・中世&近世ヨーロッパ史を扱います。中国史やインド史は1学期で扱わず、まとめて夏期講習会で学習します。

1 学期
90 分×12 回

【テキストシラバス】

①古代オリエント ②古代ギリシア・ヘレニズム時代 ③古代ローマ ④中世ヨーロッパ世界の成立⑤ ⑤中世ヨーロッパ世界の成立⑥ ⑥十字軍と中世ヨーロッパ社会の変容 ⑦中世ヨーロッパ諸国史 ⑧ルネサンス・大航海時代・宗教改革 ⑨西欧主権国家体制 ⑩イギリス革命と立憲政治 ⑪近世の東欧諸国・西欧の海外進出 ⑫中世・近世のヨーロッパ・1学期の復習

【内容・特長】 2学期は産業革命・フランス革命から始まる近代の欧米史と近代のアジア史を学習します。最後は第一次世界大戦の直前までを扱います。

2 学期
90 分×12 回

【テキストシラバス】

①産業革命・アメリカ独立革命 ②フランス革命・ナポレオン戦争 ③ウィーン体制の成立と崩壊 ④19世紀のイギリス・フランス ⑤19世紀のイタリア・ドイツ ⑥19世紀のロシア帝国 ⑦19世紀の南北アメリカ ⑧帝国主義時代の欧米諸国 ⑨アフリカ分割・近代の西アジア ⑩近代の南アジア・東南アジア ⑪近代の東アジア① ⑫近代の東アジア②

【内容・特長】 1年間の総仕上げとして、第二次世界大戦と終戦後の冷戦の展開、20世紀後半から21世紀初頭の諸地域の歴史を扱います。

3 学期
90 分×5 回

【テキストシラバス】

①戦後史① 戦後処理と冷戦の始まり ②戦後史② 冷戦の展開 ③戦後史③ 西欧諸国・20世紀の文化 ④戦後史④ 東・東南アジア諸国 ⑤戦後史⑤ その他の地域・冬期&3学期の復習



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

レベル別対策講座は、学期講座（1学期全12回、2学期全12回、3学期全5回）、夏期講習会（全4回×2講座）、冬期直前講習会（全4回×2講座）の受講で完結するカリキュラムです。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

▶スーパー講座ガイド

2023

単元別基礎力完成講座

「これから未習科目を新たに始めたい」「苦手分野を克服したい」

「曖昧になっている分野・知識を強化したい」

そんな時に役立つ1単元90分×4回のコンパクトな単元別集中講座!

英語	103p
数学	104p
国語	106p
理科	108p
地歴・公民	110p



島田 亮 講師

高校基礎英語Ⅰ

7550 M 高校基礎英語Ⅰ[6単元セット申込]

高校文法の基礎から学び、高1レベルの基礎学力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 英文を読み、書き、話すことにおいて根幹をなす基礎文法を、英語学習初学者であっても理解できるよう「丁寧」に「わかりやすく」解説していく講座です。単なる無意味な知識の羅列ではなく、丁寧に深く理解をしていくことで様々な文法知識が有機的につながっていくことを目指します。この講座から学習を始めることにより、英語学習が身近なものとなり、独力で英語学習を進めていける基礎力が身につきます。

講座番号	vol.	授業料	単元名	講座内容
6201	1	J	文型・品詞	どの文法単元を学習するにも必要な品詞の理解を定着させ、そこから文型を判断、理解できるようにし、英語学習を進めていく上で不可欠な基礎力を養成します。
6202	2	J	時制	日本人にとって苦手な時制の概念を、図や絵を使って英語的な感覚を身につけられるように工夫し、日本語とは違う英語の時制の世界をわかりやすく講義します。
6203	3	J	不定詞・動名詞	品詞の理解を定着させながら不定詞と動名詞が英文の中でどのように用いられるのかを詳細に分析し、様々な変形をすることで多様な表現ができることを学びます。
6204	4	J	分詞	品詞の理解から分詞が大きく分けて二つの用法があることを学び、現在分詞と過去分詞という二つの形をニュアンスの違いから正確に使い分けられるようにします。
6205	5	J	仮定法	現代の日本語にはなくなってしまう反実仮想を表現する英語の仮定法を、視覚的に図示することで英語的視点から理解し、正しく使いこなせるようにします。
6206	6	J	関係詞	関係詞が名詞を説明する一つの文(節)を形成するという視点から、品詞や文型の理解を土台として、関係詞の正しい使い方と読み方を詳細に学習していきます。



関野 敬輔 講師

高校英語Ⅰ

7551 M 高校英語Ⅰ[6単元セット申込]

基本事項から始め、高1標準レベルの学力養成を図る

講義内容:1単元[90分×4回] 本講座は、英文理解の基礎となる文法のポイントを整理・解説する講座です。扱う文法項目は、「文型と品詞・時制・不定詞・動名詞・分詞・仮定法・関係詞」です。幅広いレベルの学習者が効率良く学べるよう、解説用の英文は語彙レベルを調節した易しめのものとし、要点は「まとめ」としてテキストに掲載してあります。また、文法知識が断片的なものとならないように、項目同士の「つながり」の説明にも力を入れています。

講座番号	vol.	授業料	単元名	講座内容
6207	1	J	文型・品詞	英文理解の土台作りを目的とした内容となっています。前半で名詞・動詞・形容詞・副詞および前置詞・接続詞の用法を、後半で動詞の使い方(文型)を扱います。
6208	2	J	時制	学習者が混乱しやすい12の時制について、「現在・過去・未来」と「単純形・進行形・完了形および完了進行形」の組み合わせとして整理していきます。
6209	3	J	不定詞・動名詞	不定詞の3用法(名詞・形容詞・副詞)および、意味上の主語や否定形などの形を扱います。また、動名詞の使い方を不定詞と対比させながら解説していきます。
6210	4	J	分詞	現在分詞と過去分詞の違いを説明し、それぞれの形容詞的な用法(名詞修飾・補語)と副詞的な用法(分詞構文)について分類・整理をしていきます。
6211	5	J	仮定法	直説法との対比や「過去時制」についての解説を通じて、仮定法とはどのようなものかを理解させます。その後、仮定法を用いた様々な表現について解説します。
6212	6	J	関係詞	他の後置修飾との比較から始め、関係代名詞・関係副詞の用法、文構造の違いについて解説していきます。さらにwhatの用法や制限用法・非制限用法等を扱います。



島田 亮 講師

高校基礎英語Ⅱ

7552 M 高校基礎英語Ⅱ[6単元セット申込]

高1の内容の理解を前提に、高2レベルの基礎学力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 英文読解、文法問題、いずれにおいても欠かすことのできない最重要文法事項を各単元別にわかりやすく丁寧に解説していく講座です。各単元の基本事項を徹底的に「理解」させることに主眼をおきながらも、実際に模試や入試本番で問題を解ける「得点力」を養成していくことも狙いとしています。英語に苦手意識を抱いている学生が、何も知らない状態から受講しても内容が理解でき、受験勉強への第一歩を踏み出すことができます。

講座番号	vol.	授業料	単元名	講座内容
6213	1	J	文型と句と節	英文の根幹をなす文型・句・節を品詞の理解から分析できるようにし、各文型の要点と本質、入試で頻出の表現を整理していくことで得点力を養成します。
6214	2	J	時制と仮定法	日本語と英語の時制のシステムの違いを論理的かつ視覚的に理解をさせた後に、その発展として仮定法を位置付け、単なる丸暗記に頼らない考え方を養成します。
6215	3	J	準動詞	動詞の機能を残しながらも他の品詞の働きをする不定詞・動名詞・分詞をその共通点に触れながら各々の特徴を整理し、入試での得点力につなげていきます。
6216	4	J	関係詞	関係詞の基本事項を復習した後に、品詞・文型の理解からどのように得点していくのかを中心に整理していきます。基本事項の他に発展的な内容も扱います。
6217	5	J	比較構文	英語の比較構文は日本語とは異なるということを理解させ、単なる暗記にならないよう比較構文の本質に触れ、学習するポイントを明確にした上で得点力を養成します。
6218	6	J	否定・特殊構文	日本語と異なる否定のシステムを理解させた上で、入試で暗記しておくべき表現を整理していきます。特殊構文としては強調構文や倒置などを中心に扱います。



関野 敬輔 講師

高校英語Ⅱ

7553 M 高校英語Ⅱ [6単元セット申込]

高1の内容の理解を前提に、高2標準レベルの学力養成を図る

講義内容:1単元[90分×4回] 本講座は、英文の理解と産出の土台となる文法の基礎項目を整理・解説する講座です。扱う項目は、「品詞と文・態・時制・助動詞・仮定法・準動詞・関係詞・比較」になります。できる限り多くの具体例を用いて、ターゲットとなる文法項目について解説していきます。また、重要なポイントに関しては、各項目の枠組みにとらわれることなく、分野を横断して説明をしていきます(例えば、名詞の後置修飾)。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6219	1	J	品詞と文	品詞と働き、カタマリ(句・節)の把握といった英文理解の基礎となる知識を整理していきます。後半は動詞の使い方(文型)を多くの実例を用いて解説します。
6220	2	J	態と時制	受動態の適切な使い方および文の構造について解説します。時制に関しては12パターンを整理して、どのように使い分けていくのかを理解させていきます。
6221	3	J	助動詞と仮定法	基本的な(法)助動詞の意味用法および特に間違いやすい表現について解説します。仮定法に関しては、ifを用いた基本形から他の重要な表現まで幅広く扱います。
6222	4	J	準動詞	不定詞・分詞・動名詞についての知識を整理します。各々の類似点・相違点に意識が向くように配慮しています。また、覚えるべき重要表現をまとめていきます。
6223	5	J	関係詞	関係代名詞・関係副詞の基本的な用法、文構造の違いを解説します。また、非制限用法やwhat、さらに複合関係詞や二重限定といったやや高度な内容まで扱います。
6224	6	J	比較	比較表現を用いた文の構造が正しく理解できるよう一から説明していきます。さらに、学習者が混同しやすい表現について実例を用いながら解説をしていきます。



高橋 全人 講師

高校基礎数学Ⅰ・A

7554 N 高校基礎数学Ⅰ・A [7単元セット申込]

基本事項の確認から行い、高1レベルの基礎学力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 数学Ⅰ・Aの全範囲を教科書レベルの基本事項の確認から行い、入試問題を解くにあたって必要となるポイントをまとめます。それを踏まえて、多くの典型問題を扱いながら解法パターンを整理します。また、数学を学習する上では、定理公式などの知識や問題の解法を覚えることのほかに、よく考えることが重要です。暗記数学に偏らないよう留意し、どこでどのように思考していけば良いのか、という点を講義していきます。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6225	1	J	数と式	数式の処理は数学の土台です。式の展開と因数分解、平方根や絶対値の扱い、不等式の計算、集合と論理を学習します。
6226	2	J	2次関数	高校数学の中でも最も重要である「関数」の入り口です。放物線の描き方、グラフの移動、関数の最大・最小、方程式の解などを学習します。
6227	3	J	場合の数	個数の数え方、順列、組合せといった基本事項に加えて、円順列、同じものを含む順列、組分け問題などを学習します。
6228	4	J	確率	確率の定義をきちんと確認した上で、場合の数と確率の違いを明確にして講義を進めます。独立試行、条件付き確率まで学習します。
6229	5	J	図形と計量	新しい概念であるsin、cos、tanの扱い方を学習します。正弦定理・余弦定理を中心に図形における辺の長さや角の大きさ、面積を計量します。
6230	6	J	図形の性質と整数	前半2回は「図形の性質」を、後半2回は「整数」を扱います。整数では様々な典型問題を中心に解法パターンを学習します。
6231	7	J	資料の整理	データを基にして、平均値、中央値、分散や標準偏差、相関係数などを学習します。様々な言葉や式の定義を確認します。



斎藤 裕介 講師

高校数学Ⅰ・A

7555 M 高校数学Ⅰ・A [6単元セット申込]

基礎レベルの問題から始め、高1標準レベルの学力養成を図る

講義内容:1単元[90分×4回] この講座は、教科書の基礎レベルの問題から始め、大学入試でも必要になる事項も扱います。数学は定理・公式を丸暗記しているだけでは問題を解けません。そして具体的な問題演習を積み重ねれば解法のテクニックが身につきます。そのため、講義では必要事項の解説と、具体的な解法を解説していきます。また、テキストには講義問題の他に、基礎事項のまとめと例題が載っていますので、予習・復習の際にぜひ活用してください。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6232	1	J	数と式	高校数学の最も基礎となり、すべての単元で必要となる事項です。中学数学をさらに発展させ、絶対値を含む不等式や、集合の概念などについても学習します。
6233	2	J	2次関数	2次関数の式とグラフ、2次方程式と2次不等式の関係や、場合分けを含む最大値・最小値の問題などを扱います。高校数学の他の分野でも重要になる単元です。
6234	3	J	場合の数	場合の数、集合、集合の要素の個数、順列、円順列、重複順列、組合せ、組分けの問題について扱います。場合の数の問題の考え方、式の立て方を身につけましょう。
6235	4	J	確率	試行、事象、確率、試行の独立、条件付き確率などをその意味から説明し、問題の解法を具体的に解説します。簡潔な計算法も身につけましょう。
6236	5	J	図形と計量	直角三角形と三角比、三角比の拡散、正弦定理、余弦定理、三角形の面積公式など、正弦・余弦・正接の性質に関する問題を扱います。
6237	6	J	図形の性質と整数	三角形の外心・内心・重心、円に内接する四角形の性質、方べきの定理の利用、約数・倍数、商と余り、整数の性質などの問題を基礎から標準まで扱います。

単元別基礎力完成講座は、2022年度から実施されている新課程のカリキュラムには対応しておりません。



柏熊 成亨 講師

高校基礎数学Ⅱ・B

7556 N 高校基礎数学Ⅱ・B [7単元セット申込]

基礎事項を習得し、高2レベルの基礎学力を養成する

講義内容: 1単元[90分×4回] 数学Ⅱ・Bの問題を解く際に必要となる基本事項を習得するための講座です。解答に必要な公式の使用法・問題のとらえ方を詳しく解説していきます。入試問題に直結する内容に絞っていますので、入試レベルと自分の力に開きのある生徒の総復習にも適しています。根本理解を軸とした授業展開を行っていますので、今の力に関係なくどなたでも受講が可能です。また、各セクションで学んだ内容の確認ができる演習問題も載せてあります。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6238	1	J	式と証明	1. 恒等式 2. 等式証明 3. 不等式証明 4. 相加相乗平均の不等式
6239	2	J	図形と方程式	1. 点と直線 2. 直線と円 3. 円と軌跡 4. 領域
6240	3	J	三角関数	1. 弧度法 2. 方程式・不等式 3. 加法定理 4. 倍角公式・合成の応用
6241	4	J	指数・対数	1. 指数法則 2. 指数方程式・不等式 3. 対数法則 4. 対数方程式・不等式
6242	5	J	数列	1. 等差数列 2. 等比数列 3. 数列の和とΣ計算 4. 漸化式
6243	6	J	ベクトル	1. 平面ベクトル 2. 内分点・直線上の点 3. 内積 4. 空間ベクトル
6244	7	J	微分積分	1. 微分係数と導関数 2. 微分の応用 3. 積分 4. 面積



小林 清隆 講師

高校数学Ⅱ・B

7557 P 高校数学Ⅱ・B [8単元セット申込]

基礎力を身につけ、高2標準レベルの学習養成を図る

講義内容: 1単元[90分×4回] 数学Ⅱ・Bの標準レベルの問題の解説をします。本講座では具体的に問題を解いていく上でどのように公式を用いたら良いのかを学んでいきます。つまり、今まで学習した公式や定理などのより深い理解を目標とします。取り扱う問題は教科書の章末問題程度ですが、将来受験で数学Ⅱ・Bを使うことを意識して問題選定しています。受験勉強を始めるにあたって基礎力を身につけたいという生徒に最適な講座です。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6245	1	J	式と証明	式と証明は、他の分野の問題を解く際にも必要になる重要な分野です。等式や不等式の扱い方を身につけ、示したい式にあわせて解法を選ぶよう解説します。
6246	2	J	図形と方程式	直線や円などの図形の方程式や、図形と図形の位置関係について学習し、後半で扱う軌跡や領域の問題を正しく考えられることを目標に解説していきます。
6247	3	J	三角関数	三角比から三角関数へ無理なく移行できるように解説します。また、公式の多い分野ですので、問題を通して正しく公式を使いこなせるように学習していきます。
6248	4	J	指数・対数	指数・対数の意味とその独特の計算規則を解説します。また、受験で頻出の問題を扱いながら、指数・対数を学んでいると、どのようなことがわかるのか学びます。
6249	5	J	数列	苦手な人が多い数列ですが、等差数列・等比数列から丁寧に解説し、和の計算方法など基本的な考え方を学びます。後半では漸化式や数学的帰納法まで扱います。
6250	6	J	ベクトル	ベクトルは今まで勉強してきた他の分野よりも抽象的な考え方が必要になる分野です。基本的な考え方を理解し、式の図形的な意味をつかめるように解説します。
6251	7	J	微分積分	微分積分の基本的な計算方法を身につけ、グラフの接線の方程式や関数の増減を求める問題、領域の面積を求める問題など受験で頻出の問題を丁寧に解説していきます。
6252	8	J	確率分布	期待値や分散などの基本的な事柄から説明し、代表的な分布や集団の統計的な調査の方法を学びます。様々な概念がどのように役立つのか問題を通してみていきます。



貫 浩和 講師

高校基礎数学Ⅲ

7558 P 高校基礎数学Ⅲ [8単元セット申込]

単元別の学習で、教科書レベルから入試基礎レベルへの橋渡しを行う

講義内容: 1単元[90分×4回] 数学Ⅲを単元別に学習していきます。初學者でも受講は可能ですが、教科書の重要公式ぐらいいは頭に入れて受講することをおすすめします。この講座では教科書レベルから、受験の基礎ぐらいいまで扱います。授業で学んだことを実践するためには、練習が必要です。復習と計算練習には多くの時間を費やしてください。この分野は、経験を積み重ねるほどできるようになります。数学Ⅲを得分野にして入試において得点源にしましょう。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6253	1	J	複素数平面	最初に複素数平面の基本的な計算を扱い、極形式、ド・モアブルの定理までを説明します。後半は、主に図形の応用を扱い、回転や軌跡の問題まで説明します。
6254	2	J	式と曲線	最初に楕円、双曲線、放物線を定義から説明します。後半は、曲線の媒介変数表示と極座標を扱います。
6255	3	J	関数	第1講で分数・関数を扱い、第2講で無理関数を扱います。第3・4講で合成関数と逆関数を扱います。
6256	4	J	極限	第1講で極限の計算法について説明します。第2・3講では無限級数の計算と図形への応用を扱い、第4講で関数の極限を扱います。
6257	5	J	微分法	微分係数の定義から始めて、微分公式を説明します。eの定義、接線問題、グラフの増減、凹凸など、Vol.6を学ぶための準備をしていきます。
6258	6	J	微分法の応用	Vol.5で学んだ知識を使って、方程式、不等式への応用、平均値の定理などを扱います。関数の連続や、微分可能に関する問題なども説明します。
6259	7	J	積分法	積分の基本公式から始めて、一通りの計算法を説明します。後半は面積問題、回転体の体積問題を扱います。Vol.8を学ぶための準備をしていきます。
6260	8	J	積分法の応用	Vol.7の知識を使って、具体的に概形のわからない立体の体積問題や区分求積法を扱います。後半は、定積分と不等式、曲線の長さの説明します。



土田 竜馬 講師

高校数学Ⅲ

7559 P 高校数学Ⅲ[8単元セット申込]

基礎学力を発展させ、入試標準レベルの学力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 数学Ⅲを単元別に学習していきます。高校や予備校で学習したことがある、または、教科書や参考書等で学習したことがある生徒が対象です。数学Ⅲをゼロから学習する方は「基礎」講座を受講することをおすすめします。既習対象といっても、学生が苦手なところは丁寧に説明していきますので安心して受講してください。テキストは「まとめ」「解説」「例題」を豊富に入れてありますので、入試まで利用可能です。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6261	1	J	複素数平面	最初の2講で複素数平面の定義から始めて、極形式、ド・モアブルの定理までを扱います。後半の2講では主に図形への応用を扱います。
6262	2	J	式と曲線	まず、楕円、放物線、双曲線を扱います。その後、曲線の媒介変数表示と極座標を扱います。
6263	3	J	関数	分数関数、無理関数、逆関数、合成関数を扱います。
6264	4	J	極限	第1講で基本的技法を紹介しします。第2、3講で無限級数と図形への応用を扱います。第4講で関数の極限を扱います。
6265	5	J	微分法	微分の計算から始めて、グラフ描画と接線問題を扱います。Vol.6とセットで受講することが理想です。
6266	6	J	微分法の実用	微分計算、グラフ描画、接線の導出などの基本的技法はマスターした方を対象に、最大最小問題、方程式・不等式への応用、平均値の定理などを扱います。
6267	7	J	積分法	積分の計算全パターンから始めて、グラフを描いて面積、体積を求めるところまでを扱います。Vol.8とセットで受講することが理想です。
6268	8	J	積分法の実用	理系数学の最重要分野を扱います。具体的には、概形のわからない立体の体積、区分求積法、定積分と不等式、曲線の長さを扱います。



村上 翔平 講師

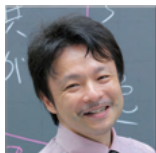
高校基礎現代文

7560 M 高校基礎現代文[6単元セット申込]

基本的な問題を中心として、現代文読解の上での基礎力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 「現代文には、すべての文章・すべての問題に通用する<技術>がある」これが、「高校基礎現代文」の基本思想です。現代文は毎回の試験で出題される文章が異なり、暗記的な勉強法が全く通用しません。結果、多くの生徒が「現代文は、勉強しても意味がない」「現代文は、対策のしようがない」という悩みを抱えることになります。もしも、「どんな文章にでも通用する普遍的な読み方・解き方」があったら、どれだけ素晴らしいだろう……そんな期待に応える授業です。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6269	1	J	評論は<対比的>に読む!	すべての文章読解の中核となる技術が「対比的読解」です。対比的読解の本質、重要性を理解してもらい、自力で実践できる具体的な技術まで余すところなく伝えます。
6270	2	J	筆者の主張の発見法	評論文において、最終的な目標は「筆者の主張」の把握です。文章中からの主張発見方法を身につけ、同時に主張の「理由・根拠」を把握する訓練まで行います。
6271	3	J	<<くりかえし>>を見つける	現代文で最も出題されるのは「傍線説明問題」。説明問題を解くことは、端的に「イコール関係」を把握すること。「イコール関係」を制する者が、現代文を制する。
6272	4	J	小説も<客観的>に読む!	小説問題が解けない理由は、「心情」を主観的かつ曖昧に読み取り、思い込みだけで解いてしまうから。本文記述を根拠にした、客観的心情分析の技術を体得します。
6273	5	J	<読み方>から<解き方>へ	文章は読めるのに、点数が低い……そんな悩みを解決。ケアレスミス防止法は?選択肢の切り方は?空欄問題の解き方は?「読める」から「解ける」へステップアップ!
6274	6	J	文法・敬語の総復習	中学国語で最も生徒に嫌われる「国文法」。国文法を理解しないと、古典文法も理解できず、難文も読み取れない。中1レベルから古典文法の入り口までを完全理解。



木島 章 講師

高校現代文

7561 L 高校現代文[4単元セット申込]

様々なジャンルの文章を読み、現代文に対する意識を変える

講義内容:1単元[90分×4回] 近年の「学力低下」の原因は様々に分析されていますが、大きな原因の一つが「読書習慣の喪失」であることは、教育現場に関わる時間が長くなればなるほど明らかになってきます。学生たちの「読書に対する苦手意識」を少しでも減らし、「面白い文章がある!」「自分の毎日の生活につながる文章があるんだ!」ということを実感してもらうための講座です。日本語で書かれた文章を3つのジャンルに分け、「どう読めば、文章の要点がわかって面白くなるか」を分析していきます。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6275	1	J	評論(情報・メディア論)	評論は、「筆者の主張」と「論理構造」を読み取るべき文章です。「われわれ現代人すべてが関わっている現代社会の問題点」を探し出す読み方を身につけましょう!
6276	2	J	評論(生命・文化・歴史論)	評論の中でも、「時代が変わっても変化しない人間の本質」を扱った文章に取り組んでもらいます。長文に対する「メリハリをつけた読み方」も練習してみましょう!
6277	3	J	小説(人物の心理・場面の変化)	小説の読解では、評論とは大きく異なる着眼点が必要です。「登場人物の心理のつながり・変化」と「場面の変化・出来事」を関連づけて読んでいきましょう!
6278	4	J	随想(一般論と筆者の意見の対比)	随想は、評論と比べて「論理構造が曖昧」、しかし「筆者の意見・感想」が要点です。「一般論」と対比になる「筆者の独自の視点」に敏感になりましょう!



西村 雪野 講師

高校基礎古文文法

7562 M 高校基礎古文文法[6単元セット申込]

基本的な文法事項を丁寧に指導し、『受験古文』への橋渡しを行う

講義内容:1単元[90分×4回] 古文で覚えなければならない文法事項は、そう多くはありません。しかし、最初の一步目の「理解」が必要です。しっかり「わかる」、そうすれば、その後の伸びがまったく違います。古文文法は「使えると楽しい道具」です。ゲームやパソコンやスポーツと同様、最初に「ルール」や「技」を覚えたらしめたもの。あなたがわかるまで丁寧に解説します。授業中、一緒に考えているうちに、自然とできるようにになっている自分に驚くはずですよ。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6279	1	J	用言	五十音図・活用形の働きから始めて、動詞・形容詞・形容動詞といった用言の活用のマスターが目標です。今後の学習を左右する初めの一步を確実に踏み出しましょう。
6280	2	J	過去などの助動詞	助動詞の接続・活用の仕組みを覚えながら、過去・完了の助動詞等を中心に基本から学習していきます。秘伝の技で、簡単にマスターできます。
6281	3	J	推量などの助動詞	助動詞の意味を押さえる上で要となる推量系の助動詞を中心に学習していきます。「推量マップ」を片手に推量の森を完全攻略します。
6282	4	J	助詞・識別問題	まず苦手な助詞を味方につけた後、入試問題から抜粋した短文の演習問題を通して、「に」「る」「ぬ」などの紛らわしい語の識別について学習します。点数が稼げる分野です。
6283	5	J	敬語表現・副詞	敬語を学習テーマとし、尊敬・謙譲の違いといった基本から人物把握のポイントまで丁寧に解説します。また入試必出の呼応の副詞についてもここで整理して押さえます。
6284	6	J	和歌・総合問題	和歌の修辞法をマスターした後、長文の読解問題を使い、今まで学んだ文法事項を活かした「点数に結びつく読解法」「入試問題解法」を伝授します。お楽しみに!



菊池 淳一 講師

高校古文読解

7563 L 高校古文読解[4単元セット申込]

古文読解の基礎を学び、解答を作り出す力の養成を図る

講義内容:1単元[90分×4回] テスト前だけに対策をし、終わったら忘れてしまう、という学習効率の良くないことをやりがちですが、「実力」をつけさえすれば、効率の良い学習ができるはずです。この講座では、「自力で古文を読解し、解答を作り出す」力を養成することを目的としています。読解のポイントを学び、独力で文章を読めるようにし、その上で、設問ごとの考え方を学び、自らの力で解答を作り上げることができるようになります。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6285	1	J	古文読解の基本	文章を「なんとなく」読んでしまう人が多いですが、そもそも「文章を読む」とは何でしょうか。「場面」「文脈」とは何かを知り、「読める」ようにしましょう。
6286	2	J	読解力を高める	文章が少しずつ読めるようになったら、次は少し難解な文章に挑戦しましょう。日記、随筆といった類のもの、構造が複雑な文章を通して、読解力を高めましょう。
6287	3	J	解釈問題の解法	テストにおいて最も出題頻度が高いのが「傍線部内容解釈」になります。この問題のポイントは「真の設問要求を把握する」ことです。まずはやり方を学びましょう。
6288	4	J	空欄補充と和歌の解釈	空欄補充については、文脈判断の前にやるべきことが三つあります。また和歌の解釈は、やり方さえわかればさほど難しくはありません。各々やり方を学びましょう。



喜久知 賢 講師

高校基礎漢文

7564 L 高校基礎漢文[4単元セット申込]

漢文の基礎を習得し、大学入試の基礎レベルまで完成させる

講義内容:1単元[90分×4回] 本講座は、漢文の初学者や、基礎でつまづいた学生に、漢文の基礎を完全習得させ、さらに基礎を高度に運用できる実戦的・総合的漢文力の習得までナビゲートしていく、本格的基礎講座である。講義では、短文を使用して漢文の基本事項や句形を徹底的に教授することに主眼を置く。その上で応用的な演習問題へ発展していくので、基本の習得から基本の高度な運用へと、少しずつ無理なく、確実にレベルアップできる内容となっている。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6289	1	J	漢文の基本事項・再読文字	漢文の基本事項と再読文字をテーマにして、漢文の基本構造を説明し、白文を書き下し文・現代語訳にしていこうプロセスと、そのためのツールの運用方法を教授する。
6290	2	J	否定・使役・受身形	入試において登場頻出度が極めて高い否定形・使役形・受身形について徹底的に教授することで、基礎レベルの漢文読解が可能レベルへと受講生を導いていく。
6291	3	J	疑問・反語などの句形	重要な句形である、疑問・反語形と、近年出題率の高い詠嘆形の教授を講義の中心に据え、より実戦的で総合的な漢文力養成の足がかりとする。
6292	4	J	応用的な句形・文章読解・漢詩	句形学習の仕上げとして、応用的な句形を教授する。さらに長文読解の方法と、漢詩の基本ルールの教授を経て、実戦的・総合的なレベルへと受講生を高めていく。



漆原 晃 講師

高校物理

7566 P 高校物理[8単元セット申込]

教科書レベルから始め、入試標準問題が解けるまでの学力を養成する

【講義内容・1単元[90分×4回]】本講座は、物理の重要テーマが単元別に細かく分けられており、特に補強したいテーマを選んだ受講も可能にしました。レベルは、教科書レベルから始めるも、入試の標準問題が解けるまでのしっかりとした力がつくことを目標にしています。授業では、基本的な概念や公式を知識ゼロの状態から、ふんだんな例を使って説明し、それらを、実際に問題が解けるよう「解法手順」にまとめ、それによって、演習問題が解けてしまうことを、明快に示していきます。

講座番号	vol	授業科	単元名	講座内容
6297	1	J	物体の運動	力のモーメントのつり合いの式を立て、等加速度運動を自由自在に予言し、エネルギー、運動量の2大保存則を区別し使用できるようになり、力学の土台が完成します。
6298	2	J	円運動と単振動	円運動の特徴と解法を学び、万有引力の代表的運動を扱います。単振動ではその基本から詳しく押さえ、力学のさまざまな応用問題が解けるようになります。
6299	3	J	熱と気体	気体の分子運動論的見方をマスターし、気体の状態変化の特徴を押さえられるようにします。熱力学第一法則を使った気体の統一解法を完成していきます。
6300	4	J	波・音波・屈折	波の基本性質を学び、ドップラー効果をその本質から理解できるようになります。光の屈折の原理を押さえ、その応用例であるレンズの作像問題まで扱います。
6301	5	J	光波／電場・電位	光の干渉問題を基本から応用まで扱えるようにします。電場と電位の概念をわかりやすくかつ、使える形で習得し、コンデンサーの基本的問題が解けるまでになります。
6302	6	J	電流と磁場	コンデンサーや直流回路の様々な応用問題を自由自在に解けるようになったら、電流と磁場の絡み合いを学び、その応用である荷電粒子の運動を扱います。
6303	7	J	電磁誘導と交流	電磁誘導の原理からしっかりと理解し、応用までカバーします。コイルのインダクタンスの基本から、コイルの様々な性質、そして交流回路の解法まで扱います。
6304	8	J	原子	光の粒子性、電子の波動性が見出されてきた歴史的経緯を含め、原子の基本概念を学びます。さらに原子核の崩壊、放射線の性質や質量エネルギーの概念まで扱います。



藤原 康雄 講師

高校化学

7568 P 高校化学[8単元セット申込]

基本事項から丁寧に講義し、重要事項の定着を図る

【講義内容・1単元[90分×4回]】各単元に重要事項のまとめと演習問題を配し、定期試験対策や、受験の準備、先取り学習などで利用しやすいテキスト構成になっています。授業は、各単元の基本事項から丁寧に説明し、その後、演習問題を解説していきます。多くの方が苦手意識を持ってしまふ、「気体」や「平衡」「溶解度」などの単元では、特に演習量を増やすことで、基礎の定着を図るようにしています。初学の方、学校で未習の方でも十分にいていけるところから始める講座です。

講座番号	vol	授業科	単元名	講座内容
6309	1	J	気体の性質、結晶	状態変化、物質の三態からスタートし、気体と蒸気圧を学習します。また、固体(結晶)はこの単元で扱います。
6310	2	J	溶液の性質	固体の溶解度、濃度の計算、気体の溶解度、希薄溶液、コロイドを扱います。計算問題はもちろん、重要語句を使った説明問題なども扱い、完成を図ります。
6311	3	J	熱化学、電池・電気分解	熱化学方程式、結合エネルギー、比熱と温度変化、電池、電気分解を扱います。「化学」では最初に反応式を使う単元になるので、代表的な反応式の書き方も解説します。
6312	4	J	反応速度と平衡	反応速度を活性化エネルギー、ルシャトリエの原理、化学平衡、電離平衡、溶解度積を扱います。難易度の高い単元ですが、基本から始めるので、十分に理解できます。
6313	5	J	無機物質	非金属元素とその化合物、および、金属元素とその化合物を扱います。覚えなければならないことが多い単元ですが、ノートにしっかりとまとめていくので大丈夫です。
6314	6	J	脂肪族化合物	脂肪族炭化水素と酸素を含む脂肪族化合物を扱います。異性体を書くことから始めて、有機物の分類や各反応を基本から学んでいきます。
6315	7	J	芳香族化合物	芳香族化合物を扱います。特に物質名や反応名で覚えなければいけないことが多い単元ですので、しっかりとノートまとめを進めていきます。
6316	8	J	高分子化合物	天然の高分子化合物と合成高分子化合物を扱います。しっかりと仕組みを理解すると暗記量を半減させることができる単元です。



大堀 求 講師

高校生物

7570 P 高校生物[8単元セット申込]

平易な言葉で説明し、生物の標準レベルの学力養成を図る

【講義内容・1単元[90分×4回]】「生物」は非常に難易度の高い科目で、いきなり学校の教科書を手にとっても「いったい何を言っているのかわからない」となる学生が多数出てきます。そこでこの講座では、生物をほとんど習ったことがない学生でもなんとか教科書の内容を理解できるレベルにまでもっていくことを狙って作成しました。なるべく平易な言葉で生命現象を説明するとともに、テキストも()を埋める形式として、説明を聞くのに集中できるように配慮しています。

講座番号	vol	授業科	単元名	講座内容
6321	1	J	生命と分子、代謝	なぜそのような細胞小器官が生じたのか(=細胞の進化)から説明していきます。呼吸・光合成なども枝葉の説明に終始することなく本質をついた説明をしていきます。
6322	2	J	遺伝情報の発現	遺伝子・DNA・染色体の違いなど基本中の基本から説明を始め、最終的には現在どのようなバイオテクノロジーが存在するのかをわかる段階までもっていきます。
6323	3	J	有性生殖(遺伝)、植物の発生	地球上に存在するいろいろな生物がどのようにして増殖(生殖)しているのかを説明していきます。さらに植物の初期の成長過程も基本から説明していきます。
6324	4	J	動物の発生	ウニやカエルなどの初期発生から、過去の研究者がどのような疑問を持ちそれらをどのような実験で解明していったのかなどの高度な内容まで説明していきます。
6325	5	J	動物の反応と行動	動物の先天的な行動・後天的な行動、そして眼・耳・筋肉のしくみ、さらには神経の伝導・伝達のしくみなど高度な内容まで、わかりやすく説明していきます。
6326	6	J	植物の環境応答	植物ホルモン・種子の発芽・花芽の形成・植物の運動について説明していきます。「どのようにして?」「なぜ?」をわかりやすく説明していきます。
6327	7	J	個体群と生物群集	「個体群とは?」から個体群の成長と大きさの測定法、個体群どうしの相互作用、さらには生態系の構造や多様性までを、わかりやすく説明していきます。
6328	8	J	生態系・進化と系統	生物の誕生から現在までの生物が進化してきた過程・生物の変遷、自然選択説などの進化のしくみ、そして生物の分類法をわかりやすく説明していきます。

単元別基礎力完成講座は、2022年度から実施されている新課程のカリキュラムには対応しておりません。



飯島 飛 講師

高校物理基礎

7565 L 高校物理基礎[4単元セット申込]

基礎概念をしっかりと学び、実戦問題演習でさらに理解を深めていく

講義内容:1単元[90分×4回] 高校「物理基礎」を初學者でもわかりやすいよう基礎概念からしっかりと学んでいく講座です。まず物理概念の説明を行い、基礎問題の反復練習によってその概念を定着させた後、実戦問題の演習を通して、その理解をさらに深めていきます。物理は難しいからと敬遠されがちですが、わずかな法則によって自然界を解き明かすとても魅力的な学問です。基本からしっかりと学び、その魅力を存分に味わえるようになります。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6293	1	J	力と運動	様々な力とその働き方、力のつりあい、運動方程式、等加速度運動など、物体の運動を記述していく上での基本事項を学んでいきます。
6294	2	J	力学的エネルギーと仕事	Vol.1で学んだ概念をもとに、さらに発展して、仕事やエネルギーの概念を使って物体の運動を記述する方法を学び、力学の完成を目指します。
6295	3	J	波の性質・音	音や光など、物質の振動によって起こる波動の現象を学んでいきます。波についての基礎概念の理解から入り、弦楽器や管楽器の基本構造などを学んでいきます。
6296	4	J	熱・電気	前半に熱の移動による物体の温度変化や融解、蒸発のしくみを学び、後半は電池や抵抗による電気回路のしくみについて学んでいきます。



亀田 和久 講師

高校化学基礎

7567 L 高校化学基礎[4単元セット申込]

基礎を徹底的に学び、化学基礎の概念の定着を図る

講義内容:1単元[90分×4回] この講座は化学の基礎を徹底的に学びます。教科書をただ読んだり、少し説明されたくらいではわからない生徒も、超基礎的な穴埋めと、色鉛筆などを駆使した、右脳を刺激する授業形態で、化学を楽しく理解してもらいます。受動的な受講態度から、「自分たちも参加しているんだ」という満足感が得られ、基礎的な内容が着実に身につきます。化学の基礎を固めたい生徒、化学を好きになりたい生徒に最適です!!

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6305	1	J	物質の構成・化学結合	どの教科書でも最初に扱う、「物質とは何か」を学びます。物質の分類や原子の構造、原子、分子、イオンからなる物質を徹底的に具体例を埋めながらマスターします。
6306	2	J	物質と化学反応式	モル計算が苦手という生徒に最適な内容です。単位を書き、モルの概念から学習して練習してもらいます。反応式との関連も理解して苦手意識を克服してもらいます。
6307	3	J	酸と塩基	化学反応を理解する上で最も重要とも言える酸塩基反応。酸塩基の定義から、pH計算の基礎、中和滴定など基礎的な内容を詳しく解説します。
6308	4	J	酸化還元反応	酸化還元反応は反応式の複雑さから敬遠されがちですが、酸化剤と還元剤にイメージを与えることで楽しく理解してもらいます。滴定なども丁寧に解説します。



鈴川 茂 講師

高校生物基礎

7569 L 高校生物基礎[4単元セット申込]

基礎事項を確認し、入試に必要な知識の定着を図る

講義内容:1単元[90分×4回] 生物基礎を0から学習し基礎事項を確認していきたい生徒におすすめです。入試に対応するために必要な知識の定着を図るべく、基本的には講義形式で授業を展開していきます。その際には、テキストの「穴埋め」をしていながら重要単語を確認していき、時には、楽しく絵や図をテキストに書き込みながら必要事項を学習していきます。また、各セクションの末尾には典型問題を付けており、その演習を毎時宿題にし、その後解説授業を通して試験本番に対応する実戦力を養成していきます。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6317	1	J	生物の特徴	生物の誕生から細胞や顕微鏡、呼吸や光合成などの代謝を学習していきます。これから「高校生物基礎」を学習する上で正に「核」となる内容を勉強していきます。
6318	2	J	遺伝子とその働き	DNAの構造や細胞分裂、セントラルドグマや遺伝子研究について学習していきます。分子生物学を勉強する上で欠かせない内容を0から確認していきます。
6319	3	J	体内環境の維持	血液の循環や肝臓・腎臓、自律神経系・ホルモンや免疫など、人体における恒常性について学習していきます。酵素解離曲線や尿生成計算などの対策も行います。
6320	4	J	多様性と生態系	バイオーム(植生)や生態系とそのバランスについて学習していきます。地球環境問題など、我々人類が取り組むべき問題について考えながら勉強していきます。



佐藤 満 講師

高校地学基礎

7571 K 高校地学基礎[3単元セット申込]

重要事項の丁寧な説明で、地学に対する興味をより一層深めてもらう

講義内容:1単元[90分×4回] この講座は、これから地学を始めようという生徒や、地学を習ったことはあるけれど、もっと地学のことを知りたいという生徒のための講座です。そのような生徒のため、「なぜそうなるのか」という原因や過程を、一つひとつの事柄について丁寧に解説していきます。また、特に重要な部分では、ポイントとなる仕組みや考え方を指摘していきます。地学に対する興味をより一層深めてもらうため、写真などを随所で織り込んでいく予定です。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6329	1	J	地球の構成と活動	地球の形と大きさ、地球の内部構造、岩石、地震、プレートテクトニクス、地層の構造を学習します。私達の暮らす地球について、理解を深めてください。
6330	2	J	大気と海洋、地球の環境	大気圏の構造、太陽放射と地球放射、大気の大循環、日本の天気、海洋、気候変動、などについて講義します。テレビの天気予報の解説が一層わかりやすくなると思います。
6331	3	J	太陽系と宇宙、地球の誕生と進化	太陽系の天体、太陽の構造と進化、銀河系と銀河、宇宙の進化、地球の歴史を取り上げます。137億年の宇宙の歴史、46億年の地球の歴史を総整理していきます。



佐藤 一郎 講師

高校基礎日本史

7572 M 高校基礎日本史 [6単元セット申込]

大きな「流れ」と軸となる「出来事」を理解し、基礎力の養成を図る

【講義内容・1単元[90分×4回]】日本史の基礎力養成を目的に設定された講座ですので講義はポイントをしばったかたちで進められていきます。日本史は「枝葉」のような細部にわたった史実から理解しようとする消化不良をおこし途中で学習を放棄してしまう危険性ははらんでいる科目です。したがって大きな「流れ」、軸となる「出来事」をまずはしっかりと理解する必要があります。個々の史実の意味をしっかりとらえるという理解重視の姿勢で講義は展開されます。基礎力養成→真の実力を！日本史の苦手な生徒必須の講座です。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6332	1	J	原始社会・律令国家の展開	旧石器・縄文・弥生、ヤマト政権といった原始社会から律令国家の成立までを講義します。古代天皇制国家の成立過程を、手に取るようにわかりやすく解説します。
6333	2	J	中世武家社会の展開	中世武家社会の成立から本格的武家政権が展開される様子を、鎌倉時代は源氏将軍・北条氏を中心に、室町時代は足利将軍を中心に講義が展開されます。
6334	3	J	幕藩体制の構築と展開	260年に及んだ江戸時代について、石高制を中心とした構造的特徴をしっかりとらえつつ、「成立→発展→衰退→崩壊」と大局的な視野からわかりやすく解説します。
6335	4	J	富国強兵と立憲国家	政治・外交・経済とさまざまなテーマが絡みながら展開される近代国家の形成過程と、立憲国家の成立に関して個々丁寧に解説していきます。
6336	5	J	帝国主義体制の形成	明治後期から大正時代にかけて帝国主義隆盛のなか、「世界のなかの日本」といった視点で史実にアプローチしながら政治・外交を中心に解説していきます。
6337	6	J	激動の昭和と戦後社会	激動の「昭和」、そして、近年はとくに必須事項となった戦後史を「熱く」講義します。二度と戦争といった事態に陥らないためにも本講座の聴講は必要不可欠です。



佐藤 幸夫 講師

高校基礎世界史

7573 M 高校基礎世界史 [6単元セット申込]

世界史初学者や世界史が嫌いな生徒に、興味を持たせ得点力につなげる

【講義内容・1単元[90分×4回]】世界史の初学者や苦手者のみならず、世界史が嫌い教科書を手にするのも嫌だという生徒が興味を持って楽しくかつ試験でもある程度は得点できることを目的とした講座です。各講を前半・後半2つのテーマに分けて、図解型板書を使つての「流れ」「構図」をお話します。どこをどう覚える?どのように出題される?を講義のポイントに置き、関連するたくさんの写真を紹介しながら、視覚で楽しめるようなモノになっています。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6338	1	J	古代世界史	第1講:古代オリエント世界の展開と古代地中海文明の成立 第2講:古代地中海世界の興亡(ギリシア・ヘレニズム・ローマ世界の変遷) 第3講:古代イラン・インド・東南アジア・アメリカ文明の動向 第4講:古代中国文明の変遷(黄河・長江文明～秦・漢帝国)
6339	2	J	中世世界史	第1講:東アジア世界の分裂～形成(魏晉南北朝・隋唐と東アジア文化圏) 第2講:中世ヨーロッパ世界の形成(ゲルマン・ノルマン人の大移動とローマ教皇権の推移) 第3講:中世ヨーロッパ世界の展開と崩壊の流れ(封建社会と中世都市を含む) 第4講:イスラーム世界の成立とイスラーム諸王朝の隆衰
6340	3	J	近代欧米世界史	第1講:近代ヨーロッパの幕開け(ルネサンス・大航海時代・宗教改革) 第2講:近代ヨーロッパの幕開け(西欧・東欧絶対王政の展開) 第3講:イギリス革命・アメリカ独立革命 第4講:フランス革命とナポレオン戦争・産業革命
6341	4	J	近代アジア世界史	第1講:中国社会の変化(異民族侵入期:宋～モンゴル支配) 第2講:近代中国大帝国の興亡と朝鮮半島史 第3講:15～18世紀のイスラーム帝国の興亡 第4講:帝国主義下のアジア・アフリカの苦悩と植民地化
6342	5	J	近現代世界史	第1講:ウィーン体制の成立と崩壊、ドイツ・イタリアの統一 第2講:19世紀のイギリス・アメリカ・ロシアの動向 第3講:帝国主義とアフリカ・太平洋地域の分割 第4講:アヘン戦争～辛亥革命(清王朝滅亡までの流れ)
6343	6	J	現代世界史	第1講:第一次世界大戦・ロシア革命～ヴェルサイユ体制の動向 第2講:世界恐慌・ファシズム台頭・第二次世界大戦 第3講:第一次世界大戦後のアジア・アフリカ～太平洋戦争 第4講:戦後史(冷戦の流れと世界の民族・宗教紛争など)



宮路 秀作 講師

高校基礎地理

7574 L 高校基礎地理 [4単元セット申込]

地理を基礎から学習し、新しい視点を持てるような講義

【講義内容・1単元[90分×4回]】地理を、基礎から学習していく講座です。本講座では系統地理の中でも、「地形」、「気候」、「エネルギーと資源、工業、農業」、「人口、都市と村落」を取り上げています。地理とは「地球上に存在する、あらゆる理」を学ぶ科目です。地球上の諸現象には様々な理由があり、これらを紐解き、そして今後の世界を読んでいく材料にすること、ここに学ぶ意味を見出していきます。知識を受け、それをつなげ、新しい視点を持てるように講義していきます。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6344	1	J	自然環境(地形編)	地形を学びます。自然環境というのは独学が困難な分野です。この分野を攻略するための因果関係を紐解き、そこから人間生活まで読み解いていきます。
6345	2	J	自然環境(気候編)	気候を学びます。自然環境というのは独学が困難な分野です。この分野を攻略するための因果関係を紐解き、そこから人間生活まで読み解いていきます。
6346	3	J	エネルギーと資源、工業、農業	エネルギーと資源、工業、農業を学びます。自然環境とのつながりを理解した上で学んでいくことで、単なる知識の集積に止まらない理解の深化を図ります。
6347	4	J	人口、都市と村落	人口、都市と村落を学びます。この分野は想像する以上にそれぞれが関係性をもって成り立っています。バラバラな知識をまとめ上げ、全体を俯瞰していきます。



稲山 創 講師



稲山 克秀 講師

高校基礎政治・経済

7575 M 高校基礎政治・経済 [6単元セット申込]

政治・経済を基本事項から丁寧に解説し、理解できる講義

【講義内容・1単元[90分×4回]】【政治】この講座では、高等学校の学習指導要領に基づき、政治・経済の政治分野における教科書の基本的事項を丁寧に解説し、理解することを目指します。原則復習を中心に定着していただきますが、余裕がある生徒は、印刷教材を概観した上で、不明な用語用語集などであらかじめ調べてから受講すると良いでしょう。こうした意味からも、用語集が手元にあると効果的です。基礎力を完成させることで、今後の入試にむけて、好スタートが切れることでしょう。【経済】本講座は高等学校で学習すべき政治・経済を、わかりやすく講義したものです。この科目は、時事的な内容や発展的な内容まで含めると、かなり複雑な内容になり、それらを含めて学習を進めると、初学者ではついていけません。ですから本講座では、初学者を対象として応用内容を省き、政治・経済の骨格部分がよく理解できるようレベル設定しております。この講座から入れば、その後の応用内容は間違いなく理解しやすいものになります。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6348	1	J	民主政治の基本原則と日本国憲法	民主主義や国家といった抽象度の高い概念を、身近な具体例と共に解説します。特に平和主義は時事動向が多くあります。政治・経済を楽しみましょう。
6349	2	J	日本の統治機構と現代政治	国会や内閣、裁判所といった比較的具体的な内容を、身近な具体例と共に解説します。特にこの分野は将来の進路とも関わる分野です。政治・経済を考えましょう。
6350	3	J	国際政治とその動向	国連や冷戦、国際紛争といった比較的具体的な内容を、身近な具体例と共に解説します。特にこの分野は世界との関わりを意識します。政治・経済を深めましょう。
6351	4	J	経済の基本的なしくみ	「経済の基本的なしくみ」と題して、資本主義と社会主義、株式会社、市場機構、国民所得、金融・財政など、現実の諸問題以前の基礎的な部分を扱います。
6352	5	J	現実における経済(日本編)	戦後の日本経済、中小企業や農業、消費者などの日本経済の諸問題、労働問題、社会保障など、戦後から今にかけての日本経済の諸問題を総合的に扱います。
6353	6	J	現実における経済(国際編)	国際収支、戦後の通貨・貿易体制、欧州統合、ODA、環境問題、人口問題、資源エネルギー問題など、主に国際問題に関わるグローバルな内容を扱います。

単元別基礎力完成講座は、2022年度から実施されている新課程のカリキュラムには対応しておりません。

▶スーパー講座ガイド

2023

入試対策小論文講座 特別選抜対策講座

●入試対策小論文講座 ————— 112p

入門小論文

入試実戦小論文

医系小論文

特別選抜小論文〈基礎編〉

特別選抜小論文〈問題練習編〉

特別選抜小論文〈基礎編〉＋〈問題練習編〉2講座セット

●特別選抜対策講座 ————— 114p

志望理由書・自己推薦書対策

面接対策

2023入試対策小論文講座

答案添削・採点付き



青木 邦容 講師

講座番号 3505

授業料 Q

入門小論文

添削指導 5回

講座内容[45分×6回] 『「小論文」は作文と何が違う?』『「小論文」は勉強のしようがない?』『「小論文」の参考書の答えを丸暗記で何とかかなる?』のような疑問や考えをお持ちの受験生は既に危険です。本講座では特別選抜や一般選抜の小論文で点数を獲得するための土台となる知識とポイントを丁寧に解説します。

【カリキュラム】

- ①小論文は説明順序がまず大事①
- ②小論文は説明順序がまず大事②
- ③小論文での発想の仕方
- ④賛成か反対かーそれが問題だ
- ⑤簡単3ステップ要約のコツ
- ⑥「十玉の形を述べよ」ってきかれたら?



藤井 健志 講師

講座番号 3506

授業料 R

入試実戦小論文

添削指導 7回

講座内容[45分×8回] 高いレベルでの読解力と論文作成能力を要求する近年の小論文入試の傾向に即して「課題文読解型」の問題を扱います。「課題文読解」～「要約」の過程では「現代文」的能力も養成し、高い水準で論文の読み書きができるようにしていきます。レベルは高くなりますが、講義→添削によって、どのような問題にも対処し得る柔軟性や自分なりのスタイルを身につけましょう。

【カリキュラム】

- ①ガイダンス～入試小論文を書くということ
- ②課題文の「正確な読解」に基づいて書く
- ③「メモ」を有効活用して書く
- ④「自分の考え」を「構成」して書く
- ⑤「発想力」を豊かにする～yes/noの構造を超えて～
- ⑥入試頻出テーマの実戦演習①
- ⑦入試頻出テーマの実戦演習②
- ⑧入試頻出テーマの実戦演習③



木村 勸 講師

講座番号 3507

授業料 R

医系小論文

添削指導 7回

講座内容[45分×8回] 医系小論文の基本的なテーマを基にした考え方や書き方に加え、そこから応用的なテーマにも踏み込んで解説していきます。したがって、医系小論文に必要な知識の習得と添削を踏まえた答案作成力を養っていくことで、非常にレベルの高い内容にも太刀打ちできるようにしていきます。

【カリキュラム】

- ①小論文答案作成の基本的アプローチ方法一四つの柱
- ②「問い」に答える
- ③「本質論」の考え方
- ④対立意見の捌(さば)き方
- ⑤事案分析①
- ⑥事案分析②
- ⑦「分析の手法」と図表の分析
- ⑧知識の体系的整理



榎戸 智司 講師

講座番号 3508

授業料 S

特別選抜小論文〈基礎編〉

添削指導 1回

講座内容[60分×4回] 学校推薦型選抜・総合型選抜で課される小論文の書き方・考え方を無理なく理解し段階的に学んでいくことが可能な全4回のコンパクトな講座です。講義4回に加えて、4回受講後の添削付き課題1回で小論文の基礎を盤石にできます。小論文に初めて取り組む方、書いたことはあっても得意とは思えない方、自信を持っていない方を対象としています。基礎編で、小論文課題を正しく読み取る力を身につけ、合格につながる書く力を最短距離で学習しましょう!

【カリキュラム】

- ①小論文の考え方・序論の書き方
- ②序論のポイント・本論の書き方
- ③本論のポイント・結論の書き方
- ④結論のポイント・小論文の構成



榎戸 智司 講師

講座番号 3509

授業料 T

特別選抜小論文〈問題練習編〉

添削指導 3回

講座内容[60分×4回] 学校推薦型選抜・総合型選抜で課される小論文の書き方について、基礎が既に定着しているが、さらなるトレーニングを積みたいという方を対象としています。問題練習編では講義全4回で3題の小論文課題(第1・2・3回受講後課題あり)を通して書く力を徹底的にパワーアップしていくことが可能です。入試小論文で合格を掴むためには、課題文を読むだけでは十分な力は身につけません。そのテーマを考えるだけでもうまくはいきません。実際に書いていくことが最大の到達方法です。問題練習編で合格につながる書く力をさらに磨いていきましょう!

【カリキュラム】

- ①小論文の考え方・課題1へのアプローチ
- ②課題1のポイント・課題2へのアプローチ
- ③課題2のポイント・課題3へのアプローチ
- ④課題3のポイント・小論文のまとめ

特別選抜小論文〈基礎編〉+〈問題練習編〉2講座セット 2講座セット申込

講座番号 3510

授業料 U

◆入試対策小論文講座 受講上の注意

- 入試対策小論文講座では、最終講を除き、毎回提出課題が出題されます。第1講を除く各講は、前講の添削答案を手元に置いての受講を推奨しております。
※特別選抜小論文〈基礎編〉のみ最終講に提出課題が出題されます。
- 答案提出には毎月3回締切があり、各期間ごとに取りまとめて対応いたします。添削済みの答案は、締切日から2～3週間前後で返却いたします。
- 答案提出の最終締切日は2024年1月31日(水)です。

2023 特別選抜対策講座



榎戸 智司 講師

講座番号	3551
授業料	W

志望理由書・自己推薦書対策

添削指導 添削なし

講座内容[45分×2回] 志望理由書・自己推薦書で記す主だった内容についての考え方と実際にどう書くかについて講義していきます。本講座で特別選抜対策を万全なものにしていきましょう。

【カリキュラム】

- ① 志望理由書・自己推薦書に何を書くのか?
- ② 志望理由書・自己推薦書の具体例



榎戸 智司 講師

講座番号	3552
授業料	W

面接対策

添削指導 添削なし

講座内容[45分×2回] 面接で問われる主だった内容についての考え方を理解し、実際にどう答えるのかについて具体例とともに見ていきます。本講座の内容を参考にオリジナルの内容を考え、合格をつかみ取ってください。

【カリキュラム】

- ① 面接で何が問われるのか?
- ② 面接でどのように答えるのか?

▶スーパー講座ガイド

2023

実力養成講座 Trinity総合英語

●実力養成講座	
看護系入試対策講座	116p
Basic総合講座	117p
論理国語《記述力・表現力養成》講座	117p
基礎からの情報I	117p
●Trinity総合英語	118p

受験に必要な基礎力を身につける!

代ゼミの**実力養成講座**

実力養成講座



**基礎固めから実戦力・応用力の強化を図り、
志望校合格をバックアップ!**

★看護系の4年制大学・短大・専門学校志望者へ!

看護系入試対策講座

看護系の4年制大学志望者のほか、短期大学(専門学校)志望者も対象とし、教科・単元によっては中学校の内容にも立ち返りつつ基礎力の徹底を図ります。同時に入試突破に直結するような実戦力・応用力の強化も図り、志望校合格をバックアップします。

講座名	講師名	講座No.	授業回数	講義内容	授業料
看護系基礎英語	齋藤 直孝	3531	45分×12回	文法問題と長文読解問題をバランス良く配置した講座です。	¥21,000
看護系基礎数学I・A	野崎 翔太	3532	45分×12回	看護系の入試に頻出の単元を扱います。	¥21,000
看護系基礎現代文	青木 邦容	3533	45分×12回	過去問の演習を通して看護系入試に特有な問題への対策の立て方を解説していきます。	¥21,000
看護系基礎面接・小論文	青木 邦容	3534	45分×5回 (添削2回)	面接への心構えや小論文作成にあたっての方針の立て方、文章の書き方の基礎を学んでいきます。	¥14,000 ※答案添削料含む
看護系基礎生物	鈴川 茂	3535	45分×12回	問題演習を中心とした講義で生物基礎の範囲を網羅します。	¥21,000

5講座セット申込なら

¥93,000

¥5,000お得!

セット申込講座No.3530

★基礎から受験レベルを目指す!

Basic総合講座

これから勉強を始める生徒さん、基礎を確実に定着させたい生徒さんにおすすめの講座です。

講座名	講師名	講座No.	授業回数	講義内容	授業料
Basic総合英語	島田 亮	3515	25分×40回	大学受験に臨む全ての生徒に向けた英文を読めるようになるための“Basic”な事項を学んでいく講座です。	¥35,000
Basic総合現代文	合田 啓作	3516	25分×40回	現代文が苦手、テストの点数が安定していない、現代文だけ点数の伸び悩みを感じて困っているという生徒に向けての講座です。	¥35,000
Basic総合古文	漆原慎太郎	3517	25分×40回	これまで古文の学習が手つかずの生徒や、学習法がわからないという生徒が古文のファースト・ステップを踏み出し、大学受験レベルで合格点をクリアできるようにする講座です。	¥35,000
Basic総合漢文	北澤 紘一	3518	25分×20回	漢文に苦手意識のある生徒、これから学習をスタートしたいと考える生徒に向けてのコンパクトな講座です。	¥17,500

★現代文の「読む」「書く」力を養成する!

論理国語《記述力・表現力養成》講座

入門編で論理的に「読む」「書く」ためのポイントを学び、実力練成編で「読解力/記述・表現力」のレベルアップを図ります。

講座名	講師名	講座No.	授業回数	講義内容	授業料
入門編-Part1-	船口 明	3541	45分×10回	国語が苦手な生徒にも比較的取り組みやすい問題文を題材に、読解と記述の書き方の基本を身につけます。	¥17,400
入門編-Part2-	船口 明	3542	45分×10回	入門編-Part1-に引き続き、読解力に重点を置いた講義を行います。問題文の難度をやや上げて、読解と記述の書き方の基本をトレーニングします。＜表現＞にも取り組んでいきます。	¥17,400
実力練成編-Part1-	船口 明	3543	45分×10回	「入門編」で学んだ＜読解→解答の思考プロセス＞を使って、さらに一段高いレベルの問題文に取り組みます。また引き続き＜表現＞のトレーニングにも取り組んでいきます。	¥17,400
実力練成編-Part2-	船口 明	3544	45分×10回	一連の講座で学んだことを完成させていきます。ここまでくれば記述・要約の方法も明確になっているはず。この実力練成が「受験学年の国語講座」の効果的な受講につながります。	¥17,400

★「情報I」の受験対策として基礎から徹底的に講義!

基礎からの情報I NEW!

2025年度の共通テストから導入される「情報I」。

何を、どのように学習すれば良いのかについて、基礎から徹底的に講義します。

講座名	講師名	講座No.	授業回数	講義内容	授業料
基礎からの情報I 講義編Part1	松尾 康德	3405	30分×21回	講義編Part1・Part2合わせて、高校の教科書に準拠した形で「情報I」の全単元を一通り解説していきます。講義編ではプログラミングの4言語(Python/VBA/JavaScript/Scratch)共通の概論を講義します。	¥28,000
基礎からの情報I 講義編Part2	松尾 康德	3406	30分×21回		¥28,000

受付開始日 / 2/15(水) 受講開始予定日 ●講義編Part1:4/1(土) ●講義編Part2:5/1(月)

●記載されている金額は消費税を含んでおります。

英語が本当に苦手な方におススメ!

Trinity総合英語

英語を「読む／Reading」「聞く／Listening」

「書く／Writing」「話す／Speaking」ための基礎を効率的に学べます。

中学レベルからスタートできるので、英語に苦手意識があっても着実に力をつけることができます。

★テキストに出てくる基本英文の音源(ネイティブ音声)付き!!

講座名	講座No.	授業回数	授業料
基礎編Part1—中学英語のエッセンス—	3431	30分×16回	¥8,800
基礎編Part2—高校英語への橋渡し—	3432	30分×20回	¥11,000
発展編—英文法のエッセンス—	3433	30分×35回	¥19,250
応用編—入試英語への橋渡し—	3434	30分×33回	¥18,150



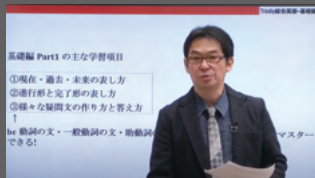
福崎 伍郎 講師



月謝制講座としても受講可能! 詳細は、119p~をご確認ください。

- 記載されている金額は消費税・教材費を含んでおります。
- 詳細は、通年設置講座パンフレットをご確認ください。

▼基礎編Part1



Trinity総合英語ガイダンス

本講座の概要をご説明する動画です。

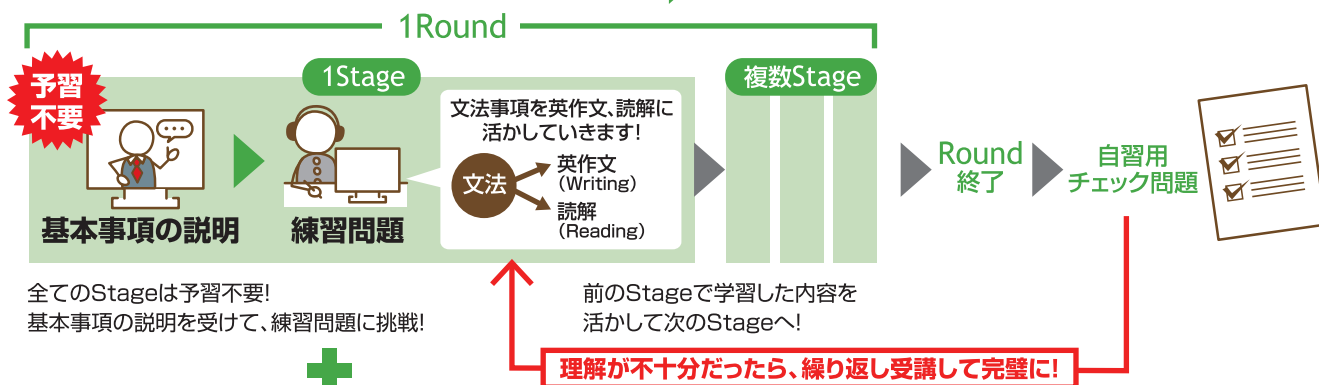
※YouTube上の「代ゼミサテラインチャンネル」で無料でご覧いただけます。

▼基礎編Part2



授業の特長

1回30分のコンパクトな授業構成! ➡ スキマ時間を有効活用して効率的に学習!



全てのStageは予習不要!
基本事項の説明を受けて、練習問題に挑戦!

前のStageで学習した内容を
活かして次のStageへ!

理解が不十分だったら、繰り返し受講して完璧に!

付属音源

受講後にテキストに出てくる基本英文のネイティブ音声を聞いて、

①ディクテーション ➡ ②リピーティング ➡ ③シャドーイング

ネイティブ音声を繰り返し聞くことで、
Listening・Speakingの基礎力アップ!

▶スーパー講座ガイド

2023 月謝制講座

●月謝制講座

月謝制対象講座	120p
月謝制講座紹介	121p
授業料、テキスト代、受講方法	121p
受講スタイル例	122p

ニーズに応じて受講可能なうれしい月謝制

代ゼミの月謝制講座



学習しやすいように細分化されたテーマを
高校の学習進度に合わせて受講することができます。

月謝制対象講座

月謝制講座は「Trinity総合英語」「単元別基礎力完成講座」「高校教科書完全マスター講座」「ベーシック問題演習(*)」が対象となります。
お申し込みは**教科単位**となります。

英語

Trinity総合英語

基礎編Part1—中学英語のエッセンス—
基礎編Part2—高校英語への橋渡し—
発展編—英文法のエッセンス—
応用編—入試英語への橋渡し—

単元別基礎力完成講座/月謝《英語》

高校基礎英語Ⅰ 高校英語Ⅰ
高校基礎英語Ⅱ 高校英語Ⅱ

ベーシック問題演習(新課程対応)

【基礎編】英文法
【実践編】英文読解 リスニング

数学

単元別基礎力完成講座/月謝《数学》

高校基礎数学Ⅰ・A 高校数学Ⅰ・A
高校基礎数学Ⅱ・B 高校数学Ⅱ・B
高校基礎数学Ⅲ 高校数学Ⅲ

高校教科書完全マスター講座

【基本編】数学Ⅰ、A、Ⅱ、B、Ⅲ
【章末問題攻略編】数学Ⅰ、A、Ⅱ、B、Ⅲ

ベーシック問題演習(新課程対応)

【基礎編】数学Ⅰ、A、Ⅱ
【実践編】数学Ⅰ、A、Ⅱ

※新課程に対応して、高校教科書完全マスター講座
をコンパクトに再編成した講座となります。

国語

単元別基礎力完成講座/月謝《国語》

高校基礎現代文 高校現代文
高校基礎古文文法 高校古文読解
高校基礎漢文

ベーシック問題演習(新課程対応)

【基礎編】古文文法 漢文句形
【実践編】現代文 古文読解 漢文読解

理科

単元別基礎力完成講座/月謝《理科》

高校物理基礎 高校物理
高校化学基礎 高校化学
高校生物基礎 高校生物
高校地学基礎

ベーシック問題演習(新課程対応)

【実践編】物理基礎 化学基礎
生物基礎 地学基礎

地歴・公民

単元別基礎力完成講座/月謝《地歴・公民》

高校基礎日本史 高校基礎世界史
高校基礎地理 高校基礎政治・経済

ベーシック問題演習(新課程対応)

【実践編】日本史 世界史 地理
政治・経済 倫理

お申し込み教科内の
全講座が自由に
受講可能!



* ベーシック問題演習(新課程対応)は2023年度以降も設置科目を追加予定です。

月謝制講座紹介

★英語が本当に苦手な方におススメ!

Trinity総合英語

1回30分のコンパクトな授業構成のため、スキマ時間を有効活用して効率的に学習できます。テキストに出てくる基本英文の音源(ネイティブ音声)付きです。

●Trinity総合英語の詳細は、118pをご確認ください。

ここがポイント!

- 英語の基礎を習得!
- 中学レベルから受講可能!
- 繰り返し学習で各Stage毎に徹底理解!

★1単元90分×4回で弱点補強・苦手科目の克服!

単元別基礎力完成講座

1単元が90分×4回の単元別集中講座です。計153講座のラインナップ! 弱点補強や苦手科目の克服を目指して、学習したいポイントを受講できます。

●単元別基礎力完成講座の詳細は、102p以降をご確認ください。

ここがポイント!

- 未習項目を集中受講!
- 苦手分野に絞って受講!
- 曖昧になっている分野・知識を強化!

★コンパクトな授業で数学の理解を深める!

高校教科書完全マスター講座

基本編:1セッション約20分、

章末問題攻略編:1セッション約30分のコンパクトな講座!

高校の授業の予習や定期テスト対策として活用できます。

ここがポイント!

- 1セッション(テーマ・解説内容)約20～30分のコンパクトな講座!
- 【基本編】初めて学ぶ項目も丁寧に解説! 予習不要!
- 【章末問題攻略編】効率的な定期テスト対策に!

★単元ごとの問題演習で基礎力を養う! 新課程対応!

ベーシック問題演習

「教科書レベル→入試レベルへの移行」をコンセプトとした

1回30分の短時間講義です。

基礎編と実践編の2種類を設置しています。

ここがポイント!

- 【基礎編】自学自習や学校の予習・復習としておススメ!
- 【実践編】定期テスト対策としておススメ!
- レベル別対策講座の補強として受講するとより効果的!

授業料、テキスト代、受講方法

■月謝制講座授業料

12,100円/1教科

お得なセット申込もあります!

※Trinity総合英語と単元別基礎力完成講座は月謝制以外にそれぞれ「編」「単元」別でのお申し込みも可能です。

授業料の詳細は、128p・129pをご確認ください。

■テキスト代

550円/1冊

●テキスト申込が別途必要となります。

受講に必要なテキストを適宜お申し込みください。

●テキストは「編」「単元」「章」「Vol.」ごとに1冊の設定となります。

●テキストをまとめてお申し込みいただく「セット申込価格」もございます。

■受講方法

受講期限・回数制限なし!

※毎月定額を支払うことで、申込教科のすべての講座から自由に受講できます。

モバサテ

月謝制講座はモバサテ対象講座です。

お持ちのスマートフォン・タブレット端末・PCで受講できます。

※モバサテ受講には受講回数の上限があります(詳細は、010pをご確認ください)。



●記載されている金額は消費税を含んでおります。 ●詳細は、月謝制講座パンフレットをご確認ください。

月謝制講座受講スタイル例

通塾回数、曜日、時間帯など、自分にあった通塾スタイルで受講できます。

◆受講スタイル例(高1生)

「月謝制講座」+「個別指導・集団授業」※

塾の個別指導・集団授業と併行し、
英語の補強として
「月謝制講座」を受講するスタイルです。

月謝!

月謝制講座(英語)



個別指導(数学)



- ✓ 数学は個別指導で、
英語は代ゼミの月謝制講座で受講!
- ✓ 通常期は「ベーシック問題演習【基礎編】」を受講し、
高校での学習内容の理解を深める!
- ✓ 定期テスト前は
「ベーシック問題演習【実践編】」を受講し、
高得点を目指す!

※ 個別指導や集団授業などのサテラインゼミ以外の授業の有無は、代ゼミサテライン予備校ご担当先生にご確認ください。

通塾例/週2回通塾

- 月曜日…数学(個別指導)
- 木曜日…英語(サテライン月謝制講座)

月謝

12,100円(1教科)+各塾の個別指導授業料

*別途月謝制講座テキスト代が必要です。

週間通塾例

	mon	tue	wed	thu	fri	sat	sun
19:00							
20:00	数学 (個別)			英語 (月謝)			
21:00							
22:00							

● 月曜日…数学(19:30~21:00) ● 木曜日…英語(20:00~21:00)



※記載されている金額は、消費税を含んでおります。

◆受講スタイル例(高2生)

「月謝制講座」5教科+「レベル別対策講座」

高校の学習進度に合わせて、予習・復習として全5教科を「月謝制講座」で、
入試対策として英語を「レベル別対策講座」で受講するスタイルです。
これから入試に向けて勉強したい生徒さんに最適です。

月謝!

月謝制講座(5教科)



総合英語(Class-C)

- ① 月謝制講座とレベル別対策講座の組み合わせで、
学校補習と入試対策を併行!
- ② 月謝制講座は3教科以上の受講がお得!
5教科すべて受講し、高校のテスト対策から
入試への準備まで万全!
- ③ 「モバサテ」*対応!塾に通えない時も受講可能!

※代ゼミサテライン予備校によって、モバサテの設定は異なります。

通塾例/週3回通塾

- 月曜日…英語(速習学期講座)
- 水曜日…英語、理科(サテライン月謝制講座)
- 金曜日…数学、国語、地歴・公民(サテライン月謝制講座)

月謝

24,200円

*別途月謝制講座テキスト代が必要です。

3教科以上セット割引!

年間授業料(90分×29回/1講座)

116,000円(速習学期レベル別対策講座年間分)



週間通塾例

	mon	tue	wed	thu	fri	sat	sun
19:00							
20:00							
21:00	英語 (学期)		英語 理科 (月謝)		数学 国語 地歴・公民 (月謝)		
22:00							

- 月曜日…英語(20:00~21:30)
- 水曜日…英語、理科(19:00~22:00)
- 金曜日…数学、国語、地歴・公民(19:00~22:00)

ベーシック問題演習は レベル別対策講座との セット受講がおススメ!

ベーシック問題演習は、レベル別対策講座で学んだ体系的な知識の
アウトプットに最適!

講義を受けただけでは身につけにくい単元でもアウトプットを行うことで、
より効果的に学習内容を定着させることができます。

今後迎える受験勉強をスムーズにスタートさせるために最適な講座です。



よくあるご質問(Q&A)

代ゼミサテライン予備校ウェブサイトの「よくある質問」の一部を抜粋しております。

その他のQ&Aはウェブサイトをご確認ください。

▶ <https://www.yozemi-sateline.ac/etc/qa.html>



代ゼミサテライン予備校に関してのご質問

Q1 いつから入塾すればいいのですか？

A 当然早くから受験勉強を始めることが重要ですが…サテラインゼミはいつからでも受講が可能です。例えば高3生の7月までは部活動などで忙しい現役生の方は、週1日から(平日夜型・週末型・平日週末併用型)、自分のスケジュールに合わせて通塾することができます。

Q2 どこの代ゼミサテライン予備校でもシステムは同じですか？

A 受講できる講座はすべて同じですが、開校時間・休校日・設備は代ゼミサテライン予備校ごとに異なりますので、通塾希望の代ゼミサテライン予備校にお問い合わせください。

Q3 申込方法を教えてください。

A 受講を希望する代ゼミサテライン予備校に、メールもしくはお電話でご連絡ください。来校時に学習相談・進学相談を行う場合もありますので、可能であれば模試の成績表などを持参していただくことをお勧めいたします。その後「無料体験受講」をして受講する講座を決めていきましょう。



サテラインゼミに関してのご質問

Q1 自分の学力に合った講座は見つかりますか？

A サテラインゼミは、年間約2,000講座を配信。「共通テスト対策講座」「大学別対策講座」「メディカル系対策講座」「分野別対策講座」「レベル別対策講座」「入試対策小論文・特別選抜対策講座」など豊富なカリキュラムが、受講生のあらゆるニーズにきめ細かく対応しています。

Q2 映像授業で大丈夫ですか？

A サテラインゼミは代々木ゼミナール本拠校(代ゼミタワー)の教室で行われる臨場感あふれる授業を、そのままお届けしています。受験界をリードする最強の講師陣による、入試のポイントを的確に押さえた講義は、映像授業であることを忘れてしまうほどの迫力があります。また、スタッフが合格までの学習の仕方などについて、徹底して一人ひとりをサポートしていきます。

Q3 「速習講座」とは何ですか？

A 「速習講座」とは、過年度に配信済みの講座を利用し、早期スタート・短期間受講が可能な講座です。過年度講座を利用しているため、今すぐ(*)学習を始めることができます。「速習講座」は時間制約の多い現役生に、特におすすめの講座です。
*一部受付開始日、受講開始日が異なる講座がございます。

Q4 「モバサテ」とは何ですか？

A 「代ゼミサテラインモバイル」の略称です。代々木ゼミナールの講座は一部を除いてスマートフォン・タブレット端末などにて受講可能です。部活動などで塾へ通えない日も継続して受講が可能です。
※モバサテの利用にあたっては、通われている代ゼミサテライン予備校の案内に従ってください。また、モバサテ受講を行っていない代ゼミサテライン予備校もございます。

代ゼミ授業カレンダー

2023 学期講座

[1学期=12回 / 2学期=12回]

受講スケジュールは、
代ゼミサテライン予備校のスタッフに相談の上、決定しましょう。

代々木ゼミナールで行われる授業日程です。代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

レベル別対策講座の3学期(5回)は、2024年1月中旬配信予定です。

◆1学期 4/13(木)～7/12(水) 全12回

の箇所は授業がありません。

月	火	水	木	金	土
回次	回次	回次	回次	回次	回次
			4/13 ①	4/14 ①	4/15 ①
4/17 ①	4/18 ①	4/19 ①	4/20 ②	4/21 ②	4/22 ②
4/24 ②	4/25 ②	4/26 ②	4/27 ③	4/28 ③	4/29 ③
5/1 ③	5/2 ③	5/3 ③	5/4 ④	5/5 ④	5/6 ④
5/8 ④	5/9 ④	5/10 ④	5/11 ⑤	5/12 ⑤	5/13 ⑤
5/15 ⑤	5/16 ⑤	5/17 ⑤	5/18 ⑥	5/19 ⑥	5/20
5/22 ⑥	5/23 ⑥	5/24 ⑥	5/25 ⑦	5/26	5/27 ⑥
5/29 ⑦	5/30 ⑦	5/31 ⑦	6/1	6/2 ⑦	6/3 ⑦
6/5	6/6 ⑧	6/7 ⑧	6/8 ⑧	6/9 ⑧	6/10 ⑧
6/12 ⑧	6/13	6/14 ⑨	6/15 ⑨	6/16 ⑨	6/17 ⑨
6/19 ⑨	6/20 ⑨	6/21	6/22 ⑩	6/23 ⑩	6/24 ⑩
6/26 ⑩	6/27 ⑩	6/28 ⑩	6/29 ⑪	6/30 ⑪	7/1 ⑪
7/3 ⑪	7/4 ⑪	7/5 ⑪	7/6 ⑫	7/7 ⑫	7/8 ⑫
7/10 ⑫	7/11 ⑫	7/12 ⑫			

◆2学期 8/31(木)～12/5(火) 全12回

月	火	水	木	金	土
回次	回次	回次	回次	回次	回次
			8/31 ①	9/1 ①	9/2 ①
9/4 ①	9/5 ①	9/6 ①	9/7 ②	9/8 ②	9/9 ②
9/11 ②	9/12 ②	9/13 ②	9/14 ③	9/15 ③	9/16 ③
9/18 ③	9/19 ③	9/20 ③	9/21	9/22 ④	9/23 ④
9/25 ④	9/26 ④	9/27 ④	9/28 ④	9/29	9/30 ⑤
10/2 ⑤	10/3	10/4 ⑤	10/5 ⑤	10/6 ⑤	10/7
10/9	10/10 ⑤	10/11 ⑥	10/12 ⑥	10/13 ⑥	10/14 ⑥
10/16 ⑥	10/17 ⑥	10/18 ⑦	10/19 ⑦	10/20 ⑦	10/21 ⑦
10/23 ⑦	10/24 ⑦	10/25	10/26 ⑧	10/27 ⑧	10/28 ⑧
10/30 ⑧	10/31 ⑧	11/1 ⑧	11/2 ⑨	11/3	11/4 ⑨
11/6	11/7 ⑨	11/8 ⑨	11/9	11/10 ⑨	11/11 ⑩
11/13 ⑨	11/14	11/15 ⑩	11/16 ⑩	11/17 ⑩	11/18
11/20 ⑩	11/21 ⑩	11/22 ⑪	11/23 ⑪	11/24 ⑪	11/25 ⑪
11/27 ⑪	11/28 ⑪	11/29 ⑫	11/30 ⑫	12/1 ⑫	12/2 ⑫
12/4 ⑫	12/5 ⑫				

授業スケジュール

2023 学期講座

[1学期=12回 / 2学期=12回]

代々木ゼミナールで行われる授業スケジュールです。
代ゼミ最強講師陣による“ベストの講義”を受講して、来春の栄光をつかみとりましょう!

月	火	水
共通テスト英語リーディング 〈齋藤 直孝〉 2013	国公立大医系英語 〈佐々木和彦〉 2003	東大英語 〈富田 一彦〉 2001
TOTAL ENGLISH 〈志望校突破のための理論〉 〈谷川 学〉 2018	早大英語 〈佐藤ヒロシ〉 2007	一橋大英語 〈吉村 和明〉 2004
総合英語〈Class-A〉 〈谷川 学〉 2182	慶大英語 〈西川 彰一〉 2008	東工大英語 〈吉村 和明〉 2005
国公立大医系数学 〈藤田 健司〉 2045	関関同立大英語 〈姜 昌和〉 2010	国公立大英語 〈島田 亮〉 2006
一橋大数学 〈土田 竜馬〉 2046	英語共通テストPlus〈文法・読解・リスニング〉 〈西川 彰一〉 2023	共通テスト英語リスニング 〈谷川 学〉 2015
東工大数学 〈斎藤 裕介〉 2047	English Links Plus〈難関読解・作文〉 〈西川 彰一〉 2024	ハイレベル英語解法研究 〈富田 一彦〉 2019
ハイレベル国公立大理系数学 〈斎藤 裕介〉 2048	English Links〈標準読解・作文〉 〈西川 彰一〉 2025	ENGLISH NAVI〈上級英文法講義〉 〈仲本 浩喜〉 2021
共通テスト数学I・A 〈野崎 翔太〉 2050	English Links〈基礎からの英文法〉 〈西川 彰一〉 2026	英文読解入門 〈仲本 浩喜〉 2022
共通テスト数学I・A・II・B 〈野崎 翔太〉 2051	ミライに挑む! 英文読解ストラテジー 〈福岡 伍郎〉 2030	ハイレベル数学解法研究〈I・A・II・B編〉 〈小林 清隆〉 2056
壁を超える数学I・A・II・B〈難関大への道標〉 〈藤田 健司〉 2058	数学的思考の鍛錬〈数学I・A・II・B編〉 〈貫 浩和〉 2057	数学的思考の鍛錬〈数学III編〉 〈貫 浩和〉 2063
壁を超える数学III〈難関大への道標〉 〈藤田 健司〉 2064	解法の原則 山本の基礎数学I・A・II・B 〈山本 俊郎〉 2059	天空へのハイレベル理系数学 〈荻野 暢也〉 2066
数学II・B・III・C〈Class-A〉 〈小林 清隆〉 2184	解法の原則 山本の基礎数学III 〈山本 俊郎〉 2065	東大現代文 〈藤井 健志〉 2071
数学II・B・C〈Class-A〉 〈大山 壇〉 2185	国公立大漢文 〈北澤 紘一〉 2078	京大古文 〈西村 雪野〉 2075
京大現代文 〈木村 勲〉 2074	早大現代文 〈酒井 敏行〉 2079	国公立大現代文 〈青木 邦容〉 2076
GMARCH現代文 〈木村 勲〉 2082	関関同立大現代文 〈堀内 剛史〉 2084	共通テスト現代文 〈船口 明〉 2089
私大現代文 〈合田 啓作〉 2086	関関同立大古文 〈堀内 剛史〉 2085	共通テスト国語 〈船口 明・喜久知 賢〉 2095
私大古文 〈堀内 剛史〉 2087	古典〈Class-A〉 〈喜久知 賢〉 2190	青木の新現代文研究LAB〈制限時間に勝つ読解&思考法〉 〈青木 邦容〉 2096
ゼロからできる! 現代文 〈合田 啓作〉 2097	共通テスト・私大漢文 〈北澤 紘一〉 2093	最強の現代文 〈船口 明〉 2100
ハイレベル物理問題演習 〈為近 和彦〉 2120	現代文ミラクルアイランド〈言葉の海へ〉 〈酒井 敏行〉 2098	総合古文〈文法・解釈と解法の研究室〉 〈堀内 剛史〉 2101
標準物理①② 〈為近 和彦〉 2127	共通テスト生物基礎 〈鈴川 茂〉 2117	現代文〈Class-A〉 〈船口 明〉 2189
ハイレベル生物問題演習 〈大町 尚史〉 2137	標準物理問題演習 〈為近 和彦〉 2122	共通テスト化学 〈亀田 和久〉 2112
ハイレベル生物①② 〈大町 尚史〉 2140	ハイレベル物理①② 〈為近 和彦〉 2124	共通テスト生物 〈大堀 求〉 2113
標準生物①② 〈鈴川 茂〉 2141	ハイレベル化学問題演習 〈亀田 和久〉 2128	ハイレベル化学問題演習 〈西村 淳矢〉 2129
共通テスト地理 〈宮路 秀作〉 2153	標準化学問題演習 〈亀田 和久〉 2130	ハイレベル化学①② 〈亀田 和久〉 2132
標準政治・経済問題演習 〈畠山 創〉 2172	標準化学①② 〈亀田 和久〉 2135	ハイレベル生物①② 〈大堀 求〉 2139
詳説政治・経済講義①② 〈畠山 創〉 2173	標準生物問題演習 〈鈴川 茂〉 2138	共通テスト倫理・政治・経済 〈畠山 創〉 2155
	ハイレベル世界史論述①② 〈新里 将平〉 2164	ハイレベル政治・経済問題演習 〈畠山 創〉 2171

※スケジュールは、やむなき理由で変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。

※授業スケジュールは、代々木ゼミナールで授業が行われるスケジュールです。代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※各講座の受講日および受講方法は、代ゼミサテライン予備校によって異なりますので、必ず事前にご確認の上、お申し込みください。

※★1 講座の末尾に①②がついている講座は、90分×2回/週の講座です。

※★2 60分×1回/週の講座です。

※★3 レベル別対策講座の3学期(5回)は、2024年1月中旬配信予定です。

木	金	土
京大英語 〈妹尾 真則〉 2002	GMARCH英語 〈佐藤 慎二〉 2009	共通テスト英語リスニング 〈栗山 健太〉 2014
私大英語 〈島田 亮〉 2011	共通テスト英語リーディング 〈姜 昌和〉 2012	総合英語(Class-S) ★3 〈栗山 健太〉 2181
英語解法研究 〈富田 一彦〉 2020	ENGLISH MAX 難関大・勝利への戦略 〈佐藤 慎二〉 2016	総合英語(Class-D) ★3 〈齋藤 直孝〉 2183
Super English〈読解・英作・文法・単語〉 〈西谷 昇二〉 2027	攻めの英文読解 基礎⇒偏差値65への道 〈佐藤 慎二〉 2017	数学Ⅲ・C(Class-A・B) ★3 〈高橋 全人〉 2186
Standard Eng.〈読解・英作・文法・単語〉 〈西谷 昇二〉 2028	東大理科数学 〈土田 竜馬〉 2041	現代文(Class-S) ★3 〈藤井 健志〉 2187
Basic English〈読解・英作・文法・単語〉 〈西谷 昇二〉 2029	早慶・ハイレベル理系数学 〈土田 竜馬〉 2049	古典(Class-S) ★3 〈望月 光〉 2188
東大文科学 〈岡本 寛〉 2042	東大古文 〈漆原慎太郎〉 2072	国語(Class-D) ★3 〈青木 邦容・望月 光〉 2191
京大理系数学 〈竹内 充〉 2043	東大古典 〈元井 太郎〉 2073	共通テスト物理 〈飯島 飛〉 2111
京大文系数学 〈大山 壇〉 2044	国立大古文 〈漆原慎太郎〉 2077	共通テスト物理基礎 ★2 〈飯島 飛〉 2115
共通テスト数学I・A・II・B 〈森谷 慎司〉 2052	早大古文 〈元井 太郎〉 2081	共通テスト化学基礎 ★2 〈藤原 康雄〉 2116
共通テスト数学I・A・II・Bテスト 〈森谷 慎司〉 2053	GMARCH古文 〈梅澤 聖京〉 2083	標準物理問題演習 〈木村 亮太〉 2121
D-style 数学I・A・II・B 〈大山 壇〉 2054	共通テスト古文 〈梅澤 聖京〉 2090	標準物理①② ★1 〈木村 亮太〉 2126
基礎～応用数学I・A・II・B 〈岡本 寛〉 2055	共通テスト・私大漢文 〈喜久知 賢〉 2092	ハイレベル化学①② ★1 〈藤原 康雄〉 2134
D-style 数学Ⅲ 〈大山 壇〉 2060	共通テスト古典 〈漆原慎太郎〉 2094	オールラウンド地学①② ★1 〈蛭川 雅晴〉 2142
基礎～応用数学Ⅲ 〈岡本 寛〉 2061	現代文〈知の現場へ〉 〈笹井 厚志〉 2099	高校生物(Class-B・C) ★3 〈鈴川 茂〉 2192
ハイレベル数学解法研究〈数Ⅲ編〉 〈小林 清隆〉 2062	国語共通テストPlus〈はるかに高く〉 〈漆原慎太郎〉 2103	共通テスト倫理 〈蔭山 克秀〉 2158
早大現代文 〈笹井 厚志〉 2080	共通テスト地学 〈蛭川 雅晴〉 2114	標準日本史問題演習 〈重野陽二郎〉 2161
共通テスト現代文 〈青木 邦容〉 2088	共通テスト地学基礎 ★2 〈蛭川 雅晴〉 2118	詳説日本史講義①② ★1 〈重野陽二郎〉 2162
共通テスト古文 〈望月 光〉 2091	ハイレベル物理問題演習 〈漆原 晃〉 2119	ハイレベル世界史問題演習 〈佐藤 幸夫〉 2165
フレッシュアップ古文〈基礎から応用まで〉 〈望月 光〉 2102	ハイレベル物理①② ★1 〈漆原 晃〉 2123	標準世界史問題演習 〈新里 将平〉 2166
標準物理①② ★1 〈漆原 晃〉 2125	標準化学問題演習 〈藤原 康雄〉 2131	詳説世界史講義①② ★1 〈佐藤 幸夫〉 2167
ハイレベル化学①② ★1 〈西村 淳矢〉 2133	標準化学①② ★1 〈藤原 康雄〉 2136	詳説世界史講義①② ★1 〈新里 将平〉 2168
標準物理問題演習 〈漆原 晃〉 2143	共通テスト倫理・政治・経済 〈蔭山 克秀〉 2154	地理論述①② ★1 〈武井 明信〉 2169
共通テスト日本史 〈土屋 文明〉 2151	共通テスト政治・経済 〈蔭山 克秀〉 2156	
共通テスト世界史 〈佐藤 幸夫〉 2152	共通テスト現代社会 〈蔭山 克秀〉 2157	
ハイレベル日本史論述①② ★1 〈井上 烈巳〉 2159	ハイレベル日本史問題演習 〈土屋 文明〉 2160	
詳説地理講義①② ★1 〈宮路 秀作〉 2170	詳説日本史講義①② ★1 〈土屋 文明〉 2163	

授業料・お申込上のご注意

●高3・高卒生対象 学期講座／速習学期講座

対象講座	申込区分(授業時間×回数)	授業料/1講座	講座ボックス表記
英語、数学、国語、理科、地歴・公民 ※下記講座を除く	年間申込(90分×24回)	¥84,000	A
	1学期申込(90分×12回)	¥42,000	
	2学期申込(90分×12回)	¥42,000	
標準日本史論述、標準世界史論述	2学期申込(90分×12回)	¥42,000	B
理科、地歴・公民 [講座名の末尾が①②の講座]	年間申込(90分×48回)	¥136,800	C
	1学期申込(90分×24回)	¥68,400	
	2学期申込(90分×24回)	¥68,400	
共通テスト理科基礎	年間申込(60分×24回)	¥56,400	D
	1学期申込(60分×12回)	¥28,200	
	2学期申込(60分×12回)	¥28,200	

●Catch up 速習学期講座

対象講座	申込区分(授業時間×回数)	授業料/1講座	講座ボックス表記
英語、数学、国語、理科、地歴	年間申込(90分×28回)	¥98,000	E
	1学期申込(90分×12回)	¥42,000	
	2学期申込(90分×12回)	¥42,000	
	3学期申込(90分×4回)	¥14,000	

●レベル別対策講座(新課程対応) 学期講座／速習学期講座

対象講座	申込区分(授業時間×回数)	授業料/1講座	講座ボックス表記
英語、数学、国語、理科、地歴	年間申込(90分×29回)	¥116,000	F
	1学期申込(90分×12回)	¥48,000	
	2学期申込(90分×12回)	¥48,000	
	3学期申込(90分×5回)	¥20,000	

●春期講習会／速習春期講習会講座

対象講座	授業時間×回数	授業料/1講座	講座ボックス表記
スタートアップ共通テスト対策講座、速習春期講習会講座	90分×4回	¥14,000	G
レベル別対策講座	90分×4回	¥16,000	H

●単元別基礎力完成講座

対象講座	授業時間×回数	授業料/1講座	講座ボックス表記
1単元	90分×4回	¥11,000	J
3単元セット	(90分×4回)×3単元	¥33,000	K
4単元セット	(90分×4回)×4単元	¥44,000	L
6単元セット	(90分×4回)×6単元	¥66,000	M
7単元セット	(90分×4回)×7単元	¥77,000	N
8単元セット	(90分×4回)×8単元	¥88,000	P

●入試対策小論文講座

対象講座	授業時間×回数	授業料/1講座	講座ボックス表記
入門小論文	45分×6回	¥20,800	Q
入試実戦小論文、医系小論文	45分×8回	¥27,800	R
特別選抜小論文〈基礎編〉	60分×4回	¥11,000	S
特別選抜小論文〈問題練習編〉	60分×4回	¥14,500	T
特別選抜小論文2講座セット	(60分×4回)×2講座	¥23,000	U

※授業料には答案添削料が含まれています。

●特別選抜対策講座

対象講座	授業時間×回数	授業料/1講座	講座ボックス表記
志望理由書・自己推薦書対策、面接対策	45分×2回	¥3,500	W

●実力養成講座

対象講座	講座名	授業料/1講座
看護系入試対策講座	英語、数学、現代文、生物	¥21,000
	面接・小論文 ※授業料には答案添削料が含まれています。	¥14,000
	5講座セット	¥93,000
Basic総合講座	英語、現代文、古文	¥35,000
	漢文	¥17,500
論理国語《記述力・表現力養成》講座	入門編(Part1・2)、実力錬成編(Part1・2)	¥17,400
基礎からの情報I	講義編(Part1・2)	¥28,000

●Trinity総合英語

対象講座	講座名	授業料/1講座
Trinity総合英語	基礎編Part1ー中学英語のエッセンスー	¥8,800
	基礎編Part2ー高校英語への橋渡しー	¥11,000
	発展編ー英文法のエッセンスー	¥19,250
	応用編ー入試英語への橋渡しー	¥18,150

※詳細は、通年設置講座パンフレットをご確認ください。

●月謝制講座

申込教科	内訳講座	授業料
英語	Trinity総合英語 単元別基礎力完成講座(英語) ベーシック問題演習(英語)	各教科 ¥12,100
数学	高校教科書完全マスター講座(基本編) 高校教科書完全マスター講座(章末問題攻略編) 単元別基礎力完成講座(数学) ベーシック問題演習(数学)	
国語	単元別基礎力完成講座(国語) ベーシック問題演習(国語)	
理科	単元別基礎力完成講座(理科) ベーシック問題演習(理科)	
地歴・公民	単元別基礎力完成講座(地歴・公民) ベーシック問題演習(地歴・公民)	
セット申込	2教科セット申込	¥19,800
	3教科以上セット申込	¥24,200

※別途テキスト申込(¥550/1冊)が必要です。詳細は、月謝制講座パンフレットをご確認ください。

お申込上のご注意

授業料にはテキスト代(教材費)が含まれています(月謝制講座除く)。
記載されている金額は消費税を含んでおります。

- ◇受講スケジュール、受講方法、および授業料のお支払い方法などは、代ゼミサテライン予備校によって異なりますので、必ず事前にご確認の上、お申し込みください。
- ◇代々木ゼミナールの各校舎では、代ゼミサテライン予備校設置講座のお申し込み、受付などのお取り扱いはありません。
- ◇代ゼミサテライン予備校によっては、授業料の他に入塾金・施設費などが別途必要となる場合があります。



全国の、あなたの街へ 拡がる代ゼミネットワーク。

あなたと代ゼミをネットワークで結ぶ

代ゼミサテライン予備校

全国に約550校*ある代ゼミサテライン予備校なら、
あなたの自宅や学校の近くで代々木ゼミナールの授業が受けられます。
代々木ゼミナール本部校(代ゼミタワー)で行われている、
受験界を代表する最強講師陣による“ベストの講義”を
全国の代ゼミサテライン予備校へVOD配信。
年間約2,000講座のサテラインゼミをお届けしています！
さあ、代ゼミサテライン予備校で“ベストの講義”を受講し、
志望校合格を目指しましょう！

*校数は2023年1月現在のものです。

インターネットで探す!調べる! 代ゼミサテライン予備校



「サテ予備」で検索

サテ予備



パソコンから <https://www.yozemi-sateline.ac/>



スマホから <https://www.yozemi-sateline.ac/sp/>

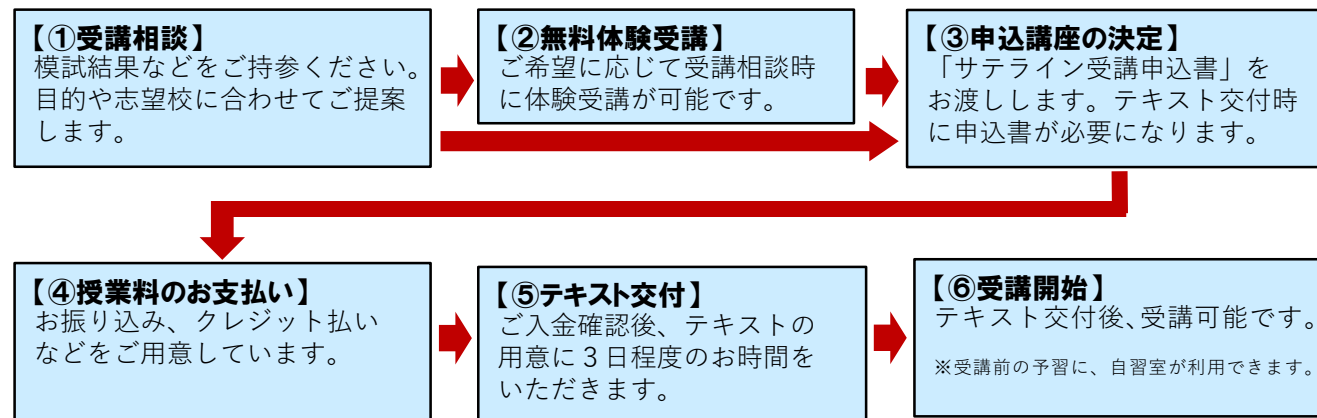
あなたの街で代々木ゼミナールの講義が受講できます。お問い合わせは 代ゼミサテライン予備校 まで。

SAPIX YOZEMI GROUP
仙台教育センター

入会規定

SAPIX YOZEMI GROUP仙台教育センターは、代々木ゼミナールの他校舎とは申込方法・特典などが異なります。お申し込み手続きは、SAPIX YOZEMI GROUP仙台教育センター（以下、仙台教育センター）でのみ受付となります。インターネット・電話・FAXによるお申し込みは受け付けておりません。インターネット・電話・FAXによるお申し込みは受け付けておりません。ご足労をおかけしますが、お電話で日時予約のうえ、ご来校ください。

申込から受講開始までの流れ



最終受付日・受講期限

- 最終受付日は2024年2月14日（水）、受講期限は2024年2月29日（木）となります。
- 2023年度夏期講習会、冬期直前講習会および速習冬期直前講習会（II期）講座は、順次開講します。受付開始日、開講日は仙台教育センターにお問い合わせください。

入会金および授業料

■入会金と在籍区分

¥16,500（税込）

年間または学期の講座（一部の講座を除く）をお申し込みになる方は、授業料の他に入会金のお支払いが必要になります。

お申し込み後は、「代ゼミ中学・高校メイト会員」「代ゼミ高卒メイト会員」として登録されます。
※2023年度内有効

入会時お申し込み講座	入会金	2023年度在籍区分
2023学期講座／2023速習学期講座	入会金あり	中学・高校メイト会員または高卒メイト会員
上記講座以外	入会金なし	講習会・セミナーメイト生

注意

入会手続の際には氏名・学年等を正しくお申し出ください。
氏名・年齢等を偽って手続きをすることはできません。

■授業料

授業料については、受講ご希望講座案内書等の授業料ページでご確認ください。
なお、仙台教育センターは講座案内書内の「月謝制講座」は現在は受付をしておりません。

■入会金の免除について

下記に該当する方は、入会金の全額を免除します。

中学・高校メイト会員				
入会金免除対象となる 代ゼミ在籍区分	代ゼミ在籍年度			入会金
	2023年度	2022年度	2021年度	
中学・高校メイト会員	—	○	○	¥0
個別指導スクール生	○	○	○	

高卒メイト会員				
入会金免除対象となる 代ゼミ在籍区分	代ゼミ在籍年度			入会金
	2023年度	2022年度	2021年度	
大学受験科生	—	○	○	¥0
高校メイト会員・高卒メイト会員	—	○	○	
個別指導スクール生	○	○	○	

■会員(中学・高校メイト会員、高卒メイト会員)特典について

- (1) 仙台教育センターの自習室利用や進学アドバイザーによる進学相談を受けることができます。
また、希望等に応じて保護者面談も受けることができます。
- (2) SAPIX YOZEMI GROUP模試の受験料優待（受験会場はお申し込み時にお知らせします）。

■中学・高校メイト会員

対象学年・対象模試		回数	受験料
高1・高2	全国共通テスト模試	年2回	無料
高3	学力テスト（マーク式1回・記述式1回）	年2回	無料
	大学入学共通テスト入試プレ	年2回	
	大学別入試プレテスト	すべて	

■高卒メイト会員

対象模試	回数	受験料(税込)
大学入学共通テスト入試プレ*	年2回	各¥6,200
東大入試プレ、京大入試プレ	年2回	各¥5,200
北大、東北大、名大、阪大、九大、早大、慶大の各入試プレ	年1回	各¥5,200

* 大学入学共通テスト入試プレ受験料にはリスニング用ICプレーヤー利用料含む

- (3) 「代ゼミ個別指導スクール」の入会金を免除します。仙台教育センターが設置する個別指導コース（以下①～③）の入会金（¥16,500）を免除します。

- ① 個別指導医系専門プラチナ
- ② 個別指導プロフェッショナル
- ③ 個別指導カレッジ

■中学・高校メイト会員

特典内容	
学生手帳の交付	代ゼミ中学・高校メイト会員入会時に学生手帳を交付します。
副教材の配付	「新詳日本史」を日本史講座受講者に、「最新世界史図説タペストリー」を世界史講座受講者に交付します。
Microsoft Teamsの利用	Microsoft Teamsのアカウントを付与します。オンラインのチャットやビデオ通話でもスタッフとコミュニケーションを取ることができます。 また、面談やお知らせ配信などで活用する場合があります。
Monoxer(モノグサ)の利用	解いて「憶える」記憶アプリ「Monoxer (モノグサ)」で代ゼミオリジナルの教材をご利用いただくことができます。AIが得意・苦手を把握し、憶えるために最適な問題を自動生成するため、一人では進めづらい単語・漢字などの暗記学習に役立ちます。

■高卒メイト会員

特典内容	
学生手帳の交付	高卒メイト会員入会時に学生手帳を交付します。
副教材の配付	「新詳日本史」を日本史講座受講者に、「最新世界史図説タペストリー」を世界史講座受講者に交付します。
Monoxer (モノグサ) の利用	解いて「憶える」記憶アプリ「Monoxer (モノグサ)」で代ゼミオリジナルの教材をご利用いただくことができます。AIが得意・苦手を把握し、憶えるために最適な問題を自動生成するため、一人では進めづらい単語・漢字などの暗記学習に役立ちます。

料金のお支払い

申し込み手続き時にお渡しする「お支払いのご案内」をご覧ください。銀行・郵便局・指定のコンビニエンスストアから、授業料・所定の入会金(※)を納入してください。

※「お支払いのご案内」に記載されている内容(金額・講座)の変更はできません。

(注) 授業料の収納は、SMBCファイナンスサービス(三井住友グループ)に委託しております。

* 窓口にてクレジットカードでのお支払いいただくことも可能です。

詳細は、SAPIX YOZEMI GROUP仙台教育センター事務局までお問い合わせください。

テキスト交付

授業料の入金確認後、テキスト交付までに3日程度のお時間をいただきます。あらかじめご了承ください。交付の準備が整い次第、ご連絡します。交付は仙台教育センターにて行います。

2023年度サテラインゼミの申込手續完了以後、大学や短大への合格や、やむを得ない理由により受講を辞退される場合は、必ず下記申請期限までに、入会された仙台教育センターへお問い合わせください。なお、以下の内容をあらかじめご確認ください。

※2023年度のサテラインゼミ学期講座（学期申込）、速習学期講座（学期申込）

■2023年4月12日(水)までのお申し出について

● 2023年3月31日(金) 17:00まで
納入された学費（入会金および授業料）の全額をお返しします。

● 2023年4月12日(水) 17:00まで
納入された学費のうち、入会金を除く授業料のみをお返しします。

※受講開始前の講座に限ります。受講開始以後は、関係法令に基づき適正に処理いたします。なお、返金に際し手数料をいただきます。詳細は仙台教育センターにお問い合わせください。

手續方法	(1) 上記申請期限まで、仙台教育センターまでお申し出ください。 (2) お渡しする書類（下表①）にご記入いただき、下表③と合わせてご提出ください。 大学・短大への合格による場合には、合格を証明する書類（下表②）も必要です。 (3) ご返金方法は、下表①にご記入いただいた銀行口座への振り込みとさせていただきます。事務手續の都合上、即日のご返金はできませんので、あらかじめご承知おきください。 ※お申し出の時期により、5月上旬までの振り込みとなる予定です。 ※上記申請期限を過ぎたお申し出や、書類不備の場合は受付できませんのでご注意ください。
必要書類	①本校所定の「受講中止届」※お申し出時にお渡します。 ご本人ご署名・ご捺印、返金振込先銀行・支店名、口座番号、口座の種類、口座名義人などの必要事項を漏れなくご記入ください（口座名義人は原則として、保護者様としてください）。保護者様にもご署名（自署）・ご捺印をお願いいたします。 受講辞退の理由は具体的に記入いただきますよう、お願いいたします。 ②大学・短大への合格を証明する書類（大学・短大への合格による場合は、必ずご提出いただきます） 入学大学・短大*の「合格通知書」「為替領収書」「入学金受領書」「学費受領書」「学生証」「在学証明書」などの大学合格を証明する書類（いずれか一通） *大学・短大とは、文部科学省所管の大学・短大および大学評価・学位授与機構が「大学の学部に対応する教育を行う課程」と認定した大学校を指し、専修学校、各種学校、通信制の大学・学部、外国の大学などは除きます。 ③代ゼミメイトカード、返金希望講座の受講証関係、学生手帳など入会手續時、およびそれ以降にお渡しをしたテキスト・教材などの中で学園が返却を求めるもの

■2023年4月13日(木)以降のお申し出について

授業開講（受講含む）以降に退会する場合は、関係法令にもとづき適正に処理します。
なお、返金に際し手数料をいただきます。

お問い合わせ受付時間・開校時間

■お問い合わせ受付時間 【電話】022-721-0755 【メール】sendai_info@yozemi.ac.jp

- 9:00～19:30（月曜～金曜）
- 9:00～17:00（土曜）

次ページに続く

■受講可能時間(講習会期間以外)

- 9:30～20:00 (月曜～金曜)
- 9:00～17:00 (土曜)

[注意事項]

夏期講習会期間(7月～8月)および冬期直前講習会期間(12月～1月)は、上記と異なる場合があります。

最新のスケジュールは仙台教育センターでご確認ください。

受講上の注意

- 新規申込の方には、代ゼミメイトカードを交付します。代ゼミメイトカードには必ず写真をお貼りください。
- **代ゼミメイトカード・受講証・テキストは随時点検します。登校・受講の際は必ず携帯してください。原則として携帯していない場合は受講できません。**また、代ゼミメイトカードは、講習会・模試のお申し込みや特典を受ける際にも必要となります。
- 代ゼミメイトカード・受講証・テキストは原則として再発行はしませんので、大切に所持してください。
- 代ゼミメイトカード・受講証・テキストを本人以外の名義で取得したり、他人に譲渡・売買・貸与したりすることはできません。また、改ざん、不正使用など当学園が不当と認めた場合は、これを無効として没収します。
- 交通機関の規定により通学定期券の購入ができません。回数券、通勤定期券などをご利用ください。
- 入会手続後に住所変更した場合は、すみやかに校舎までお知らせください。
- 個別ブースの利用方法については、スタッフの指示にしたがってください。
- 担当講師は都合により変更となる場合があります。予めご了承ください。

授業音声の録音

お持ちの録音機器(ICレコーダーなど)に、授業音声の録音ができます。復習にご活用ください。

(注) 録音は各自の復習用としてのみ許可(※)しますが、**録画・撮影は用途を問わず一切禁止です**。発見した場合は直ちに退席いただき、映像を消去します。授業の録音は各自の責任において行うものですので、録音ミスなどへの対応は一切いたしません。録音に失敗した場合は再受講制度をご利用ください。

※録音機器の操作方法についてはお答えしかねます。

※録音はご自身の学習目的に限定するものとします。有償・無償を問わず第三者への収録媒体またはその複製物を譲渡する行為は、当学園に対する著作権侵害行為となります。

後輩・友人紹介制度

2021～2023年度代ゼミ在籍生の方が、初めて代ゼミ在籍生（高卒メイト会員／講習会・セミナーメイト生を除く）になる方をご紹介いただくと、紹介する方、紹介される方の**双方に3,000円分の図書カードを進呈**させていただきます。ぜひ、ご利用ください。

■対象となる方

紹介する方 （2021年度・2022年度・2023年度代ゼミ在籍生） ※講習会・セミナーメイト生、模試メイト生は除きます。	◆大学受験科生 ◆中学・高校メイト会員 ◆高卒メイト会員 ◆個別指導スクール生 ◆造形学校本科生 ◆造形学校メイト生 ◆帰国メイト会員
紹介される方 （2023年度新たに代ゼミに右の区分として入会される方）	◆中学・高校メイト会員 ◆個別指導スクール生 ※2023年度高卒メイト会員／講習会・セミナーメイトになる方は該当しません。 ※2020～2022年度代ゼミ在籍生は該当しません。

[注意事項]

- ※仙台教育センターでお申し込みください。インターネット・電話・FAXでのお申し込みはご利用いただけません。
- ※既に2023年度代ゼミ高校メイト会員への入会がお済みの方は、紹介される方としての特典をご利用いただくことはできません。追加講座をお申し込みの場合もご利用いただけません。
- ※「代ゼミ高校メイト会員」入会対象でない講座（1ページ参照）のお申し込みにはご利用いただけません。
- ※兄弟・姉妹のご紹介にもご利用いただけます。
- ※図書カードは、紹介する方と紹介される方の双方に、仙台教育センターで進呈します。
- ※紹介される方としての後輩・友人紹介制度の特典のご利用は、1回のみに限らせていただきます。

入会における個人情報の取り扱いについて

お申込に際してご記入いただきました氏名・住所等の個人情報は、厳重に取り扱い、以下に提示する利用目的にて使用させていただきます。

利用目的

- ① 皆様に対する緊急連絡等のための名簿作成、及びクラス編成、進学相談並びに進学指導等授業運営のため
- ② 当学園、若しくは当学園が委託した第三者が企画・主催する各種行事その他のご案内のため、若しくは各種調査等のご依頼のため
- ③ インターネット、電話等で案内書等の請求をされた方に対して、当該案内書等の到着確認のため
- ④ 皆様の在籍または出身高校からの要望に基づき、当学園が作成した進路指導用資料を提供するため
- ⑤ 大学合格体験記の掲載または大学合格校の掲示、及び模擬試験成績優秀者として当該模試データブックの掲載または掲示のため
- ⑥ 個人を特定できない方法・表記を用いた進学情報資料作成のため

当学園が取り扱う皆様の個人情報に関するお問い合わせ先

当学園本部校個人情報取扱管理責任者（法務部本部長）、若しくは当学園各校舎個人情報取扱責任者（各校舎事務局長）
 電話:03-3379-5221（大代表）、若しくは在籍各校舎